STUDIA CULTURAE ISLAMICAE No.88

ISBN 978-4-87297-986-2

3.

شنجاڭ ۋە پەرغاندا تېپىلغان
مازار ھۆججەتلىرى
(فاكسىمىل)

Синьцзян ва Фарғонада топилган
мозор ҳужжатлари
(Факсимиле)

تۈزگۈچىلەر:

ئاشىربەك مۇمىنوۋ

نادىربەك ئابدۇل ئەھەتوۋ

كاۋاخارا يايوئى

توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۇنىۋېرسىتېتى
ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنستىتۇتى 2007

Тузувчилар:

Аширбек Мўминов

Нодирбек Абдулаҳатов

Кавахара Яёи

Токио чет тиллари университети,
Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти 2007

ISBN 978-4-87297-986-2

STUDIA CULTURAE ISLAMICAE No.88

新疆およびフェルガナのマザール文書（影印）

3.

Mazar Documents
from Xinjiang and Ferghana
(FACSIMILE)

アシルベク・ムミノフ
ナーディルベク・アブドゥルアハトフ
河原弥生（編）

Edited by

Ashirbek Muminov
Nadirbek Abdulahatov
Kawahara Yayoi

Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa
Tokyo University of Foreign Studies 2007

STUDIA CULTURAE ISLAMICAE No.88

新疆およびフェルガナのマザール文書

（影　印）

Mazar Documents from Xinjiang and Ferghana

(Facsimile)

Синьцзян ва Фарғонада топилган мозор ҳужжатлари

(Факсимиле)

شىنجاڭ ۋە پەرغانىدا تېپىلغان مازار ھۆججەتلىرى

(فاكسىمىل)

- 3 -

アシルベク・ムミノフ　ナーディルベク・アブドゥルアハトフ　河原弥生　(編)

Edited by: **ASHIRBEK MUMINOV NADIRBEK ABDULAHATOV KAWAHARA YAYOI**

Тузувчилар: **Аширбек Мўминов Нодирбек Абдулаҳатов Каваҳара Яёи**

تۈزگۈچىلەر: ئاشىربەك مۇمىنوۋ نادىربەك ئابدۇل ئەھەتوۋ كاۋاخارا يايوئى

東京外国語大学　アジア・アフリカ言語文化研究所
Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies
Токио чет тиллари университети, Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти
توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۇنىۋېرسىتېتى ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنىستىتۇتى

2007

Cover photo by Kawahara Yayoi
Hazrat Ayyub Mazar, Qyrghyzstan 2003.

STUDIA CULTURAE ISLAMICAE 88.

Mazar Documents from Xinjiang and Ferghana (Facsimile) 3.

Edited by Ashirbek MUMINOV Nodirbek ABDULAHATOV KAWAHARA Yayoi
Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies
December 2007

Ислом маданияти тадқиқот мажмуаси 88.

Синьцзян ва Фаргонада топилган мозор хужжатлари (Факсимиле) 3.

Тузувчилар: Аширбек Мўминов Нодирбек Абдулаҳатов Кавахара Яёи
Токио чет тиллари университети, Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти
декабрь 2007

ئىسلام مەدەنىيىتى تەتقىقات مەجمۇئەسى- 88.

شىنجاڭ ۋە پەرغانىدا تېپىلغان مازار ھۆججەتلىرى(فاكسىمىل) 3.

تۈزگۈچىلەر: ئاشىربەك مۇمىنوۋ نادىربەك ئابدۇل ئەھەتوۋ كاۋاخارا يايوئى

توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۇنىۋېرسىتېتى ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنىستىتۇتى

دېكابىر 2007

ISBN 978-4-87297-986-2

Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa
Tokyo University of Foreign Studies
3-11-1 Asahi-cho, Fuchu-shi, Tokyo 183-8534 JAPAN
http://www.aa.tufs.ac.jp
editcom@aa.tufs.ac.jp

Tomb of Hazrat Ayyub in Jalalabad (Photo by Y. Kawahara)

Mazar of Lutf Allah Chusti in Chust (Photo by Y. Kawahara)

Kushki Turkan mazar in Turghaq village (Photo by Y. Kawahara)

Bulamugh mazar in Turghaq village (Photo by Y. Kawahara)

目　次 Contents Мундарижа مۇندەرىجە

はじめに 1

フェルガナ盆地のマザール文書 3

Introduction 15

Documents discovered in the Ferghana Valley 17

Муқаддима 29

Фарғона водийсида топилган ҳужжатлар 31

پەرغانە ۋادىسىدا تېپىلغان ھۆججەتلەر 56

كىرىش سۆز 58

影印 Facsimile Факсимиле فاكسىمىل 59-234

はじめに

アシルベク・ムミノフ

中央アジアにおいて、公立あるいは私設の図書館に所蔵されている写本史料は、主に宮廷やマドラサのコレクションから集められたものであることは周知の事実である。このため、それらの史料は、宗教関係に関しては、大抵の場合、「理論的な」「学問的イスラーム」について情報を提供するものである。他の環境、「大衆的な」「民衆イスラーム」についての歴史資料は、聖地（カダムジャー、廟など）の周辺に集まっており、とりわけ文書や写本等の史料は重要な意味を持っている。

これらの史料からは、地元住民の宗教生活についての貴重な情報を得ることができる。これらの史料には、特定の聖地の歴史、そこを管理する一族（シャイフ、ホージャ、チラークチ（蝋燭灯し人））に関わる文書：シャジャラ（系譜書）、ワクフ・ナーマ、ヤルリク、証書、参詣の作法が示されたリサーラなどが含まれている。また、社会生活の他の分野に関する情報も多く含んでいる。この種の史料は、発見、複写が困難であるため、長らく学界に知られてこなかった。しかし、これらの史料は、現在、様々な人々のもとで、不適切な条件下で所蔵されており、散逸の危機に瀕していると言わざるを得ないため、我々はこれらの史料を影印の形で出版する次第である。

本集は、アシルベク・ムミノフ（イスラーム学、歴史学：カザフスタン共和国教育研究省R.B.スレイメノフ名称東洋学研究所副所長）、ナーディルベク・アブドゥルアハトフ（歴史学：考古学：ウズベキスタン共和国フェルガナ州文化遺産保護利用局研究員）、及び河原弥生（歴史学：日本学術振興会特別研究員）の三者による共同編集である。

本集で紹介する文書群は、フェルガナ盆地の重要な宗教の中心地、ジャラールアーバード（預言者アイユーブ）、アンディジャン（アブド・アッラー・マダニーの子孫）、フジャンド、シャーヒマルダーンに関連する情報を包含している。この種の文書は部分的に研究されてきた。例えば、カラスカンのサイイドたちに関する専論が挙げられよう[1]。法的文書を作成するための根拠として、様々な家系の血統が意味を持ったことが知られている。しかし、フェルガナ盆地の聖なる家系の研究は緒に就いたばかりである[2]。

本集における文書群の多くは、トヨタ財団助成研究プログラム「新疆・フェルガナ両地域におけるマザール文書の調査・集成・研究」と題された課題研究において、2006年に行われた現地調査で

---

[1] Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 181 б.

[2] Жўрахон Авлиёхон, *Мовароуннаҳр саййидлари*, Жалолобод, 1995; A. Muminov, M. Szuppe, Un document généalogique (nasab-nama) d'une famille de Hwaja Yasawi dans le Khanat de Kokand (XIXe S.), *Eurasian Studies*, № 1 (2002), pp.1-35; Кавахара Я., Офок хожанинг ўғли Хожа Ҳасан шажараси ҳақида, *Шарқшунослик*, № 12, Тошкент, 2004, 89-103 б.

発見されたものであるが、なかには、(財)なら・シルクロード博記念国際交流財団シルクロード学研究センターの課題研究「中央アジアのイスラーム聖地の研究：フェルガナ盆地を中心に」として、2004-2005年に行われた現地調査で発見された文書も含まれている。

現地調査で文書を発見するに際して、ヌーマンジャーン・ガッファーロフ氏（タジク国立法学・ビジネス・政治大学助教授）、ナズィーラハーン・サイイドアフメドヴァ氏（フェルガナ州立郷土博物館H.H.ニヤーズィー名称シャーヒマルダーン支部学芸員）、サービルハーン・マスタノフ氏（カッタケナガス村在住）らの惜しみない協力を得た。また、本書のウイグル語、英語への翻訳にあたり、ムカイダイス氏、トーマス・ハヨズ氏の協力を得た。本書の出版に当たってはトヨタ財団の助成を得た。ここに記して謝意を表したい。

フェルガナ盆地のマザール文書

預言者アイユーブに関する文書群

預言者アイユーブのマザールは、クルグズスタン共和国ジャラールアーバード州ジャラールアーバード市近郊にある。伝承によると、このマザールには、預言者アイユーブとその妻ビービー・ラヒーマが埋葬されていると言われている[1]。このマザールは地元住民の間ではよく知られており、主な参詣対象としては、揺りかごの形をした石と泉が挙げられる[2]。伝説によると、蚕は預言者アイユーブの遺体に発生した虫に由来する。このため、預言者アイユーブは、養蚕業者や絹織物業者たちの守護者と見なされており、彼の子孫たちは養蚕業や絹織物業に従事する人々から寄進物を受け取ってきた[3]。マルギラン市で発見された文書群は、預言者アイユーブとその子孫、そして彼らの社会で果たした役割に関して貴重な情報を提供している。

所蔵者：ナズィーラハーン・アタバーエヴァ氏（1936年生）
ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市グンバズ・マハッラ在住

文書：

WT-HA-01: 1710 x 27cm

長い巻き物の状態で保管された系譜書。1300年ムハッラム月/1882年11-12月に筆写された。本文書では、預言者アイユーブの子孫であるサイイド・マフムード・ハーン・アタが、預言者ムハンマドの娘婿のアリーの息子、イマーム・ムハンマド・ハナフィーヤの28代目の子孫にもあたり、母方ではイマーム・フサインの29代目の子孫にあたることが証明されている。このため、他の諸文書では、サイイド・マフムード・ハーンは、イマーム・ムハンマド・ハナフィーヤ、ブルハーン・アッディーン・クルチ、マフドゥーミ・アァザムの子孫としても認められている。この系譜書のもう一つの歴史的意義は、8世紀初頭にマルギランで殺されたシャー・マンスール・イブン・ムハンマド・イブン・アルハナフィーヤのマザールと、マルギランにおけるその子孫たちに関する情報を含んでいることである。また、この系譜書では、預言者アイユーブに関する記述以外に、預言者ムハンマドの教友たちや、四人の友、すなわちアブー・バクル、ウマル、ウスマーン、アリー・イブン・アビー・ターリブらの活動や、その子孫たちについての記述もある。印章148点。

---

[1] Рождественский М., Хазретъ-Аюбские теплые воды, *Ежегодникъ Ферганской области*, томъ I, выпуск 1902 года, Новый Маргелан, 1902, стр. 68.

[2] Абрамзон С.М., Рождение и детство киргизского ребенка, *Сборник Музея антропологии и этнографии*, XII, Москва–Ленинград: Наука, 1949, стр. 88.

[3] Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 100 б.

WT-HA-02: 19.5 x 12 cm
要請状：ユースフ・ホージャのタルハン地に関する要請状。
WT-HA-03: 27.5 x 32.3 cm
ファトワー：イーシャーン・ユースフ・ホージャに発行された証書に関する法的意見。印章2点。
WT-HA-04: 19 x 10 cm
書簡：預言者アイユーブに対してなされた寄進物を、その子孫に与えることについて、マルギランの養蚕業者たちに宛てて書かれた書簡。
WT-HA-05: 34.9 x 44.5 cm
ファトワー：イーシャーン・カーズィー・ホージャの息子、ムッラー・ムハンマド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫であることを証明するもの。印章7点。
WT-HA-06: 17 x 22.1 cm
証明書：1304年シャッワール月/1887年6-7月に、ムッラー・ミール・サイイド・アリー・ホージャが、イマーム・ムハンマド・イブン・ハナフィーヤと預言者アイユーブの子孫であることを認める証明書。
WT-HA-07: 22.3 x 16.5 cm
書簡：1304年シャッワール月/1887年6-7月に、全養蚕業者に宛てて、ムハンマド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。裏側に印章4点。
WT-HA-08: 17.5 x 11cm
書簡：1304/1886-1887年に、村の長老たちに宛てて、ムッラー・ミール・サイイド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫として養蚕業者たちから寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。裏側に印章2点。
WT-HA-09: 44.2 x 11.1 cm
書簡：預言者アイユーブの子孫であるムッラー・ミール・サイイド・アリー・ホージャが、養蚕業者たちから寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。
WT-HA-10: 27.2 x 17.6 cm
書簡：コーカンドの絹織物業者のアクサカルに宛てて、シャイフ・ナースィル・アッディーンの孫、ミール・サイイド・ムハンマド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。
WT-HA-11: 17.3 x 26 cm
要請状：1320年ラマザーン月/1902年12月に、ムッラー・ミール・サイイド・アリー・ホージャが、預言者アイユーブの子孫であることを裁判官に示した要請状。
WT-HA-12: 19 x 20.8 cm
証書：1330年ジュマーダーII月/1912年5-6月に、ブズルク村の一区画の土地を、クトゥビー・ホージャが、ムハンマド・アリー・ハーンの息子、サイイド・マフムード・ハーンに売却したことに関するもの。
WT-HA-13: 16.6 x 26 cm
要請状：マルギランのミール・サイイド・アリー・ホージャの息子、マフムード・ハーンからコー

カンド革命委員会に、寄進物を受け取るための援助を求めて書かれたもの。

WT-HA-14: 20.8 x 16.4 cm

書簡：1337 年シャッワール月/1918 年 7-8 月に、チュストの絹市場のアクサカルに宛てて、マルギランの絹市場のアクサカルから、マルギランのサイイド・ムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイイド・マフムード・ハーンが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。印章 1 点。

WT-HA-15: 20.8 x 16.5 cm

書簡：1337 年シャッワール月/1918 年 6-7 月に、コーカンド市の絹市場のアクサカルに宛てて、マルギランの絹市場のアクサカルから、マルギランのムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイイド・マフムードが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。印章 1 点。

WT-HA-16: 20.8 x 16.5 cm

書簡：1337 年シャッワール月/1918 年 6-7 月に、アンディジャン市の絹市場のアクサカルに宛てて、マルギランの絹市場のアクサカルから、マルギランのムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイイド・マフムード・ハーンが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取る援助を求めた書簡。印章 1 点。

WT-HA-17: 22.1 x 17.5 cm

書簡：マルギランの絹市場における絹糸紡績業者と絹織物業者のアクサカルに宛てて、ジャラールアーバードのカーディーから、ムッラー・ミール・サイイド・ムハンマド・アリー・ホージャの息子、マフムード・ハーンが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。印章 2 点。

WT-HA-18: 22.2 x 17.7 cm

書簡：マルギランの絹糸紡績業者たちに宛てて、ムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイイド・マフムード・ハーン・トラが、預言者アイユーブの子孫として寄進物を受け取るための援助を求めた書簡。印章 1 点。

WT-HA-19: 22.2 x 27.5 cm

書簡：クスタコズ州のアクサカルとアミーンたちに宛てて、預言者アイユーブとマフドゥーミ・アァザムの子孫であるサイイド・マフムード・ハーン・トラムが寄進物を受け取るための援助を与えるよう求めた書簡。印章 1 点。

WT-HA-20: 62.5 x 51.7 cm

ファトワー：1340 年シャッワール月/1922 年 5-6 月に発行された、ムハンマド・アリー・ホージャの息子、サイイド・マフムード・ハーンが、預言者アイユーブの子孫であることに関する法的意見。印章 16 点。

WT-HA-21: 17 x 21.3 cm

証書：1341 年ムハッラム月/1922 年 8-9 月に、カルアチャ村のムハンマド・サーリフ・ハーッジーの一区画の土地を、サイイド・マフムード・ホージャ・マルギラーニーに売却したことに関するもの。印章 1 点。

WT-HA-22: 22.1 x 17.6 cm
一覧表：寄進物が徴収される市場の一覧。
WT-HA-23: 17.8 x 11.2 cm
一覧表：寄進物が徴収される市場の一覧。

（ナーディルベク・アブドゥルアハトフ、アシルベク・ムミノフ）

アンディジャンで発見された、アブド・アッラー・マダニーの子孫である フサイン系サイイドたちの系譜書

所蔵者：ナスルッラーハーン・ハサノフ氏（1938 年生）
ウズベキスタン共和国アンディジャン州アフンババエフ市在住

この文書は、本シリーズ第 1 集で出版されたクタイバ・イブン・ムスリムのマザールに関係する諸文書[4]とともに保管されてきた。このコレクションの残る全ての文書はハサノフ氏の父から遺産として受け継がれたものであるが、本文書のみ、母から受け継がれたものである。

文書：
WT-MA-01: 454 x 31 cm
1326/1908-1909 年に書かれた。本文は大きく三部分からなる。1)序文、2)系譜、3)サイイドに関するハディースやファトワーの抜粋。系譜で述べられている最後の人物は、ホージャの渾名を持つアッサイイド・マフムードである。彼は 794/1391-1392 年にマディーナからアンディジャンに移住してきた、「ハイラーン・ワリー」という渾名を持つ預言者ムハンマドの子孫、アッサイイド・アブド・アッラー・マダニー・スンマ（後に）・アンディジャーニーの子孫であることが証明されている。

（アシルベク・ムミノフ）

マルギランで発見されたアブド・アッラー・マダニーの子孫である サイイドたちの系譜書

所蔵者：マウルーダ・サッターロヴァ氏（1951 年生）
ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市ウヴァイスィー・マハッラ在住

所蔵者によると、この文書は、もともとマルギランの住民であった母から遺産として受け継いだ。所蔵者の 6 代前の先祖であるイーシャーン・ジャーン・ホージャは、シャーヒマルダーンで活動し、そこに埋葬されている。彼女は、シャーヒマルダーンにも親戚があると聞いているが、往来はないという。本系譜は、後述するシャーヒマルダーンの系譜と途中までが一致する。

---

[4] 菅原純、河原弥生（編）『新疆およびフェルガナのマザール文書（影印）』第 1 集、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所、2006 年、7-9、70-112（影印）頁。

文書：

WT-MM-01: 280 x 30.3 cm

1333年ラジャブ月13日/1915年5月27日に作成された。本文は大きく三部分からなる。1)序文、2)サイイドの系譜、3)サイイドに関するハディースやファトワーの集成。系譜で述べられている最後の人物は、サイイド・ヌール・アッディーン・ホージャ・イブン・サイイド・イーシャーン・ジャーン・ホージャである。この一族が、サイイド・アブド・アッラー・マダニー・アンディジャーニーの子孫であることが証明されている。印章19点。

（アシルベク・ムミノフ）

シャーヒマルダーンで発見されたアブド・アッラー・マダニーの子孫であるサイイドたちの系譜書

所蔵者：エルキン・サイイドアリーポフ氏（1964年生）
ウズベキスタン共和国フェルガナ州フェルガナ郡シャーヒマルダーン村在住

文書：

WT-MS-01: 302 x 29.5 cm

1332年ジュマーダーII月2日/1914年4月28日に作成された。本文は大きく三部分からなる。1)序文、2)アーダムから始まるサイイドの系譜、3)サイイドに関するハディースやファトワーの抜粋。系譜で述べられている最後の人物は、サイイド・シャー・アンジュマン・ホージャ・イブン・サイイド・ハーリク・ホージャとその弟のサイイド・ブズルグ・ホージャである。この一族が、サイイド・アブド・アッラー・マダニー・スンマ・アンディジャーニーの子孫であることが証明されている。印章25点。

（アシルベク・ムミノフ）

アルトゥアリクで発見されたアブド・アッラー・マダニーの子孫であるサイイドたちの系譜書

所蔵者：トラハーン・ハールマトフ氏（1930年生）
ウズベキスタン共和国フェルガナ州アルトゥアリク郡チナールタギ通り在住

文書：

WT-MO-01: 89 x 25 cm

ザーキル・ホージャ・イーシャーン・イブン・ファイズ・アッラー・ホージャ・イーシャーンの要請により、古い系譜書より、1262年ジュマーダーI月/1846年5-6月に作成された写し。

WT-MO-02: 202 x 26 cm
イーシャーン・ホージャ・イブン・アサド・アッラー・ホージャ・イーシャーンに対して、1266年シャァバーン月/1850年6-7月に発行された系譜書。印章8点。
WT-MO-03: 217.5 x 27.5 cm
スルターン・ホージャ・イブン・ホージャ・イーシャーンの系譜を証明する目的で、素人の筆跡で作成された系譜書の写し。

(アシルベク・ムミノフ)

フジャンドのサイイドの子孫に関する文書群

所蔵者：アブドゥルアリー・クルバーノフ氏（1953年生）
タジキスタン共和国フジャンド市シャルク通り在住
彼の母はトラ・パードシャー・ハーン・ビント・ミールザー・イーシャーン・ハーンである。一家に伝わる伝承によると、ミールザー・イーシャーン・ハーンの父は有名なスーフィーだったという。

文書：
WT-XS-01: 35 x 26.5 cm
テュルク語。フジャンドのシャリーア裁判官、カーズィー・ハーン・ダームラーの息子、ムッラー・サイイド・バーキー・ダームラーから発行されたもの。何人かのコーカンドのハーンたちの発行した古いヤルリク、イナーヤトナーマ、ムバーラクナーマや、証書などに基づいて、ミールザー・シャムス・アッディーンの息子、ミールザー・イーシャーン・ハーン（1928年没）は、父方でサイイド・フサイニー、サイイド・グリ・スルヒー、シャイフ・マスリハト/ムサッリフ・アッディーン、シャイフ・マァルーフの子孫であること、また、母方では、ウヴァイス・カラニーの子孫であることが証明されている。1343年ラジャブ月1日/1925年1月27日作成。
WT-XS-02: 30.4 x 41.8 cm
上述の文書のペルシア語への翻訳。翻訳者はムラーディー・タージーバーエフ。1417年ズー・アルヒッジャ月7日/1997年4月15日翻訳。

(アシルベク・ムミノフ)

シャイフ・ハーヴァンディ・タフールに関する文書群

所蔵者：ヒクマトアイ・マジードヴァ（1962年生、WT-XT-01）及び、その父、アブドゥルアズィーズ・マジードフ（1929年生、WT-XT-02, 03, 04, 05, 06, 07）
タジキスタン共和国フジャンド市レーニン通り在住

文書：

WT-XT-01: 23.8 x 26.7 cm

先祖から受け継いだ財産が、後見人の権限に移ることに関して 1263 年ムハッラム月/1846 年 12 月-1847 年 1 月に発行されたフクム。印章 10 点。

WT-XT-02: 16 x 30 cm

遺産として受け継いだ財産を売却することに関して、1266 年ジュマーダーII 月/1850 年 4-5 月に作成された文書。印章 3 点。

WT-XT-03a: 20.9 x 22 cm

財産の所有者に保護者をつけることに関して、1264 年ジュマーダーI 月/1848 年 4-5 月に発行されたフクム。印章 4 点。

裏側（WT-XT-03b）：

遺言された財産の請求に関するフクム。1267 年シャッワール月/1851 年 7-8 月発行。印章 2 点。

WT-XT-04a: 15.4 x 27.3 cm

遺産に関する主張の書簡。1270 年ジュマーダーI 月/1854 年 1-2 月に発行された。印章 3 点。

裏側（WT-XT-04b）：

遺産の主張に関するファトワー。

WT-XT-05: 142 x 26.2 cm

遺産の請求をするための要請状（マフダル）。証明のため、シャイフ・ハーヴァンディ・タフールの子孫の系譜が書かれている。請求が書かれた時期は 1331 年ラビーI 月/1912 年 2-3 月、意見が受け入れられた時期は 1335 年ズー・アルヒッジャ月/1917 年 9-10 月。印章 23 点。

（アシルベク・ムミノフ）

クーシュキ・トゥルカーン・マザール、ブラームグ・マザール、シャー・アリー・ムカッダム・マザールに関する文書群

所蔵者：ヌーリッディーンホジャ・ウルグホジャエフ氏（1923 年生）
ウズベキスタン共和国フェルガナ州ウチコプリク郡ヤイルマ村在住

ウチコプリク郡トゥルガク村には、クーシュキ・トゥルカーン、ブラームグというマザールがある。これらのマザールの由来は不明であるが、発見された文書群によると、クーシュキ・トゥルカーン・マザールは、マシュハド・アズィーズラル・マザールとも呼ばれていたこと、これらのマザールの他に、シャー・アリー・ムカッダムというマザールも存在したこと、この 3 つのマザールでは、コーカンド・ハーン国初期より、ミール・サイイド・アリー・ホージャ（WT-KT-16）、その息子のシャー・スルターン（WT-KT-04, 05, 06）、その息子のシャー・ユースフ（WT-KT-07, 08, 17, 19）、その息子のアウリヤー・ホージャ（WT-KT-11, 12）、その息子のウルグ・ホージャ（WT-KT-13, 14, 15）らが、ムタワッリーを勤めたことが明らかである。この文書群の所蔵者であるヌーリッディーンホジャ・ウルグホジャエフ氏は、文書中のウルグ・ホージャの孫にあたる。

文書：

WT-KT-01: 99 x 20 cm

系譜書：本文書の前半は、ホージャ・サーディクの系譜であり、後半は、ホージャ・アミール・アーラム・アッディーン・マルギナーニーの子孫の系譜である。前半には、ウバイド・アッラー・バハードゥル・ハーンの印章と、ムハンマド・イスファンディヤール・バハードゥル・ハーンの印章が2度押されている。後半においては、両者の印章が1度ずつ押されている。

WT-KT-02: 15 x 23 cm

ヤルリク：ムハンマド・フダーヤール・ディーヴァーンベギから、シャー・サーリフ・ホージャをムタワッリーに任命するヤルリク。裏側に印章1点。

WT-KT-03: 18 x 25 cm

ヤルリク：4人のアタリクから1141/1728-1729年に発行された、シャー・ウマル・シャーの息子のホージャ・アミール・シャーを諸税から免除するヤルリク。4人のアタリクの印章が押されている。

WT-KT-04: 38.5 x 20.5 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーンのウマル・ハーン（1809-1822）から1226年ラビーI月/1811年3-4月にシャー・スルターンを、シャー・ホージャ・アリー・ムカッダムのマザールにムタワッリーとして任命し、諸税から免除するヤルリク。ウマル・ハーンの印章が押されている。

WT-KT-05: 40.5 x 31.3 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーン、ウマル・ハーンの統治期に、ムハンマド・アリー・トラから、1228/1813年にシャー・スルターン・ホージャを、マシュハド・アズィーズラル、すなわち、ホージャ・トゥルカーン猊下のマザールにムタワッリーとして任命する任命状。ムハンマド・アリー・トラの印章が押されている。

WT-KT-06: 25 x 30 cm

証書：1231年ラジャブ月/1816年5-6月に、トゥルガク村のクーシュキ・トゥルカーン・マザールの内部にある、エルナザルの一区画の土地を、ミール・サイイド・アリー・ホージャの息子のシャー・スルターン・ホージャに売却したことに関する証書。印章6点。

WT-KT-07: 16 x 26 cm

フクム：1253年ジュマーダーI月/1837年8-9月に発行された、グジュダーン（？）地区のシャー・アリー・ムカッダム・マザールの管理に関するフクム。印章13点。

WT-KT-08: 40 x 27.5 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーンのシェール・アリー・ハーン（1842-1845）から、1258/1842-1843年にシャー・ユースフ・ホージャをウラクの職に任命するヤルリク。シェール・アリー・ハーンの印章が押されている。

WT-KT-09: 26 x 15 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーンのフダーヤール・ハーン（1845-1858, 1862-1863, 1865-1875）から、1270/1853-1854年に発行された、クーチ・トゥルカーン猊下のマザールで金曜礼拝を行うことに関するヤルリク。フダーヤール・ハーンの印章が押されている。

WT-KT-10: 40 x 27.5 cm

ヤルリク：コーカンド・ハーンのマッラ・ハーン（1858-1862）から、1275年ラジャブ月/1859年

2-3月に、シャー・ユーヌス・ホージャ、ブルハーン・ホージャを、マシュハド・アズィーズラル、すなわちホージャ・トゥルカーン祝下のマザールにムタワッリーに任命するヤルリク。裏側にマッラ・ハーンの印章が押されている。

WT-KT-11: 17.5 x 22 cm

証書：1298年ラジャブ月/1881年5-6月に、シャー・ユースフ・ホージャの息子のアウリヤー・ホージャの一区画の土地を、姉妹のベギム・パードシャーに売却したことに関する証書。印章2点。

WT-KT-12: 17.5 x 22 cm

テュルク語の証書：1314年シャァバーン月24日/1897年1月27日に、イーシャーン・シャー・ユースフ・ホージャの息子のアウリヤー・ホージャが、トゥルガク村の一区画の土地を自分の息子のユースフ・ホージャに売却したことに関する証書。印章2点。

WT-KT-13: 17.5 x 22 cm

テュルク語の証書：1315年シャッワール月18日/1898年1月11日に、アウリヤー・ホージャの息子のユースフ・ホージャの、ビビ・ウバイダに属する一区画の土地を、アウリヤー・ホージャの息子のウルグ・ホージャに売却したことに関する証書。印章2点。

WT-KT-14: 18.5 x 22 cm

テュルク語の証書：1316年ラジャブ月25日/1898年12月9日に、シャー・ユースフ・ホージャの息子のアウリヤー・ホージャが、トゥルガク村のクーチ・トゥルカーン・アズィーズラルにおける一区画の土地を、自分の息子のウルグ・ホージャに売却したことに関する証書。印章2点。

WT-KT-15: 17.5 x 22.5 cm

テュルク語の証書：1344年ズー・アルヒッジャ月25日/1926日7月5日に、マンスール・ホージャが、トゥルガク村の一区画の土地を、アウリヤー・ホージャの息子、ウルグ・ホージャに売却したことに関する証書。印章1点。

WT-KT-16: 17.5 x 22.5 cm

ファトワー：シャー・カラーン・シャーの子孫である、アミール・サイイド・アリー・ホージャとシャー・ウマル・シャイフが、ホージャ・アリー・ムカッダム、ホージャ・ブラームグ、ホージャ・トゥルカーンのマザールにおけるワクフ地からの収穫を受け取ることに関する法的意見。印章4点。

WT-KT-17: 20 x 33 cm

ファトワー：シャー・ユースフ・ホージャを、シャー・アリー・ムカッダムの子孫として、ムタワッリーに任命することに関する法的意見。印章7点。

WT-KT-18: 24 x 26.2 cm

ファトワー：シャイフたちが寄進物を受け取ることに関する法的意見。印章1点。

WT-KT-19: 29 x 17.5 cm

ファトワー：シャー・ユースフ・ホージャ、シャー・ユーヌス・ホージャ、ダダ・ホージャ、及びシャー・ホージャが、アズィーザ・バーヌーとマザールの収益に関して争ってきたことに関する法的意見。印章5点。

WT-KT-20: 207.5 x 21.5 cm

ハディース：シャー・ムハンマド・パールスィーンに関するハディース。

（河原弥生）

チュストのサイイドに関する文書

所蔵者：ハリーマハーン・マァルーフホジャエヴァ氏（1948年生）
ウズベキスタン共和国フェルガナ州ウズベキスタン郡ベシュカバ村在住

文書：
WT-CS-01: 390 x 30 cm
この文書は本シリーズの第1集に収録した、カラヤズィ・バーバー・マザールに関係する文書群[5]とともに保管されてきた。この系譜では、父方ではフサイン系の、母方ではルトゥフ・アッラー・チュスティー（979/1571年没）の子孫であるサイイドたちの系譜が証明されている。印章50点以上。
（アシルベク・ムミノフ）

ビービー・ラービアのマナーキブ

所蔵者：ヤークートハーン・アフラーロヴァ（1962年生）
ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市ジョラハン・スルタノフ通り在住

文書：
WT-BR-01: 99.5 x 63.8 cm
マナーキブ：19世紀にマルギランで暮らした著名な女性スーフィー、ビービー・ラービアの人生について伝える文書。本文書によると、ビービー・ラービアはナクシュバンディー教団とカーディリーヤ教団のメンバーの一人だった。本文書では、彼女はイスラーム世界で、「ラービア」の名で知られる4人の女性の一人と見なされている。
（ナーディルベク・アブドゥルアハトフ）

イブラーヒーム・フジャンディーの系譜書

所蔵者：ターヒル・イーシャーン・マフムードフ（1957年生）
ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市ウヴァイスィー・マハッラ在住

文書：
WT-IX-01: 157 x 21.2 cm
系譜書：巻き物状の文書。系譜書ではイブラーヒーム・フジャンディーが、アリーの20代目の子孫

[5] 菅原純、河原弥生（編）『新疆およびフェルガナのマザール文書（影印）』第1集、東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所、2006年、9-11、60-69（影印）頁。

にあたることが示されている。また、イブラーヒーム・フジャンディーの子孫として38人の名が挙がっている。印章14点。

（ナーディルベク・アブドゥルアハトフ）

ダーウード・ホージャ・イーシャーンとその子孫に関する文書群

マザールの所在地：ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市グンバズ・マハッラ

マザールの由来：このマザールはスーフィー教団の著名なメンバーでもある学者アブー・アブド・アッラー・ムハンマド・アリー・アッテルミズィー（9世紀末没）、すなわちアルハキーム・アッテルミズィーの子孫の一人、サイイド・ダーウード・ホージャ・イーシャーンが埋葬されている。コーカンド・ハーン国の支配者の一人、ナルボタ・ビー（1769-1799）から発行されたヤルリクによると、ナクシュバンディー教団のシャイフの一人であったサイイド・ダーウード・ホージャ・イーシャーンは18世紀後半に活動した[6]。

マザールの現在の状況：伝承によると、ダーウード・ホージャ・イーシャーンのマザールはドーム型の屋根を持っていたという。しかし、その状態は残っていない。現在では、ダーウード・ホージャ・イーシャーンのマザールの墓の上に置かれていた山羊の角が残っているのみである。また、ダーウード・ホージャのマザールの近くには、グンバズ・マスジドという名のモスクがある。伝承によると、このモスクはダーウード・ホージャ・イーシャーンが建築したものだという[7]。

所蔵者：カーズィムハーン・ジョラハーノフ（1976年生）
ウズベキスタン共和国フェルガナ州マルギラン市グンバズ・マハッラ在住

文書：

WT-DX-01: 89.7 x 26.5 cm

系譜書：ムハンマド・アリー・アッテルミズィーの子孫であるダーウード・ホージャ・イーシャーンの系譜書。

WT-DX-02: 22 x 16.4 cm

ヤルリク：アフマド・ホージャを、地税から免除することに関して、ムハンマド・マフムード（?）・バハードゥル・ハーンから発行されたヤルリク。印章1点。

WT-DX-03: 22.3 x 17.5 cm

ヤルリク：1145/1732-1733年に、アフマド・ホージャを、諸税から免除することに関して、コーカンドのハーキム、アブド・アッラヒーム・ビーから発行されたヤルリク。印章1点。

WT-DX-04: 23.8 x 16.5 cm

ヤルリク：1163/1749-1750年に、シャー・ハミード・ホージャを、諸税から免除することに関して、

---

[6] Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 181 б.

[7] インフォーマント：サイイド・ズィヤーブハーンの息子、サイイド・ウスマーンハーン。マルギラン市グンバズ・マハッラ在住。

コーカンドのハーキム、バーバー・ビーから発行されたヤルリク。

WT-DX-05: 22.3 x 17.3 cm

ヤルリク：118(?)/1766-1776年に、ダーウード・ホージャ・イーシャーンを、諸税から免除することに関して、コーカンドのハーキム、イルダナ・ビーから発行されたヤルリク。

WT-DX-06: 40 x 20 cm

ヤルリク：1259/1843-1844年に、アブド・アルカーディル・ホージャとコイチ・ホージャを、地税から免除することに関して、コーカンド・ハーンであるシェール・アリー・ハーンから発行されたヤルリク。印章1点。

WT-DX-07: 15.3 x 9 cm

ヤルリク：1261年ジュマーダーI月/1845年5-6月に、アブド・アルカーディル・ホージャ、コイチ・ホージャ、アフマド・ホージャ、及びイーシャーン・ホージャたちを、タナーブ税から免除することに関して、コーカンド・ハーンから発行されたヤルリク。裏側に印章1点。

WT-DX-08: 39 x 25.5 cm

ヤルリク：1282年ラビーII月/1865年8-9月に、コイチ・ホージャ、アリー・ホージャ、及びイーシャーン・ホージャたちを、タナーバ税から免除することに関して、コーカンド・ハーンから発行されたヤルリク。裏側に印章1点。

WT-DX-09: 26.8 x 14.8 cm

ヤルリク：1283年ジュマーダーI月/1866年9-10月に、コイチ・ホージャ・マルギラーニーとアリー・ホージャたちを、地税から免除することに関して、コーカンド・ハーン、フダーヤール・ハーンの息子、ナスル・アッディーン・ベク（1292-1293/1875-1876）から発行されたヤルリク。印章1点。

WT-DX-10: 25.4 x 17.4 cm

ヤルリク：1290年ラビーII月/1873年5-6月に、コイチ・ホージャを、タナーブ税から免除することに関してコーカンド・ハーン、フダーヤール・ハーンから発行されたヤルリク。

WT-DX-11: 26.1 x 16.9 cm

ヤルリク：1292/1875-1876年に、ホージャ・ジャーン・トラ、アウリヤー・ホージャ、アズィーム・ホージャ、イーシャーン・ホージャ、及びブルハーン・ホージャたちを、地税から免除することに関して、プラト・ハーン[8]から発行されたヤルリク。印章1点。

（ナーディルベク・アブドゥルアハトフ）

---

[8] この文書は、プラト・ハーン・イブン・ムラード・ハーンではなく、プラト・ハーンの名を騙り、1873-1876年にコーカンド・ハーンを宣言した、ハサンの息子、ムッラー・イスハーク（1843-1876年）から発行された。

Introduction

Ashirbek Muminov

It is well known that the manuscripts, which are available in public and private Central Asian libraries, are found mainly in collections pertaining to palaces and madrasas. For this reason, the manuscripts mostly inform us on religious matters from a theoretical and literary perspective. As far as materials on popular Islam are concerned, they are to be found in and around holy places (qadamjas and ziyaratgahs). Among them, especially the written sources are of great importance.

In the above-mentioned sources, one can find valuable information about the religious life of the local population. These documents relate to the history of certain holy places, as well as the families who took care of them (shaykhs, khwajas, lamp-lighters). They consist of genealogies (nasab-namas), waqf deeds (waqf-namas), government decrees (yarliqs), legal documents (wasiqas) and treatises on how to perform pilgrimages. Likewise, these documents provide many facts relating to other aspects of social life. For a long time, these sources were unknown to researchers because it was difficult to gain access to them. At the present time, the mentioned manuscripts are preserved under poor conditions by various people. As these sources are at risk of getting lost, we decided to publish them in facsimile.

This publication was prepared by three authors: Ashirbek Muminov (historian specializing in Islamic history, Deputy-Director of the Institute of Oriental Studies of the Ministry of Education and Science, Republic of Khazakhstan), Nadirbek Abdulahatov (historian, archaeologist and scholar at the Administration for the Preservation of Cultural Monuments of the Ferghana Province, Republic of Uzbekistan) and Kawahara Yayoi (historian and research fellow of the Japan Society for the Promotion of Science).

Basically, the published documents contain information about the important religious centres of the Ferghana Valley, that is Jalalabad (Prophet Hazrat Ayyub), Andijan (the descendants of 'Abdullah Madani), Khujand and Shahimardan. This type of document has been partially studied. To cite an example, there is a particular monograph on the Sayyids of Karaskan[1]. The noble origin of this Sayyid family will serve as the basis for the arrangement of the juridical documents. However, the study of the saintly families of the Ferghana Valley has only just begun[2].

---

[1] Жувонмардиев А., *XVI-XIX асрларда Фарғонада ер-сув масалаларига доир*, Тошкент, 1965.

[2] Жўрахон Авлиёхон, *Мовароуннаҳр саййидлари*, Жалолобод. 1995; A. Muminov, M. Szuppe, Un document généalogique (nasab-nama) d'une famille de Hwaja Yasawi dans le Khanat de Kokand (XIXe S.), *Eurasian Studies*, № 1 (2002), pp. 1-35; Кавахара Я., Офоқ хожанинг ўғли Хожа Ҳасан шажараси ҳақида, *Шарқшунослик*, № 12, Тошкент, 2004, 89-103 б.

The majority of the documents published in this volume were discovered within the context of the "Research Project on Mazar Documents in Xinjiang and Ferghana" during a field trip in the year 2006. However, documents are also included in this book which were found on the occasion of the "Study of Islamic Sacred Places in Central Asia (with a Focus on the Ferghana Valley)", conducted by the "Nara Center for Silk Road Studies", between 2004 and 2005.

We would like to express our deep gratitude to all the people who helped us to search for the documents during our field trips: Nu'manjan Ghaffarov (associate professor at the Tajik State University of Law, Business and Policy), Nazirakhan Sayyidahmedova (scholar at the H.H. Niyaziy Museum in Shahimardan), and Sabirkhan Mastanov (inhabitant of the village of Katta Kenagas). Muqaddas-khan and Thomas Hayoz translated the Uzbek text into Uyghur and English. The present book has been published under the patronage of the "Toyota Foundation".

Documents discovered in the Ferghana Valley

Documents relating to Hazrat Ayyub

The mazar of the Prophet Hazrat Ayyub is located in the Republic of Kyrgyzstan, close to the city of Jalalabad in the Jalalabad Province. According to oral tradition, the Prophet Hazrat Ayyub and his wife Bibi Rahima are buried in the mazar[1]. This place of pilgrimage is famous among the local population and mainly consists of a stone cradle (beshiktash) and springs[2]. Legend has it that a silkworm appeared from the Prophet Ayyub's body. For this reason, the Prophet Ayyub was considered the patron of the silkworm breeding and his descendants received votive offerings from people with this very occupation[3]. In the documents which were found in the city of Marghilan, one can find valuable information about the Prophet Hazrat Ayyub, his descendants and their social position.

Owner: Nazirakhan Atabayeva (born 1936). She currently lives in the Gumbaz neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

Documents:

WT-HA-01: 1710 x 27 cm.

This is a scroll which contains a genealogy. It was copied in Muharram 1300 / November-December 1882. According to this document, Sayyid Mahmud-khan Ata was the 28th descendant of the Prophet Ayyub, and a descendant of Imam Muhammad Hanafiya (the son of Hazrat 'Ali), and from his mother's side, he was said to be the 29th descendant of Imam Husayn. For this reason, Sayyid Mahmud-khan is also recognized as the descendant of Imam Muhammad Hanafiya, Burhan ad-Din Qilich and Makhdum-i A'zam in this document. This genealogy is of historical importance because it contains information about the mazar of Shah Mansur ibn Muhammad ibn al-Hanafiya, who died in Marghilan at the beginning of the 7th century, and about his descendants living in Marghilan. Furthermore, the genealogical document provides us not only with facts about the Prophet Ayyub, but also with information on the lives of the Prophet Muhammad's companions, that is Abu Bakr, 'Umar, 'Usman and 'Ali ibn Abi Talib, and their descendants. The document bears 148 seals.

---

[1] Рождественский М., Хазретъ-Аюбские теплые воды, *Ежегодникъ Ферганской области*, томъ I, выпуск 1902 года, Новый Маргелан, 1902, стр. 68.

[2] Абрамзон С.М., Рождение и детство киргизского ребенка, *Сборник Музея антропологии и этнографии*, XII, Москва–Ленинград: Наука, 1949, стр. 88.

[3] Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 100 б.

WT-HA-02: 19.5 x 12 cm.

Petition: Request in connection with Yusuf-khwaja's tax-exempt land.

WT-HA-03: 27.5 x 32.3 cm.

Fatwa: Legal opinion concerning a deed (wasiqa) given to Ishan Yusuf-khwaja. The document bears 2 seals.

WT-HA-04: 19 x 10 cm.

Letter: Message written to the silk-gatherers of Marghilan about offerings and donations – dedicated to the Prophet Hazrat Ayyub – which were given to his descendants.

WT-HA-05: 34.9 x 44.5 cm.

Fatwa: This legal opinion states that Mulla Muhammad-'Ali-khwaja-ishan, son of Qazi-khwaja, was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears 7 seals.

WT-HA-06: 17 x 22.1 cm.

Letter of confirmation (dalalat-nama): This document, written in Shawwal 1304 / June-July 1887, attests that Mulla Mir Sayyid 'Ali-khwaja was a descendant of Imam Muhammad ibn Hanafiya and the Prophet Hazrat Ayyub.

WT-HA-07: 22.3 x 16.5 cm.

Letter: This is a letter written in Shawwal 1304 / June-July 1887 to all the silk-gatherers, asking them to give votive offerings to Muhammad-'Ali-khwaja, as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The reverse side of the document bears 4 seals.

WT-HA-08: 17.5 x 11 cm.

Letter: This is a letter written in 1304 / 1886-1887 to some village elders. In it, the elders are asked to prompt the silk-gatherers to give votive offerings to Mulla Mir Sayyid 'Ali-khwaja, as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The reverse side of the document bears 2 seals.

WT-HA-09: 44.2 x 11.1 cm.

Letter: This is a letter in which the guilds of the silk-gatherers are asked to give votive offerings to Mulla Mir Sayyid 'Ali-khwaja, as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub.

WT-HA-10: 27.2 x 17.6 cm.

Letter: This is a letter written to the elder of the weavers in Khoqand, asking for help in obtaining votive offerings in favour of Mir Sayyid Muhammad-'Ali-khwaja (grandchild of Nasir ad-Din), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub.

WT-HA-11: 17.3 x 26 cm.

Petition: This request, written to a qazi in Ramazan 1320 / December 1902, regards Mulla Mir Sayyid 'Ali-khwaja's descent from the Prophet Hazrat Ayyub.

WT-HA-12: 19 x 20.8 cm.

Deed: This document was written in Jumada II 1330 / May-June 1912. It attests that Qutbi-khwaja sold a plot of land to Sayyid Mahmud-khan, son of Muhammad-'Ali-khan.

WT-HA-13: 16.6 x 26 cm.

Petition: This is a request written by Mahmud-khan from Marghilan (son of Mir Sayyid 'Ali-khwaja) to the revolutionary committee in Khoqand, asking to help him in obtaining votive offerings and donations from the

people.

WT-HA-14: 20.8 x 16.4 cm.

Letter: This is a letter written in Shawwal 1337 / June-July 1918 by the elder of the silk bazar in Marghilan, directed to the elder of the silk bazar in Chust. In it, the elder of the silk bazar in Chust is asked to prompt people to give votive offerings to Sayyid Mahmud-khan from Marghilan (son of Sayyid Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

WT-HA-15: 20.8 x 16.5 cm.

Letter: This is a letter written in Shawwal 1337 / June-July 1918 by the elder of the silk bazar in Marghilan, directed to the elder of the silk bazar in the city of Khoqand. In it, the elder of the silk bazar in Khoqand is asked to prompt people to give votive offerings to Sayyid Mahmud-khan from Marghilan (son of Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

WT-HA-16: 20.8 x 16.5 cm.

Letter: This is a letter written in Shawwal 1337 / June-July 1918 by the elder of the silk bazar in Marghilan, directed to the elder of the silk bazar in the city of Andijan. In it, the elder of the silk bazar in Andijan is asked to prompt people to give votive offerings to Sayyid Mahmud-khan from Marghilan (son of Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

WT-HA-17: 22.1 x 17.5 cm.

Letter: This is a letter written by the qazi of Jalalabad, directed to the elder of the silk-gatherers and weavers from the silk bazar in Marghilan. In it, the elder is asked to prompt people to give votive offerings to Sayyid Mahmud-khan (son of Mulla Mir Sayyid Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears 2 seals.

WT-HA-18: 22.2 x 17.7 cm.

Letter: This is a letter written to the silk-gatherers in Marghilan, asking for votive offerings in favour of Sayyid Mahmud-khan-tura (son of Muhammad-'Ali-khwaja), as he was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

WT-HA-19: 22.2 x 17.5 cm.

Letter: This is a letter written to the elders and leaders of the Qistakuz/Qissa-kuz Province, asking for help in obtaining votive offerings in favour of Sayyid Mahmud-khan-tura, as he was a descendant of Makhdum-i A'zam and the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears one seal.

WT-HA-20: 62.5 x 51.7 cm.

Fatwa: This legal opinion, written in Shawwal 1340 / May-June 1922, attests that Sayyid Mahmud-khan, son of Muhammad-'Ali-khwaja, was a descendant of the Prophet Hazrat Ayyub. The document bears 16 seals.

WT-HA-21: 17 x 21.3 cm.

Deed: This document was written in Muharram 1341 / August-September 1922. It attests that Muhammad-Salih Hajji, a resident of the village of Qal'acha, sold a plot of garden to Sayyid Mahmud-khwaja Marghilani. The document bears one seal.

WT-HA-22: 22.1 x 17.6 cm.

List: Listing of bazars, where offerings were taken.

WT-HA-23: 17.8 x 11.2 cm.

List: Listing of bazars, where offerings were taken.

(Nadirbek Abdulahatov and Ashirbek Muminov)

A genealogy of the Husayni Sayyids descending from 'Abdullah Madani, discovered in Andijan

Owner: Nasrullakhan Hasanov (born 1938). He currently lives in the town of Akhunbabayev in the Andijan Province, Republic of Uzbekistan.

This document has been preserved along with the documents relating to the Qutayba ibn Muslim mazar, which were published in the first volume of this series[4]. Even though N. Hasanov inherited the documents in this collection from his father, he inherited this one from his mother.

Document:

WT-MA-01: 454 x 31 cm.

This document was written in 1326 / 1908-1909. The text consists of three main parts: 1) a preface, 2) a genealogy, and 3) a short collection of hadith-texts and fatwas regarding the Sayyids. The person last mentioned in the genealogy is as-Sayyid Mahmud, known as Khwaja. This genealogical document attests his descent from as-Sayyid 'Abdullah Madani (later Andijani, also known as "Hayran Wali"), a descendant of the family of the Prophet Muhammad, who had moved from Medina to Andijan in the year 794 / 1391-1392.

(Ashirbek Muminov)

A genealogy of the Sayyids descending from 'Abdullah Madani, discovered in Marghilan

Owner: Mavluda Sattarova (born 1951). She currently lives in the Uvaysiy neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

According to the owner, she inherited this document from her mother, whose origin was Marghilan. Her ancestor Ishan Jan-khwaja lived in Shahimardan and is buried there. Apparently, there are relatives of hers in Shahimardan. However, there is no interaction between them. This genealogical document corresponds to the genealogy from Shahimardan, mentioned below.

---

[4] Sugawara Jun, Kawahara Yayoi (eds.), *Mazar documents from Xinjiang and Ferghana (Facsimile)*, 1, Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies, 2006, pp.21-24, 70-112.

Document:

WT-MM-01: 280 x 30.3 cm.

This document was written on 13 Rajab 1333 / 27 May 1915. The text consists of three main parts: 1) a preface, 2) a genealogy of the Sayyids, 3) a collection of hadith-texts and fatwas regarding the Sayyids. The person last mentioned in the genealogy is Sayyid Nur ad-Din-khwaja ibn Sayyid Ishan Jan-khwaja. This genealogical document attests the family's descent from 'Abdullah Madani Andijani. It bears 19 seals.

(Ashirbek Muminov)

A genealogy of the Sayyids descending from 'Abdullah Madani, discovered in Shahimardan

Owner: Erkin Sayyidaripov (born 1964). He currently lives in the village of Shahimardan in the Ferghana District, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

Document:

WT-MS-01: 302 x 29.5 cm.

This document was written on 2nd Jumada II 1332 / 28 April 1914. The text consists of three main parts: 1) a preface, 2) a genealogy of the Sayyids (beginning with Adam), and 3) a short collection of hadith-texts and fatwas regarding the Sayyids. The persons last mentioned in the genealogy are Sayyid Shah Anjuman-khwaja ibn Sayyid Khaliq-khwaja and his younger brother Sayyid Buzurg-khwaja. This genealogical document attests the family's descent from 'Abdullah Madani (later Andijani). It bears 25 seals.

(Ashirbek Muminov)

Genealogies of the Sayyids descending from 'Abdullah Madani, discovered in Altiariq

Owner: Turakhan Khalmatov (born 1930). He currently lives in Chinartagi Street in the Altiariq District, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

Documents:

WT-MO-01: 89 x 25 cm.

This is a copy of an old genealogical document made for Zakir-khwaja-ishan ibn Fayzullah-khwaja-ishan in Jumada I 1262 / May-June 1846.

WT-MO-02: 202 x 26 cm.

This is a genealogical document dedicated to Ishan-khwaja ibn Asadullah-khwaja-ishan. It was written in Sha'ban 1266 / June-July 1850, and bears 8 seals.

WT-MO-03: 217.5 x 27.5 cm.

This is a copy of an old genealogical document (written by an unprofessional hand), made to prove Sultan-khwaja ibn Khwaja-ishan's descent.

(Ashirbek Muminov)

Documents related to the descendants of the Sayyids of Khujand

Owner: Abdulali Qurbanov (born 1953). He currently lives in Sharq Street in the city of Khujand, Republic of Tajikistan. His mother is Tura Padshah-khan bint Mirza-ishan-khan. According to family tradition, Mirza-ishan-khan's father was a famous Sufi.

Documents:

WT-XS-01: 35 x 26.5cm.

Document in Turki: In it, Mulla Sayyid Baqi Damulla (qazi in Khujand, son of Qazikhan Damulla) confirms, on the basis of some old documents from the period of the Khanate of Khoqand, that Mirza Ishan-khan (died 1928, son of Mirza Shams ad-Din) descended on his father's side from Sayyid Husayni, Sayyid Gul-i Surkhi, Shaykh Maslihat/Musallih ad-Din and Shaykh Ma'ruf, and on his mother's side from Uways Qarani. The document was written on 1st Rajab 1343 / 27 January 1925.

WT-XS-02: 30.4 x 41.8 cm.

Persian translation of the above-mentioned document, translated by Muradiy Tajibayev on 7 Zu-l-Hijja 1417 / 14 April 1997.

(Ashirbek Muminov)

Documents concerning Shaykh Khawand-i Tahur

Owner: Hikmatay Majidova (born 1962, WT-XT-01) and her father Abdulaziz Majidov (born 1929, WT-XT-02, 03, 04, 06 and 07). They currently live in Lenin Street in the city of Khujand, Republic of Tajikistan.

Documents:

WT-XT-01: 23.8 x 26.7 cm.

This is a legal ruling to entrust inherited property into the charge of a guardian. The document is dated Muharram 1263 / December 1846-January 1847, and bears 10 seals.

WT-XT-02: 16 x 30 cm.

This document is about the sale of inherited property. It dates Jumada II 1266 / April-May 1850, and bears 3

seals.

WT-XT-03a: 20.9 x 22 cm.

This legal ruling concerns the appointment of a defender in favour of an owner of property. It dates Jumada I 1264 / April-May 1848, and bears 4 seals.

Reverse side (WT-XT-03b):

This legal ruling is about a claim to inheritance. It dates Shawwal 1267 / July-August 1851, and bears 2 seals.

WT-XT-04a: 15.4 x 27.3 cm.

This is a letter which contains a claim to inheritance. It dates Jumada I 1270 / January-February 1854, and bears 3 seals.

Reverse side (WT-XT-04b):

This is a Fatwa about a claim to inheritance.

WT-XT-05: 142 x 26.2 cm.

This petition contains a claim to inheritance. As proof, a genealogical tree of Shaykh Khawand-i Tahur's descendants is included. The claim was written in Rabi' I 1331 / February-March 1912, and was accepted in Zu-l-Hijja 1335 / September-October 1917. The document bears 23 seals.

(Ashirbek Muminov)

Documents related to the Kushk-i Turkan, Bulamugh and Shah 'Ali Muqaddam mazars

Owner: Nuriddinkhuja Ulughkhujayev (born 1923). He currently lives in the village of Yayilma in the Uchkuprik District, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

In the village of Turghaq in the above-mentioned district, there are two mazars known under the name of "Kushk-i Turkan" and "Bulamugh". Even though the origins of these mazars are unknown, the uncovered documents provide the following facts: The Kushk-i Turkan mazar was also known as the "Mashhad 'Azizlar" mazar. In addition to the two mentioned shrines, there was another mazar in existence, the mazar of "Shah 'Ali Muqaddam". In the period of the Khanate of Khoqand, these three mazars were administrated by Sayyid 'Ali-khwaja (WT-KT-16), his son Shah Sultan (WT-KT-04, 05, 06), his son Shah Yusuf (WT-KT-07, 08. 17, 19), his son Awliya-khwaja (WT-KT-11, 12) and his son Ulugh-khwaja (WT-KT-13, 14, 15). Nuriddinkhuja Ulughkhujayev, the owner of these documents, is the above-mentioned Ulugh-khwaja's grandchild.

Documents:

WT-KT-01: 99 x 20 cm.

Genealogy: The first part of this document contains Khwaja Sadiq's genealogical tree. The second part contains the genealogy of Khwaja Amir 'Alam ad-Din Marghilani's descendants. Both the first (twice each)

and the second part of the document (once each) bear the seals of 'Ubaydullah Bahadur-khan and Muhammad Isfandiyar Bahadur-khan.

WT-KT-02: 15 x 23 cm.

Decree: This document, issued by Muhammad Khudayar Diwanbegi, appoints Shah Salih-khwaja as the administrator of a waqf property. The reverse side of the document bears one seal.

WT-KT-03: 18 x 25 cm.

Decree: This document was issued by four tribal leaders (ataliq) in 1141 / 1728-1729. It contains a tax exemption granted to Khwaja Amir Shah, son of Shah 'Umar Shah. The document bears the seals of the four leaders.

WT-KT-04: 38.5 x 20.5 cm.

Decree: This document was issued by the khan of Khoqand, 'Umar-khan (1809-1822), in Rabi' I 1226 / March-April 1811. It contains Shah Sultan's appointment as the administrator of the mazar of Shah Khwaja 'Ali Muqaddam, as well as a tax exemption. The document bears 'Umar-khan's seal.

WT-KT-05: 40.5 x 31.3 cm.

Decree: This document was issued by Muhammad-'Ali-tura, in the year 1228 / 1813, during the reign of 'Umar-khan, khan of Khoqand. It contains Shah Sultan-khwaja's appointment as administrator of the "Mashhad 'Azizlar" mazar, also known as the mazar of "Hazrat Khwaja Turkan". The document bears Muhammad-'Ali-tura's seal.

WT-KT-06: 25 x 30 cm.

Deed: This document was written in Rajab 1231 / May-June 1816, and attests that Ernazar from the "Kushk-i Turkan" mazar in the village of Turghaq, sold a plot of land to Shah Sultan-khwaja, son of Mir Sayyid 'Ali-khwaja. The document bears 6 seals.

WT-KT-07: 16 x 26 cm.

Legal ruling: This document is about the management of the "Shah 'Ali Muqaddam" mazar in Ghijdan(?). It was written in Jumada I 1253 / August-September 1837, and bears 13 seals.

WT-KT-08: 40 x 27.5 cm.

Decree: This document was issued by the khan of Khoqand, Shir-'Ali-khan (1842-1845), in 1258 / 1842-1843. It contains Shah Yusuf-khwaja's appointment as administrator. The document bears Shir-'Ali-khan's seal.

WT-KT-09: 26 x 15 cm.

Decree: This decree is about the reading of the Friday prayers in the "Hazrat Kuch Turkan" mazar. The document was issued by the khan of Khoqand, Khudayar-khan (1845-1858, 1862-1863, 1865-1875), in 1270 / 1853-1854, and bears Khudayar-khan's seal.

WT-KT-10: 40 x 27.5 cm.

Decree: This document was issued by the khan of Khoqand, Malla-khan (1858-1862), in Rajab 1275 / February-March 1859. It contains Shah Yunus-khwaja's and Burhan-khwaja's appointments as administrators of the "Mashhad 'Azizlar" mazar, also known as the mazar of "Hazrat Khwaja Turkan". The reverse side of the document bears Malla-khan's seal.

WT-KT-11: 17.5 x 22 cm.

Deed: This document was written in Rajab 1298 / May-June 1881. It attests that Awliya-khwaja, son of Shah Yusuf-khwaja, sold a plot of land to his sister (hamshira) Begim Padshah. The document bears 2 seals.

WT-KT-12: 17.5 x 22 cm.

Deed in Turki: This document was written on 24 Sha'ban 1314 / 27 January 1897. It attests that Awliya-khwaja, son of Shah Yusuf-khwaja, sold a plot of land, located in the village of Turghaq, to his own son Yusuf-khwaja. The document bears 2 seals.

WT-KT-13: 17.5 x 22 cm.

Deed in Turki: This document was written on 18 Shawwal 1315 / 11 January 1898. It attests that Yusuf-khwaja, son of Awliya-khwaja, sold a plot of waqf land – whose revenues belonged to Bibi 'Ubayda – to Ulugh-khwaja, son of Awliya-khwaja. The document bears 2 seals.

WT-KT-14: 18.5 x 22 cm.

Deed in Turki: This document was written on 25 Rajab 1316 / 9 December 1898, and attests that Awliya-khwaja, son of Shah Yusuf-khwaja, sold a plot of land, located in the village of Turghaq, to his own son Ulugh-khwaja. The document bears 2 seals.

WT-KT-15: 17.5 x 22.5 cm.

Deed in Turki: This agreement was written on 25 Zu-l-Hijja 1344 / 5 July 1926. It attests that Mansur-khwaja sold a plot of land, located in the village of Turghaq, to Ulugh-khwaja, son of Awliya-khwaja. The document bears one seal.

WT-KT-16: 17.5 x 22.5 cm.

Fatwa: According to this legal opinion, Amir Sayyid 'Ali-khwaja and Shah 'Umar Shaykh (descendants of Shah Kalan Shah) were entitled to obtain products from waqf lands, located in the mazars of "Khwaja 'Ali Muqaddam", "Khwaja Bulamugh" and "Khwaja Turkan". The document bears 4 seals.

WT-KT-17: 20 x 33 cm.

Fatwa: This legal opinion states that, on the basis of his descent from Shah 'Ali Muqaddam, Shah Yusuf-khwaja, was appointed as waqf administrator. The document bears 7 seals.

WT-KT-18: 24 x 26.2 cm.

Fatwa: Legal opinion about the Shaykhs receiving offerings. The document bears one seal.

WT-KT-19: 29 x 17.5 cm.

Fatwa: This is a legal opinion on a dispute between Shah Yusuf-khwaja, Shah Yunus-khwaja, Dada-khwaja, Shah-khwaja on one side and 'Aziza Banu on the other side about products from a mazar. The document bears 5 seals.

WT-KT-20: 207.5 x 21.5 cm.

Hadith: This is a hadith transmitted by Shah Muhammad Parsin.

(Kawahara Yayoi)

A document relating to the Sayyids of Chust

Owner: Halimakhan Ma'rufkhujayeva (born 1948). She currently lives in the village of Beshkapa in the Uzbekistan District, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

Document:

WT-CS-01: 390 x 30 cm.

This document has been preserved along with the documents relating to the Qarayazi Baba mazar, which were published in the first volume of this series[5]. It is a genealogy which demonstrates that the Sayyids descended on their father's side from Husayn and on his mother's side from Lutfullah Chusti (died 979 / 1571). The document bears more than 50 seals.

(Ashirbek Muminov)

A hagiography of Bibi Rabi'a

Owner: Yaqutkhan Ahrarova (born 1962). She currently lives in Jurakhan Sultanov Street in Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

Document:

WT-BR-01: 99.5 x 63.8 cm

Hagiography: This document provides information about the life of the famous Sufi woman Bibi Rabi'a, who lived in the 19th century. According to this hagiography, she was a representative of the Naqshbandiya and Qadiriya orders and one of the four famous Sufi women which were known in the Islamic world by the name of "Rabi'a".

(Nadirbek Abdulahatov)

A genealogy of Ibrahim Khujandi

Owner: Tahir Eshan Mahmudov (born 1957). He currently lives in the Uvaysiy neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

---

[5] Sugawara Jun, Kawahara Yayoi (eds.), *Mazar documents from Xinjiang and Ferghana (Facsimile)*, 1, Research Institute for Languages and Cultures of Asia and Africa, Tokyo University of Foreign Studies, 2006, pp.24-26, 60-69.

Document:

WT-IX-01: 157 x 21.2 cm.

Genealogy: This scroll contains a genealogy of Ibrahim Khujandi. It shows that Ibrahim Khujandi was a descendant of Hazrat 'Ali, and lists 38 persons who belong to Ibrahim Khujandi's descendants. The document bears 14 seals.

(Nadirbek Abdulahatov)

Documents concerning Dawud-khwaja-ishan and his descendants

Location: The mazar is located in the Gumbaz neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

Origins and historical background: It is said that Sayyid Dawud-khwaja is buried in this mazar. He was a descendant of the great Sufi and famous scholar Abu 'Abdullah Muhammad-'Ali at-Tirmizi, called al-Hakim at-Tirmizi, who died at the end of the 9th century. According to a decree issued by Narbuta-biy (ruler of the Khanate of Khoqand, 1769-1799), Sayyid Dawud-khwaja-ishan, who was a Shaykh of the Naqshbandiya order, lived in the second half of the 18th century[6].

Current state: It is said that Dawud-khwaja-ishan's mazar was in the shape of a dome. However, its original state has not been preserved. At present times, only goat horns are placed on the grave at Dawud-khwaja-ishan's mazar. Furthermore, there is a mosque, called the Gumbaz Mosque, close to Dawud-khwaja's mazar. This mosque is said to have been erected by Dawud-khwaja-ishan[7].

Owner: Kazimkhan Jurakhanov (born 1976). He currently lives in the Gumbaz neighbourhood of the city of Marghilan, Ferghana Province, Republic of Uzbekistan.

Documents:

WT-DX-01: 89.7 x 26.5 cm.

Genealogy: This document contains the genealogy of Dawud-khwaja-ishan, one of Muhammad-'Ali at-Tirmizi's descendants.

WT-DX-02: 22 x 16.4 cm.

Decree: This document is a decree issued by Muhammad Mahmud(?) Bahadur-khan. It contains a land tax exemption granted to Ahmad-khwaja. The document bears one seal.

WT-DX-03: 22.3 x 17.5 cm.

Decree: This document is a decree issued by 'Abd ar-Rahim-biy, governor of Khoqand, in 1145 / 1732-1733. It contains a tax exemption granted to Ahmad-khwaja. The document bears one seal.

---

[6] Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007. 181 б.

[7] Informant: Sayyid Usman-khan, son of Sayyid Ziyab-khan. He was born in 1932 and currently lives in the Gumbaz neighbourhood of the city of Marghilan.

WT-DX-04: 23.8 x 16.5 cm.

Decree: This document is a decree issued by Baba-biy, governor of Khoqand, in 1163 / 1749-1750. It contains a tax exemption granted to Shah Hamid-khwaja.

WT-DX-05: 22.3 x 17.3 cm.

Decree: This document is a decree issued by Irdana-biy, governor of Khoqand, in 118(?) / 1766-1776. It contains a tax exemption granted to Dawud-khwaja-ishan.

WT-DX-06: 40 x 20 cm.

Decree: This document is a decree issued by Shir-'Ali-khan, khan of Khoqand, in 1259 / 1843-1844. It contains a land tax exemption granted to 'Abd al-Qadir-khwaja and Quychi-khwaja. The document bears one seal.

WT-DX-07: 15.3 x 9 cm.

Decree: This document is a decree issued by the ruler of Khoqand, in Jumada I 1261 / May-June 1845. It contains a land tax exemption granted to 'Abd al-Qadir-khwaja, Quychi-khwaja, Ahmad-khwaja and Ishan-khwaja. The document bears one seal on the reverse.

WT-DX-08: 39 x 25.5 cm.

Decree: This document is a decree issued by the ruler of Khoqand, in Rabi' II 1282 / August-September 1865. It contains a land tax exemption granted to Quychi-khwaja, 'Ali-khwaja and Ishan-khwaja. The document bears one seal on the reverse.

WT-DX-09: 26.8 x 14.8 cm.

Decree: This document is a decree issued by Nasr ad-Din-bek (1875-1876), son of the ruler of Khoqand Khudayar-khan, in Jumada I 1283 / September-October 1866. It contains a land tax exemption granted to Quychi-khwaja Marghilani and 'Ali-khwaja. The document bears one seal.

WT-DX-10: 25.4 x 17.4 cm.

Decree: This document is a decree issued by the khan of Khoqand Khudayar-khan, in Rabi' II 1290 / May-June 1873. It contains a land tax exemption granted to Quychi-khwaja.

WT-DX-11: 26.1 x 16.9 cm.

Decree: This document is a decree issued by Fulad-khan[8], in 1292 / 1875-1876. It contains a land tax exemption granted to Khwaja Jan-tura, Awliya-khwaja, 'Azim-khwaja, Ishan-khwaja and Burhan-khwaja. The document bears one seal.

(Nadirbek Abdulahatov)

[8] This document is not related to Fulad-khan / Pulad-khan ibn Murad-khan. The present decree was issued by Mulla Ishaq (1843-1876, son of Hasan), who revolted in the Khanate of Khoqand from 1873 until 1876 under the fake name of Pulad-khan, and who declared himself khan of Khoqand in the year 1875.

Муқаддима

Аширбек Мўминов

Маълумки, Марказий Осиё оммавий ва шахсий кутубхоналарида мавжуд қўлёзма асарлар асосан хон саройлари, мадраса коллекцияларидан жамланган. Шу сабабдан улар дин масалаларида аксарият ҳолларда «назарий», «китобий ислом» ҳақида маълумот беради. Бошқа муҳит – «оммавий», «халқ исломи» ҳақидаги материаллар эса муқаддас жойлар (кадамжолар, зиёратгоҳлар) атрофида марказлашган. Улар орасида ёзма манбалар алоҳида ўрин тутади.

Мазкур манбаларда маҳаллий аҳолининг диний ҳаёти ҳақида кимматли маълумотларни учратишимиз мумкин. Улар ўз ичига муайян муқаддас жой тарихи, унда хизмат қилувчи сулолаларга (шайх, хўжа, чирокчи) тегишли ҳужжатлар – шажара (насаб-нома), вақф-нома, ёрликлар, васиқалар, зиёрат қилиш одоби васф этилган рисолаларни олади. Шунингдек, уларда жамият ҳаётининг бошқа соҳаларига тегишли маълумотлар кўплаб учрайди. Бу материаллар етиб бориш ва нусха олиш кийин бўлганлиги сабабли узоқ вақт тадқикотчилар учун номаълум бўлиб келди. Мазкур ёзма манбалар ҳозирги дамда турли одамлар қўлида ноқулай шароитларда сақланади. Уларнинг йўқолиб кетиши мумкинлиги хавфи борлиги учун биз бу манбаларни факсимиле ҳолда нашр қилишга қарор бердик.

Ушбу нашр 3 кишилик коллектив – Аширбек Мўминов (исломшунос-тарихчи, Қозоғистон Республикаси Маъориф ва илм-фан министрлигига қарашли Р.Б. Сулейменов номидаги Шарқшунослик институти директори ўринбосари), Нодирбек Абдулаҳатов (тарихчи-археолог, Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти маданий ёдгорликларни муҳофаза қилиш ва улардан фойдаланиш бошқармаси илмий ходими) ва Кавахара Яёи (тарихчи, Япония илмий тараққиёт жамияти илмий ходими) томонидан ҳозирланди.

Бу ҳужжатлар асосан Фарғона водийси муҳим диний марказлари – Жалолобод (Ҳазрат Айюб Пайғамбар), Андижон ('Абдуллоҳ Маданий авлодлари), Хўжанд, Шоҳимардон бўйича маълумотларни қамраб олади. Бу типдаги ҳужжатлар қисман ўрганилган. Бунга Кораскон саййидларига бағишланган махсус монография мисол бўла олади[1]. Юридик ҳужжат тузишга асос бўлиб у ёки бу сулоланинг олий насаби хизмат қилади. Лекин Фарғона водийси муқаддас оилаларини ўрганиш эндигина бошланаяпти[2].

---

1 Жувонмардиев А., *XVI-XIX асрларда Фарғонада ер-сув масалаларига доир*, Тошкент, 1965.

2 Жўрахон Авлиёхон, *Моваруннаҳр саййидлари*, Жалолобод, 1995; A. Muminov, M. Szuppe, Un document généalogique (nasab-nama) d'une famille de Hwaja Yasawi dans le Khanat de Kokand (XIXe S.), *Eurasian Studies*, № 1 (2002), pp.1-35; Кавахара Я., Офоқ хожанинг ўғли Хожа Ҳасан шажараси ҳақида, *Шарқшунослик*, № 12, Тошкент,

Нашр этилаётган материалларнинг аксарияти «Синзянь ва Фарғонадаги мазор ҳужжатларини текшириш, йиғиш ва тадқиқ қилиш» илмий лойиҳаси доирасида 2006 йил сафари давомида кашф этилди. Лекин ушбу жилд ичида «Нара Ипак йўли тадқиқот маркази»нинг 2004-2005 йиллар мобайнида «Ўрта Осиёдаги исломий муқаддас жойларни ўрганиш (Фарғона водийси мисолида)» илмий экспедицияси давомида топилган ҳужжатлар ҳам киритилди.

Сафарлар давомида бизга материалларни излаб топишга ёрдам берган Нуъмонжон Ғаффоров (Тожик давлат ҳуқуқ, бизнес ва сиёсат университети доценти), Назирахон Сайфидаҳмедова (Шоҳимардондаги Ҳ.Ҳ. Ниёзий музейининг илмий ходими), Собирхон Мастоновга (Катта Кенагас қишлоғи аҳолисидан) чексиз миннатдорчилигимизни билдирамиз. Матнларни ўзбек тилидан уйғур ва инглиз тилларига Муқаддасхон ва Тҳомас Ҳайоз таржима этдилар. Мазкур китобни нашр этиш «Тойота фонди» ҳомийлигида амалга оширилди.

2004, 89-103 б.

Фарғона водийсида топилган ҳужжатлар

Ҳазрат Айюб номи билан боғлиқ ҳужжатлар

Ҳазрат Айюб пайғамбар мазори Қирғизистон Республикаси, Жалолобод вилояти, Жалолобод шаҳри яқинида жойлашган. Оғзаки маълумотларга кўра, мазорда Ҳазрат Айюб пайғамбар ва унинг рафикаси Биби Раҳима дафн этилган[1]. Мазкур зиёратгоҳ маҳаллий аҳоли орасида машҳур бўлиб, ундаги бешиктош ва чашмалар асосий объектлар ҳисобланади[2]. Афсоналарда айтилишича, ипак қурти Айюб пайғамбар баданига тушган қуртлардан пайдо бўлган. Шу сабабдан Айюб пайғамбар ипакчиликнинг ҳомийси ҳисобланган ва унинг авлодлари пилла ва ипак билан шуғулланувчи аҳолидан назр ва нузуротлар олиб келганлар[3]. Марғилон шаҳридан топилган ҳужжатларда Ҳазрат Айюб пайғамбар ва унинг авлодлари ҳамда уларнинг жамиятда тутган ўрни тўғрисида қимматли маълумотлар учрайди.

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Марғилон шаҳри Гумбаз маҳалласида яшовчи Назирахон Отабоева (1936 й.т.).

Ҳужжатлар:

WT-HA-01: 1710 x 27см.

Ўрама ҳолида сақланган узун ҳужжат-шажара. 1300 муҳаррам / 1882 йил ноябрь-декабрь ойларида кўчирилган. Унда кўрсатилишича, Ҳазрат Айюб пайғамбар авлоди бўлмиш Саййид Маҳмуд-хон отанинг яна Ҳазрат ʻАлининг ўғли Имом Муҳаммад Ҳанафийанинг 28-авлоди бўлиши билан бирга, она томонидан Имом Ҳусайннинг 29-авлоди эканлиги таъкидланади. Шу сабабдан ҳужжатларда Саййид Маҳмуд-хон – Имом Муҳаммад Ҳанафийа, Бурҳон ад-дин Қилич, Махдум-и Аʻзамнинг ҳам авлоди сифатида эътироф этилади. Шажарада келтирилган маълумотларнинг тарихий аҳамияти шундаки, VIII аср бошларида Марғилонда ўлдирилган Шоҳ Мансур ибн Муҳаммад ибн ал-Ҳанафийанинг мазори ва Марғилондаги унинг авлодлари ҳақида маълумотлар мавжуд. Мазкур шажарада Ҳазрат Айюб пайғамбар тўғрисидаги маълумотлардан ташқари Муҳаммад пайғамбарнинг саҳобалари – чаҳорёрлар Абу Бакр, ʻУмар, ʻУсмон ва ʻАли ибн Аби Толибнинг ҳаёти ҳамда уларнинг авлодлари ҳақида маълумотлар келтирилган. 148 муҳр босилган.

---

[1] Рождественский М., Хазретъ-Аюбские теплые воды, *Ежегодникъ Ферганской области*, томъ I, выпуск 1902 года, Новый Маргелан, 1902, стр. 68.

[2] Абрамзон С.М., Рождение и детство киргизского ребенка, *Сборник Музея антропологии и этнографии*, XII, Москва–Ленинград: Наука, 1949, стр. 88.

[3] Абдулаҳатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 100 б.

WT-HA-02: 19.5 x 12 см.

Ариза: Йусуф-хўжанинг тархонлик ери масаласидаги аризаси.

WT-HA-03: 27.5 x 32.3 см.

Фатво: Эшон Йусуф-хўжага берилган васиқа ҳақидаги қарор. 2 муҳр босилган.

WT-HA-04: 19 x 10 см.

Хат: Ҳазрат Айюб пайғамбарга аталган назр ва садақотларни унинг авлодларига бериш ҳақида Марғилон пиллакашларига ёзилган хат.

WT-HA-05: 34.9 x 44.5 см.

Фатво: Мулло Муҳаммад-'Али-хўжа Эшон Қози-хўжа ўғлининг Ҳазрат Айюб пайғамбар авлоди эканлигини тасдикловчи ҳужжат. 7 муҳр босилган.

WT-HA-06: 17 x 22.1 см.

Далолатнома: 1304 шаввол / 1887 йил июнь-июль ойларида Мулло Мир Саййид 'Али-хўжанинг Имом Муҳаммад ибн Ҳанафийа ва Ҳазрат Айюб пайғамбар авлоди эканлигини ростловчи далолатнома.

WT-HA-07: 22.3 x 16.5 см.

Хат: 1304 шаввол / 1887 йил июнь-июль ойларида барча пиллакашларга Муҳаммад-'Али-хўжанинг Ҳазрат Айюб пайғамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. Орка томонидан 4 муҳр босилган.

WT-HA-08: 17.5 x 11 см.

Хат: 1304 / 1886-1887 йили қишлоқ оқсоқолларига Мулло Мир Саййид 'Али-хўжага Ҳазрат Айюб пайғамбарнинг авлоди сифатида пиллакашлардан назр олишида ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. Хатнинг орқа томонида 2 муҳр босилган.

WT-HA-09: 44.2 x 11.1 см.

Хат: Ҳазрат Айюб пайғамбар авлоди бўлган Мулло Мир Саййид 'Али-хўжанинг пиллакашлар жамоаларидан назр олишида ёрдам беришларини сўраб ёзган хати.

WT-HA-10: 27.2 x 17.6 см.

Хат: Қўқон тўқувчилари оқсоқолига Мир Саййид Муҳаммад-'Али-хўжа шайх Носир ад-дин набирасига Ҳазрат Айюб пайғамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришини сўраб ёзилган хат.

WT-HA-11: 17.3 x 26 см.

Ариза: 1320 рамазон / 1902 йил декабрь ойида Мулло Мир Саййид 'Али-хўжанинг Ҳазрат Айюб пайғамбар авлоди эканлиги ҳақида қозига билдирган аризаси.

WT-HA-12: 19 x 20.8 см.

Васиқа: 1330 жумодо II / 1912 йил май-июнь ойларида Бузрук қишлоғидаги бир қитъа ерни Қутби-хўжа томонидан Саййид Маҳмуд-хон Муҳаммад-'Али-хон ўғлига сотганлиги ҳақида.

WT-HA-13: 16.6 x 26 см.

Ариза: Қўқон инқилоб кўмитасига марғилонлик Маҳмуд-хон Мир Саййид 'Али-хўжа ўғли томонидан назр ва садақотларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган.

WT-HA-14: 20.8 x 16.4 см.

Хат: 1337 шаввол / 1918 йил июнь-июль ойларида Чуст ипак бозори оксоколига Марғилон ипак бозори оксоколидан маргилонлик Саййид Маҳмуд-хон Саййид Муҳаммад-'Али-хўжа ўғлига Ҳазрат Аййуб пайғамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришини сўраб ёзган хати. 1 муҳр босилган.

WT-HA-15: 20.8 x 16.5 см.

Хат: 1337 шаввол / 1918 йил июнь-июль ойларида Қўкон шаҳрининг ипак бозори оксоколига Марғилон ипак бозори оксоколидан марғилонлик Саййид Маҳмуд-хон Муҳаммад-'Али-хўжа ўғлига Ҳазрат Аййуб пайғамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришини сўраб ёзган хати. 1 муҳр босилган.

WT-HA-16: 20.8 x 16.5 см.

Хат: 1337 шаввол / 1918 йил июнь-июль ойларида Андижон шаҳрининг ипак бозори оксоколига Марғилон ипак бозори оксоколидан марғилонлик Саййид Маҳмуд-хон Муҳаммад-'Али-хўжа ўғлига Ҳазрат Аййуб пайғамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришини сўраб ёзилган хат. 1 муҳр босилган.

WT-HA-17: 22.1 x 17.5 см.

Хат: Марғилон ипак бозоридаги пиллакаш ва тўқувчилар оксоколига Жалолобод козиси томонидан Саййид Маҳмуд-хон Мулло Мир Саййид Муҳаммад-'Али-хўжа ўғлига Ҳазрат Аййуб пайғамбар авлоди сифатида нузуротларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. 2 муҳр босилган.

WT-HA-18: 22.2 x 17.7 см.

Хат: Марғилон пиллакашларига Саййид Маҳмуд-хон-тўра Муҳаммад-'Али-хўжа ўғлининг Ҳазрат Аййуб пайғамбарнинг авлоди сифатида назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. 1 муҳр босилган.

WT-HA-19: 22.2 x 17.5 см.

Хат: Қистакўз/Қисса-кўз вилояти оксоқоли ва аминларига Ҳазрат Аййуб пайғамбар ва Махдум-и А'замнинг авлоди Саййид Маҳмуд-хон-тўрамга назр ва нузуротларни олишда ёрдам беришларини сўраб ёзилган хат. 1 муҳр босилган.

WT-HA-20: 62.5 x 51.7 см.

Фатво: 1340 шаввол / 1922 йил май-июнь ойларида чиқарилган Саййид Маҳмуд-хон Муҳаммад-'Али-хўжа ўғлининг Ҳазрат Аййуб пайғамбар авлоди эканлиги ҳақидаги қарор. 16 муҳр босилган.

WT-HA-21: 17 x 21.3 см.

Васиқа: 1341 муҳаррам / 1922 йил август-сентябрь ойларида Қалъача қишлоғидаги Муҳаммад-Солиҳ хожжининг бир қитъа боғини Саййид Маҳмуд-хўжа Марғилонийга сотганлиги ҳақида. 1 муҳр босилган.

WT-HA-22: 22.1 x 17.6 см.

Рўйхат: назр ва нузуротлар олинадиган бозорларнинг рўйхати.

WT-HA-23: 17.8 x 11.2 см.

Рўйхат: назр ва нузуротлар олинадиган бозорларнинг рўйхати.

(Нодирбек Абдулаҳатов ва Аширбек Мўминов)

Андижонда топилган ʻАбдуллоҳ Маданийдан тарқалган ҳусайний саййидлар шажараси

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Андижон вилояти Оҳунбобоев шаҳарчасида яшовчи Насруллохон Ҳасанов (1938 й.т.).

Бу ҳужжат 1-жилдда нашр этилган Қутайба ибн Муслим мазорига боғлик ҳужжатлар[4] билан бирга сақланган. Бу коллекциядаги барча ҳужжатлар Ҳасановга унинг отасидан мерос қолган бўлса, ушбу ҳужжат эса унга онасидан мерос бўлиб қолган.

Ҳужжат:

WT-MA-01: 454 x 31 см.

1326 / 1908-1909 йилда тузилган. Матн 3 асосий қисмдан таркиб топган: 1) Мукаддама; 2) шажара; 3) саййидлар ҳақидаги ҳадис ва фатволар кичик мажмуи. Шажарада зикр этилган сўнгги шахс – ас-Саййид Маҳмуд, мулаққаб би-Хўжа. У 794 / 1391-1392 йили Мадинадан Андижонга кўчиб келган «Ҳайрон-вали» лакабли Муҳаммад пайғамбар зурриёти ас-Саййид ʻАбдуллоҳ Маданий сумма Андижоний авлоди эканлиги тасдиқланади.

(Аширбек Мўминов)

Марғилонда топилган ʻАбдуллоҳ Маданийдан тарқалган саййидлар шажараси

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Марғилон шаҳри Увайсий маҳалласида яшовчи Мавлуда Сатторова (1951 й.т.).

Эгасининг айтишича, бу ҳужжатни асли марғилонлик бўлган онасидан мерос қилиб олган. Эгасининг 6-аждоди Эшон Жон-хўжа Шоҳимардонда фаолият кўрсатиб, у ерда дафн этилган. У Шоҳимардонда қариндоши бор деб эшитган, лекин улар билан ҳеч борди-келдиси йўк. Бу шажара қуйида кўрсатилажак Шоҳимардон шажараси билан яримгача мос келади.

---

[4] Сугавара Жун, Кавахара Яёи (тузувчилар), *Синьцзян ва Фарғонада топилган мозор ҳужжатлари (Факсимиле)*, I, Токио чет тиллари университети, Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти, 2006, 35-37, 70-112(Факсимиле) б.

Ҳужжат:

WT-MM-01: 280 x 30.3 см.

1333 йил 13 ражаб / 1915 йил 27 май куни тузилган. Матн 3 асосий қисмдан таркиб топган: 1) Мукаддима; 2) Саййидлар шажараси; 3) саййидлар ҳақидаги ҳадис ва фатволар жамланмаси. Шажарада зикр этилган сўнгги шахс – Саййид Нур ад-дин-хўжа ибн Саййид Эшон Жон-хўжа. Мазкур сулола Саййид ʻАбдуллоҳ Маданий Андижоний авлоди эканлиги тасдиқланади. Шажарага 19 муҳр босилган.

(Аширбек Мўминов)

Шоҳимардонда топилган ʻАбдуллоҳ Маданийдан тарқалган саййидлар шажараси

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Фарғона тумани Шоҳимардон қишлоғида яшовчи Эркин Саййидарипов (1964 й.т.).

Ҳужжат:

WT-MS-01: 302 x 29.5 см.

1332 йил 2 жумодо II / 1914 йил 28 апрель куни тузилган. Матн 3 асосий қисмдан таркиб топган: 1) Мукаддама; 2) Одам отадан бошланган саййидлар шажараси; 3) саййидлар ҳақидаги ҳадис ва фатволар кичик мажмуи. Шажарада зикр этилган сўнгги шахс – Саййид Шоҳ Анжуман-хўжа ибн Саййид Холиқ-хўжа ва унинг укаси – Саййид Бузург-хўжа. Бу сулола Саййид ʻАбдуллоҳ Маданий сумма Андижоний авлоди эканлиги тасдиқланади. Шажарага 25 муҳр босилган.

(Аширбек Мўминов)

Олтиариқда топилган ʻАбдуллоҳ Маданийдан тарқалган саййидлар шажаралари

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Олтиариқ тумани Чинортаги кўчасида яшовчи Тўрахон Холматов (1930 й.т.).

Ҳужжатлар:

WT-MO-01: 89 x 25 см.

Зокир-хўжа-эшон ибн Файзуллоҳ-хўжа-эшон илтимоси бўйича эски насаб-номадан 1262 жумодо I / 1846 йил май-июнь ойларида бажарилган кўчирма.

WT-MO-02: 202 x 26 см.

Эшон-хўжа ибн Асадуллоҳ-хўжа-эшон номига 1266 ша'бон / 1850 йил июнь-июль ойларида берилган насаб-нома. 8 муҳр билан тасдикланган.

WT-MO-03: 217.5 x 27.5 см.

Султон-хўжа ибн Хўжа-эшон насабини тасдиклаш максадида нопрофессионал хат билан бажарилган эски насаб-номадан кўчирма.

(Аширбек Мўминов)

Хўжанд саййид авлодларига боғлиқ ҳужжатлар

Эгаси: Тожикистон Республикаси Хўжанд шаҳри Шарк кўчасида яшовчи Абдулали Қурбонов (1953 й.т.). Унинг онаси – Тўра Подшоҳ-хон бинт Мирзо Эшон-хон. Оилада сакланган анъана бўйича, Мирзо Эшон-хоннинг отаси таникли суфий бўлган.

Ҳужжатлар:

WT-XS-01: 35 x 26.5 см.

Туркий тилдаги ҳужжат. Унда Хўжанд шари'ат қозиси Мулло Саййид Боки домулло Қози-хон домулло ўғли тарафидан бир неча Қўқон хонларининг берган эски ёрликлари, 'иноятномалари, мубораконалари, санадлар асосида Мирзо Эшон-хон Мирзо Шамс ад-дин ўғли (1928 й.в.э.) ота тарафдан – саййид ҳусайний, саййид гул-и сурхий, Шайх Маслиҳат/Мусаллиҳ ад-дин, Шайх Ма'руф авлоди эканлиги, она тарафдан эса – Увайс Қараний авлоди экани тасдикланади. Сана – 1343 йил 1 ражаб / 1925 йил 27 январь.

WT-XS-02: 30.4 x 41.8 см.

Юкоридаги ҳужжатнинг форсийга таржимаси. Таржимон – Муродий Тожибоев. Сана – 1417 йил 7 зу-л-ҳижжа / 1997 йил 15 апрель.

(Аширбек Мўминов)

Шайх Хованд-и Таҳурга боғлиқ ҳужжатлар

Эгаси: Тожикистон Республикаси Хўжанд шаҳри Ленин кўчасида яшовчи Ҳикматой Мажидова (1962 й.т., WT-XT-01) ва унинг отаси Абдулазиз Мажидов (1929 й.т., WT-XT-02, 03, 04, 05, 06 ва 07).

Ҳужжатлар:

WT-XT-01: 23.8 x 26.7 см.

Мерос мулкининг васийлар ихтиёрига ўтиш ҳақида 1263 муҳаррам / 1846 йил декабрь-1847 йил январь ойларида тузилган ҳукм. 10 муҳр босилган.

WT-XT-02: 16 x 30 см.

Мерос мулкини сотиш ҳақида 1266 жумодо II / 1850 йил апрель-май ойларида тузилган ҳужжат. 3 муҳр босилган.

WT-XT-03a: 20.9 x 22 см.

Мулк эгасига ҳимоячи тайёрлаш ҳақида 1264 жумодо I / 1848 йил апрель-май ойларида чиқарилган ҳукм. 4 муҳр босилган.

Орқа томони (WT-XT-03b):

Васият қилинган мулк даъвоси бўйича ҳукм. 1267 шаввол / 1851 йил июль-август ойларида тузилган. 2 муҳр босилган.

WT-XT-04a: 15.4 x 27.3 см.

Мерос бўйича даъво хати. 1270 жумодо I / 1854 йил январь-февраль ойларида тузилган. 3 муҳр босилган.

Орқа томони (WT-XT-04b):

Мерос даъвоси бўйича фатво.

WT-XT-05: 142 x 26.2 см.

Меросга даъво билдирилган ариза (маҳдар). Далил сифатида Шайх Хованд-и Таҳур авлодлари насаб-номаси келтирилади. Даъво ёзилиш муддати –1331 раби‘ I / 1912 йил февраль-март ойлари, қарор қабул қилинган муддат –1335 зу-л-ҳижжа / 1917 йил сентябрь-октябрь ойлари. 23 муҳр босилган.

(Аширбек Мўминов)

Кушк-и Туркон, Буломуғ ҳамда Шоҳ ‘Али Мукаддам мазорларига боғлиқ ҳужжатлар

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Учкўприк тумани Яйилма қишлоғида яшовчи Нуриддинхўжа Улуғхўжаев (1923 й.т.).

Мазкур туманнинг Турғоқ қишлоғида “Кушк-и Туркон” ҳамда “Буломуғ” номли мазорлар жойлашган. Бу мазорларнинг келиб чиқиши номаълум бўлсада, топилган ҳужжатларга кўра “Кушк-и Туркон” мазорининг “Машҳад ‘Азизлар” мазори деб ҳам аталганлиги, мазкур мазорлардан ташқари “Шоҳ ‘Али Мукаддам” мазори ҳам мавжуд бўлганлиги, ушбу учта мазорда Қўқон хонлигининг илк давридан Мир Саййид ‘Али-хўжа (WT-KT-16), унинг ўғли Шоҳ Султон (WT-KT-04, 05, 06), унинг ўғли Шоҳ Йусуф (WT-KT-07, 08, 17, 19), унинг ўғли Авлиё-хўжа (WT-KT-11, 12), унинг ўғли Улуғ-хўжа (WT-KT-13, 14, 15)лар мутавалли бўлиб келганлиги маълум. Бу ҳужжатларнинг эгаси Нуриддинхўжа Улуғхўжаев – мазкур Улуғ-хўжанинг невараси.

Ҳужжатлар:

WT-KT-01: 99 x 20 см.

Шажара: Бу ҳужжатнинг биринчи қисми Хўжа Содиқнинг шажараси бўлиб, иккинчи қисми эса, Хўжа

Амир ʻОлам ад-дин Марғинонийдан тарқалган авлодларнинг насабномасидир. Биринчи қисмда ʻУбайдуллоҳ Баҳодур-хоннинг муҳри ҳамда Муҳаммад-Исфандиёр Баҳодур-хоннинг муҳри икки марта босилган. Иккинчи қисмда ҳам уларнинг муҳрлари бир мартадан босилган.

WT-KT-02: 15 x 23 см.

Ёрлиқ: Муҳаммад Худоёр Девонбеги томонидан Шоҳ Солиҳ-хўжани мутавалли этиб тайинлаш ҳақидаги ёрлиқ. Орқа тарафида 1 муҳр босилган.

WT-KT-03: 18 x 25 см.

Ёрлиқ: 4 оталиқ томонидан 1141 / 1728-1729 йилда берилган Хўжа Амир-шоҳ Шоҳ ʻУмар-шоҳ ўғлини божлардан озод қилиш ҳақидаги ёрлиқ. 4 оталиқларнинг муҳри босилган.

WT-KT-04: 38.5 x 20.5 см.

Ёрлиқ: Қўқон хони ʻУмар-хон (1809-1822) томонидан 1226 раби‘ I / 1811 йил март-апрель ойларида Шоҳ Султонни "Шоҳ Хўжа ʻАли Мукаддам" мазорига мутаваллиликка тайинлаб, божлардан озод қилиш ҳақидаги ёрлиқ. ʻУмар-хоннинг муҳри босилган.

WT-KT-05: 40.5 x 31.3 см.

Ёрлиқ: Қўқон хони ʻУмар-хон даврида Муҳаммад-ʻАли-тўра томонидан 1228 / 1813 йилда Шоҳ Султон-хўжани "Машҳад ʻАзиздар" яъни "Ҳазрат Хўжа Туркон" мазорига мутавалли мансабига тайин қилиш ҳақидаги марҳаматнома. Муҳаммад-ʻАли-тўранинг муҳр босилган.

WT-KT-06: 25 x 30 см.

Васиқа: 1231 ражаб / 1816 йил май-июнь ойларида Турғоқ қишлоғидаги "Кушк-и Туркон" мазори ичидаги Эрназарнинг бир қитъа ерини Шоҳ Султон-хўжа Мир Саййид ʻАли-хўжа ўғлига сотганлиги ҳақидаги васиқа. 6 муҳр босилган.

WT-KT-07: 16 x 26 см.

Ҳукм: 1253 жумодо I / 1837 йил август-сентябрь ойларида Ғиждон(?) мавзеидаги "Шоҳ ʻАли Мукаддам" мазорини бошқариши ҳақидаги ҳукм. 13 муҳр босилган.

WT-KT-08: 40 x 27.5 см.

Ёрлиқ: Қўқон хони Шер-ʻАли-хон(1842-1845) томонидан 1258 / 1842-1843 йилда Шоҳ Йусуф-хўжани ўрок мансабига тайин қилиш ҳақидаги ёрлиқ. Шер-ʻАли-хоннинг муҳри босилган.

WT-KT-09: 26 x 15 см.

Ёрлиқ: Қўқон хони Худоёр-хон (1845-1858, 1862-1863, 1865-1875) томонидан 1270 / 1853-1854 йилда берилган "Ҳазрат Куч Туркон" мазорида жум‘а намоз ўқиш ҳақидаги ёрлиқ. Худоёр-хоннинг муҳри босилган.

WT-KT-10: 40 x 27.5 см.

Ёрлиқ: Қўқон хони Малла-хон (1858-1862) томонидан 1275 ражаб / 1859 йил февраль-март ойларида Шоҳ Йунус-хўжа ва Бурҳон-хўжани "Машҳад ʻАзизлар" яъни "Ҳазрат Хўжа Туркон" мазорига мутавалли мансабига тайин қилиш ҳақидаги ёрлиқ. Орқа тарафида Малла-хоннинг муҳри босилган.

WT-KT-11: 17.5 x 22 см.

Васиқа: 1298 ражаб / 1881 йил май-июнь ойларида Авлиё-хўжа Шоҳ Йусуф-хўжа ўғлининг бир қитъа ерини ўз ҳамшираси Бегим Подшоҳга сотганлиги ҳақидаги васиқа. 2 муҳр босилган.

WT-KT-12: 17.5 x 22 см.

Туркий тилдаги васиқа: 1314 йил 24 ша'бон / 1897 йил 27 январда Авлиё-хўжа Эшон Шоҳ Йусуф-хўжа ўғлининг Турғоқ қишлоғидаги бир қитъа ерини ўз ўғли Йусуф-хўжага сотганлиги ҳақидаги васиқа. 2 муҳр босилган.

WT-KT-13: 17.5 x 22 см.

Туркий тилдаги васиқа: 1315 йил 18 шаввол / 1898 йил 11 январда Йусуф-хўжа Авлиё-хўжа ўғлининг Биби 'Убайда маҳкумотга қарашли бир қитъа ерини Улуғ-хўжа Авлиё-хўжа ўғлига сотганлиги ҳақидаги васиқа. 2 муҳр босилган.

WT-KT-14: 18.5 x 22 см.

Туркий тилдаги васиқа: 1316 йил 25 ражаб / 1898 йил 9 декабрда Авлиё-хўжа Шоҳ Йусуф-хўжа ўғлининг Турғоқ қишлоғидаги "Куч Туркон 'Азизлар"даги бир қитъа ерини ўз ўғли Улуғ-хўжага сотганлиги ҳақидаги васиқа. 2 муҳр босилган.

WT-KT-15: 17.5 x 22.5 см.

Туркий тилдаги васиқа: 1344 йил 25 зу-л-ҳижжа / 1926 йил 5 июлда Мансур-хўжанинг Турғоқ қишлоғидаги бир қитъа ерини Улуғ-хўжа Авлиё-хўжа ўғлига сотганлиги ҳақида ақднома. 1 муҳр босилган.

WT-KT-16: 17.5 x 22.5 см.

Фатво: Шоҳ Калон Шоҳнинг авлодлари бўлган Амир Саййид 'Али-хўжа ва Шоҳ 'Умар Шайхнинг "Хўжа 'Али Мукаддам", "Хўжа Буломуғ" ва "Хўжа Туркон" мазорларидаги вакф ерлардан маҳсулот олиши ҳақидаги қарор. 4 муҳр босилган.

WT-KT-17: 20 x 33 см.

Фатво: Шоҳ Йусуф-хўжани Шоҳ 'Али Мукаддамнинг авлоди сифатида мутаваллиликка тайинлаш ҳақидаги қарор. 7 муҳр босилган.

WT-KT-18: 24 x 26.2 см.

Фатво: Шайхларнинг назр-нузурот олиши ҳақидаги қарор. 1 муҳр босилган.

WT-KT-19: 29 x 17.5 см.

Фатво: Шоҳ Йусуф-хўжа, Шоҳ Йунус-хўжа, Дада-хўжа ва Шоҳ-хўжаларнинг 'Азиза Бону билан мазордаги маҳсулот ҳақида довлашганлиги ҳақидаги қарор. 5 муҳр босилган.

WT-KT-20: 207.5 x 21.5 см.

Ҳадис матни: Шоҳ Муҳаммад Порсин номидан нақл этилувчи ҳадис.

(Каваҳара Яёи)

Чуст саййидларига боғлиқ ҳужжат

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Ўзбекистон тумани Бешкапа қишлоғида яшовчи Ҳалимахон Маъруфхўжаева (1948 й.т.).

Ҳужжат:

WT-CS-01: 390 x 30 см.

Бу ҳужжат ушбу сериянинг 1-жилдига киритилган Қораёзи бобо мазорига боғлиқ ҳужжатлар[5] билан бирга сақланган. Ушбу шажарада ота тарафдан ҳусайний, она тарафдан эса Лутфуллоҳ Чустий (979/1571 й.в.э.) авлоди булган саййидлар насаби тасдиқланади. 50дан ошиқ муҳр босилган.

(Аширбек Мўминов)

Биби Роби'анинг манақиби

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Марғилон шаҳри Жўрахон Султонов кўчасида яшовчи Ёқутхон Аҳророва (1962 й.т.)

Ҳужжат:

WT-BR-01: 99.5 x 63.8 cm

Манақиб: XIX асрда Марғилонда яшаб ўтган машҳур суфий аёл Биби Роби'анинг ҳаёти тўғрисида маълумотлар берувчи ҳужжат. Манақибда келтирилган маълумотга кўра, Биби Роби'а Нақшбандийа ва Қодирийа тариқатларининг намояндаларидан бўлган. Мазкур манақибда у ислом оламида «Роби'а» номи билан машҳур бўлган тўрт суфий аёллардан бири сифатида кўрсатилади.

(Нодирбек Абдулаҳатов)

Иброҳим Хўжандий шажараси

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Марғилон шаҳри Увайсий маҳалласида яшовчи Тоҳир Эшон Маҳмудов (1957 й.т.).

Ҳужжат:

WT-IX-01: 157 x 21.2 см.

Шажара: Ўрама ҳолида сақланган узун ҳужжат. Шажарада Иброҳим Хўжандий Ҳазрат 'Алининг 20-авлоди эканлиги кўрсатилган бўлиб, ҳужжатда Иброҳим Хўжандий авлодига мансуб 38 кишининг исмлари қайд этилган. 14 муҳр босилган.

(Нодирбек Абдулаҳатов)

---

[5] Сугавара Жун, Кавахара Яёи (тузувчилар), *Синьцзян ва Фарғонада топилган мозор ҳужжатлари (Факсимиле)*, I, Токио чет тиллари университети, Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти, 2006, 37-39, 60-69 б.

Довуд-хўжа-эшон ва унинг авлодларига оид ҳужжатлар

Мозор манзили: Ўзбекистон Республикаси, Фарғона вилояти Марғилон шаҳрининг Гумбаз маҳалласида жойлашган.

Мозорнинг келиб чиқиши: Маълумотларга кўра, ушбу ердаги мазорга тасаввуф тарикатининг улуғ намояндаси, машҳур олим Абу 'Абдуллоҳ Муҳаммад-'Али ат-Термизий (IX аср охирида вафот этган), яъни ал-Ҳаким ат-Термизийнинг авлодларидан бири саййид Довуд-хўжа-эшон дафн этилган. Қўқон хонлигининг ҳукмдорларидан бири Норбўта-бий (1769-1799) томонидан берилган ёрлиққа кўра, Нақшбандийа тарикатининг шайхларидан бўлган Саййид Довуд-хўжа-эшон XVIII асрнинг иккинчи ярмида яшаб ўтган.[6]

Мозорнинг ҳозирги аҳволи: Маълумотларга кўра, Довуд-хўжа-эшон мазори гумбаз кўринишида бўлган. Аммо унинг олдинги ҳолати сақланиб қолмаган. Ҳозирда Довуд-хўжа-эшон мазорида қабр устига қўйилган эчки шохлари сақланиб қолган, холос. Шунингдек, Довуд-хўжа мазори яқинида Гумбаз-Масжид номи билан аталувчи масжид мавжуд. Маълумотларга кўра, мазкур масжид Довуд-хўжа-эшон томонидан барпо этилган.[7]

Эгаси: Ўзбекистон Республикаси Фарғона вилояти Марғилон шаҳри Гумбаз маҳалласида яшовчи Козимхон Жўрахонов (1976 й. т.).

Ҳужжатлар:

WT-DX-01: 89.7 x 26.5 см.

Шажара: Муҳаммад-'Али ат-Термизий авлодларидан бўлган Довуд-хўжа-эшон шажараси.

WT-DX-02: 22 x 16.4 см.

Ёрлиқ: Аҳмад-хўжага ер солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Муҳаммад-Маҳмуд(?) Баҳодур-хон томонидан берилган ёрлиқ. 1 муҳр босилган.

WT-DX-03: 22.3 x 17.5 см.

Ёрлиқ: 1145 / 1732-1733 йилда Аҳмад-хўжага солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон ҳокими 'Абд ар-Раҳим-бий томонидан берилган ёрлиқ. 1 муҳр босилган.

WT-DX-04: 23.8 x 16.5 см.

Ёрлиқ: 1163 / 1749-1750 йилда Шоҳ Ҳамид-хўжага солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон ҳокими Бобо-бий томонидан берилган ёрлиқ.

WT-DX-05: 22.3 x 17.3 см.

Ёрлиқ: 118(?) / 1766-1776 йилда Довуд-хўжа-эшонга солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон ҳокими Эрдона-бий томонидан берилган ёрлиқ.

---

[6] Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 181 б.

[7] Информант: Саййид Усмонхон Саййид Зиёбхон ўғли, 1932 йилда туғилган, Марғилон шаҳри, Гумбаз маҳалласида яшайди.

WT-DX-06: 40 x 20 см.

Ёрлиқ: 1259 / 1843-1844 йилда ʻАбд ал-Қодир-хўжа ва Қўйчи-хўжага ер солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони Шер-ʻАли-хон томонидан берилган ёрлиқ. 1 муҳр босилган.

WT-DX-07: 15.3 x 9 см.

Ёрлиқ: 1261 жумодо I / 1845 йил май-июнь ойларида ʻАбд ал-Қодир-хўжа, Қўйчи-хўжа, Аҳмад-хўжа ва Эшон-хўжаларга таноба солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони томонидан берилган ёрлиқ. Орқа тарафида 1 муҳр босилган.

WT-DX-08: 39 x 25.5 см.

Ёрлиқ: 1282 раби‘ II / 1865 йил август-сентябрь ойларида Қўйчи-хўжа, ʻАли-хўжа ва Эшон-хўжаларга таноба солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони томонидан берилган ёрлиқ. Орқасида 1 муҳр босилган.

WT-DX-09: 26.8 x 14.8 см.

Ёрлиқ: 1283 жумодо I / 1866 йил сентябрь-октябрь ойларида Қўйчи-хўжа Марғилоний ва ʻАли-хўжаларга ер солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони Худоёр-хоннинг ўғли Наср ад-дин-бек (1875-1876) томонидан берилган ёрлиқ. 1 муҳр босилган.

WT-DX-10: 25.4 x 17.4 см.

Ёрлиқ: 1290 раби‘ II / 1873 йил май-июнь ойларида Қўйчи-хўжага таноба солиқларидан озод қилинганлиги тўғрисидаги Қўқон хони Худоёр-хон томонидан берилган ёрлиқ.

WT-DX-11: 26.1 x 16.9 см.

Ёрлиқ: 1292 / 1875-1876 йилда Хўжа Жон-тўра, Авлиё-хўжа, ʻАзим-хўжа, Эшон-хўжа ва Бурҳон-хўжаларга ер солиқлардан озод қилинганлиги тўғрисидаги Фўлод-хон[8] томонидан берилган ёрлиқ. 1 муҳр босилган.

(Абдулаҳадов Нодирбек)

[8] Мазкур ҳужжат Фўлод-хон / Пўлат-хон ибн Мурод-хон номи билан боғлиқ эмас. Ёрлиқ сохта Пўлат-хон номи билан 1873-1876 йилларда Қўқон хонлигида қўзғолон кўтариб, 1875 йили ўзини Қўқон хони деб эълон қилган Мулло Исҳоқ Ҳасан ўғли (1843-1876) томонидан берилган.

WT-DX-04: 23.8 x 16.5 cm

يارلىق: ھىجىرىيە 1163-يىلى / مىلادى 1749-1750-يىلىدا شاھ ھەمىد خوجىنىڭ سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان ھاكىمى باابايې تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق.

WT-DX-05: 22.3 x 17.3 cm

يارلىق: ھىجىرىيە (?)118-يىلى / مىلادى 1766-1776-يىلى داۋۇد خوجا ئىشانغا سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان ھاكىمى ئىردانابې تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق.

WT-DX-06: 40 x 20 cm

يارلىق: ھىجىرىيە 1259 / مىلادى 1843-1844-يىلى ئابدۇ ئەل-قادىر خوجا ۋە قويچى خوجىغا ھەر-خىل سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى شىر ئەلىخان تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-07: 15.3 x 9 cm

يارلىق: ھىجىرىيە 1261-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1845-يىلى 5-6-ئايلاردا ئابدۇ ئەل-قادىر خوجا، قويچى خوجا، ئەھمەد خوجا ۋە ئىشان خوجىلارغا تاناب سېلىقىدىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. ئارقا تەرىپىگە 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-08: 39 x 25.5 cm

يارلىق: ھىجىرىيە 1282-يىلى رابى II ئېيى / مىلادى 1865-يىلى 8-9-ئايلاردا قويچى خوجا، ئەلى خوجا ۋە ئىشان خوجىلارغا تاناب سېلىقىدىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. ئارقا تەرىپىگە 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-09: 26.8 x 14.8 cm

يارلىق: ھىجىرىيە 1283-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1866-يىلى 9-10-ئايلاردا قويچى خوجا مەرغىلانې ۋە ئەلى خوجىلارغا ھەر-خىل سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى خۇدايارخانىڭ ئوغلى نەسر ئاد-دىنبەگ (1875-1876) تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-10: 25.4 x 17.4 cm

يارلىق: ھىجىرىيە 1290-يىلى رابى II ئېيى / مىلادى 1873-يىلى 5-6-ئايلاردا قويچى خوجىغا تاناب سېلىقىدىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا قوقان خانى خۇدايارخان تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق.

WT-DX-11: 26.1 x 16.9 cm

يارلىق: ھىجىرىيە 1292-يىلى / مىلادى 1875-1876-يىلىدا خوجا جانتۆرە، ئەۋلىيا خوجا، ئەزىم خوجا، ئىشان خوجا ۋە بۇرھان خوجىلارغا ھەر-خىل سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىقى توغرىسىدا پولاتخان[8] تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

(نادىرىك ئابدۇل ئەھەتوۋ)

---

8 بۇ ھۆججەت پولات خان ئىبن مۇرات خان ئەمەس، بەلكى پولات خانىڭ نامىدا، 1873-1876 يىلى قوقان خان دەپ ئىلان قىلىنغان ھەسەن ئوغلى، مولا ئىسھاق (1843-1876) تەرىپىدىن بېرىلگەن.

ھۆججەت:

WT-IX-01: 157 x 21.2 cm

شەجەرە: يۆگەلمە ھالدا ساقلانغان ئۇزۇن ھۆججەت. شەجەردە ئىبراھىم خوجەندىينىڭ ھەزرەت ئەلىنىڭ 20-ئەۋلادى ئىكەنلىگى كۆرسىتىلگەن ۋە ئىبراھىم خوجەندي ئەۋلادىغا مەنسۇپ 38 كىشىنىڭ ئىسمى قەيت قىلىنغان. 14 مۆھۈر بېسىلغان.

(نادىر بەك ئابدۇل ئەھەتوۋ)

داۋۇد خوجا ئىشان ۋە ئۇنىڭ ئەۋلادلىرىغا ئائىت ھۆججەتلەر

مازارنىڭ ئورنى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرىنىڭ گۈمبەز مەھەللىسىگە جايلاشقان.

مازارنىڭ مەنبەسى ھەققىدە: مەلۇماتلارغا قارىغاندا ئۇشبۇ مازارغا سوپىيلارنىڭ مەشھۇر ئالىمى ئەبۇ ئابدۇللاھ مۇھەممەد ئەلى ئاتتېرمىزي (9-ئەسىر ئاخىرىدا ۋاپات بولغان) يەنى ئەل ھاكىم ئاتتېرمىزىينىڭ ئەۋلادلىرىدىن بىرى بولغان سەييىد داۋۇد خوجا ئىشان دەپنە قىلىنغان. قوقان خانلىغىنىڭ ھۆكۈمدارلىرىدىن بىرى ناربوتابي (1769-1799) تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىقتا قارىغاندا، نەقشىبەندىيە تەرىقەتىنىڭ شەيخلىرىدىن بولغان سەييىد داۋۇد خوجا ئىشان 18-ئەسىرنىڭ ئىككىنچى يېرىمىدا ياشاپ ئۆتكەن[6].

مازارنىڭ ھازىرقى ئەھۋالى: مەلۇماتلارغا قارىغاندا، داۋۇد خوجا ئىشان مازىرى گۈمبەز شەكىللىك بولغان لېكىن ھازىر بۇ ھالىتى ساقلىنىپ قالمىغان. ھازىرقى داۋۇد خوجا ئىشان مازىرىدا پەقەت قەۋرە ئۈستىگە قويۇلغان ئۆچكە مۆڭگۈزىلا بار خالاس. شۇنىڭدەك داۋۇد خوجا مازىرىنىڭ يېنىدا گۈمبەز-مەچىت نامى بىلەن ئاتىلىدىغان مەچىت مەۋجۇت. مەلۇماتلارغا قارىغاندا بۇ مەچىت داۋۇد خوجا ئىشان تەرىپىدىن بەرپا قىلىنغان[7].

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرى گۈمبەز مەھەللىسىدە ئولتۇرۇشلۇق كازىمخان جۈرىخانوۋ (1976-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەتلەر:

WT-DX-01: 89.7 x 26.5 cm

شەجەرە: مۇھەممەد ئەلى ئاتتېرمىزي ئەۋلادلىرىدىن بولغان داۋۇد خوجا ئىشان شەجەرىسى.

WT-DX-02: 22 x 16.4 cm

يارلىق: ئەھمەد خوجىنىڭ ھەر-خىل سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىغى توغرىسىدا مۇھەممەد مەھمۇد(؟) باھادىرخان تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-DX-03: 22.3 x 17.5 cm

يارلىق: ھىجرىيە1145-يىلى / مىلادى 1732-1733-يىللىرا ئەھمەد خوجىغا سېلىقلاردىن ئازات قىلىنغانلىغى توغرىسىدا قوقان ھاكىمى ئابدۇ ئار-راھىمبي تەرىپىدىن بېرىلگەن يارلىق. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

---

6 Абдулахатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Марғилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 181 б.

7 ئىنفورمانت:سەييىد زوياپخانىنىڭ ئوغلى سەييىد ئوسمانخان. ئۇ مەرغىلان شەھرىنىڭ گۈمبەز مەھەللىسىدە تۇرۇشلۇق.

ھۇججەت:

390 x 30 cm :WT-CS-01

بۇ ھۇججەت 1-جىلددا تىلغا ئېلىنغان قارىيازى بابا مازىرىغا مۇناسىۋەتلىك ھۇججەتلەر[5] بىلەن بىرگە ساقلانغان. ئۇشبۇ شەجەرىدە ئاتا تەرەپتىن ھۇسەينىي، ئانا تەرەپتىن لۇتپۇللاھ چۇستىي (ھىجرىيە 979-يىلى / مىلادى 571-يىلى ئۆلگەن) ئەۋلادى بولغان سەييىدلەر نەسەبى تەستىقلانغان. 50 دىن ئارتۇق مۇھۇر بېسىلغان.

(ئاشۇربەك مۇمىنوۋ)

بىبى رابىيەنىڭ مەنەقىبى

ھۇججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرى جۇرىخان سۇلتانوۋ كوچىسىدا ئولتۇرۇشلۇق ياقۇتخان ئاھراروۋا (1962-يىلى تۇغۇلغان).

ھۇججەت:

99.5 x 63.8 cm :WT-BR-01

مەنەقىب: 19-ئەسىردە مەرغىلاندا ياشاپ ئۆتكەن مەشھۇر سوپى بىبى رابىيەنىڭ ھاياتى توغرىسىدا مەلۇمات بېرىدىغان ھۇججەت. مەنەقىبتە كەلتۈرۈلگەن مەلۇماتلاردىن، بىبى رابىيەنىڭ نەقشىبەندىيە ۋە قادىرىيە تەرىقەتلىرىنىڭ ئەزاسى ئىكەنلىگى مەلۇم. مەزكۇر مەنەقىبتە ئۇ ئىسلام دۇنياسىدا "رابىيە" نامى بىلەن مەشھۇر بولغان تۆت سوپى ئايالنىڭ بىرسى سۈپىتىدە كۆرسىتىلگەن.

(نادىربەك ئابدۇل ئەھەتوۋ)

ئىبراھىم خوجەندىينىڭ شەجەرىسى

ھۇججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرى ئۇۋايىسى مەھەللىسىدە ئولتۇرۇشلۇق تاھىر ئىشان مەھمۇدوۋ (1957-يىلى تۇغۇلغان).

---

5 سۈگاۋارا جۇن، كاۋاخارا يايوئى تەرىپىدىن تۈزۈلگەن «شىنجاڭ ۋە پەرغانىدا تېپىلغان مازار ھۇججەتلىرى (فاكسىمىل)»، 1، توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۇنىۋېرسىتېتى ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنىستىتۇتى 2006-يىلى، 40-43، 60-69-بەتلەر.

WT-KT-13: 17.5 x 22 cm

تۆرك تىلىدىكى ئىسپات: ھىجىرىيە 1315-يىلى شەۋۋال ئېيىنىڭ 18-كۈنى / مىلادى 1898-يىلى 1-ئاينىڭ 11-كۈنى يۈسۈپ خوجا ئەۋلىيا خوجا ئوغلىنىڭ بىبى ئۈبەيدىگە قاراشلىق بىر قىتئە يەرنى ئۇلۇغ خوجا ئەۋلىيا خوجا ئوغلىغا ساتقانلىقى ھەققىدىكى ئىسپات. 2 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-14: 18.5 x 22 cm

تۆرك تىلىدىكى ئىسپات: ھىجىرىيە 1316-يىلى رەجەپ ئېيىنىڭ 25-كۈنى / مىلادى 1898-يىلى 12-ئاينىڭ 9-كۈنى ئەۋلىيا خوجا شاھ يۈسۈپ خوجا ئوغلىنىڭ تۈرغاق قىشلىغىدىكى "كۆچ تۈركان ئەزىزلەر" دىكى بىر قىتئە يېرىنى ئۆز ئوغلى ئۇلۇغ خوجىغا ساتقانلىقى ھەققىدىكى ئىسپات.

WT-KT-15: 17.5 x 22.5 cm

تۆرك تىلىدىكى ئىسپات: ھىجىرىيە 1344-يىلى زۇل ھىججە ئېيىنىڭ 25-كۈنى / مىلادى 1926-يىلى 6-ئاينىڭ 5-كۈنى مەنسۇر خوجىنىڭ تۈرغاق قىشلىغىدىكى بىر قىتئە يېرىنى ئۇلۇغ خوجا ئەۋلىيا خوجا ئوغلىغا ساتقانلىقى ھەققىدىكى ئەھدىنامە. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-16: 17.5 x 22.5 cm

پەتىۋا: شاھ كالان شاھنىڭ ئەۋلادلىرى بولغان ئىمىر سەييىد ئەلى خوجا ۋە شاھ ئۆمەر شەيخنىڭ "خوجا ئەلى مۇقەددەم"، "خوجا بۇلامۇغ" ۋە "خوجا تۈركان" مازارلىرىدىكى ۋەقپە يەرلەردىن مەھسۇلات ئېلىشىغا يول قويۇش ھەققىدىكى قارار. 4 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-17: 20 x 33 cm

پەتىۋا: شاھ يۈسۈپ خوجىنى شاھ ئەلى مۇقەددەمنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە مۇتاۋەللىلىككە تەينىلەش ھەققىدىكى قارار. 7 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-18: 24 x 26.2 cm

پەتىۋا: شەيخىلەرنىڭ نەزىر-نىياز ئېلىشى ھەققىدىكى قارار. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-19: 29 x 17.5 cm

پەتىۋا: شاھ يۈسۈپ خوجا، شاھ يۇنۇس خوجا، دادا خوجا ۋە شاھ خوجىلارنىڭ ئەزىزە بانۇ بىلەن مازارغا كىرىدىغان پايدا ھەققىدە دەۋالاشقانلىقى ھەققىدىكى قارار. 5 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-KT-20: 207.5 x 21.5 cm

ھەدىس: شاھ مۇھەممەد پارسىن نامىدىن نەقىل ئېتىلگەن ھەدىس.

(كاۋاخارا يايوئى)

چۈست سەييىدلىرىگە ئائىت ھۆججەت

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى ئۆزبېكىستان يۇرتى بەشكەپە قىشلىغىدا ئولتۇرۇشلۇق ھەلىمىخان مەرۋېخوجائەۋا (1948-يىلى تۇغۇلغان).

WT-KT-04: 38.5 x 20.5 cm

يارلىق: قوقان خانى ئۈمەرخان (1809-1822) تەرىپىدىن ھىجىرىيە 1226-يىلىنىڭ رابى I ئېيى / مىلادى 1811-يىلى 3-4-ئايلاردا شاھ سۇلتانىنى "شاھ خوجا ئەلى مۇقەددەم" مازىرىغا مۇتەۋەللىلىككە تەيىنلەپ، ئۇنى باجدىن ئازات قىلىش ھەققىدىكى يارلىق. ئۈمەرخانىنىڭ مۇھۇرى بېسىلغان.

WT-KT-05: 40.5 x 31.3 cm

يارلىق: قوقان خانى ئۈمەرخان دەۋرىدە مۇھەممەد ئەلى تۇرە تەرىپىدىن ھىجىرىيە 1228-يىلى / مىلادى 1813-يىلىدا شاھ سۇلتان خوجىنى "مەشھەد ئەزىزلەر" يەنى "ھەزرەت خوجا تۇركان" مازىرىغا مۇتەۋەللى مەنسەپىگە تەيىن قىلىش ھەققىدىكى مەرھەمەتنامە. مۇھەممەت ئەلى تۇرەنىڭ مۇھۇرى بېسىلغان.

WT-KT-06: 25 x 30 cm

ئىسپات: ھىجىرىيە 1231-يىلى رەجەپ ئېيى / مىلادى 1816-يىلى 5-6-ئايلاردا تۇرغاق قىشلىغىدىكى "كۆشكى تۇركان" مازىرى ئېچىدىكى ئەرنەزەرنىڭ بىر قىتئە يېرىنى شاھ سۇلتان خوجا مىر سەييىد ئەلى خوجا ئوغلىغا ساتقانلىغى ھەققىدىكى ئىسپات. 6 مۇھۇر بېسىلغان.

WT-KT-07: 16 x 26 cm

ھۆكۈم: ھىجىرىيە 1253-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1837-يىلى 8-9-ئايلاردا غوجدان(؟) دىگەن يەردىكى "شاھ ئەلى مۇقەددەم" مازىرىنى باشقۇرۇش ھەققىدىكى ھۆكۈم. 13 مۇھۇر بېسىلغان.

WT-KT-08: 40 x 27.5 cm

يارلىق: قوقان خانى شىر ئەلىخان (1842-1845) تەرىپىدىن ھىجىرىيە 1258-يىلى / مىلادى 1842-1843-يىلىدا شاھ يۈسۈپ خوجىنى ئوراق مەنسۇبىگە تەيىن قىلىش توغرىسىدىكى يارلىق. شىر ئەلىخانىنىڭ مۇھۇرى بېسىلغان.

WT-KT-09: 26 x 15 cm

يارلىق: قوقان خانى خۇدايارخان (1845-1858، 1862-1863، 1865-1875) تەرىپىدىن ھىجىرىيە 1270-يىلى / مىلادى 1853-1854-يىلىدا چىقىرىلغان "ھەزرەت كۆچ تۇركان" مازىرىدا جۇمە نامىزى ئوقۇش ھەققىدىكى يارلىق. خۇدايارخانىنىڭ مۇھۇرى بېسىلغان.

WT-KT-10: 40 x 27.5 cm

يارلىق: قوقان خانى مەللەخان (1858-1862) تەرىپىدىن ھىجىرىيە 1275-يىلى رەجەپ ئېيى / مىلادى 1859-يىلى 2-3-ئايلاردا شاھ يۇنۇس خوجا ۋە بۇرھان خوجىنى "مەشھەد ئەزىزلار" يەنى "ھەزرەت خوجا تۇركان" مازىرىغا مۇتەۋەللى قىلىپ تەيىنلەش ھەققىدىكى يارلىق. ئارقا تەرىپىگە مەللەخانىنىڭ مۇھۇرى بېسىلغان.

WT-KT-11: 17.5 x 22 cm

ئىسپات: ھىجىرىيە 1298-يىلى رەجەپ ئېيى / مىلادى 1881-يىلى 5-6-ئايلاردا ئەۋلىيا خوجا شاھ يۈسۈپ خوجا ئوغلىنىڭ بىر قىتئە يېرىنى ئۆز ھەمشىرىسى بەگىم پادىشاھقا ساتقانلىغى ھەققىدىكى ئىسپات. 2 مۇھۇر بېسىلغان.

WT-KT-12: 17.5 x 22 cm

تۈرك تىلىدىكى ئىسپات: ھىجىرىيە 1314-يىلى شابان ئېيىنىڭ 24-كۈنى / مىلادى 1897-يىلى 1-ئاينىڭ 27-كۈنى ئەۋلىيا خوجا ئىشان شاھ يۈسۈپ خوجا ئوغلىنىڭ تۇرغاق قىشلىغىدىكى بىر قىتئە يەرنى ئۆز ئوغلى يۈسۈپ خوجىغا ساتقانلىغى ھەققىدىكى ئىسپات. 2 مۇھۇر بېسىلغان.

142 x 26.2 cm :WT-XT-05

مىراسقا دۇا بىلدۇرۇلگەن ئەرىز (ماھدار). دەلىل-ئىسپات سۈپىتىدە شەيخ خاۋاندى تاھۇر ئەۋلادلىرى نەسەبنامىسى نەقىل كەلتۈرۈلگەن. دۇانىڭ يېزىلىش مۇددىتى ھىجرىيە 1331-يىلى رابى I ئېيى / مىلادى 1912-يىلى 2-3-ئايلار، قارار قوبۇل قىلىنغان مۇددەت ھىجرىيەنىڭ 1335-يىلى زۇل-ھىججە ئېيى / مىلادى 1917-يىلى 9-10 ئايلار، 23 مۇھۇر بېسىلغان.
(ئاشىرىڭ مۇمىنوۋ)

كۆشكى تۈركان مازىرى، بۈلامۇغ مازىرى ھەمدە شاھ ئەلى مۇقەددەم مازارلىرىغا مۇناسىۋەتلىك ھۆججەتلەر

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى ئۆچكۆۋرۈك يۇرتى يايىلما قىشلىغىدا تۇرۇشلۇق نۇرىددىنخوجا ئۇلۇغخوجائەۋ (1923-يىلى تۇغۇلغان).
مەزكۇر يۇرتنىڭ تۇرغاق قىشلىغىغا "كۆشكى تۈركان" ھەمدە "بۈلامۇغ" ناملىق مازارلار جايلاشقان. بۇ مازارلارنىڭ كېلىپ چىقىشى نامەلۇم. تېپىلغان ھۆججەتلەردە "كۆشكى تۈركان" مازىرىنىڭ "مەشھەد ئەزىزلەر" دەپ ئاتالغانلىقى، مەزكۇر مازارلاردىن تاشقىرى "شاھ ئەلى مۇقەددەم" دېگەن مازارنىڭ مەۋجۇت بولغانلىقى، شۇنداقلا بۇ مازاردا قوقان خانلىغىنىڭ دەسلەپتىدىن باشلاپ مىر سەييىد ئەلى خوجا (WT-KT-16)، ۋە ئۇنىڭ ئوغلى شاھ سۇلتان (WT-KT-04, 05, 06)، ئۇنىڭ ئوغلى شاھ يۈسۈپ (WT-KT-07, 08, 17, 19)، ئۇنىڭ ئوغلى ئەۋلىيا خوجا (WT-KT-11, 12)، ئۇنىڭ ئوغلى ئۇلۇق خوجا (WT-KT-13, 14, 15)لارنىڭ مۇتاۋەللى بولۇپ كەلگەنلىگى مەلۇم. بۇ ھۆججەتلەرنىڭ ئىگىسى نۇرىددىنخوجا ئۇلۇغخوجائەۋ بولسا مەزكۇر ئۇلۇغ خوجىنىڭ نەۋرىسى.

ھۆججەتلەر:

99 x 20 cm :WT-KT-01

شەجەرە: بۇ ھۆججەتنىڭ ئالدىنقى قىسمى خوجا سادىقنىڭ شەجەرىسى بولۇپ، كېيىنكى قىسمى خوجا ئەمىر ئالەم ئاددىن مەرغىلانىنىڭ ئەۋلادلىرىنىڭ نەسەبنامىسىدۇر. ئالدىنقى قىسمىدا "ئۇبايدۇللاھ باھادىرخان"نىڭ مۇھۇرى ھەمدە "مۇھەممەد ئىسپاندىيار باھادىرخان"نىڭ مۇھۇرى ئىككى قېتىم بېسىلغان. كەينىكى قىسمىغا I قېتىمدىن بېسىلغان.

15 x 23 cm :WT-KT-02

يارلىق: مۇھەممەد خۇدايار دۇانبەگى تەرىپىدىن شاھ سالىھ خوجىنى مۇتاۋەللى قىلىپ تەينىلەش ھەققىدىكى يارلىق. ئارقا تەرىپىگە I مۇھۇر بېسىلغان.

18 x 25 cm :WT-KT-03

يارلىق: 4 ئاتالىق تەرىپىدىن ھىجرىيە 1141-يىلى / مىلادى 1728-1729-يىللىرى بېرىلگەن خوجا ئەمىر-شاھ شاھ ئۆمەر شاھ ئوغلىنى باجلاردىن ئازات قىلىش ھەققىدىكى يارلىق. 4 ئاتالىقلارنىڭ مۇھۇرى بېسىلغان.

WT-XS-02: 30.4 x 41.8 cm

يۇقۇرىدىكى مۇجمەتنىڭ پارسچە تەرجىمىسى. تەرجىمان مۇرادي تاجىباۋۇ. ھىجىرىيە 1417-يىلى زۇل-ھىججە ئېيىنىڭ 7-كۈنى / مىلادى 1997-يىلى 4-ئاينىڭ 15-كۈنى تەرجىمە قىلىنغان.

(ئاشۇربەك مۇمىنوۋ)

شەيخ خاۋاندى تاھۇرغا مۇناسىۋەتلىك ھۆججەتلەر

ھۆججەت ئىگىسى:

تاجىكىستان رېسپوبلىكىسى خوجەند شەھىرى لېنىن كوچىسىدا تۇرۇشلۇق ھىكمەتوي ماجىدوۋا (1962-يىلى تۇغۇلغان.

WT-XT-01) ۋە ئۇنىڭ ئائىلە ئالىدىكىلەرنىڭ ماجىدوۋ (1929-يىلى تۇغۇلغان. **WT-XT-02, 03, 04, 05, 06, 07**).

ھۆججەتلەر:

WT-XT-01: 23.8 x 26.7 cm

مىراس قالدۇرۇلغان مۇلۇكنىڭ مىراسخورلىرىنىڭ ئىختىيارىغا ئۆتىشى ھەققىدە. ھىجىرىيە 1263-يىلى مۇھەررەم ئېيى / مىلادى 1846-يىلى 12-ئاي، 1847-يىلى 1-ئايلاردا تۈزۈلگەن ھۆكۈم. 10 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-XT-02: 16 x 30 cm

مىراس مۇلۇكنى سېتىش ھەققىدە. ھىجىرىيە 1266-يىلى جۇمادا II ئېيى / مىلادى 1850-يىلى 4-5-ئايلاردا تۈزۈلگەن ھۆججەت. 3 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-XT-03a: 20.9 x 22 cm

مۇلۇك ئىگىسىگە ھىمايىچى تەييارلاش ھەققىدە. ھىجىرىيە 1264-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1848-يىلى 4-5-ئايلاردا چىقىرىلغان ھۆكۈم. 4 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-XT-03b) : ئارقا تەرىپى

ۋەسىيەت قىلىنغان مۇلۇككە ئىگە بولۇش دەۋاسىنىڭ ھۆكۈمى. ھىجىرىيە 1267-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1851-يىلى 7-8-ئايلاردا تۈزۈلگەن. 2 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-XT-04a: 15.4 x 27.3 cm

مىراسقا ئىگە بولۇش دەۋا خېتى. ھىجىرىيە 1270-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1854-يىلى 1-2-ئايلاردا تۈزۈلگەن. 3مۆھۈر بېسىلغان.

WT-XT-04b) : ئارقا تەرىپى

مىراس دەۋاسىغا قىلىنغان پەتىۋا.

ئالته ئېرىقتا تېپىلغان ئابدۇللاھ مەدەنىيىتىنىڭ ئەۋلادلىرى بولمىش سەييىدلەر شەجەرىلىرى

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى ئالته ئېرىق يۇرتى چىنارتېگى كوچىسىدا تۇرۇشلۇق تۇراخان خالماتوۋ (1930-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەتلەر:

WT-MO-01: 89 x 25 cm

زاكىر خوجا ئىشان ئىبن پەيزۇللاھ خوجا ئىشان ئىلتىمىشى بويىچە قەدىمىي نەسەبنامىدىن ھىجرىيە 1262-يىلى جۇمادا I ئېيى / مىلادى 1846-يىلى 5-6-ئايلاردا كۆچۈرۈلگەن.

WT-MO-02: 202 x 26 cm

ئىشان خوجا ئىبن ئەسەدۇللاھ خوجا ئىشان نامىغا ھىجرىيە 1266-يىلى شابان ئېيى / مىلادى 1850-يىلى 6-7-ئايلاردا بېرىلگەن نەسەبنامە. 8 مۆھۈر بىلەن تەستىقلانغان.

WT-MO-03: 217.5 x 27.5 cm

سۇلتان خوجا ئىبن خوجا ئىشان نەسەبنى تەستىقلاش مەقسىدىدە خوتۇنى خەت بىلەن تۇزۇلگەن قەدىمىي نەسەبنامىدىن كۆچۈرۈلمە.

(ئاشۇرىبەك مۇمىنوۋ)

خوجەند سەييىد ئەۋلادلىرىغا مۇناسىۋەتلىك ھۆججەتلەر

ھۆججەت ئىگىسى: تاجىكىستان رېسپۇبلىكىسى خوجەند شەھىرى شەرق كوچىسىدا تۇرۇشلۇق ئابدۇل ئەلى قۇربانوۋ (1935-يىلى تۇغۇلغان). ئۇنىڭ ئانىسى تۇرە پادىشاھخان بىنت مىرزا ئىشانخان. ئۇلارنىڭ ئائىلىسىدە، مىرزا ئىشانخانىنىڭ ئاتىسى مەشھۇر سوپىي بولۇپ ئۆتكەن دېگەن ئەنئەنە بار.

ھۆججەتلەر:

WT-XS-01: 35 x 26.5 cm

تۈرك تىلىدىكى ھۆججەت. ھۆججەتتە خوجەند شەرئىئەت قازىسى مولا سەييىد باقى دامولا قازىخان دامولا ئوغلى تەرىپىدىن بېرىلگەن، بىر نەچچە قوقان خانلىرىنىڭ بەرگەن كونا يارلىقلىرى، ئىنايەتنامىلىرى، مۇبارەكنامىلىرى، سەنەدلەر ئاساسىدا مىرزا ئىشانخان مىرزا شەمس ئاددىن ئوغلىنىڭ (1928-يىلى ئۆلگەن) ئاتا تەرىپتىن سەييىد ھۇسەينىي سەييىد گۈلى سۈرخىي، شەيخ مەسلىھەت / مۇساللىھاددىن، شەيخ مەرۋى ئەۋلادى ئىكەنلىگى، ئاتا تەرىپتىن بولسا ئۇۋەيس قارانىينىڭ ئەۋلادى ئىكەنلىگى تەستىقلانغان. ھىجرىيە 1343-يىلى رەجەپ ئېيىنىڭ 1-كۈنى / مىلادى 1925-يىلى 12-ئاينىڭ 27-كۈنى تۇزۇلگەن.

مەرغىلاندا تېپىلغان ئابدۇللاھ مەدەنىيىتىنىڭ ئەۋلادلىرى بولمىش سەييىدلەر شەجەرىسى

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرى ئۆۋايىسى مەھەللىسىدە تۇرۇشلۇق مەۋلۇدە ساتتاروۋا (1951-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەت ئىگىسىنىڭ ئېيتىشچە بۇ ھۆججەتنى ئەسلى مەرغىلانلىق بولغان ئانىسىدىن مىراس قىلىپ ئالغان. ھۆججەت ئىگىسىنىڭ 6-ئەجدادى ئىشان جان خوجا شاھمەردانداپ پائالىيەت ئېلىپ بارغان ۋە شۇ يەرگە دەپنە قىلىنغان. ئۇ شاھمەردانداپ قەرىنداشلىرىم بار دەپ سۆز قالدۇرغان بولۇپ، ھازىر ئۆلار بىلەن بېرىش-كېلىش يوق. بۇ شەجەرە كەينىكى شاھمەردان شەجەرىسى بىلەن يېرىمىغچە مەزمۇن جەھەتتىن ماس كېلىدۇ.

ھۆججەت:

WT-MM-01: 280 x 30.3 cm

ھىجرىيە 1333-يىلى رەجەپ ئېيىنىڭ 13-كۈنى / مىلادى 1915-يىلى 5-ئاينىڭ 27-كۈنى تۇزۇلگەن. 3 ئاساسىي قىسىمدىن تەركىپ تاپقان: 1)مۇقەددىمە؛ 2)سەييىدلەر شەجەرىسى؛ 3)سەييىدلەر ھەققىدىكى ھەدىس ۋە پەتىۋالار جۇغلانمىسى. شەجەرىدە زىكىر ئېتىلگەن ئاخىرقى شەخس-سەييىد نۇر ئادىن خوجا ئىبن سەييىد ئىشان خوجىنىڭ سەييىد ئابدۇللاھ مەدەنىي ئاندىجانىي ئەۋلادلىرىدىن ئىكەنلىگىنى تەستىقلانغان. شەجەرىگە 19 مۆھۈر بېسىلغان.

(ئاشۇرىلىك مۇمىنوۋ)

شاھمەردانداپ تېپىلغان ئابدۇللاھ مەدەنىيىتىنىڭ ئەۋلادلىرى بولمىش سەييىدلەر شەجەرىسى

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى پەرغانە يۇرتى شاھمەردان قىشلىغىدا تۇرۇشلۇق ئەركىن سەييىد ئارىپوۋ (1964-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەت:

WT-MS-01: 302 x 29.5 cm

ھىجرىيە 1332-يىلى جۇمادا II ئېيىنىڭ 2-كۈنى / مىلادى 1914-يىلى 4-ئاينىڭ 28-كۈنى تۇزۇلگەن. 3 ئاساسىي قىسىمدىن تەركىپ تاپقان. 1)مۇقەددىمە؛ 2)ئادەم ئاتىدىن باشلانغان سەييىدلەر شەجەرىسى؛ 3)سەييىدلەر ھەققىدىكى ھەدىس ۋە پەتىۋالار كىچىك مەجمۇئىسى. شەجەرىدە زىكىر قىلىنغان ئاخىرقى شەخس سەييىد شاھ ئەنجۇمەن خوجا ئىبن سەييىد خالىق خوجا ۋە ئۇنىڭ ئۇكىسى سەييىد بۇزۇرگ خوجىلارنىڭ سەييىد ئابدۇللاھ مەدەنىي سۇمما ئاندىجانىي ئەۋلادى ئىكەنلىگى تەستىقلانغان. شەجەرىگە 25 مۆھۈر بېسىلغان.

(ئاشۇرىلىك مۇمىنوۋ)

WT-HA-21: 17 x 21.3 cm

ئىسپات: ھىجىرىيە 1341-يىلى مۇھەررەم ئېيى / مىلادى 1922-يىلى 8-9-ئايلاردا قالاچا قىشلىغىدىكى مۇھەممەد سالىھ ھاجىنىڭ بىر قىتئە باغنى سەييىد مەھمۇد خوجا مەرغىلانىغا ساتقانلىغى ھەققىدە. 1 مۇھۇر بېسىلغان.

WT-HA-22: 22.1 x 17.6 cm

رويخەت: نەزىر-نىياز ئالىدىغان بازارلارنىڭ رويخىتى.

WT-HA-23: 17.8 x 11.2 cm

رويخەت: نەزىر-نىياز ئالىدىغان بازارلارنىڭ رويخىتى.

(نادىرىەك ئابدۇل ئەھەتوۋ ۋە ئاشىرىەك مۇممىنوۋ)

ئەندىجاندا تېپىلغان ئابدۇللاھ مەدەنىيىتىنىڭ ئەۋلادلىرى بولمىش ھۇسەينىي سەييىدلەر شەجەرىسى

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى ئەندىجان ۋىلايىتى ئاخۇنباباۋ شەھىرىدە تۇرۇشلۇق نەسرۇللاخان ھەسەنوۋ (1938-يىلى تۇغۇلغان).

بۇ ھۆججەت 1-قېتىمدا نەشر قىلىنغان قۇتايبا ئىبن مۇسلىم مازىرىغا باغلىق ھۆججەتلەر[4] بىلەن بىرگە ساقلانغان. بۇ توپلانمىدىكى بارچە ھۆججەتلەر ھەسەنوۋغا ئۇنىڭ ئاتىسىدىن مىراس قالغان. لېكىن بۇ ھۆججەتلا ئۇنىڭغا ئاتىسىدىن مىراس قالغان.

ھۆججەت:

WT-MA-01: 454 x 31 cm

ھىجىرىيە 1326-يىلى / مىلادى 1908-1909-يىللىرا يېزىلغان. 3 ئاساسىي قىسىمدىن تەركىپ تاپقان. 1)مۇقەددىمە؛ 2)شەجەرە؛ 3)سەييىدلەر ھەققىدىكى ھەدىس ۋە پەتىۋىلار كېچىك مەجمۇئەسى. شەجەرىدە زىكىر ئېتىلگەن ئاخىرقى شەخس- ئاس-سەييىد مەھمۇد مۇلەققەب بى خوجا. ئۇ ھىجىرىيە 794-يىلى / مىلادى 1391-1392-يىلى مەدىنىدىن ئەندىجانغا كۆچۈپ كەلگەن "ھەيران ۋەلى" لەقەملىك مۇھەممەد پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى بولغان ئاس-سەييىد ئابدۇللاھ مەدەنىي سۇلتان ئاندىجانىنىڭ ئەۋلادى ئىكەنلىگىنى تەستىقلايدۇ.

(ئاشىرىەك مۇممىنوۋ)

---

4 سۇگاۋارا جۇن، كاۋاخارا يايوئى تەرىپىدىن تۈزۈلگەن «شىنجاڭ ۋە پەرغاندا تېپىلغان مازار ھۆججەتلىرى (فاكسىمىل)»، 1، توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۇنىۋېرسىتېتى ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنىستىتۇتى 2006-يىلى، 43-46، 70-112 بەتلەر.

WT-HA-12: 19 x 20.8 cm

ۋەسىقە: ھىجىرىيە 1330-يىلى جۇمادا II ئېيى / مىلادى 1912-يىلى 5-6-ئايلاردا بۇزرۇك قىشلىغىدىكى بىر قىتئە يەرنى قۇتبى خوجا تەرىپىدىن سەييىد مەھمۇدخان مۇھەممەد ئەلىخان ئوغلىغا ساتقانلىغى ھەققىدە.

WT-HA-13: 16.6 x 26 cm

ئەرىز: قوقان ئىنقىلاپ كومىتېتىغا مەرغىلانلىق مەھمۇدخان مىر سەييىد ئەلى خوجا ئوغلى تەرىپىدىن نەزىر ۋە سەدىقىلەرنى ئېلىشتا ياردەم سوراپ يېزىلغان.

WT-HA-14: 20.8 x 16.4 cm

خەت: ھىجىرىيە 1337-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1918-يىلى 6-7-ئايلاردا چۇستتىكى ئىپەك بازىرى ئاقساقلىغا مەرغىلان ئىپەك بازىرى ئاقساقلىدىن مەرغىلانلىق سەييىد مەھمۇدخان سەييىد مۇھەممەد ئەلى خوجا ئوغلىغا ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىياز ئېلىشقا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-15: 20.8 x 16.5 cm

خەت: ھىجىرىيە 1337-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1918-يىلى 6-7-ئايلاردا قوقان شەھىرىنىڭ ئىپەك بازىرى ئاقساقلىغا مەرغىلان ئىپەك بازىرى ئاقساقلىدىن مەرغىلانلىق سەييىد مەھمۇدخان مۇھەممەد ئەلى خوجا ئوغلىغا ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر ۋە نۇزرەتلەرنى ئېلىشىدا ياردەم سوراپ يازغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-16: 20.8 x 16.5 cm

خەت: ھىجىرىيە 1337-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1918-يىلى 6-7-ئايلاردا ئەندىجان شەھىرىنىڭ ئىپەك بازىرى ئاقساقلىغا مەرغىلان ئىپەك بازىرى ئاقساقلىدىن مەرغىلانلىق سەييىد مەھمۇدخان مۇھەممەد ئەلى خوجا ئوغلىغا ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىياز ئېلىشقا يەردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-17: 22.1 x 17.5 cm

خەت: مەرغىلان ئىپەك بازىرىدىكى پىلەقۇرۇتچىلار ۋە توقۇمىچىلار ئاقساقلىغا جالالاباد قازىسى تەرىپىدىن سەييىد مەھمۇدخان موللا مىر سەييىد مۇھەممەد ئەلى خوجا ئوغلىغا ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىيازلارنى ئېلىش توغرىلىق ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 2 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-18: 22.2 x 17.7 cm

خەت: مەرغىلان پىلەقۇرۇتچىلىرىغا سەييىد مەھمۇدخان تۆرە مۇھەممەد ئەلى خوجا ئوغلىنىڭ ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىيازلارنى ئېلىشىدا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-19: 22.2 x 17.5 cm

خەت: قىستاكوز / قىسسە-كوز ئىلايىتى ئاقساقالى ۋە ئەمىنلىرىگە ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ۋە مەخدۇمى ئەزمىنىڭ ئەۋلادى بولمىش سەييىد مەھمۇدخان تۆرەمگە نەزىر-نىياز ئېلىشقا ياردەم سوراپ يېزىلغان خەت. 1 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-20: 62.5 x 51.7 cm

پەتىۋا: ھىجىرىيە 1340-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1922-يىلى 5-6-ئايلاردا چىقىرىلغان سەييىد مەھمۇدخان مۇھەممەد ئەلى خوجا ئوغلىنىڭ ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى ئىكەنلىگى ھەققىدىكى قارار. 16 مۆھۈر بېسىلغان.

ساھابىلىرىدىن-ئابۇبەكىر، ئۆمەر، ئوسمان ۋە ئەلى ئىبن تالىپلارنىڭ ھايانى ھەمدە ئەۋلادلىرى ھەققىدە مەلۇماتلار بار. جەمئى 148 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-02: 19.5 x 12 cm

ئەرز: يۈسۈپ خوجىنىڭ تارخانلىق يېرى توغرىسىدىكى ئەرزىسى.

WT-HA-03: 27.5 x 32.3 cm

پەتىۋا: ئىشان يۈسۈپ خوجىغا بېرىلگەن ۋەسىقە ھەققىدىكى قارار. 2 مۆھۈر بەسىلغان.

WT-HA-04: 19 x 10 cm

خەت: ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەرگە ئاتالغان نەزىر ۋە سەدىقىلەرنى ئۇنىڭ ئەۋلادلىرىغا بېرىش ھەققىدە مەرغىلان پىلەقۇرۇتچىلىرىغا يېزىلغان خەت.

WT-HA-05: 34.9 x 44.5 cm

پەتىۋا: موللا مۇھەممەد ئەلى خوجا ئىشان قازى خوجا ئوغلىنىڭ ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى ئىكەنلىگىگە ئائىت مۆججەت. 7 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-06: 17 x 22.1 cm

دالالەتنامە: ھىجىرىيە 1304-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1887-يىلى 6-7-ئايلاردا موللا مىر سەييىد ئەلى خوجىنىڭ ئىمام مۇھەممەد ئىبن ھانافىيا ۋە ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى ئىكەنلىگىنى رەسمىلەشتۈرگەن مۆججەت.

WT-HA-07: 22.3 x 16.5 cm

خەت: ھىجىرىيە 1304-يىلى شەۋۋال ئېيى / مىلادى 1887-يىلى 6-7-ئايلاردا بارلىق پىلەقۇرۇتچىلارغا مۇھەممەد ئەلى خوجىنىڭ ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىياز ئېلىشىغا يارەم سوراپ يېزىلغان خەت. ئارقا تەرىپىگە 4 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-08: 17.5 x 11 cm

خەت: ھىجىرىيە 1304-يىلى / مىلادى 1886-1887-يىلى قىشلاق ئاقساقاللىرىغا موللا مىر سەييىد ئەلى خوجىنىڭ ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە پىلەقۇرۇتچىلاردىن نەزىر ئېلىشىغا يەردەم سوراپ يېزىلغان خەت. خەتنىڭ ئارقا تەرىپىگە 2 مۆھۈر بېسىلغان.

WT-HA-09: 44.2 x 11.1 cm

خەت: ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى بولغان موللا مىر سەييىد ئەلى خوجىنىڭ پىلەقۇرۇتچىلار جەمەتىدىن نەزىر ئېلىش توغرىلىق يارەم سوراپ يازغان خېتى.

WT-HA-10: 27.2 x 17.6 cm

خەت: قوقان توقۇمچىلىرى ئاقساقالىغا مىر سەييىد مۇھەممەد ئەلى خوجا شەيخ ناسىر ئاددىن نەۋرىسىگە ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە نەزىر-نىياز ئېلىشتا يارەم سوراپ يېزىلغان خەت.

WT-HA-11: 17.3 x 26 cm

ئەرز: ھىجىرىيە 1320-يىلى رامازان ئېيى / مىلادى 1902-يىلى 12-ئايدا موللا مىر سەييىد ئەلى خوجىنىڭ ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ئەۋلادى ئىكەنلىگى ھەققىدە قازىغا بىلدۈرگەن ئەرزىسى.

پەرغانە ۋادىسىدا تېپىلغان ھۆججەتلەر

ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر بىلەن مۇناسىۋەتلىك ھۆججەتلەر

ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر مازىرى قىرغىزىستان رېسپۇبلىكىسى، جالالاباد ۋىلايىتى، جالالاباد شەھىرىنىڭ يېقىن ئەتراپىغا جايلاشقان. رىۋايەتتە، مازارغا ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ۋە ئۇنىڭ رەپىقىسى بىبى رەھىمە دەپنە قىلىنغان دېيىلگەن[1]. مەزكۇر زىيارەتگاھ مەھەللە ئاھالىسى ئارىسىدا مەشھۇر بولۇپ، ئۇ يەردىكى بۇشۇك شەكىللىك تاش ۋە چەشمە-بۇلاق تاۋاپنىڭ ئاساسى ئوبىكتى ھىساپلىنىدۇ[2]. ئەپسانىلەردە ئېيتىلىشىچە ئېپەك قۇرۇتى ئايۇپ پەيغەمبەرنىڭ بەدىنىگە چۈشكەن قۇرۇتلاردىن پەيدا بولغان. شۇ سەۋەپتىن ئايۇپ پەيغەمبەر ئېپەكچىلىكنىڭ پىرى ھىساپلىنىپ، ئۇنىڭ ئەۋلاتلىرى ئېپەكچىلىك بىلەن شۇغۇللانغۇچى ئاھالىدىن نەزىر-نىياز قوبۇل قىلىپ كەلگەن[3]. مەرغىلان شەھىرىدىن تېپىلغان ھۆججەتلەردە ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر ۋە ئۇنىڭ ئەۋلادلىرى ھەمدە ئۇلارنىڭ جەمىيەتتە تۇتقان ئورنى توغرىسىدا قىممەتلىك مەلۇماتلار بار.

ھۆججەت ئىگىسى: ئۆزبېكىستان رېسپۇبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەرغىلان شەھىرى گۈمبەز مەھەللىسىدە تۇرۇشلۇق نەزىرمۇخان ئاتابابۇا (1936-يىلى تۇغۇلغان).

ھۆججەتلەر:

WT-HA-01: 1710 x 27 cm

يۇگەلمە ھالەتتە ساقلانغان ئۇزۇن ھۆججەت-شەجەرە. ھىجرىيە 1300-يىلى مۇھەررەم ئېيى / مىلادى 1882-يىلى 11-12-ئايلاردا كۆچۈرۈلگەن. ئۇنىڭدا كۆرسىتىلىشىچە، ھەزرەت ئايۇپ ئەۋلادى بولمىش سەييىد مەھمۇدخان ئاتا، مۇھەممەد پەيغەمبەرنىڭ كۈيوغلى بولغان ھەزرەت ئەلىنىڭ ئوغلى ئىمام مۇھەممەد ھانافىيانىڭ 28-ئەۋلادى بولۇش بىلەن بىرگە، يەنە ئاتا جەمەتىدىن ئىمام ھۈسەيىننىڭ 29-ئەۋلادى ئىكەنلىگى تەكىتلەنگەن.شۇ سەۋەپتىن ھۆججەتلەردە سەييىد مەھمۇدخان-ئىمام مۇھەممەد ھانافىيا، بۇرھان ئاددىن قىلىچ، مەھدۇمى ئەزىمنىڭ ئەۋلادى سۈپىتىدە ئېتىراپ قىلىنىدۇ. شەجەرىدە كەلتۈرۈلگەن مەلۇماتلارنىڭ تارىخىي ئەھمىيىتى شۇكى،ئۇنىڭدا 8-ئەسىرنىڭ باشلىرىدا مەرغىلاندا ئۇلتۇرۇلگەن شاھ مەنسۇر ئىبن مۇھەممەد ئىبن ئەل-ھانافىيانىڭ مازىرى ۋە ئۇنىڭ مەرغىلاندىكى ئەۋلادلىرى ھەققىدە مەلۇماتلار مەۋجۇت. مەزكۇر شەجەرىدە ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر توغرىسىدىكى مەلۇماتلاردىن تاشقىرى يەنە پەيغەمبەرنىڭ

---

1 Рождественский М., Хазретъ-Аюбские теплые воды, *Ежегодникъ Ферганской области*, томъ I, выпуск 1902 года, Новый Маргелан, 1902, стр. 68.

2 Абрамзон С.М., Рождение и детство киргизского ребенка, *Сборник Музея антропологии и этнографии*, XII, Москва–Ленинград: Наука, 1949, стр. 88.

3 Абдулаҳатов Н., Эшонбоев З., *Кўҳна Маргилон зиёратгоҳлари*, Фарғона, 2007, 100 б.

بۇ قېتىم نەشر قىلىنغان ماتېرىياللارنىڭ كۆپلىرى "شىنجاڭ ۋە پەرغانىدىكى مازار ھۆججەتلىرىنى تەكشۈرۈش، يىغىش، ۋە تەتقىق قىلىش" ئىلمىي تەتقىقاتى دائىرىسىدە 2006-يىلدىكى ئەمىلىي تەكشۈرۈشتە تېپىلغان ھۆججەتلەر. ئۇنىڭدىن باشقا "نارا يىپەك يولى تەتقىقات مەركىزى"نىڭ 2004-2005 يىللار مابەينىدە ئېلىپ بارغان "ئوتتورا ئاسىيەدىكى ئىسلامىي مۇقەددەس جايلار تەتقىقاتى (پەرغانە ۋادىسى ئاساس قىلىنغان) "ئىلمىي ئىكسپېدىتسىيىسى داۋامىدا تېپىلغان ھۆججەتلەرمۇ كىرگۈزۈلدى.

ئەمىلىي تەكشۈرۈش داۋامىدا بىزگە ماتېرىيال ئىزدەشتە ياردەم بەرگەن نۇمانجان غاپپاروۋ (تاجىكىستان دۆۋلەتلىك ھوقۇق، سودا، سىياسەت ئۇنىۋېرسىتېتى دوتسېنتى)، نەزىرەخان سەييىدەھمەدوۋا (پەرغانە ۋىلايەتلىك نىيازىي نامىدىكى شاھى مەردان مۇزېيى ئىلمىي خادىمى)، سابىرخان مەستانوۋ (كاتتا كىنەگەز قىشلىغى ئاھالىسى) قاتارلىقلارغا چەكسىز مىننەتدارلىغىمىزنى بىلدۈرىمىز. بۇ كىتابنى ئۆزبەك تىلىدىن ئۇيغۇر ۋە ئىنگلىز تىللىرىغا تەرجىمە قىلغان مۇقەددەس خانىم ۋە تېمۇماس ھايوز ئەپەندىگە، شۇنداقلا مەزكۇر كىتابنىڭ نەشر قىلىنىشىغا ياردەم قىلغان "توبوتا فوندى" جەمئىيىتىگە ئالاھىدە رەھمىتىمىزنى بىلدۈرىمىز.

كىرىش سۆز

ئاشىرىپك مۆمىنوۋ

مەركىزى ئاسىيادىكى ئاممىۋى ۋە شەخسىي كۆتۈبخانىلاردا ساقلىنىۋاتقان قوليازما ئەسەرلەر ئاساسى جەھەتتىن خان سارايلىرى ۋە مەدرىسىلەرنىڭ يېغىپ ساقلانغان بۈيۈملىرىدىن جۈغلانغان. شۇ سەۋەپتىن بۇ ماتېرىياللار دىنىي مەسىلىلەردە كۆپىنچە ھاللاردا "ئەزرىيە جەھەتتىن" ۋە "كىتابىي ئىسلام بىلىملىرى" ھەققىدە مەلۇمات بېرىدۇ. باشقا مۇھىمى، يەنى "ئاممىباپ"، "خەلق ئىسلامى" ھەققىدىكى ماتېرىياللار بولسا مۇقەددەس جايلار (قەدىمجايلار، زىيارەتگاھلار) ئەتراپىغا مەركەزلەشكەن بولۇپ ئۇلار ئارىسىدا يازما مەنبەلەر ئالاھىدە ئورۇن تۇتىدۇ.

مەزكۇر مەنبەلەردە مەھەللە ئاھالىسىنىڭ دىنىي ھاياتى ھەققىدە قىممەتلىك مەلۇماتلارنى ئۇچرىتىشىمىز مۇمكىن. ئۇلار مۇئەييەن مۇقەددەس جاي تارىخى، ۋە ئۇنىدا خىزمەت قىلغۇچى جەمەتلارغا (شەيخ، خوجا، چىراقچى) مۇناسىۋەتلىك ھۆججەت-شەجەرىلەر (نەسەبنامە)، ۋەخپەنامە، يارلىقلار، ئىسپاتلار، زىيارەت قىلىش ئەدەپ-پەرھىز رىسالىلىرىنى ئۆز ئىچىگە ئالىدۇ. شۇنداقلا ئۇلاردا جەمىيەت ھاياتىنىڭ باشقا ساھەلىرىگە تېگىشلىك مەلۇماتلارمۇ كۆپلەپ ئۇچرايدۇ. بۇ ماتېرىياللار ئېچىلمىغان ۋە نۇسخا ئېلىش قىيىن بولغانلىقى سەۋەبىدىن ئۇزاق ۋاقىت تەتقىقاتچىلار ئۈچۈن نامەلۇم بولۇپ كەلدى. مەزكۇر يازما مەنبەلەر ھازىرغىچە تۇرلۈك كىشىلەرنىڭ قولىدا ناقولاي شارائىتلاردا ساقلىنىپ كەلدى. ئۇلارنىڭ يوقىلىپ كېتىش خەۋپى بار، شۇنىڭ ئۈچۈن بىز بۇ مەنبەلەرنى فاكسىمىل ھالىتىدە نەشر قىلىشنى قارار قىلدۇق.

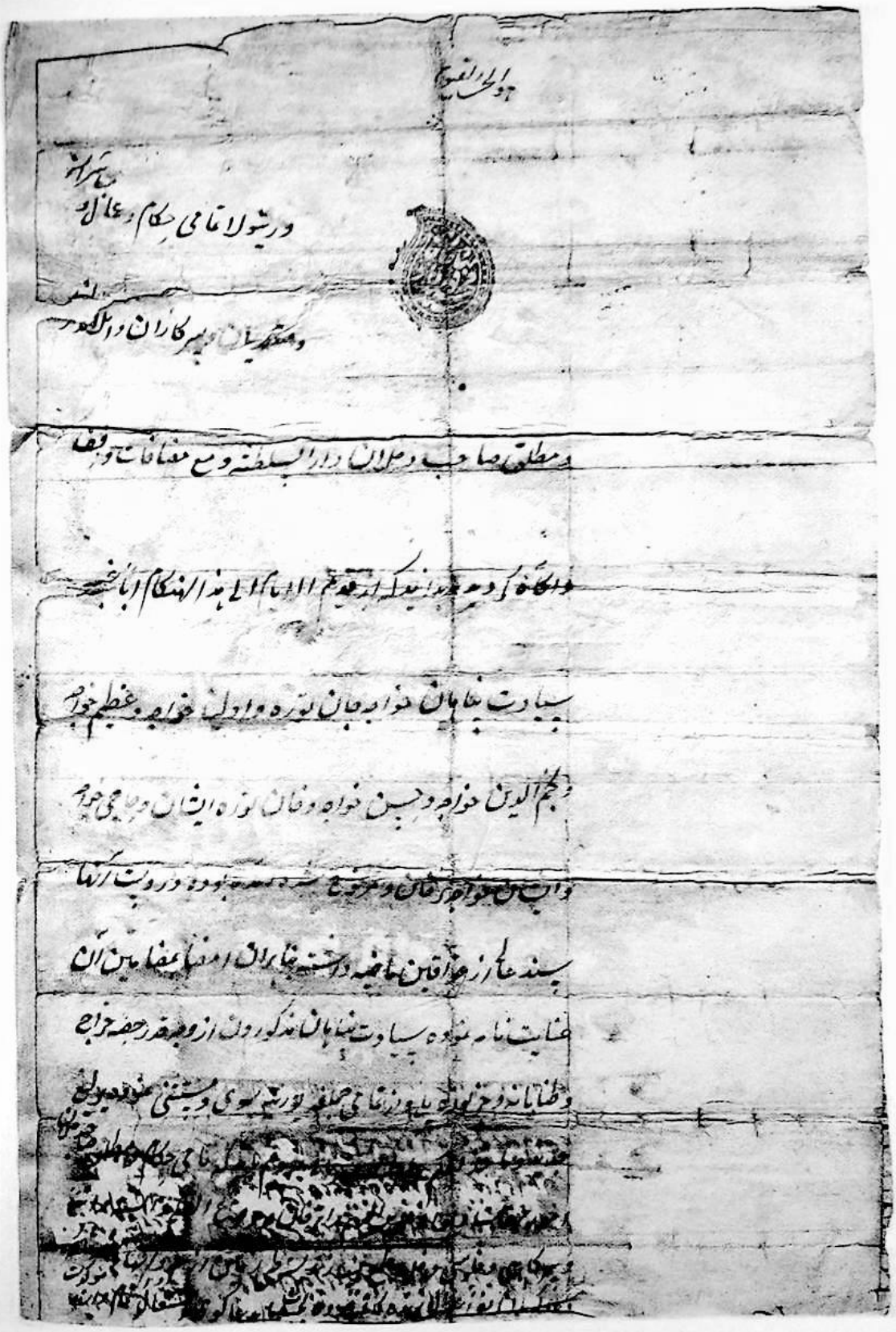
ئۇشبۇ نەشر 3 كىشىلىك گۇرۇپپا - يەنى ئاشىرىپك مۆمىنوۋ (ئىسلامشۇناس-تارىخچى، قازاقىستان رېسپوبلىكىسى مائارىپ ۋە ئىلىمپەن مىنىستىرلىگىگە قاراشلىق ر.ب. سۇلايمانوۋ نامىدىكى شەرقشۇناسلىق ئىنىستىتۇتىنىڭ مۇئاۋىن دىرېكتورى)، نادىرىپك ئابدۇل ئەھەتوۋ (تارىخچى-ئارخېلوگ، ئۆزبېكىستان رېسپوبلىكىسى پەرغانە ۋىلايىتى مەدىنىي يادىكارلىقلارنى مۇھاپىزەت قىلىش ۋە ئۇلاردىن پايدىلىنىش باشقارمىسى ئىلمىي خادىمى)، كاۋاخارا يايوئى (تارىخچى، ياپونىيە ئىلمىي تەرەققىيات جەمىيىتى ئىلمىي خادىمى) تەرىپىدىن ھازىرلاندى.

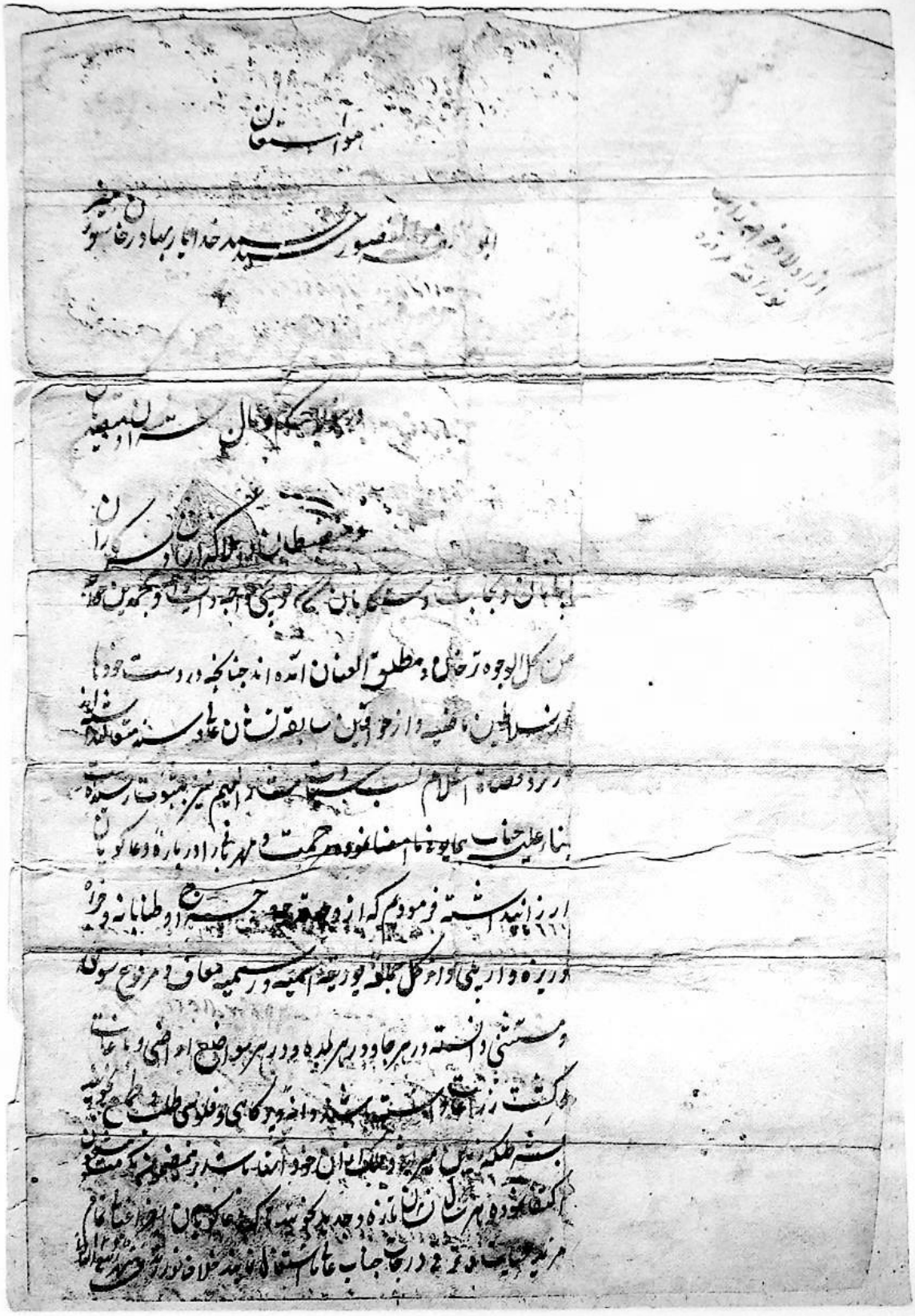
بۇ ھۆججەتلەر ئاساسەن پەرغانە ۋادىسىدىكى مۇھىم دىنىي مەركەزلەردىن بولغان جالالاباد (ھەزرەت ئايۇپ پەيغەمبەر)، ئاندىجان (ئابدۇللاھ مەدەنىيىنىڭ ئەۋلادلىرى)، خوجەند، شاھى مەردانغا مۇناسىۋەتلىك مەلۇماتلارنى ئۆز ئىچىگە ئالىدۇ. بۇ تېپتىكى ھۆججەتلەرنىڭ قىسمەنلىرى تەتقىق قىلىنغان. بۇنىڭغا كاراسكان سەييىدلىرىگە بېغىشلانغان مەخسۇس مونوگرافىيە مىسال بولالايدۇ[1]. قانۇنلۇق ھۆججەت تۈزۈشكە ئاساس بولىدىغان، ھەر-خىل نەسەبنامىلەر مۇھىم ئەھمىيەتكە ئىگە. لەكىن پەرغانە ۋادىسىدىكى مۇقەددەس نەسەبنامىلەرنىڭ تەتقىقاتى ئەمدى باشلانىدى[2].

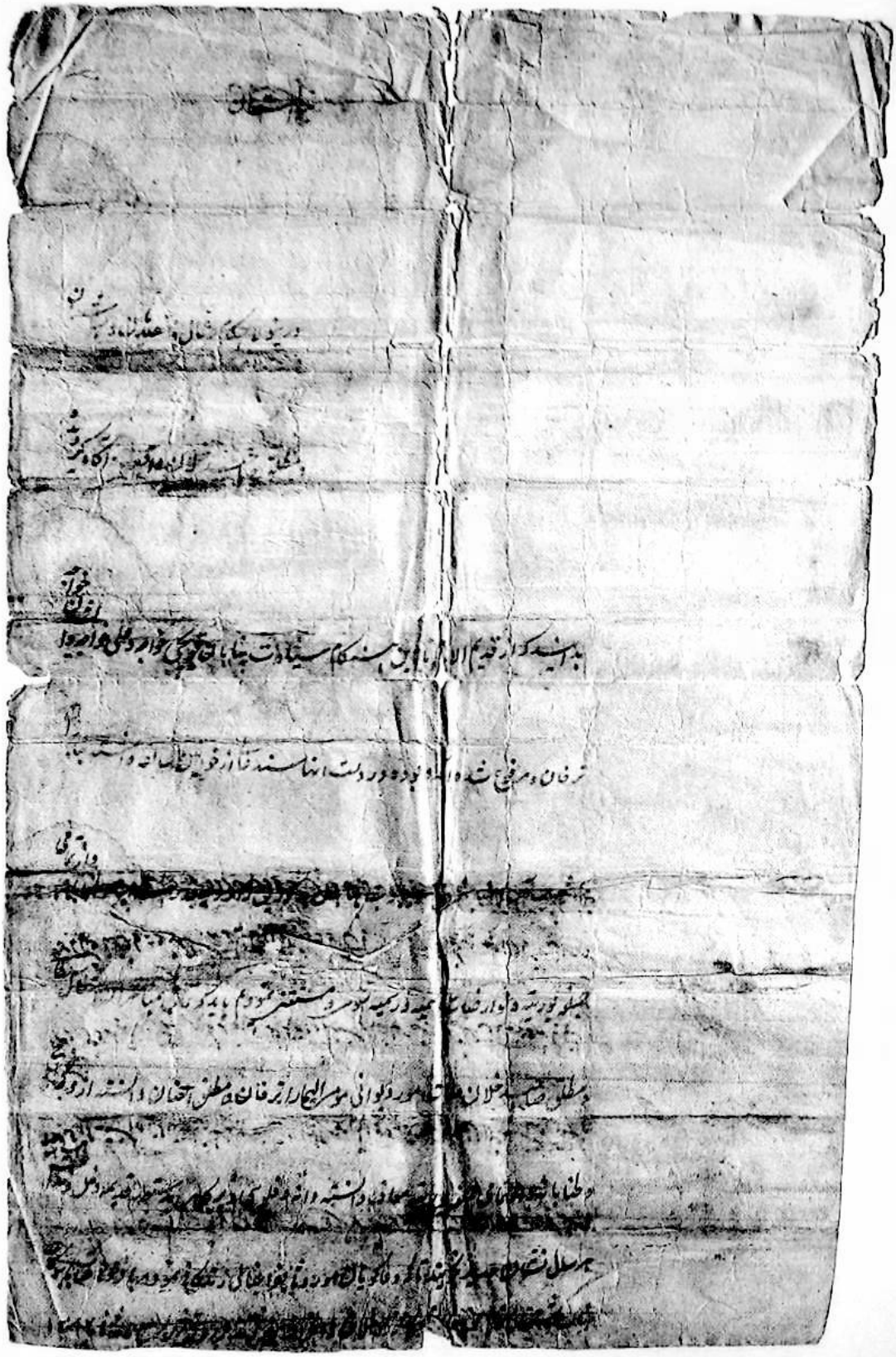
---

1 Жувонмардиев А., *XVI-XIX асрларда Фаргонада ер-сув масалаларига доир*, Тошкент, 1965.

2 Жўрахон Авлиёхон, *Моваройуннаҳр саййидлари*, Жалолобод, 1995; A. Muminov, M. Szuppe, Un document généalogique (nasab-nama) d'une famille de Hwaja Yasawi dans le Khanat de Kokand (XIXe S.), *Eurasian Studies*, №.1(2002), pp.1-35; Кавахара Я., Офок хожанинг ўғли Хожа Ҳасан шажараси ҳақида, *Шарқшунослик*, № 12, Тошкент, 2004, 89-103 б.

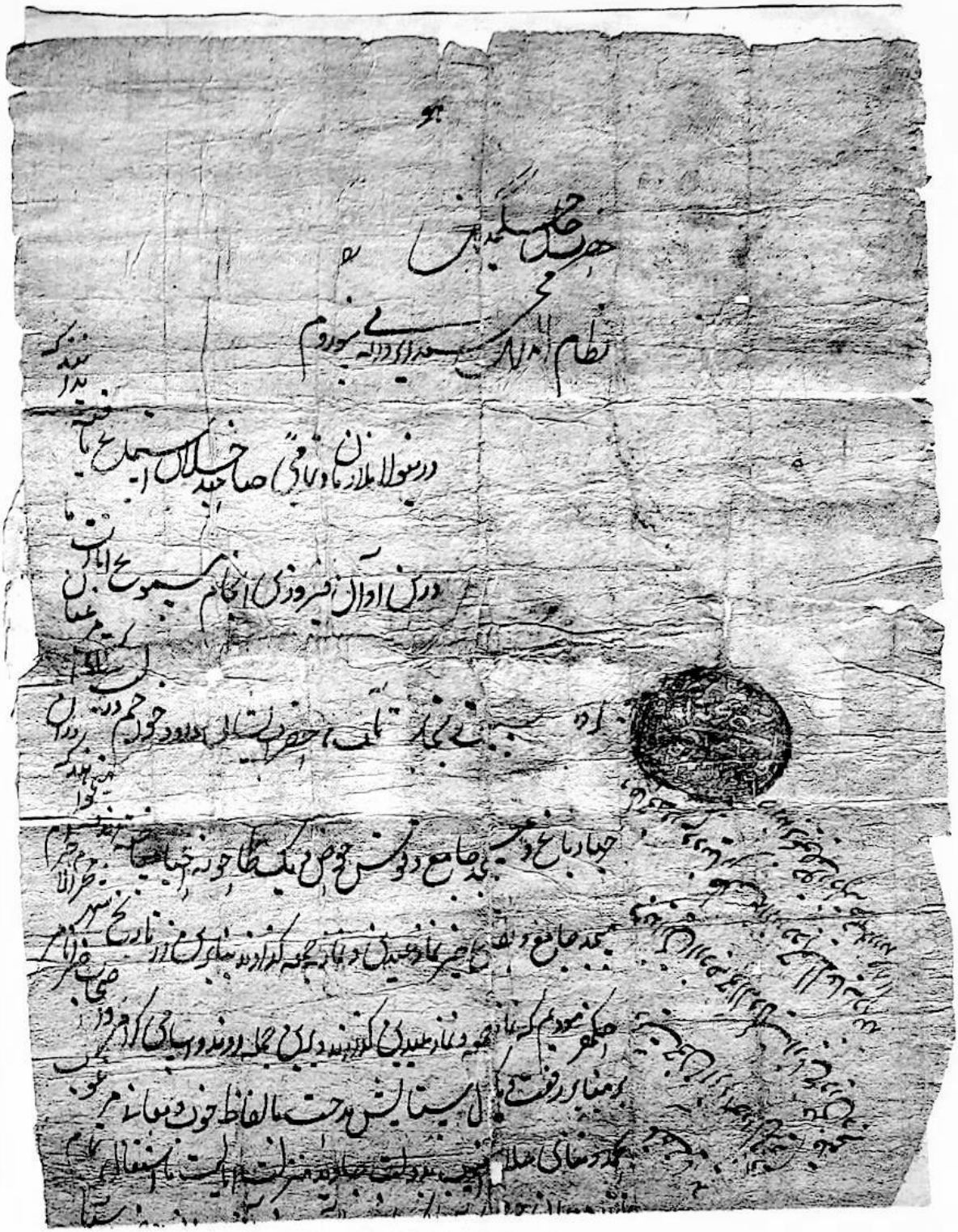


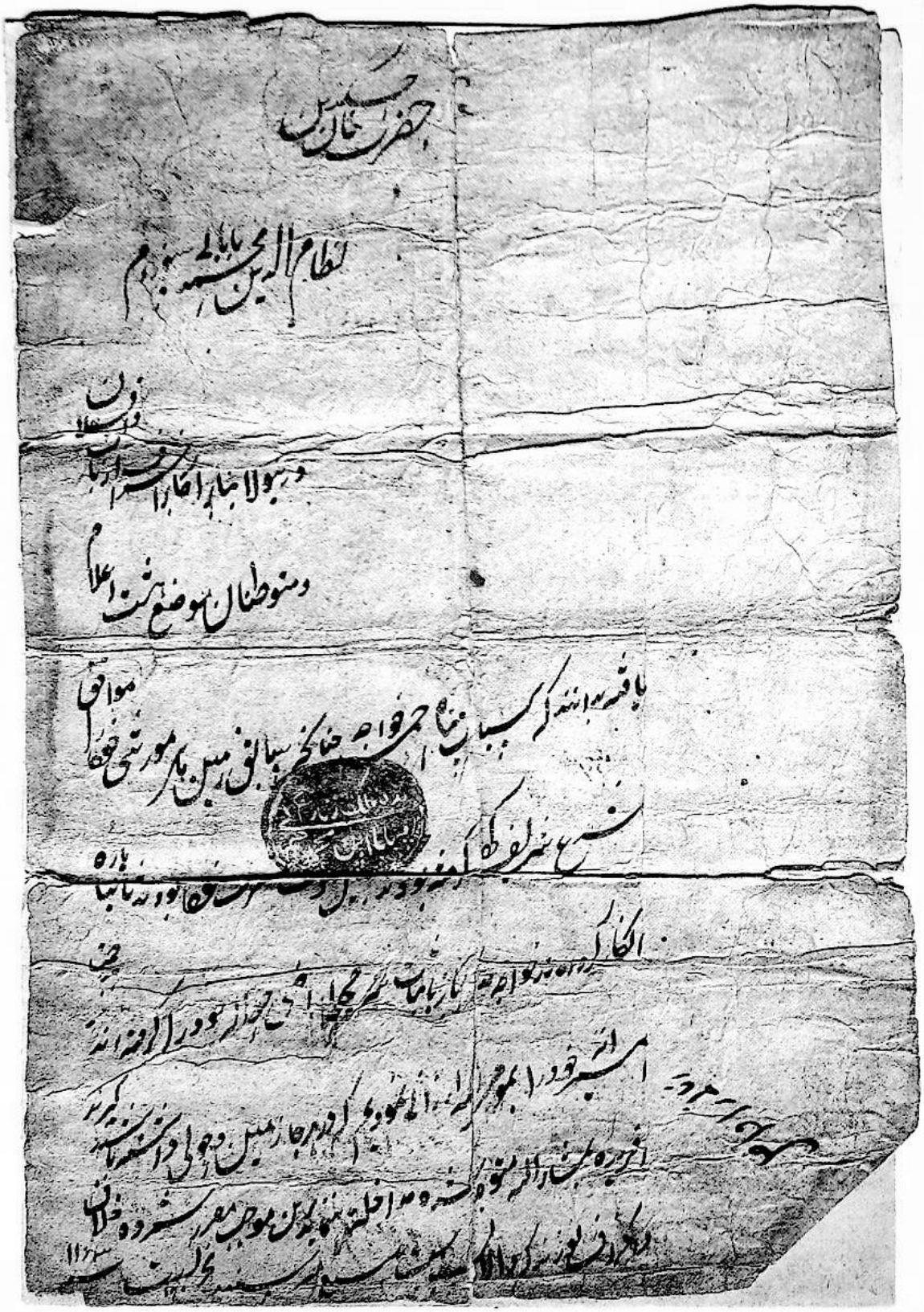


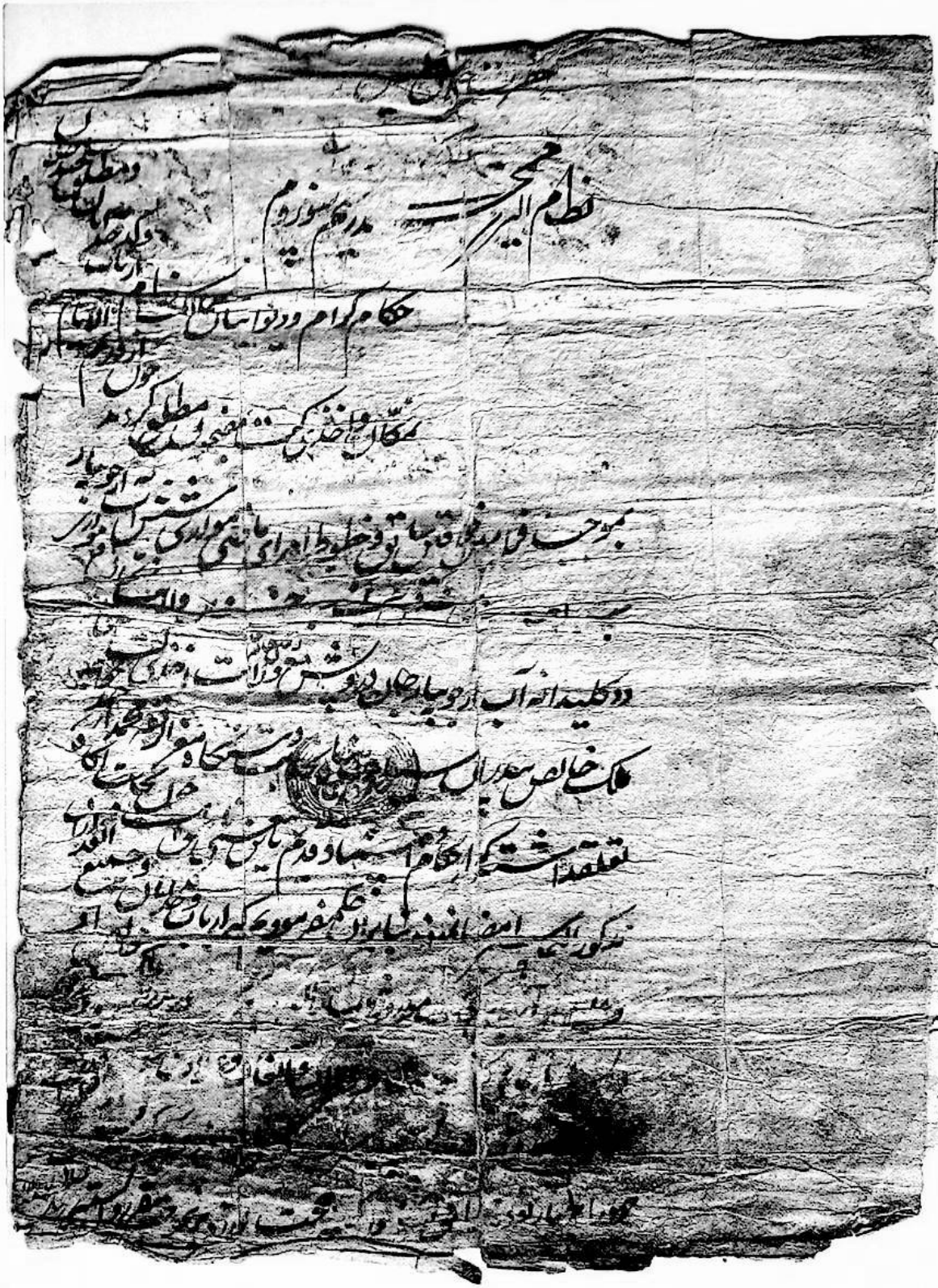


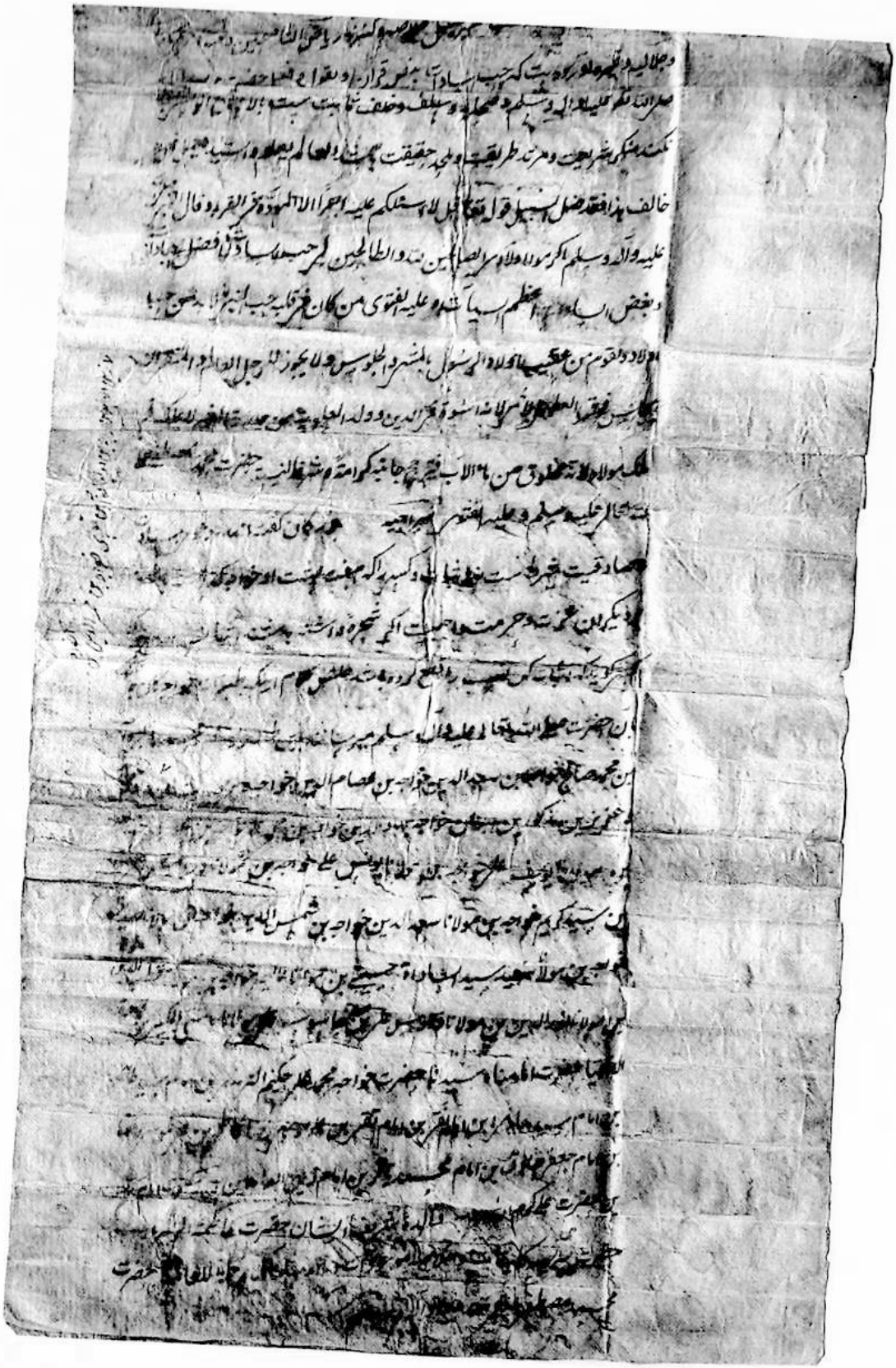
WT-DX-07a
WT-DX-07b

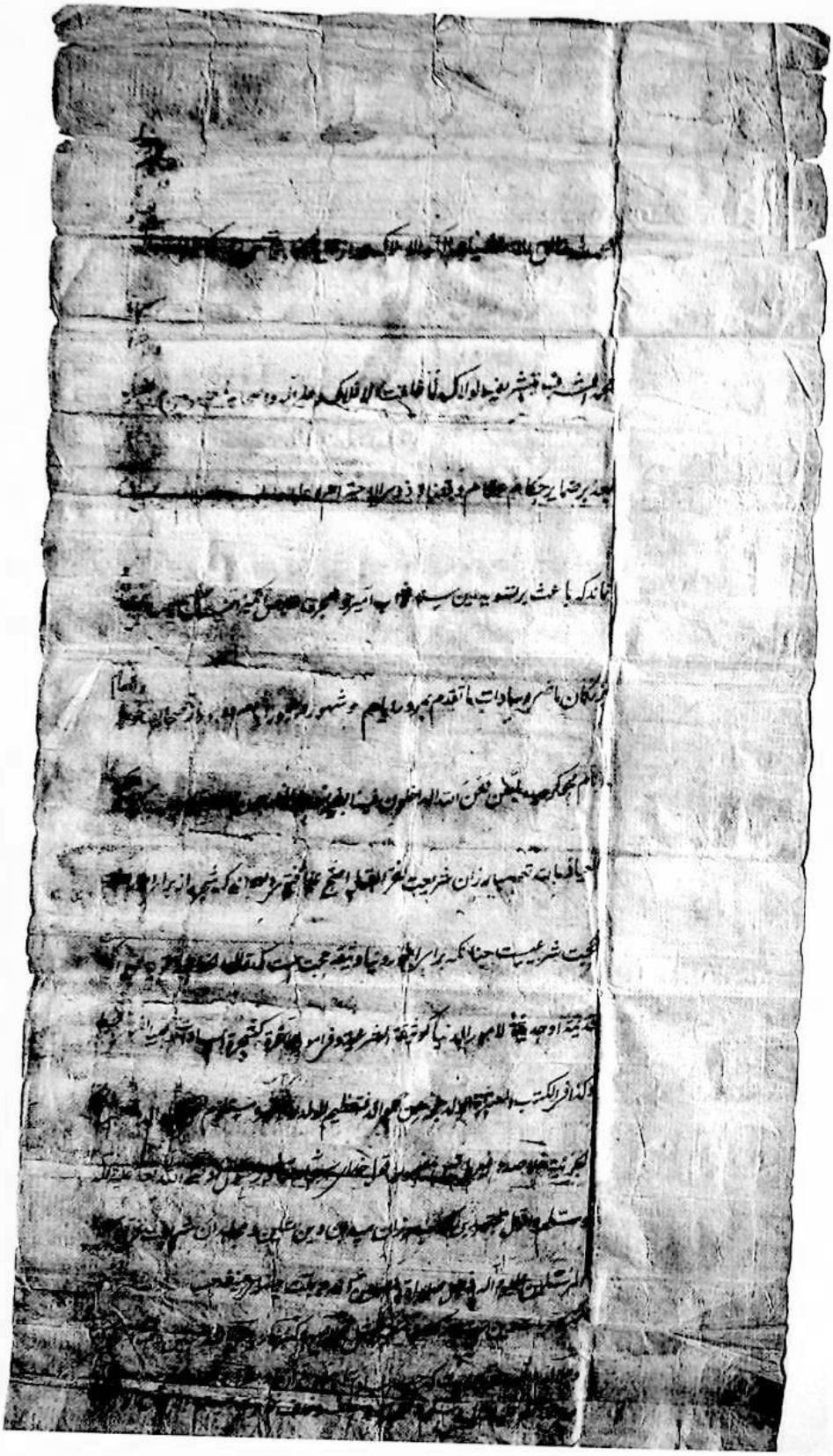
WT-DX-06

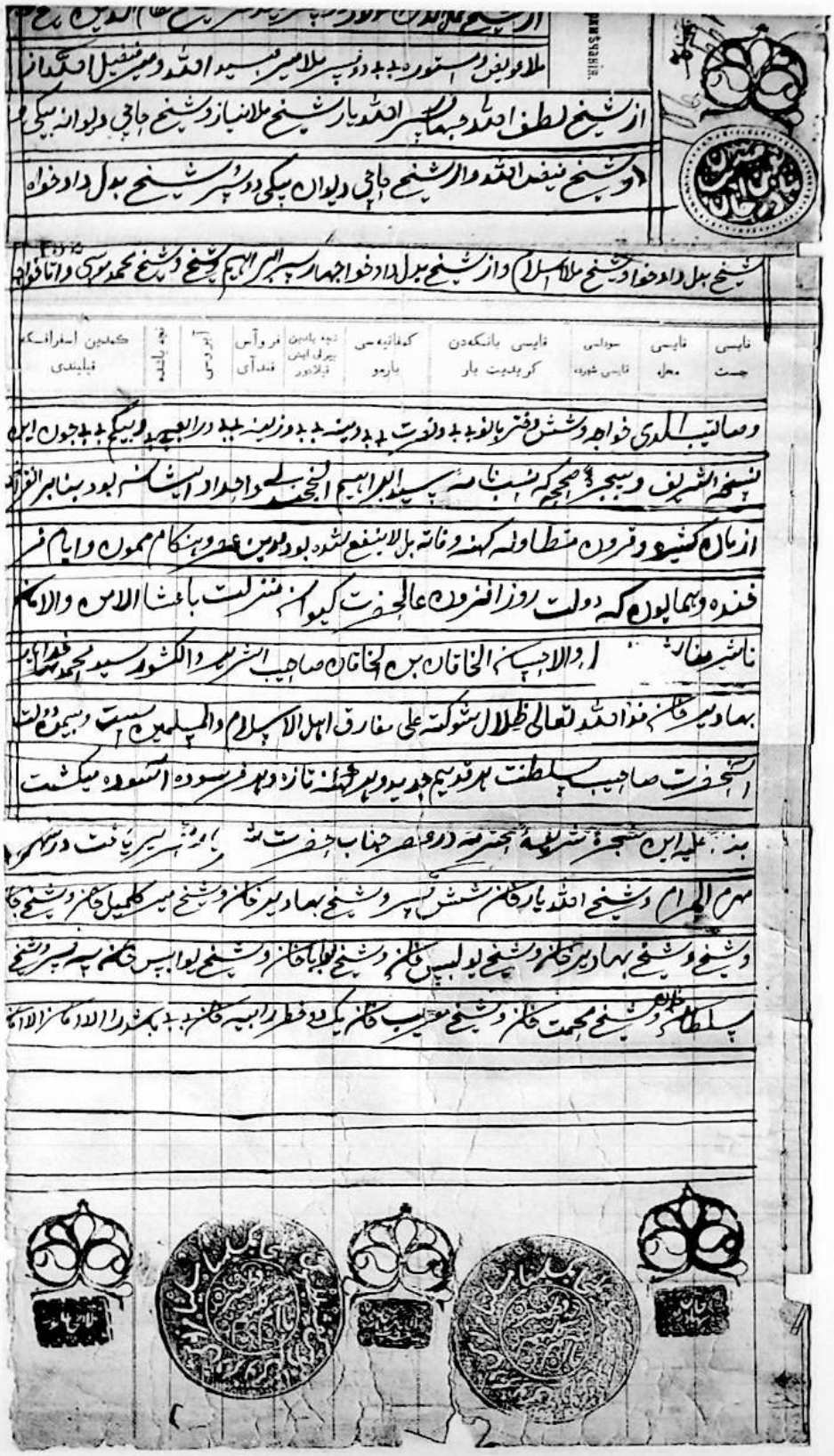


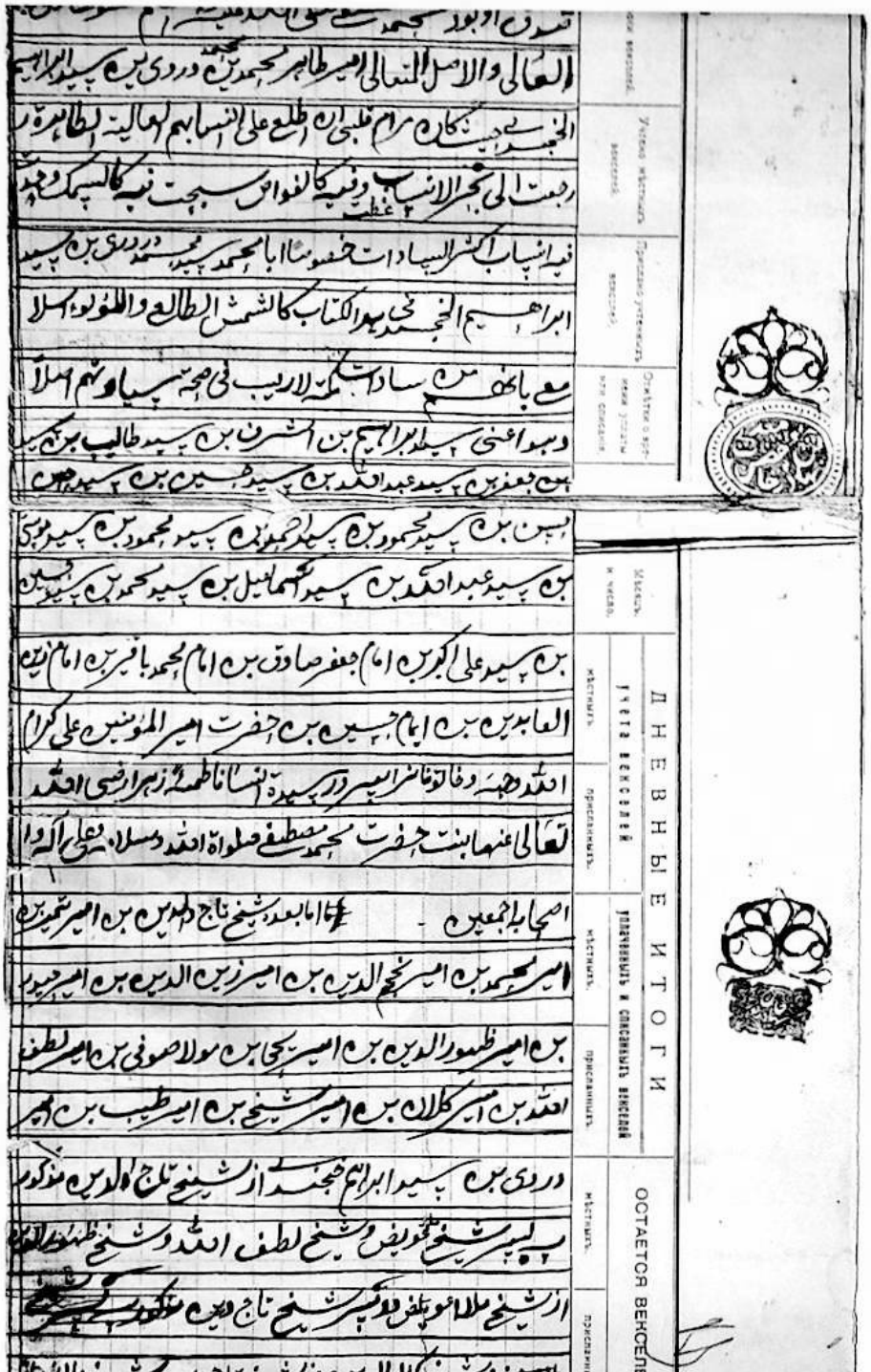


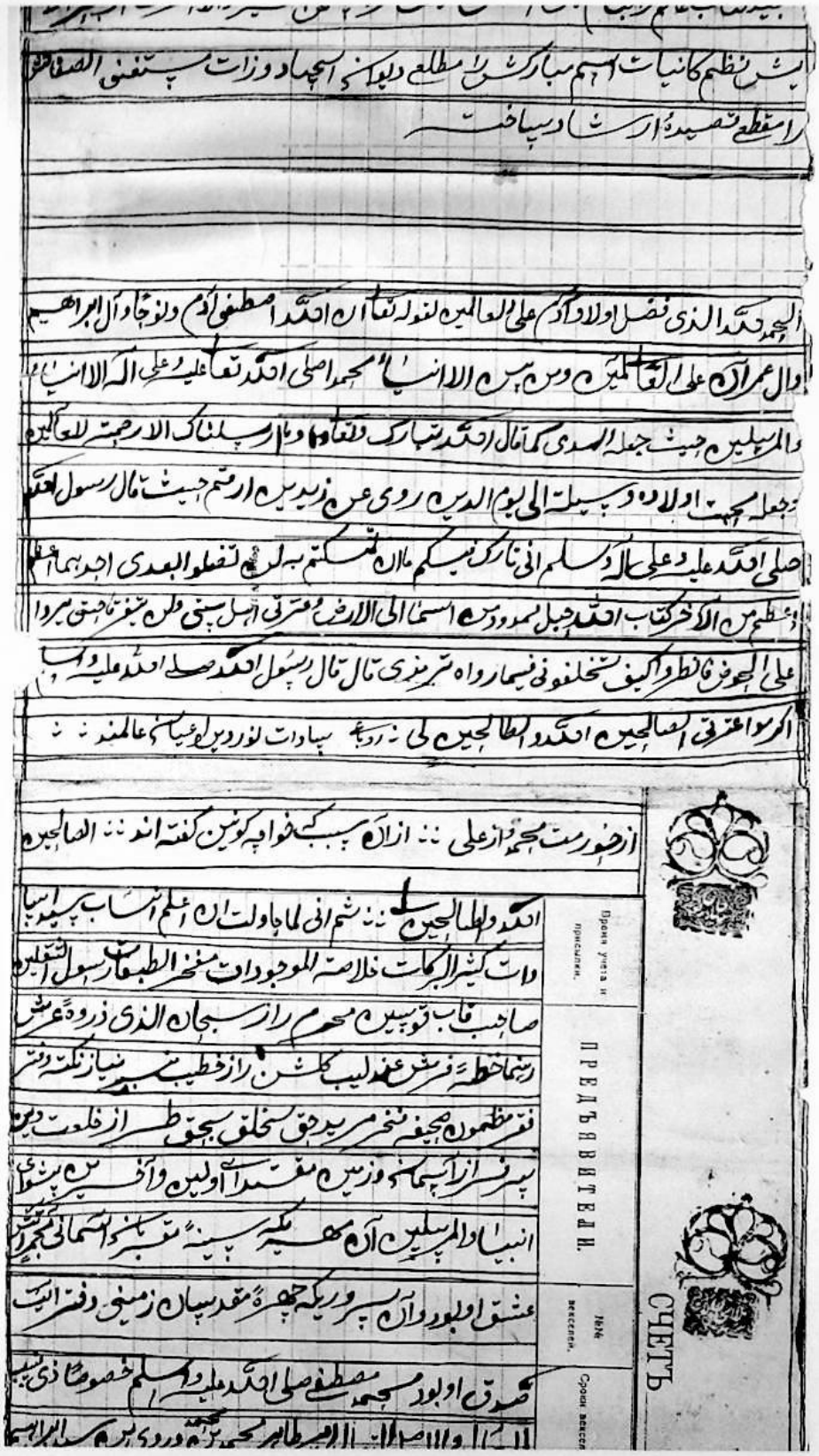


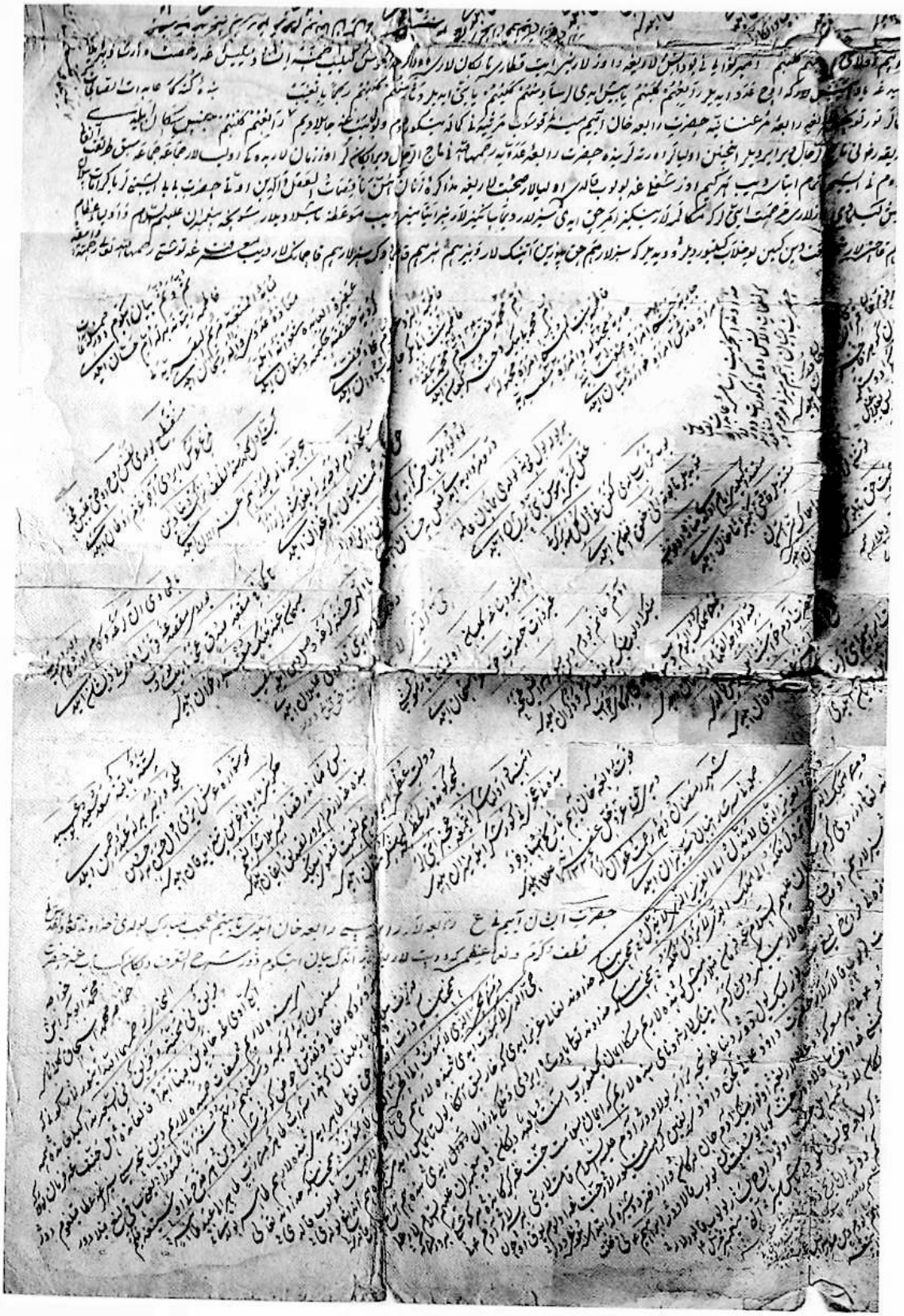


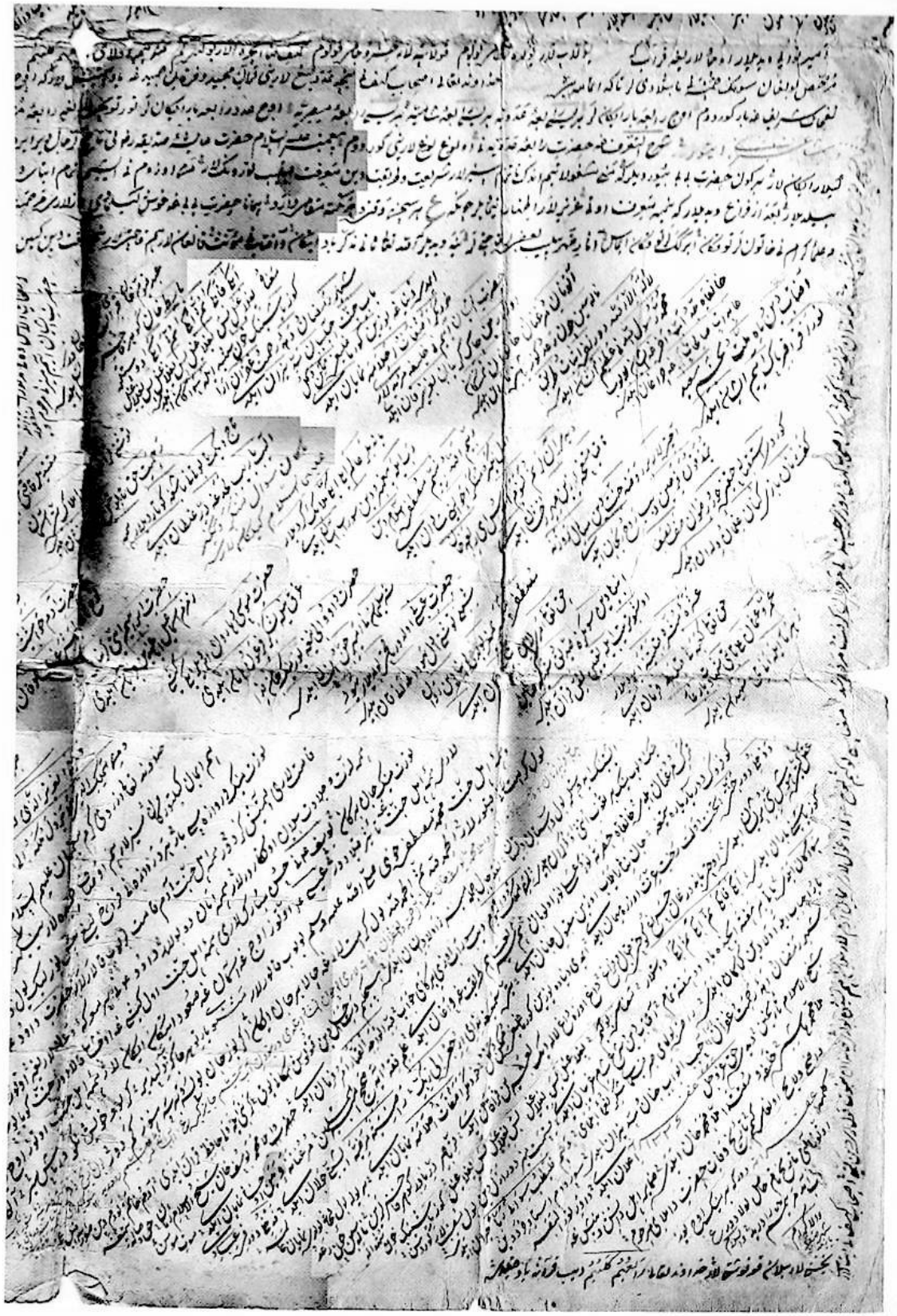




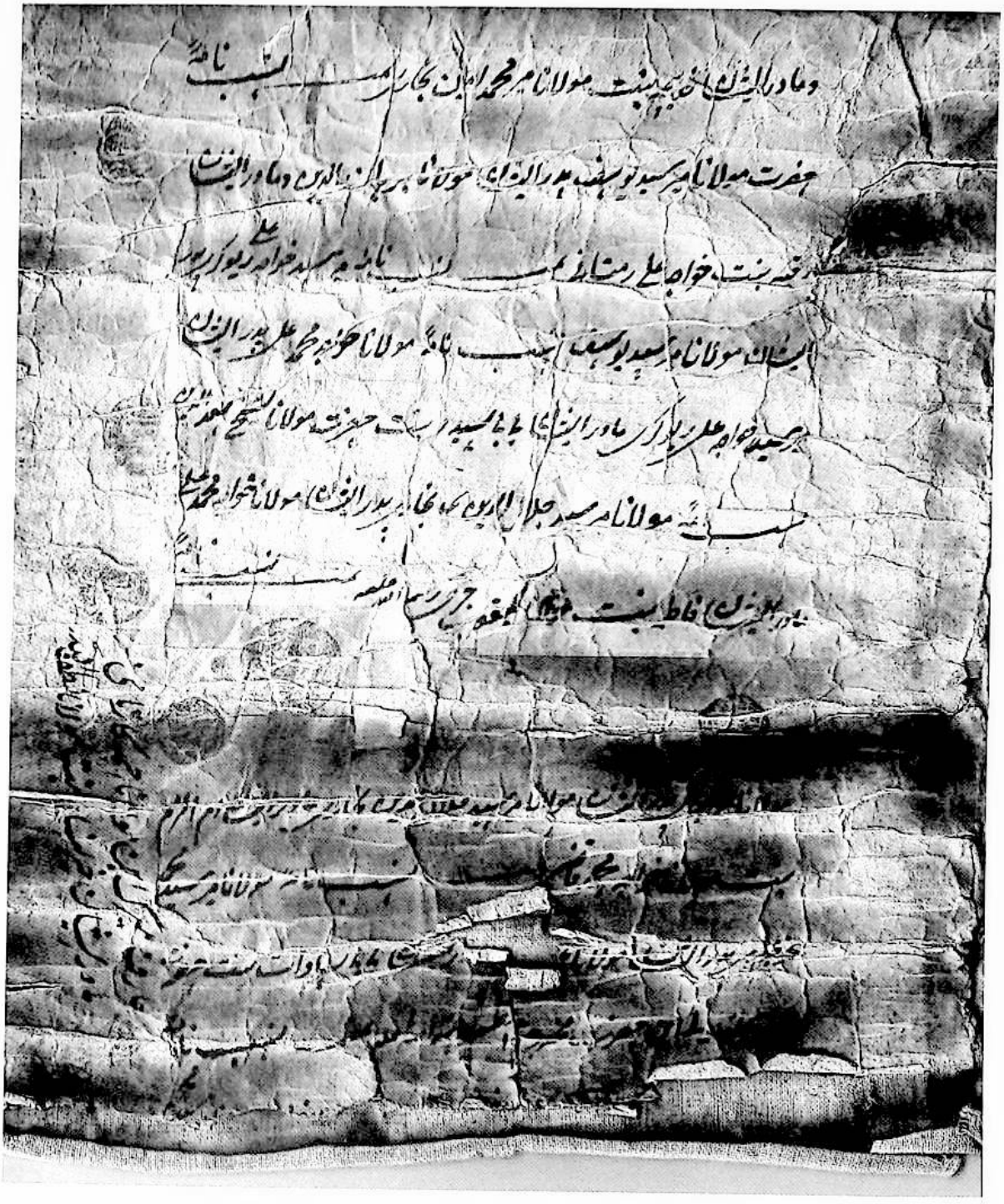


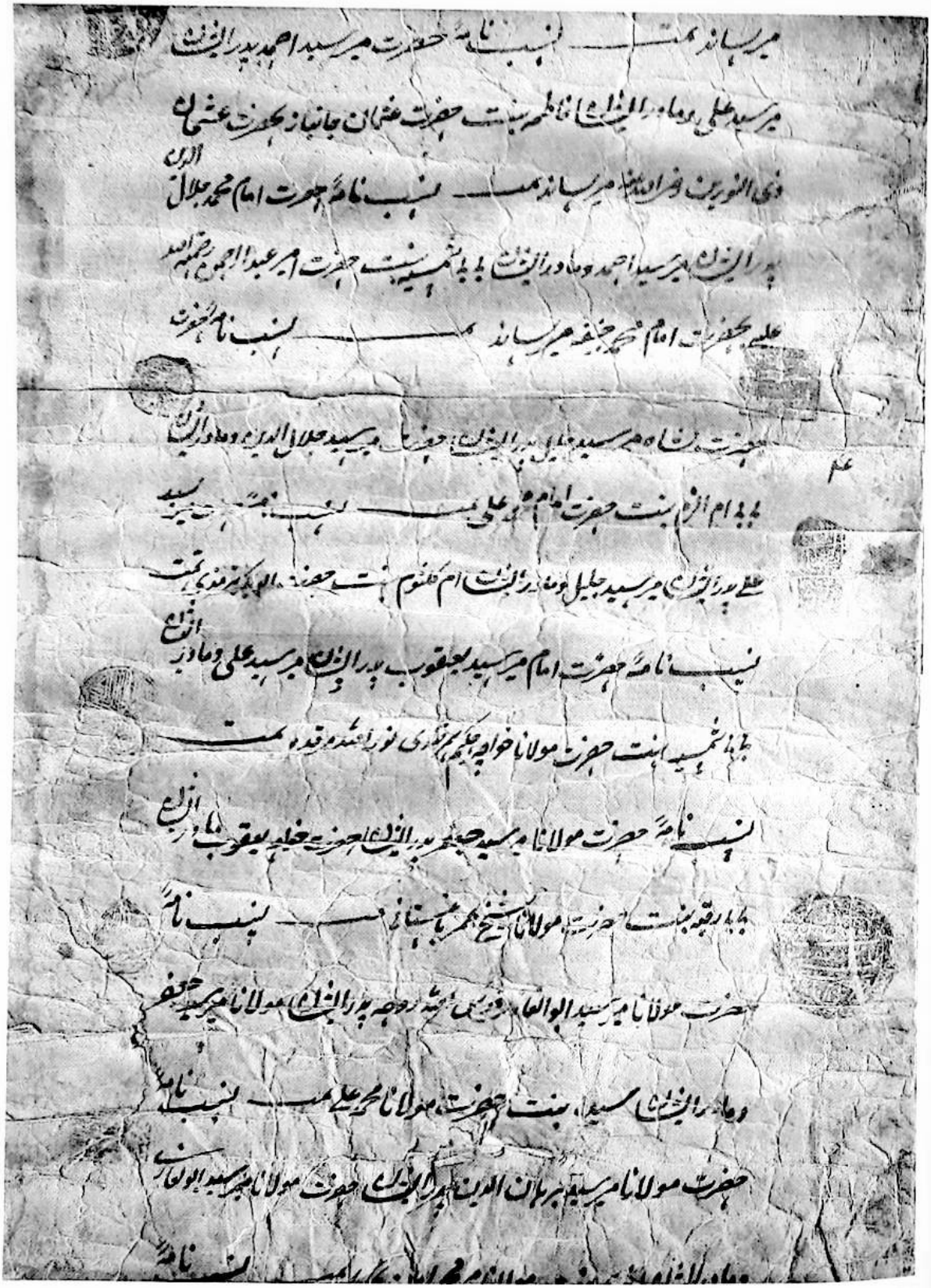






WT-BR-01-02





حضرت فاطمه زهرا رضی الله تعالی عنها بنت سید ابوالقاسم محمد صلی الله علیه
وعلی آله وسلم از ایشان شش فرزند بودند بدین اسامی علی اکبر و علی اصغر
وکنیت ایشان زین العابدین و عبد الله و جعفر و ابی زید و دختر او فاطمه بود
تمت ——— لنسب نامهٔ حضرت سلطان امام زین العابدین
بدر ایشان حضرت امام حسین و مادر ایشان حضرت بی بی شهربانو بنت
سلطان ملک شاه نبیره نوشیروان عادل
به نبی آخر الزمان میرسند از ایشان چهارده فرزند بودند بدین اسامی تمت
ذکر نسب نامهٔ حضرت سلطان سید امام محمد باقر رضی الله عنه
وکنیت ایشان ابو جعفر رضی الله عنه و بدر ایشان حضرت ابن امام محمد زین العابدین
و مادر ایشان ام کلثوم بنت امام حسن رضی الله عنه و او را هفت فرزند
بود تمت ——— نسب نامهٔ حضرت سلطان میر سید جعفر رضی الله عنه بدر ایشان
حضرت امام محمد باقر و مادر ایشان بی بی سادات بنت حضرت امام قاسم بخاری
او را یازده فرزند بودند تمت ——— نسب نامهٔ حضرت میر سید علی بدر ایشان
میر سید جعفر و مادر ایشان ام کلثوم بنت حضرت محمد اکرم بحضرت عمر فاروق
میرساند تمت ——— نسب نامهٔ حضرت میر سید احمد بدر ایشان

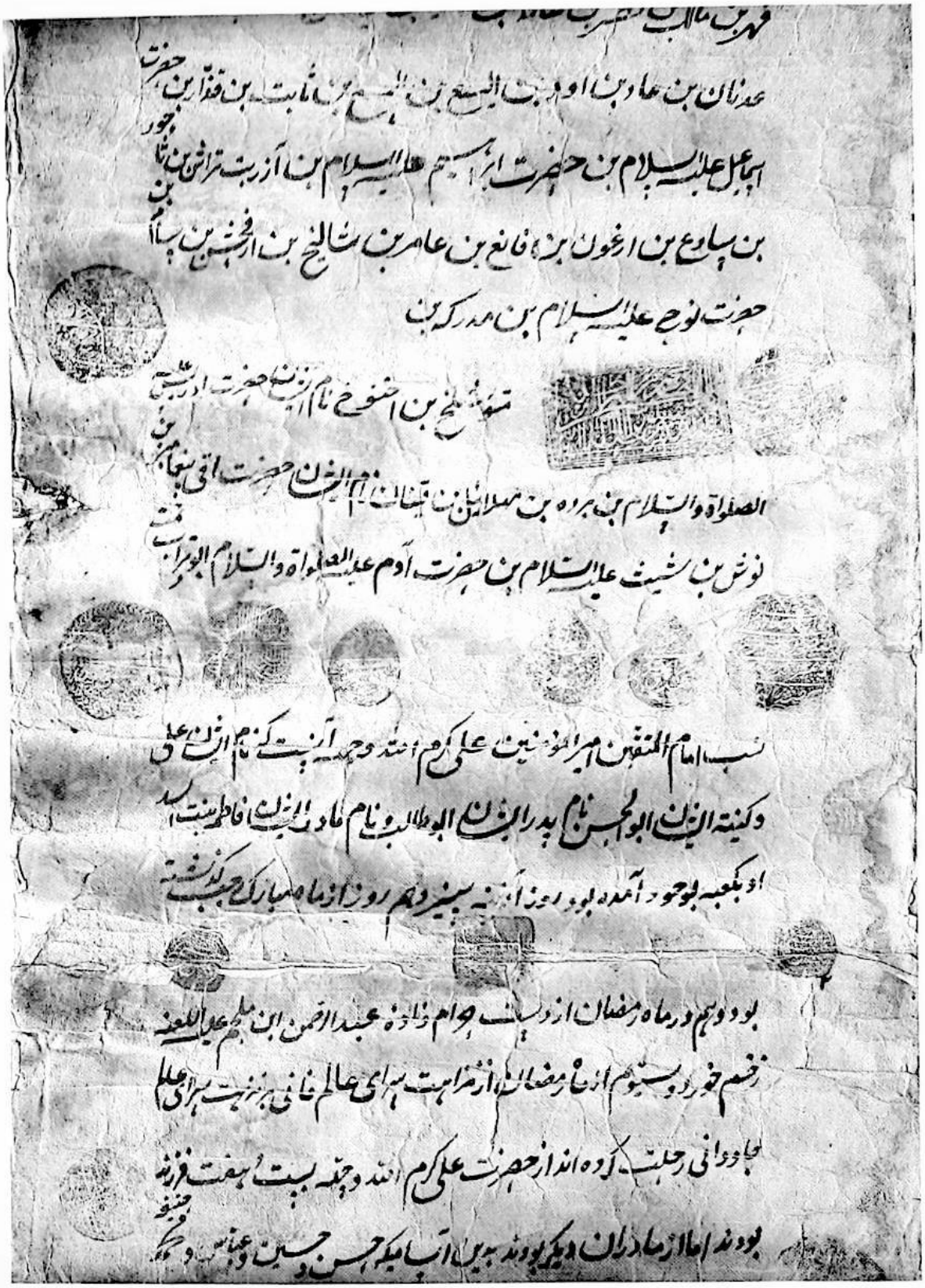
بودند امام از مادران دیگر بودند بدین اسامی حسن و حسین و [illegible]
و محمد لشا و ابوبکر و عثمان و عون و طاهر و مطهر و زید و جعفر و عبد الله و صالح و عاتکه
و قاسم و ابراهیم و دختر ایشان حمامه و عایشه و امامه و خدیجه و زینب و ام کلثوم
و رقیه و ام سلمه و ام الزهر و دیگر فاطمه بود

نسب نامه حضرت فاطمه زهرا

رضی الله تعالی عنها پدر این حضرت سلطان سید انبیا ابو القاسم محمد
مصطفی صلی الله علیه و علی آله وسلم و مادر این حضرت خدیجه کبری رضی الله
عنها و او را بتول خوانند و او معصوم بود بدین قول الله تعالی که انما یرید الله تعالی
لیذهب عنکم الرجس و اهل البیت و یطهرکم تطهیرا و وفات این بعد از رسول صلی الله
علیه و آله وسلم شش ماه بود و او را حضرت فاطمه رضی الله عنها دو فرزند بودند یکی امام حسن
و یکی امام حسین تمت

نسب نامه حضرت سلطان الامام الحسن کنیت
این ابو محمد و نام مادر این فاطمه زهرا رضی الله عنها بنت سید ابو القاسم محمد
حبیب الله و پدر این حضرت علی کرم الله وجهه بود امر قده در موضع بغداد در
نجف است و او را سیزده فرزند بودند بدین اسامی قاسم و عبد الله و علی و زید و اسماعیل
و ابراهیم و حسن و حسین و احمد و محمد و علی اصغر و دختر این سلمه و ام
کلثوم تمت

نسب نامه حضرت سلطان امام
حسین رضی الله تعالی عنه پدر این حضرت علی کرم الله وجهه و مادر این



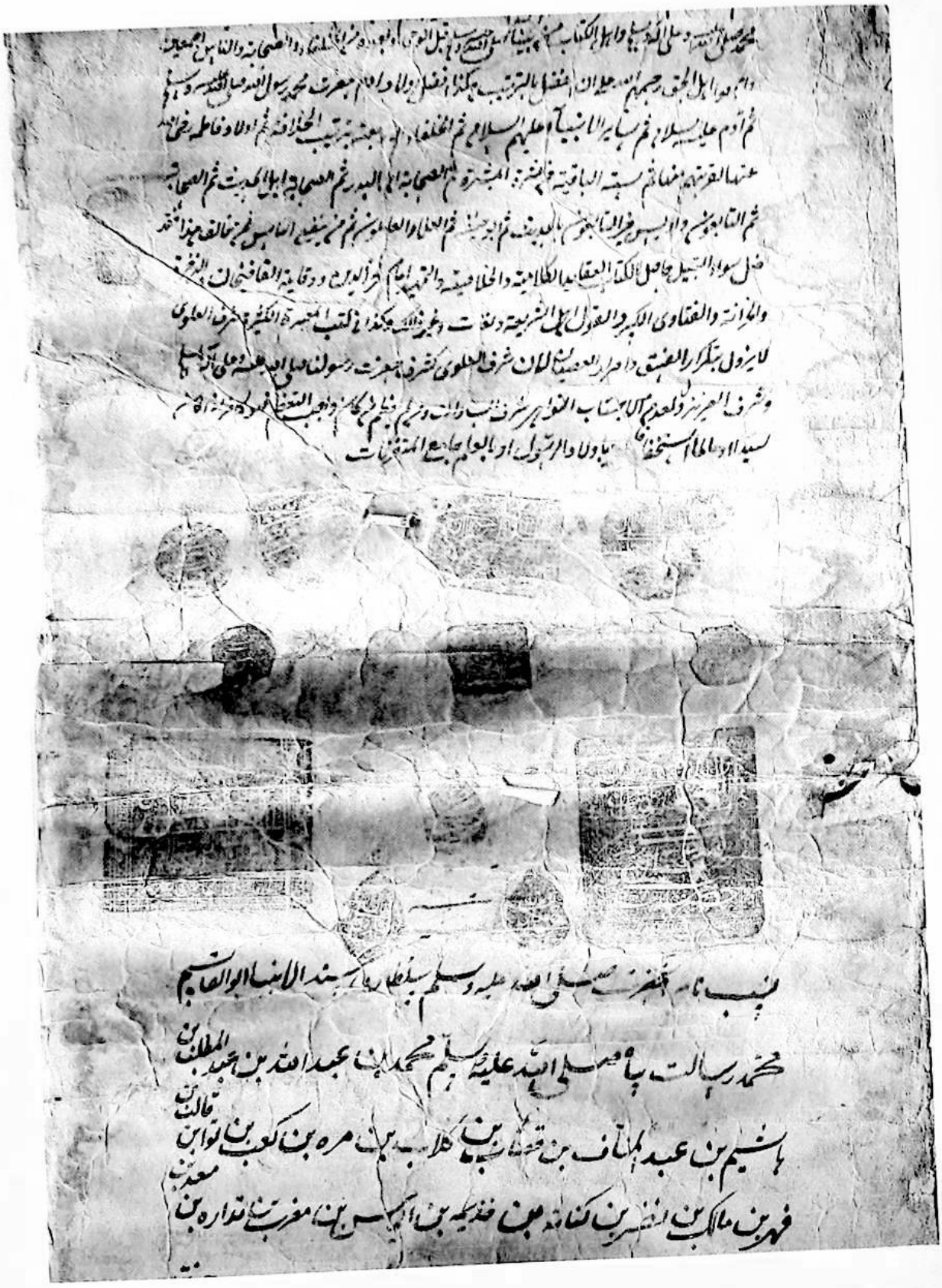
فهرست مطالب

عدنان بن عاد بن اود بن الیسع بن الیسع بن ثابت بن قیذار بن حضرت
اسماعیل علیه السلام بن حضرت ابراهیم علیه السلام بن آزر بت تراش بن ناحور
بن ساروع بن ارغوں بن فالغ بن عامر بن شالخ بن ارفخشن بن سام بن
حضرت نوح علیه السلام بن مدرکه بن

متوشلخ بن اخنوخ نام او ادریس علیه السلام بن
الصلوٰة والسلام بن یرده بن مهلایل بن قینان نام او انوش علیه السلام بن
نوش بن شیث علیه السلام بن حضرت آدم علیه الصلوٰة والسلام ابوالبشر

نسب امام المتقین امیر المؤمنین علی کرم الله وجهه آنست که نام او ابوالحسن
وکنیت او ابوالحسن نام پدر او ابوطالب و نام مادر او فاطمه بنت اسد
او بکعبه بوجود آمده بود روز آدینه سیزدهم روز از ماه مبارک رجب گذشته

بود دهم در ماه رمضان از دست حرام زاده عبدالرحمن ابن ملجم علیه اللعنه
زخم خورد و بیستوم از ماه رمضان از مراجعت بهای عالم فانی بر نهضت سرای علم
جاودانی رحلت کرده اند از حضرت علی کرم الله وجهه بیست و هفت فرزند
بودند اما از مادران دیگر بودند بجز از آنها یکه حسن و حسین و عباس و محمد حنفیه



نسب نامہ حضرت صلی اللہ علیہ وسلم بسلسلہ رباب عند الانبا ابو القاسم

محمد رسالت پناہ صلی اللہ علیہ وسلم محمد ابن عبد اللہ بن عبد المطلب بن
ہاشم بن عبد المناف بن قصی بن کلاب بن مرہ بن کعب بن لوا بن غالب بن
فہر بن مالک بن النضر بن کنانہ بن خذیمہ بن ادریس بن مغرب بن نذارہ بن
معد بن

WT-CS-01-04

WT-CS-01-03

گفتم ای جبرئیل برکوتاه بدیه است این را
گفت هست آن قریه از پس مشرق راستین

نام وی فرخ شنبکوبند در وی موضعی است
هست اندر کنج کوه نام وی اردفار سین

روضه پاک علی بن ابی طالب در وی است
این فضیلت بهر آن داده است حق در وی حصین

دودری جنت خدا خواهد کشادن اندرو
از برای دوستان آن علی روح الامین

گفتم ای جبرئیل برکوتاه باشد از نشان
بنده را کو برساند موضع پاک چنین

باشدش حج چهارده اندر سبیل کردگار
جمله هزاران ان هم با انبیا، اکرسین

هر که او در فارسین ساکن شود یک ماه او
کرده باشد جمله هزار بنده از اول سین

کز زنند دو گام اندر فارسین از روی صدق
حق بنانش میکند دو قصر و خلد برین

دودری قصری و قصری هست پاداش چنین
کین همه مولد و خلان باشدش از خرعین

هر که در وی کشتن از بهر زراعت یا درخت
مرورا باشد دو صد کشت از خاشاین

هر که یک لقمه خورد در فارسین بسازدام
حق بسازد در عین او آتش و دوزخ قرین

در درا بنشاند و شیشه او برون رود
همچو طفل از مادر اید بیکنه آن راه بین

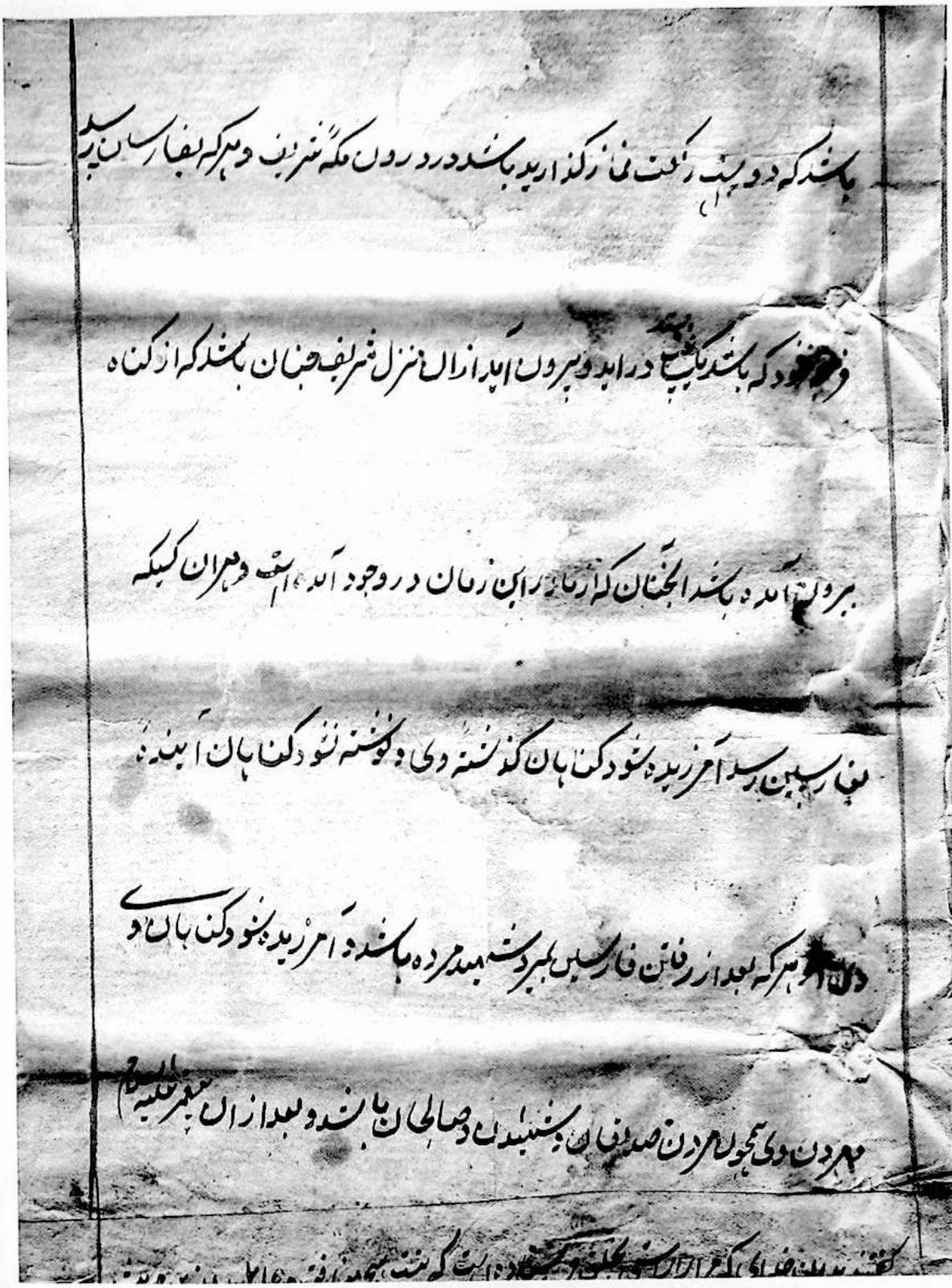
هر که اید فارسین آمرزدش حق کین
هر که او بیرون رود از فارسین مردود

هر منافق راه بدان نصی سبب است
این حدیث از بهر آن نال میشاید بس

گفتند بدان خدای که مرا براستی بخلق فرستاده است که نیست هیچ منافق و جاهل را از این حدیث
نصیبی مگر برای انکه ایشان پس آرند و تصدیق نکنند و این حدیث صحیح است از پیغمبر صلی الله علیه وسلم

قصه دیدار رسول صلی الله علیه وسلم کردن حضرت شاه سید احمد حدیث غدیر شریف را

ایمان آنجا بود صدق حق بودن | پیوسته بدل منکر ناحق بودن
در وقت رسیدن حق عزیز بود | دم نازدن مرده مطلق بودن
گفتند ایمومن اگر باشد تراصدق یقین | این حدیث از مصطفی در شان فقر فارسین
میکند او را روایت راوی پس معتبر | هست عبد الله عباس آن امیر المومنین
گفت پیش مصطفی نشسته بودم ما | کرد خنک ناگهان آن سید کونین
گفت پرسیدم که این خنده ز از بهر چیست | بعد از ان گفتم کی بر کو کز چه خندی ضحی
گفت این بی وقت جبرئیل از حق آورد | گفت آن ناموس حق حضرت رب العالمین
یا رسول الله میخواند خداوندت سلام | میفرستد هدیه بوی تو رب العالمین
گفتم ای جبرئیل رکو تا چه هدیه است این مرا | گفت هست آن قریه از بوی مشرق راستین



خدائی

۱ در روی زمین چنان باشد که حج چهل هزار حج و چهل هزار بار عمره کرده باشد در راه رضا

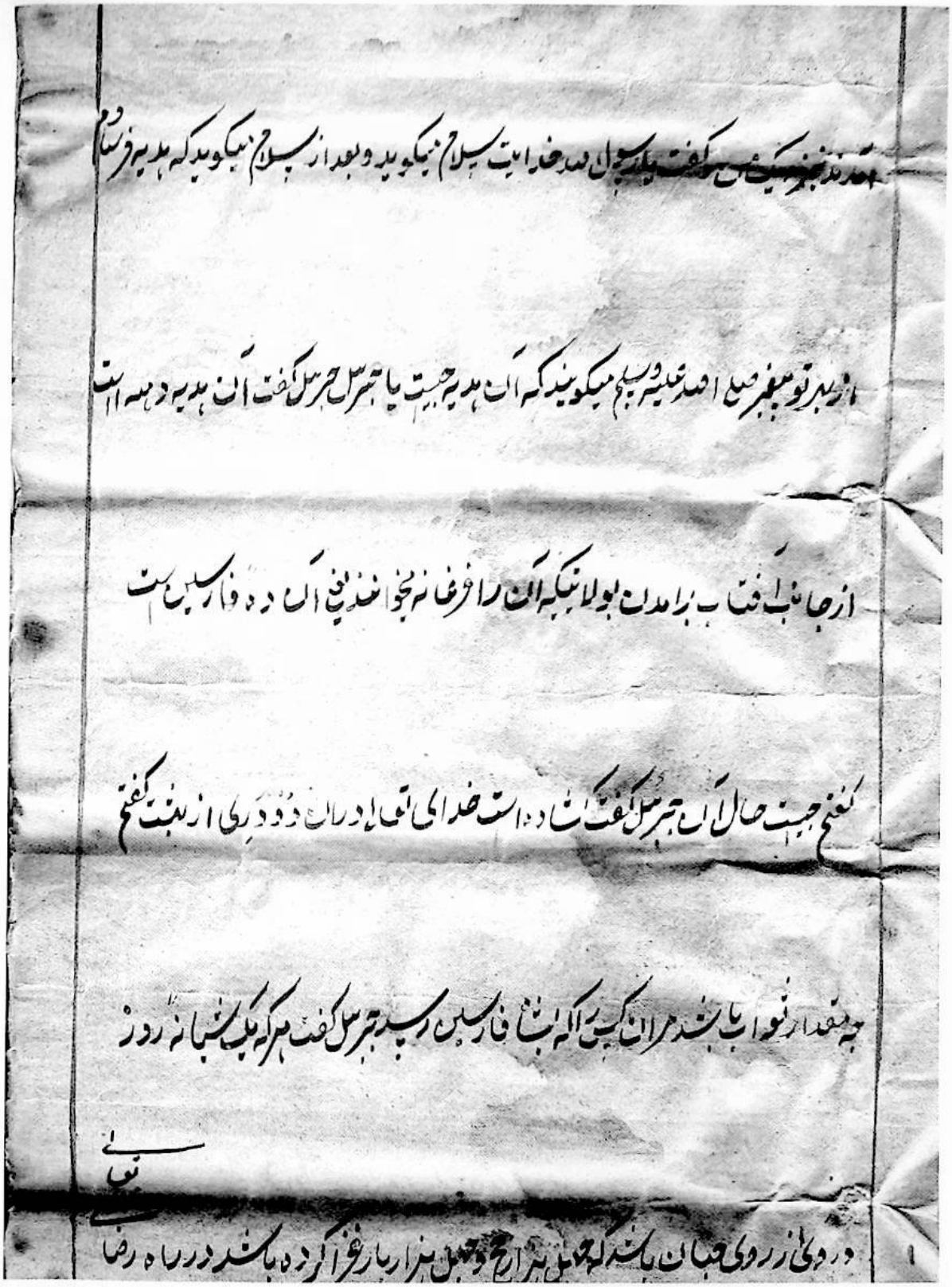
با پیغمبران مرسل و هر که در فارس بیک بنده باشد از روی ثواب چنان باشد که

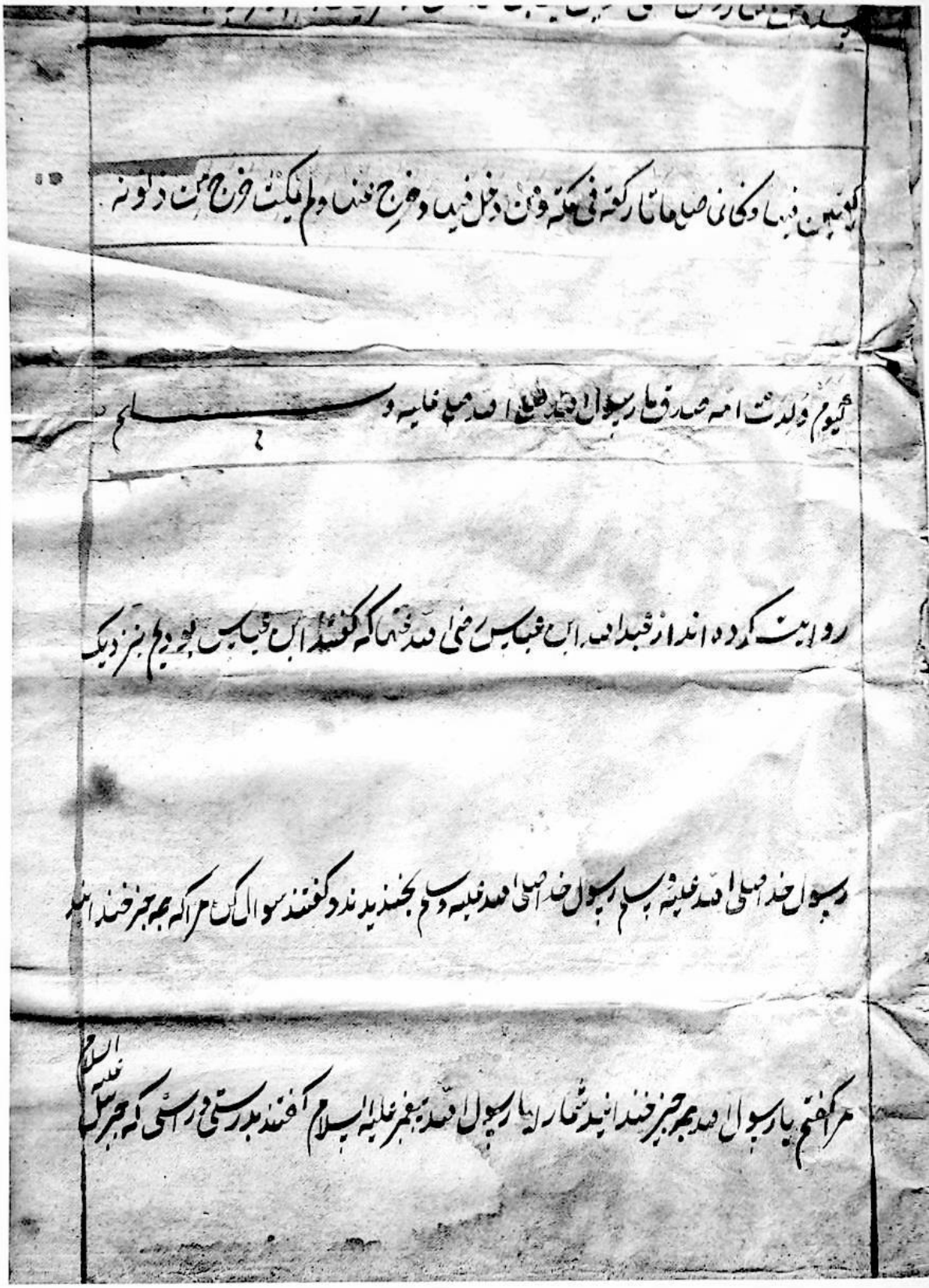
از روی ثواب چنان باشد که هزار بنده آزاد کرده باشد از فرزندان اسمعیل علیه السلام و هر که

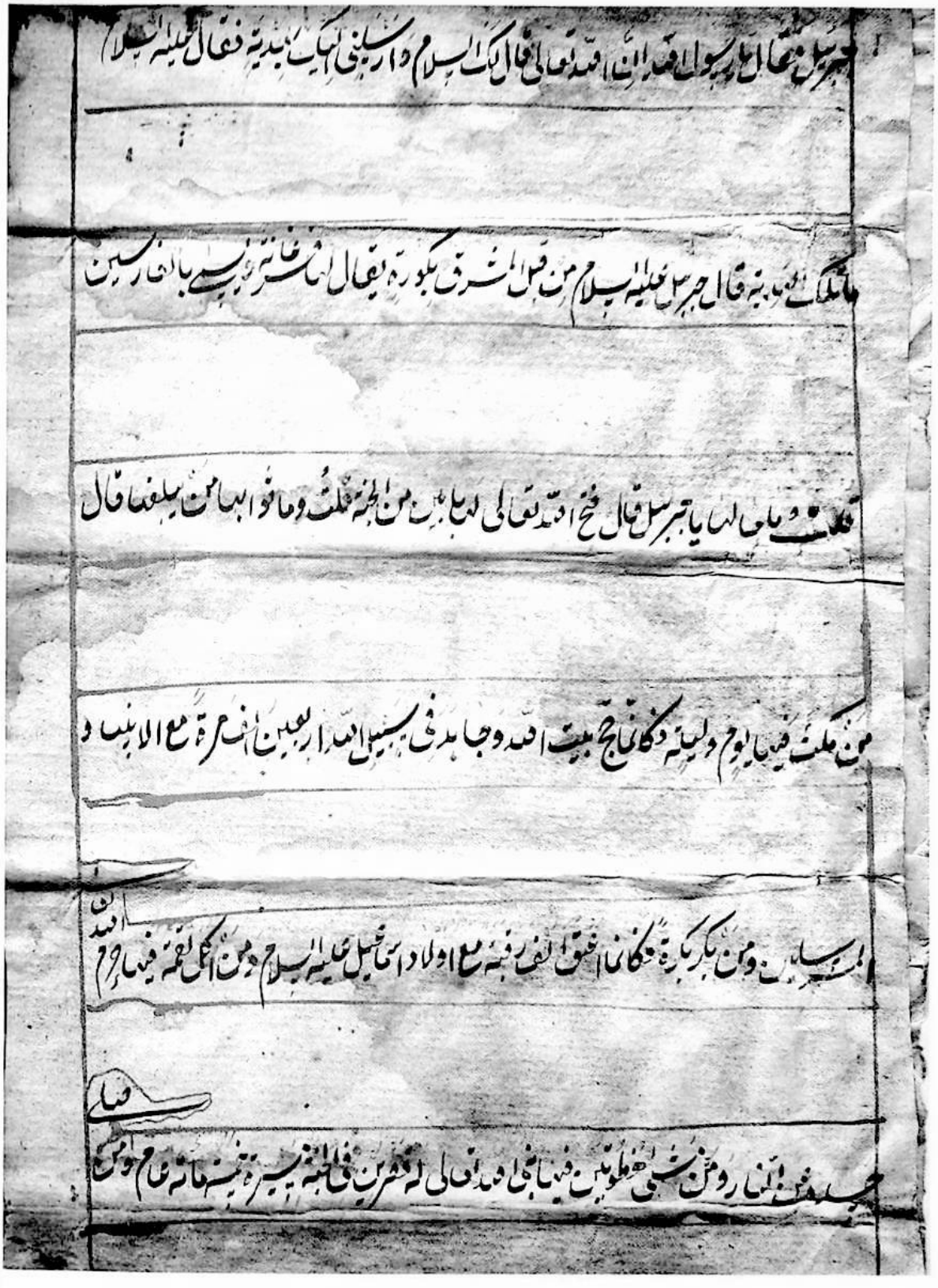
در فارس بیک لقمه طعام خورد حرام کرداند الله تعالی تن او را از آتش دوزخ و هر که در فارس

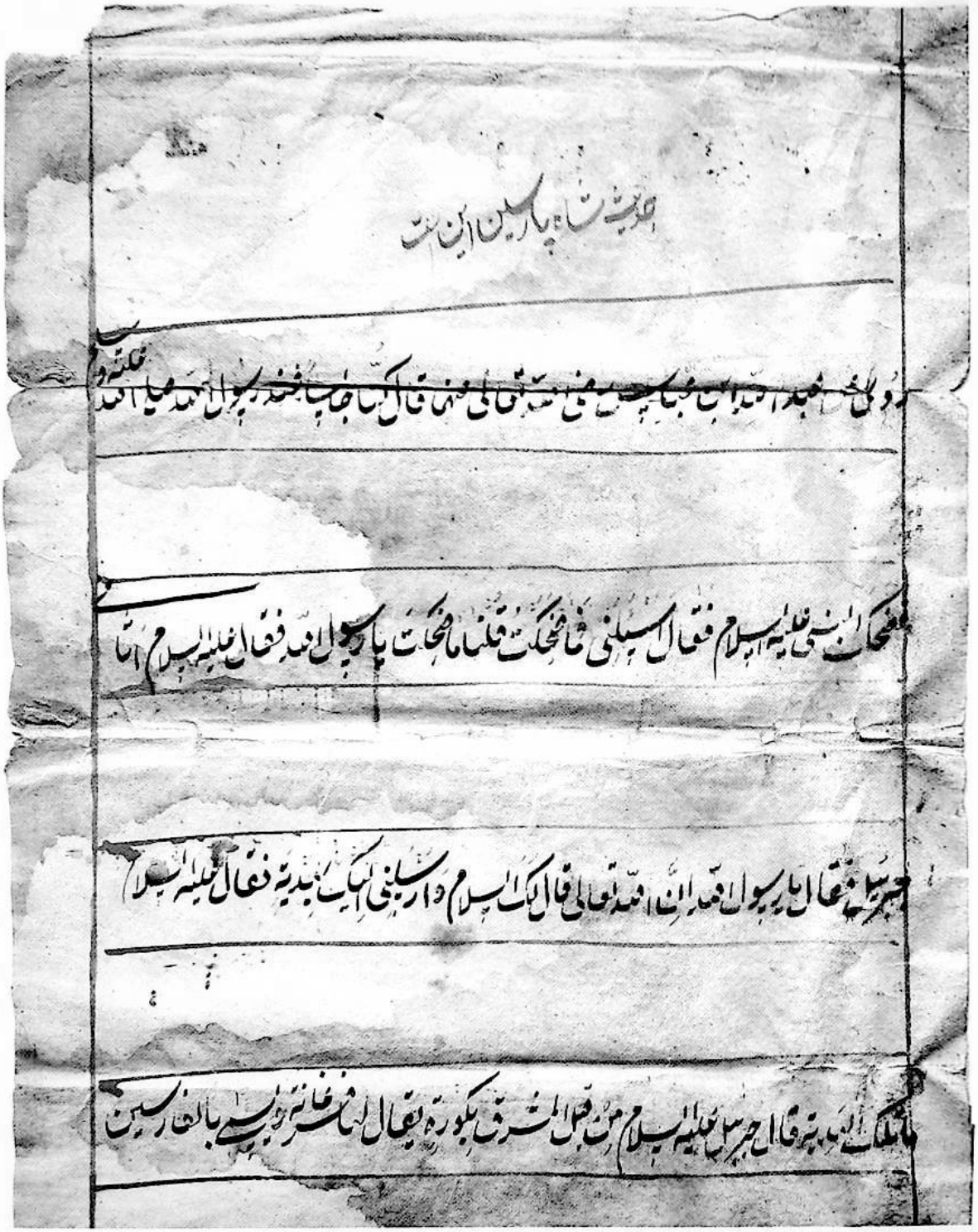
دو قدم زند بنا کند الله تعالی از برای آن بنده دو کوشک در بهشت که بهتر از آن دو کوشک

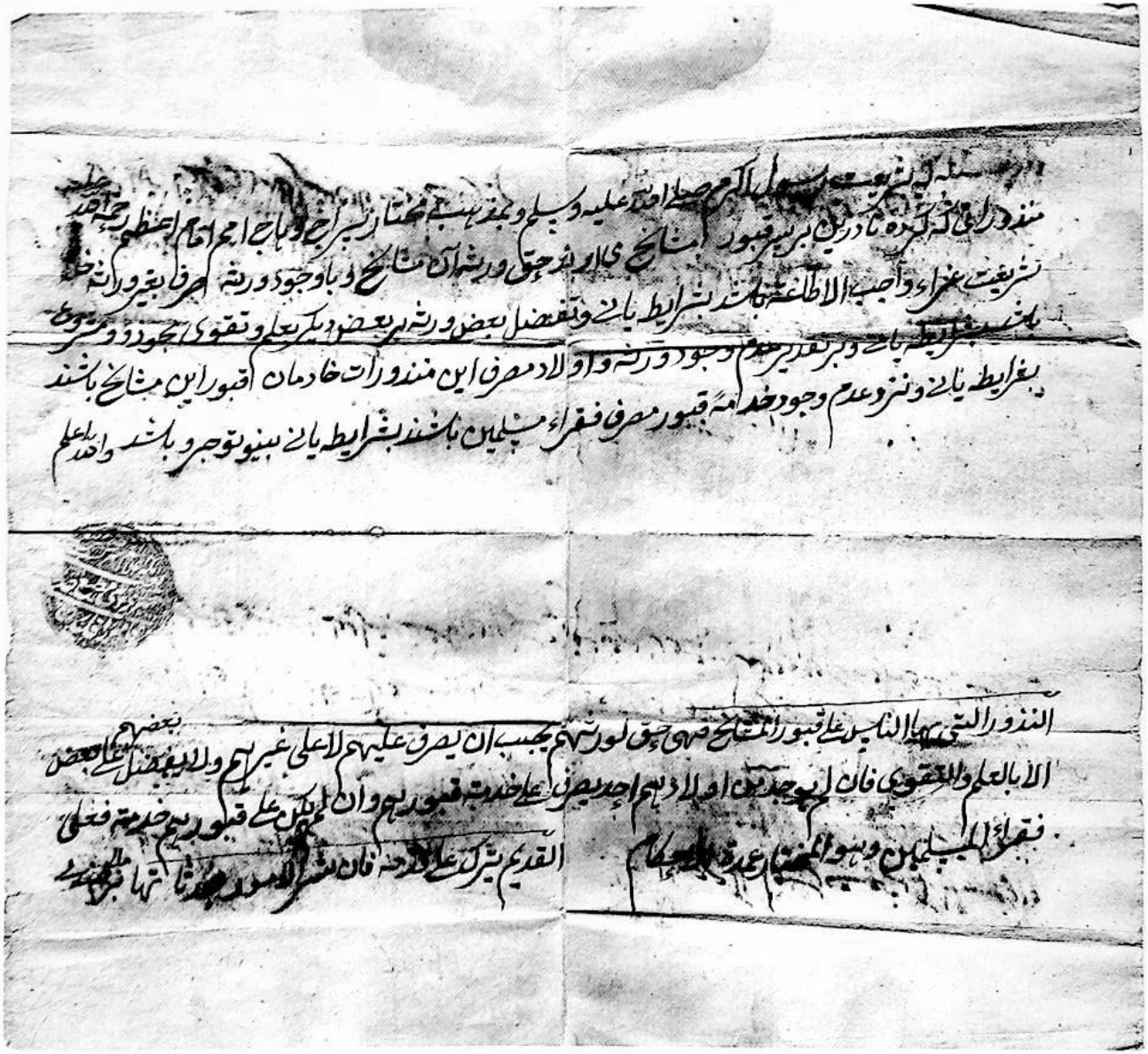
با عقد بسیار باشد و هر که در فارس بیک رکعت نماز گذارد از روی ثواب چنان











حصه نامه

بحکمیه بر قطعه زمین عرصه حوشه اولی واقع شهید بلوکیکا قریه ملی یا میله قصلاقده تورعاق قصلاق ع ۳ بع دور قصله سی میباخوجه اسماعیل خوجه اولاد ملکیکا یتوب

اون بیی بیرسن کویوردی عثمان حاضر وسلمان حاضر لاقردیلر ای اولادلاری ملک مشترکلاریکا یتوب اون بیی بیرسن کویجه اری بیرعلم

یتوسته اون بیی بیرسن وقطع طرفی یکمه اوج بیرسن تورده خوجه نرک خوجه اولاد ملکیکا یتوسته اطراف معلوم تاریخده ۱۳۴۲ سنه عثمانی

اخری گلجه آینده ۱۹۲۶ سنه عثمانی ده ۲ اولنده ای دیکه خوقه شهدی عثمان دیه یکا تواضع کته تال محل ایکی میکم

منصور خوجه ۲ عدد بشیر دا کی خوجه ایسان اولاد دورکن اقرار معتبر شرعی قلیدیم اوزره شرعا حاکی ایکی حاله توسجل ایه کیسم

هیکا دعوای تجدد مذکوره یه آتا میراثه اوزره حصه ارثیه ملکم اولدیغی قدیمه یوکل وجهله ایلان ولوکه منفعت لکه حق لاری ایلان مسلم

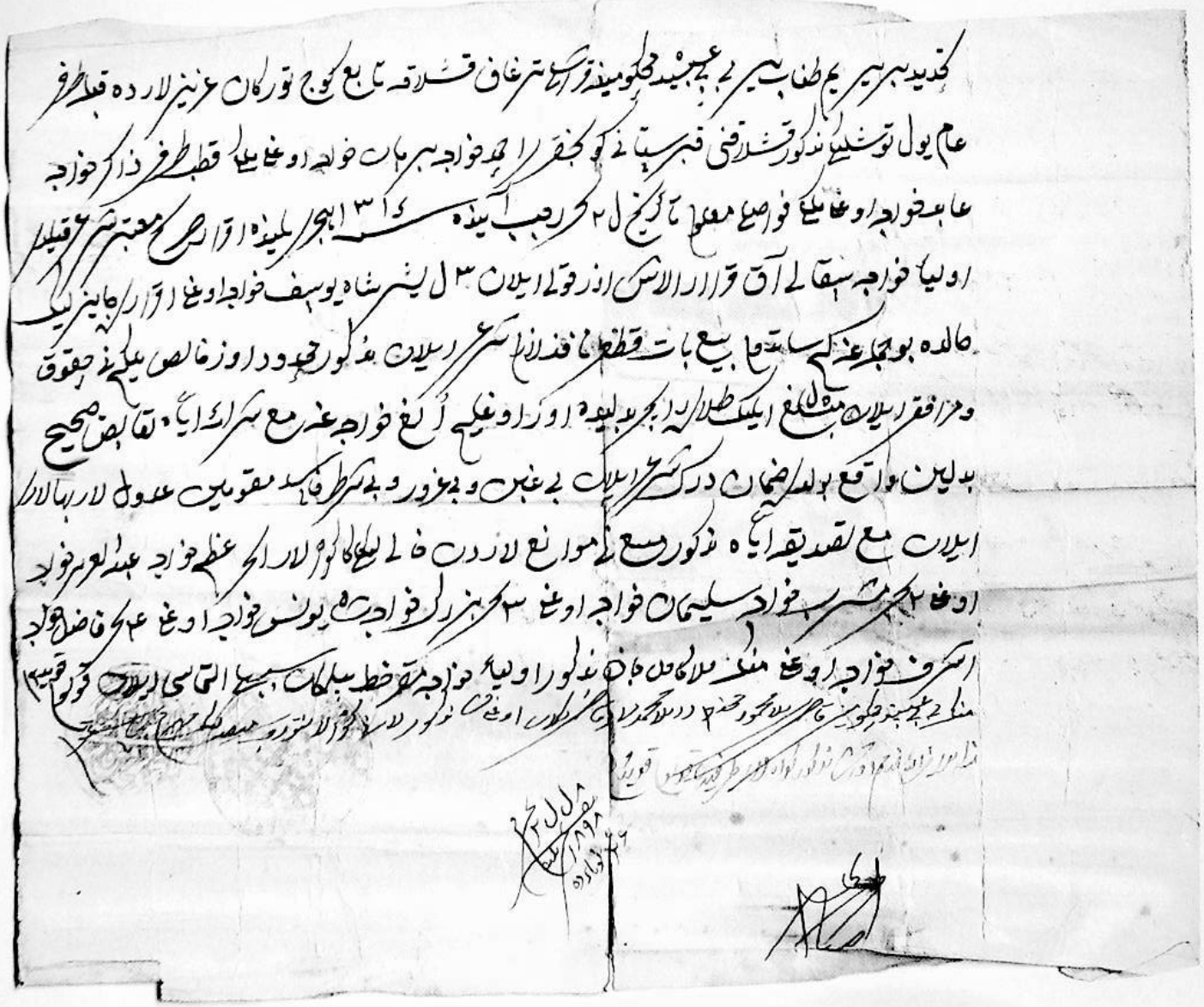
یولوردوم ویچه بدلیه مذکور قصلاق بلکه الغ خوجه اولیا خوجه ایسان اولاد کاتاون کانوانی فائده لاتاغ ومنفعت الاتاغ اوزره

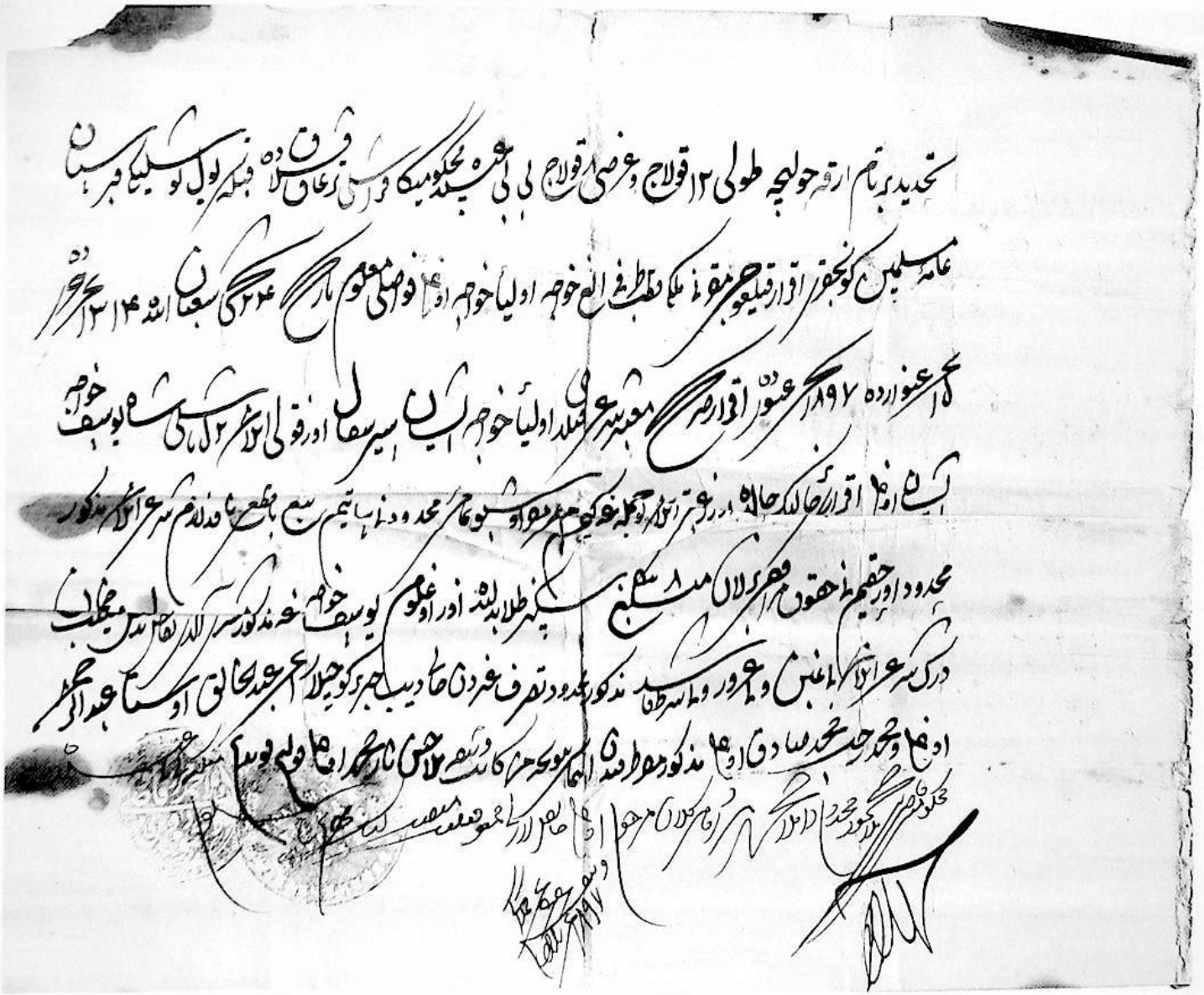
کردیم وتسلیم شرعی قلیدیم مذکور یه یولوردوم ایمکا تاماً تیکدی مذکور بیرنه مذکور الغ خوجه ایسان کاتانشوردوم مع التقاص فی البدلین

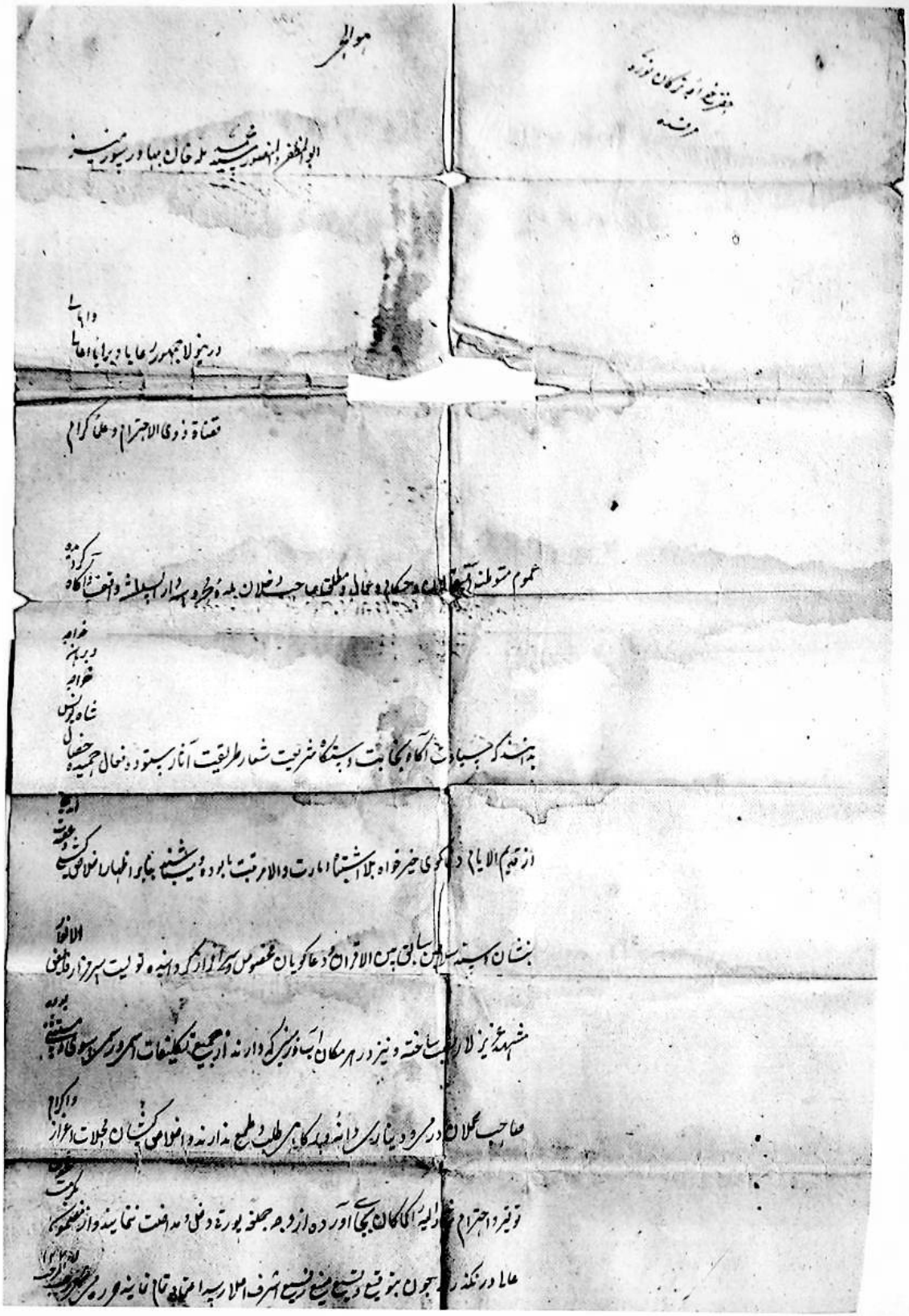
وهمان درک شرعی بدعوی ولاعذر ولاشرط فاسد بتقویم تقویمین عدول دیب قلیدیم اقرارم کانوا ایلاری یه خوجه سلیمان خوجه اولاد

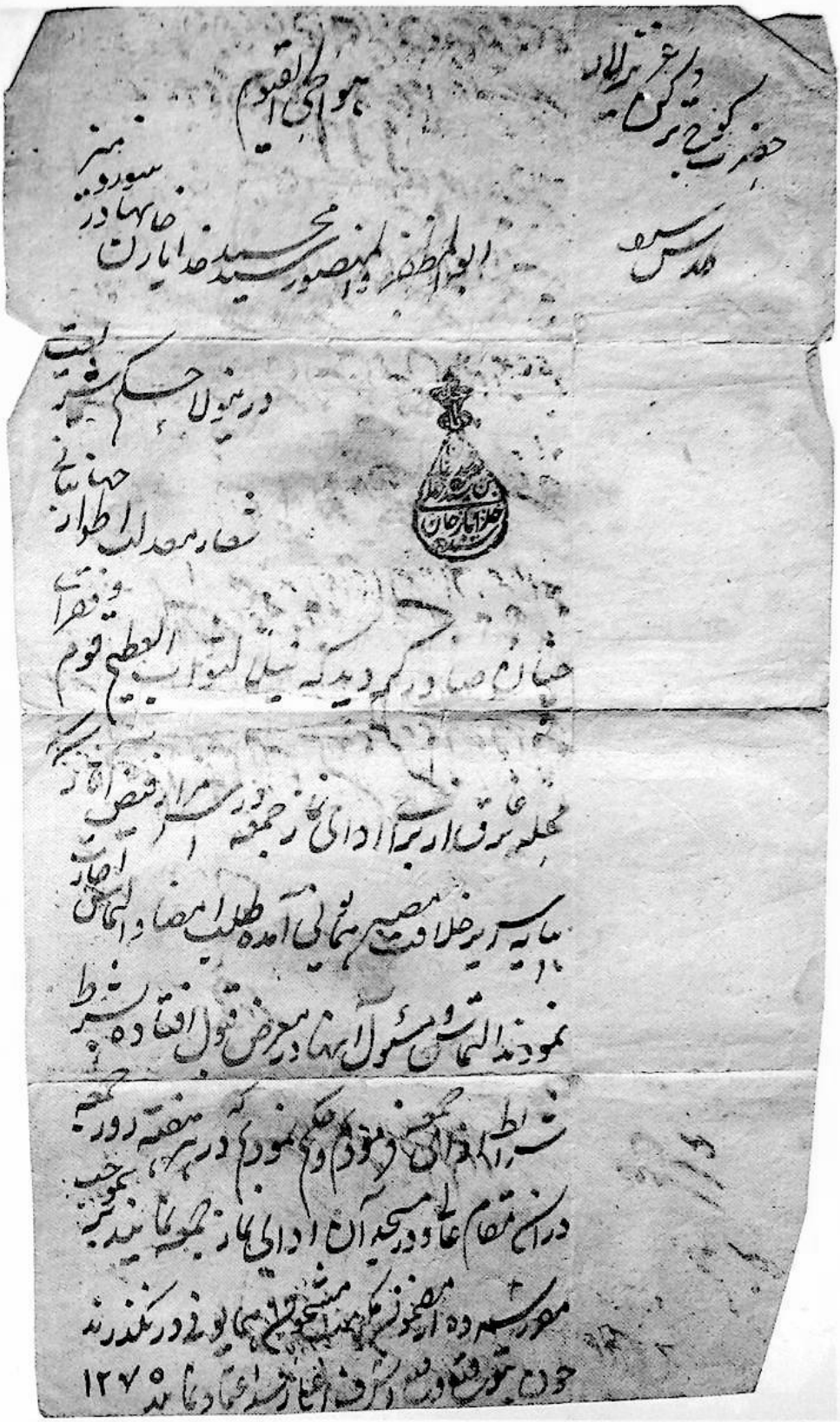
یه لوره خوجه نرک خوجه اولاد ۳ عدد بشیر خوجه سلیمان خوجه اولاد ۴ عدد میباخوجه یوسف باخوجه اولاد لاری اولاد لاری مذکور

منصور خوجه نقوحط سلمان اوجون اخر کسدیم کواه اولور لر حسن تا محمد الله قول قوندی مکه منصور خوجه محمد تا خو









هو الحی القیوم

حضرت کوچ برکن دیار غربت مدار

مهر سپهر سپهر

سرور و سرور

ابوالمظفر ناصرالدین منصور محمد شاه غازی خلدالله ملکه و سلطانه

در ینول احکم شریعت

شعار معدلت اطوار

جهانبانی

و قهرمانی

خیام صادر گردید که بدلالت نواب العلیه تومان

محله عرف ارباب آدای نماز جمعه در مسجد امیر فیض آباد

بمایه سر بر خلافت مصیر همایونی آمده طلب امضا و التماس اصحاب

نمودند التماس و مسئول آنها در معرض قبول افتاده شرط

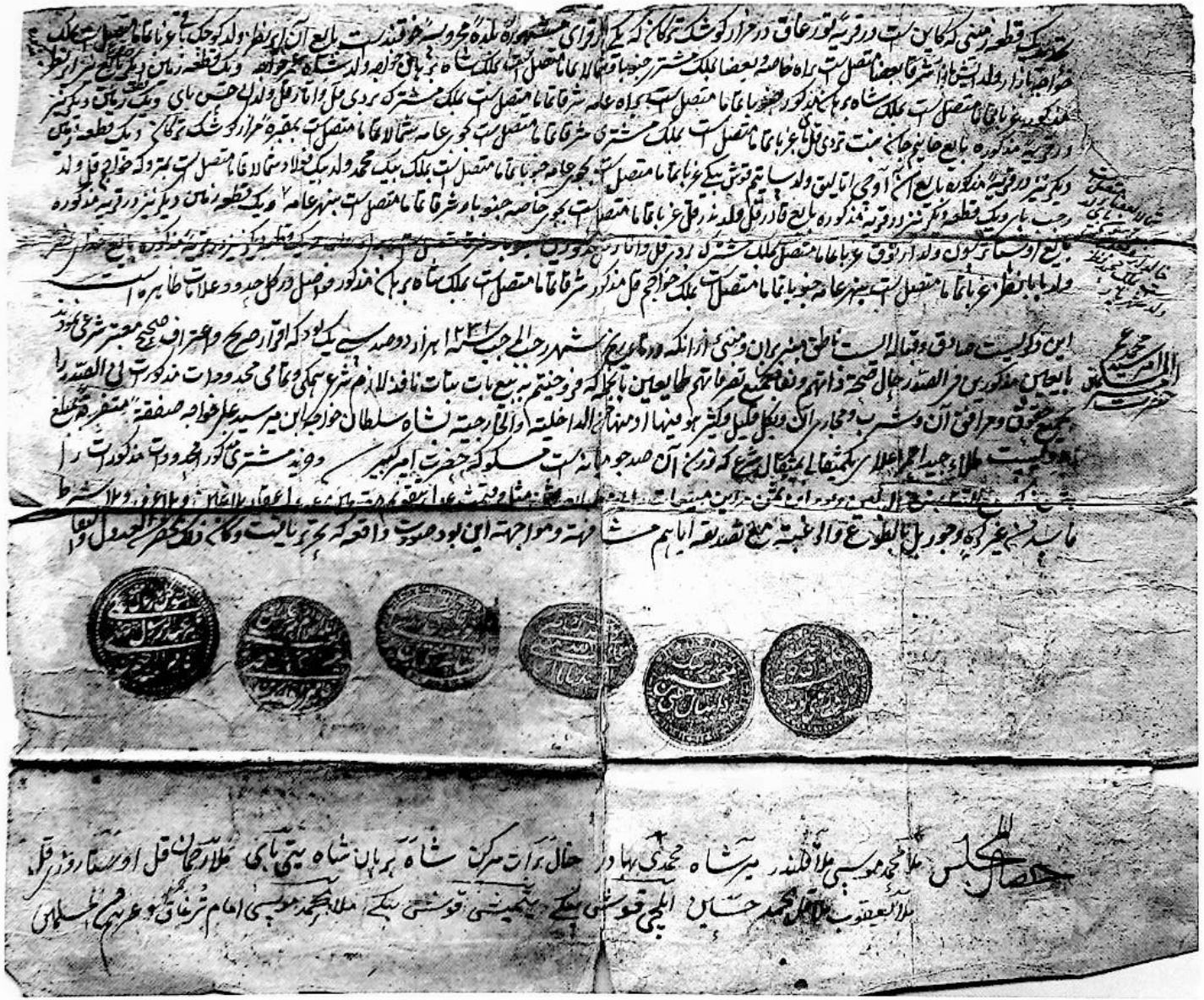
شرط آن چنین فرمودم و حکم نمودم که در هفته روز جمعه

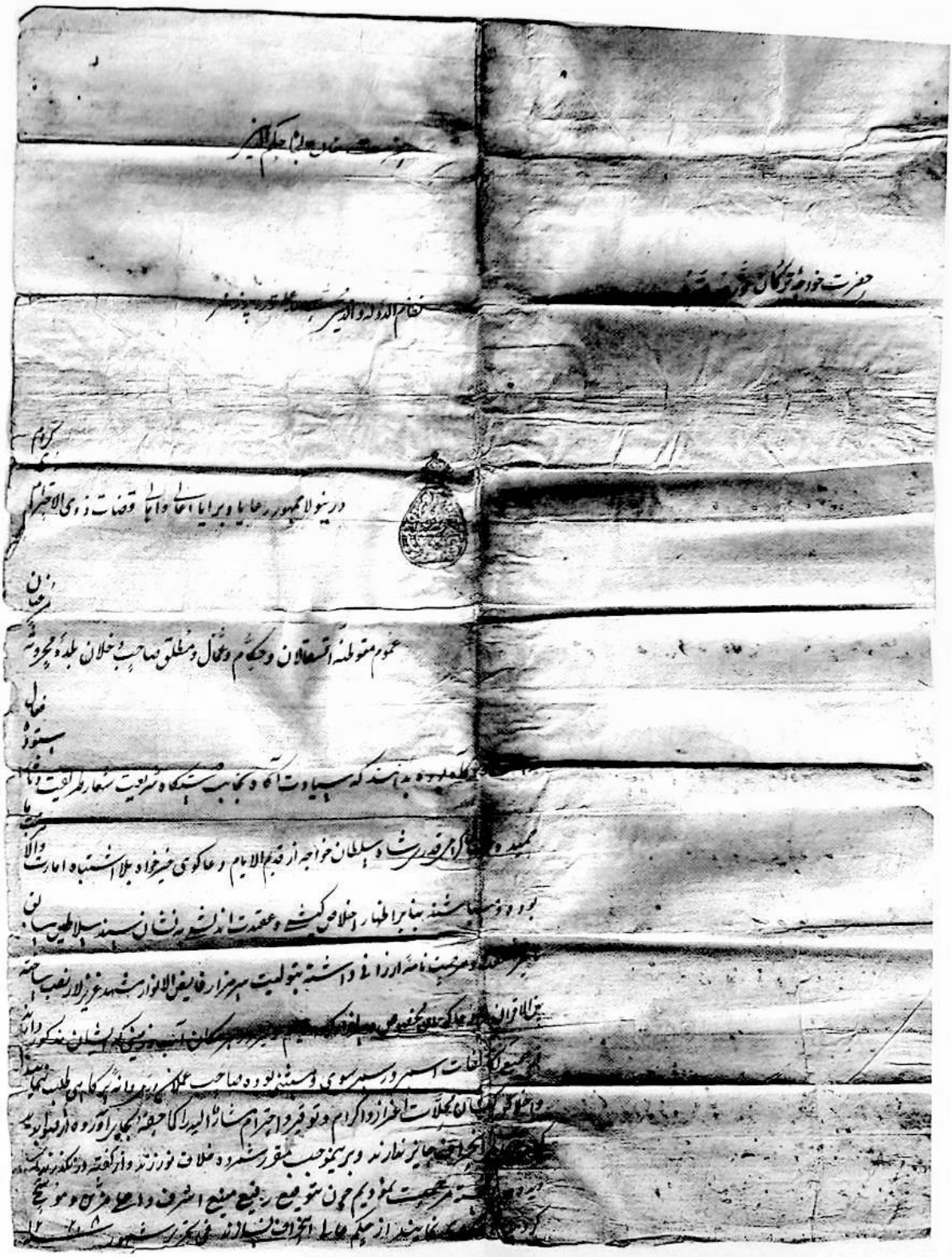
در آن مقام عالی و در مسجد آن ادای نماز جمعه نمایند به

موجب مقرر سه ده اشرفی مصنونی که مستحق تلخ همایونی در کنند

حرره فی شهر ربیع الاول سنه ۱۲۷۵

WT-KT-09





هو الغنی

نظام الدین احمد

آمالیق لله الحصوصی

سونیکر

ندیر امالیق وسلیم امالیق

وخدایر - دی امالیق وتمار امالیق

سادات عظام وقضات اسلام امین و

وکدخدایان ولایت بتحصص خلد خولند

واضح ولایح بوده بدانند که چون از قدیم الایام اباواجداد ولد سید

شاه صفا جوهم شاه عمر شاه خواجه امیر شاه یکه جی آب رمین در ارای داشتر

مرفوع القلم بوده اند بر طبق مضمون خود دانسته و سلاطین ماضی و

ظاهر کرده امضا التماس نمودند بنابرین عنایت خسروانه خود را

مشار الیه داشته بدستور قدیم معاف ومرفوع القلم گردانیدم از وجه مال و جهات

وخراجات وعوارضات وملات وفیدجات وقلنغو وقراقیناق

وخانه جیبن ومیرابانه وآرسی وعمل سوی ومتینی دانند واصلا

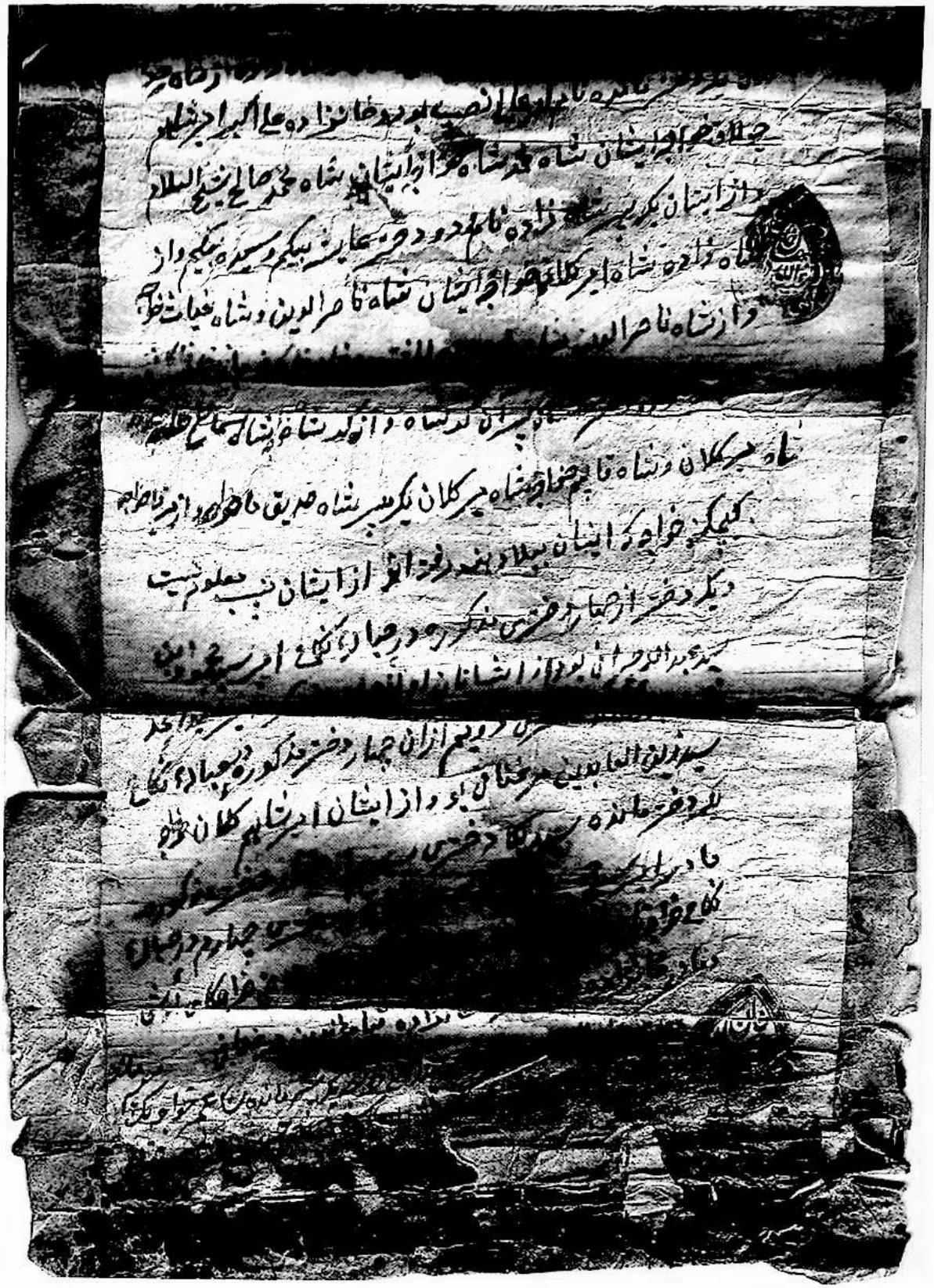
بحواله ومطالبه ننمایند وآنچه درنشان

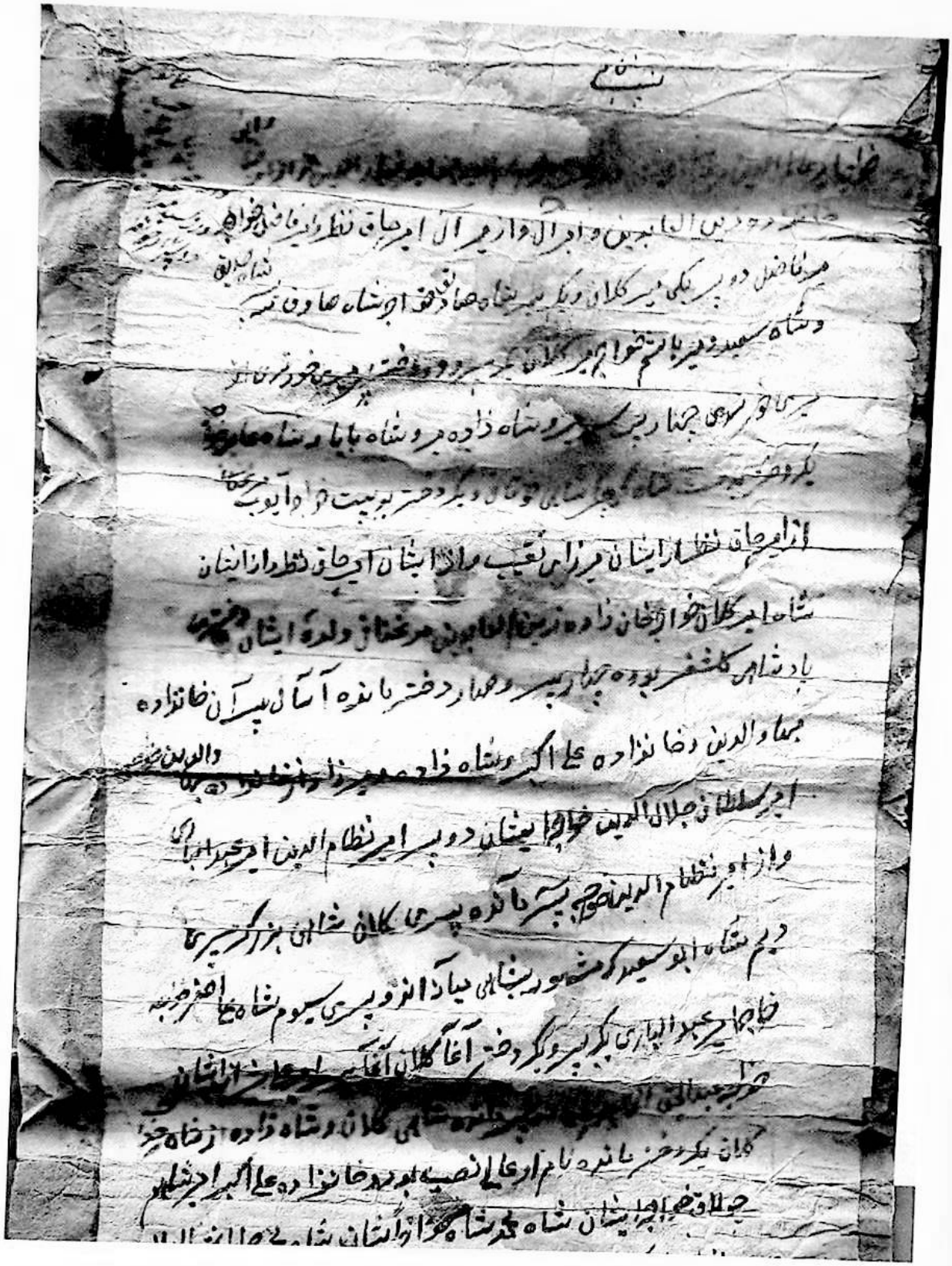
نکنند

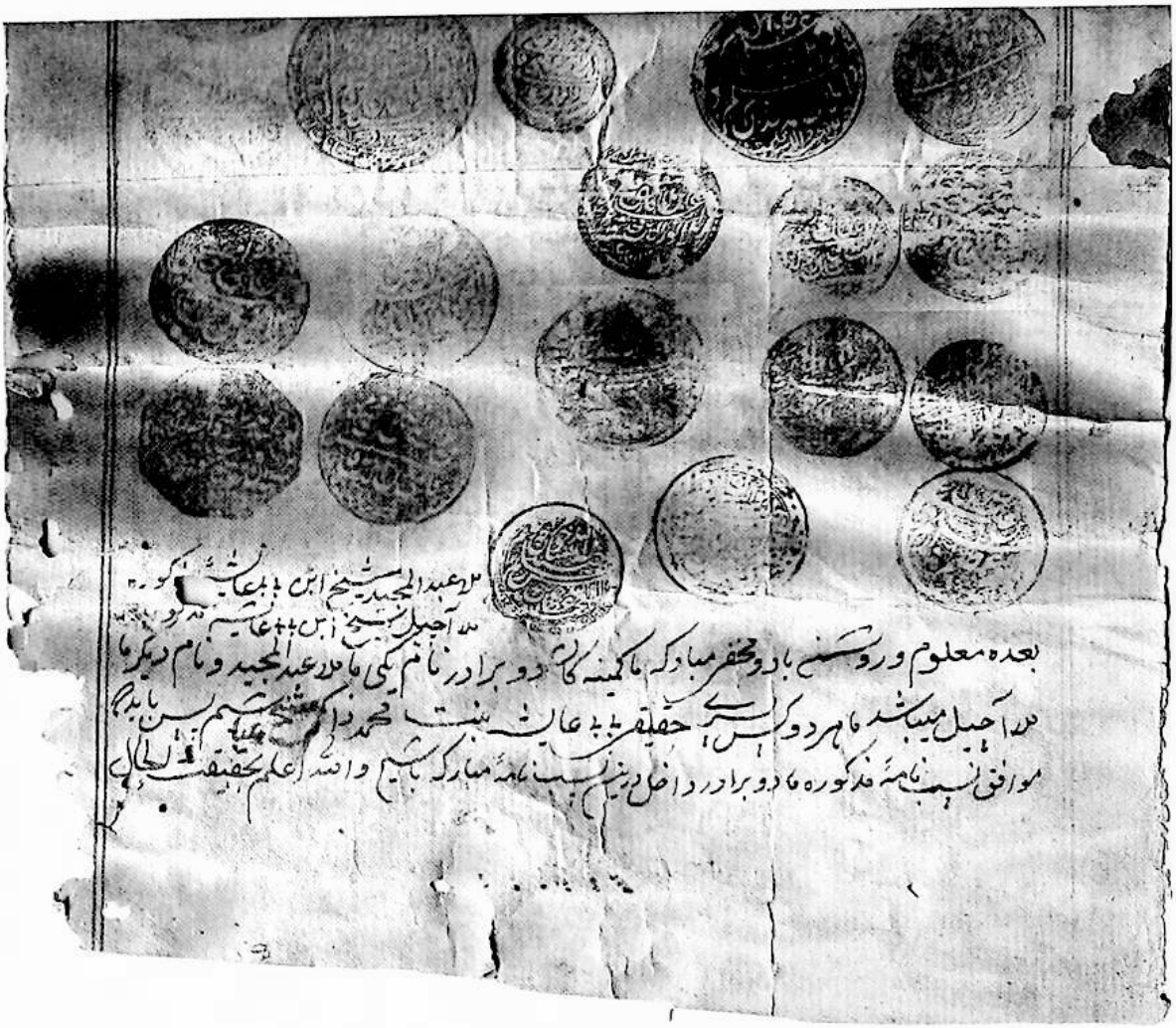
تقصیر ننمایند

نوشته شد

WT-KT-02a
WT-KT-02b

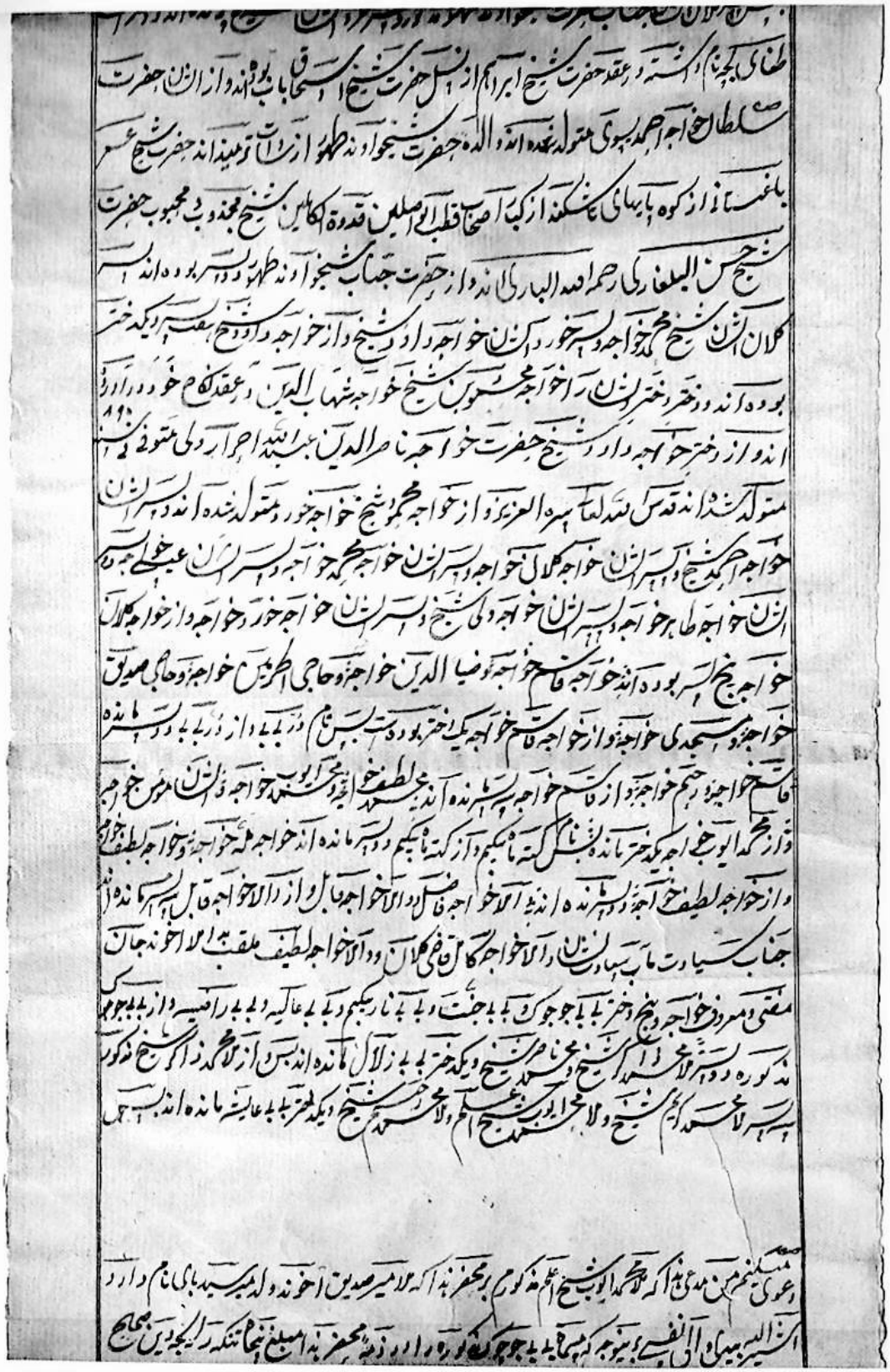


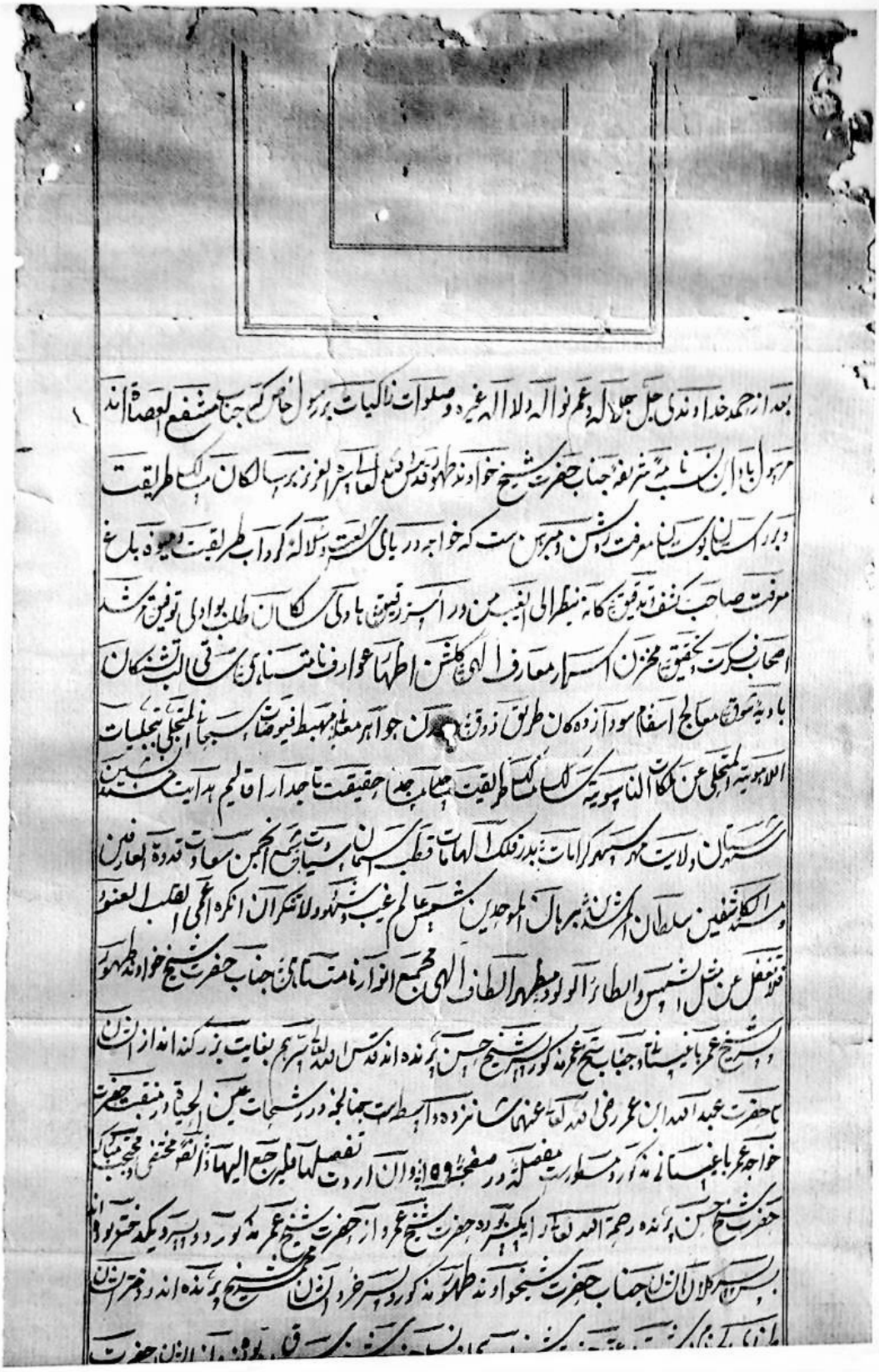


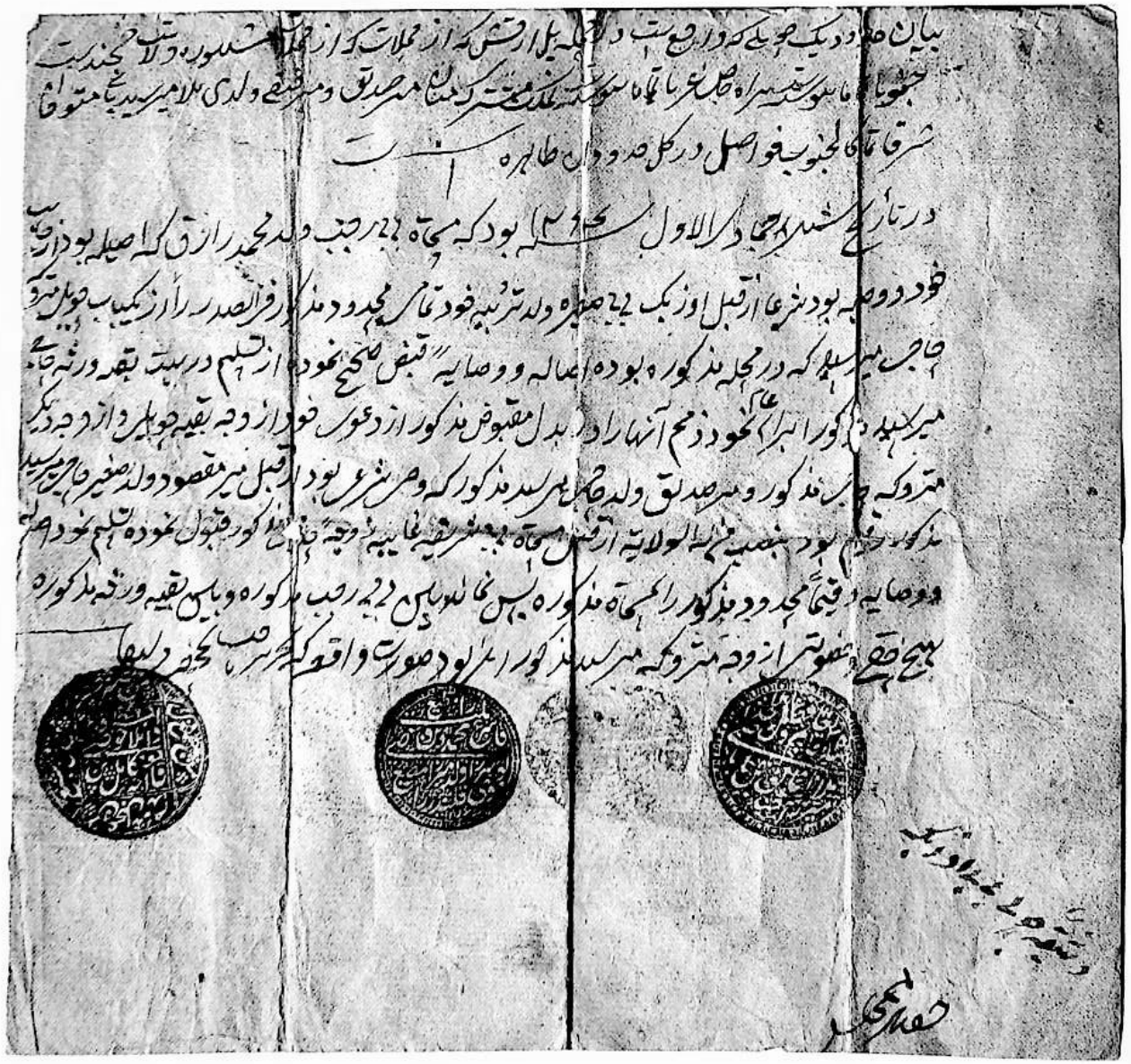


ملا عبد المجید شیخ ابن شیخ بعاشه [illegible]
ملا آجیل شیخ ابن شیخ عاشه [illegible]

بعده معلوم و روشن باد و مخفی مباد که ماکینه کاک دو برادر نام یکی ملا عبد المجید و نام دیگر ما
ملا آجیل میباشد ماهر دو کس از یک حقیقی شیخ عاشه بنت محمد داکی شیخ حسن باید
موافق نسب نامه مذکوره ما دو برادر داخل در نسب نامه مبارکه باشیم و الله اعلم بحقیقت الحال







WT-XT-02

صحیح النَّسب بوده نشان را با حُجَّت ثابت نموده با مُهر بخش کرده داده شد

این معنی را تصدیق نموده مُهر و امضای خُود را ماندم گویان قاضئ شریعتِ شهر خجند (مُهر و امضا را خطّی بالوپه خواندن مُشکل شد)

در مُهر دوّم کلیمهٔ پادشاه خواجه خوانده شد مُهر سیوّم روشنتر است

گزارندهٔ مُهر و امضای آن قاضئ شرعتِ قطعهٔ یکومِ شهر و مُضافاتِ خجند مُلّا سید باقی پسَرِ مُلّا قاضی خان است

تأریخ مُهر و امضا ماهِ رجبِ سَنهٔ ۱۳۴۳ هجری مُطابق با ۲۷ ینورِ سالِ ۱۹۲۵ میلادی

نُسخه با اصلش برابر گویان ترجومان از زبانِ اوزبیکی و خطّات محمد مرادی پسَرِ تاجی محمد (تاجی بای کاروان) یعنی تاجی بایف حاجی مراد عالِم شرق شناس آکادیمیکِ آکادیمیای مردومئ "نورِ خجند"

تأریخ ۷ ذوالحِجّهٔ سالِ ۱۴۱۷ هجری مُطابق با 15.4.1997 سالِ میلادی

سید عبد العلی خان حاجی پسَرِ توره پادشاه خان بنتِ میرزا ایشان خانِ حُسینی میباشند محمد مرادی ع خجندی

Перевел: Мамадалиев.
Правил: Халимов
Х. Усманов

/Зиева М.А/

Руководитель Управления религиозных дел Ходжентской области Зиева М.А.
12 05 1997

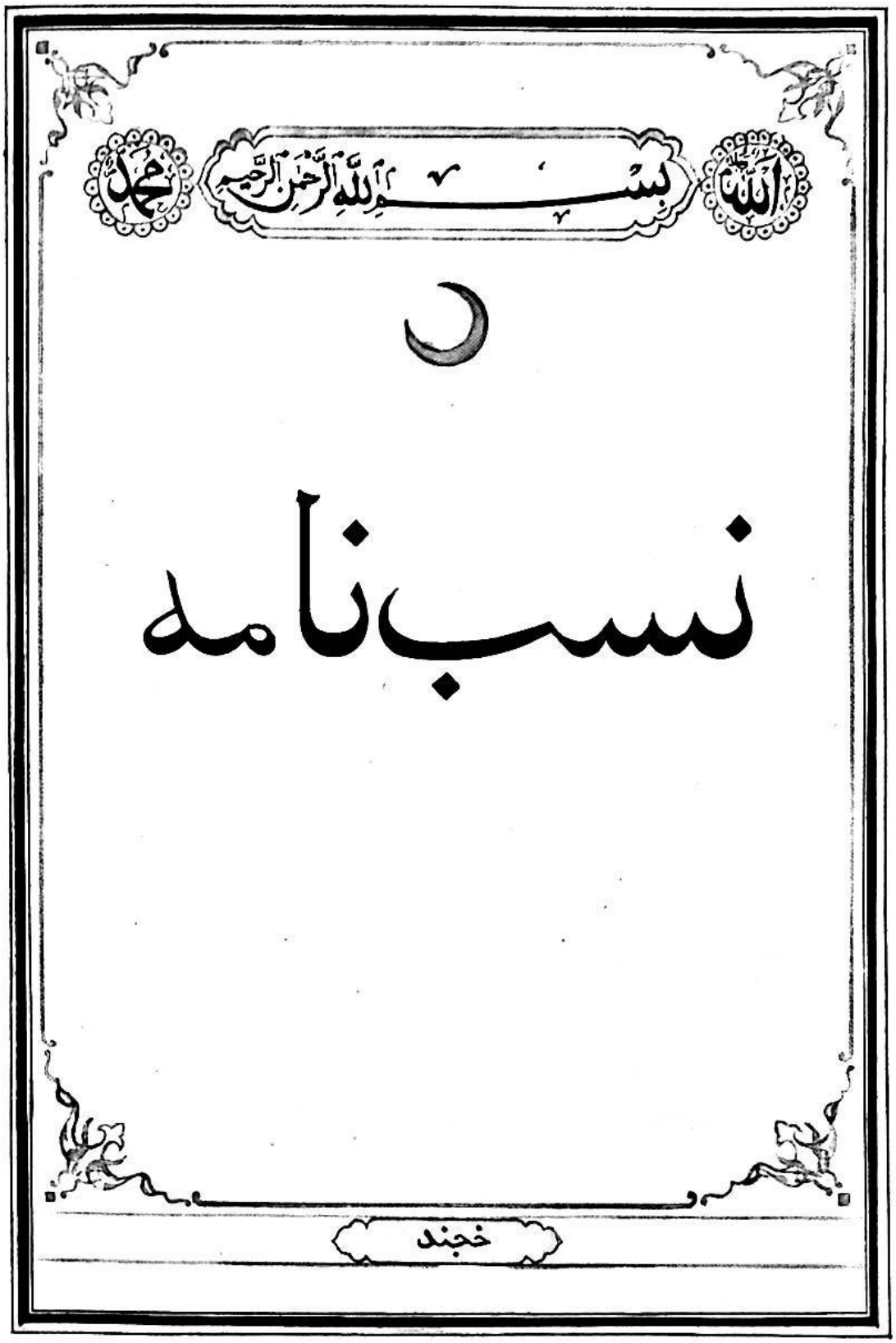
Пулатов
сардори ОИЭУ-2

WT-XS-02-03

شجرهٔ تورهٔ پادشاه خان بنتِ میرزا ایشان خان
بنِ میرزا شمس الدّین

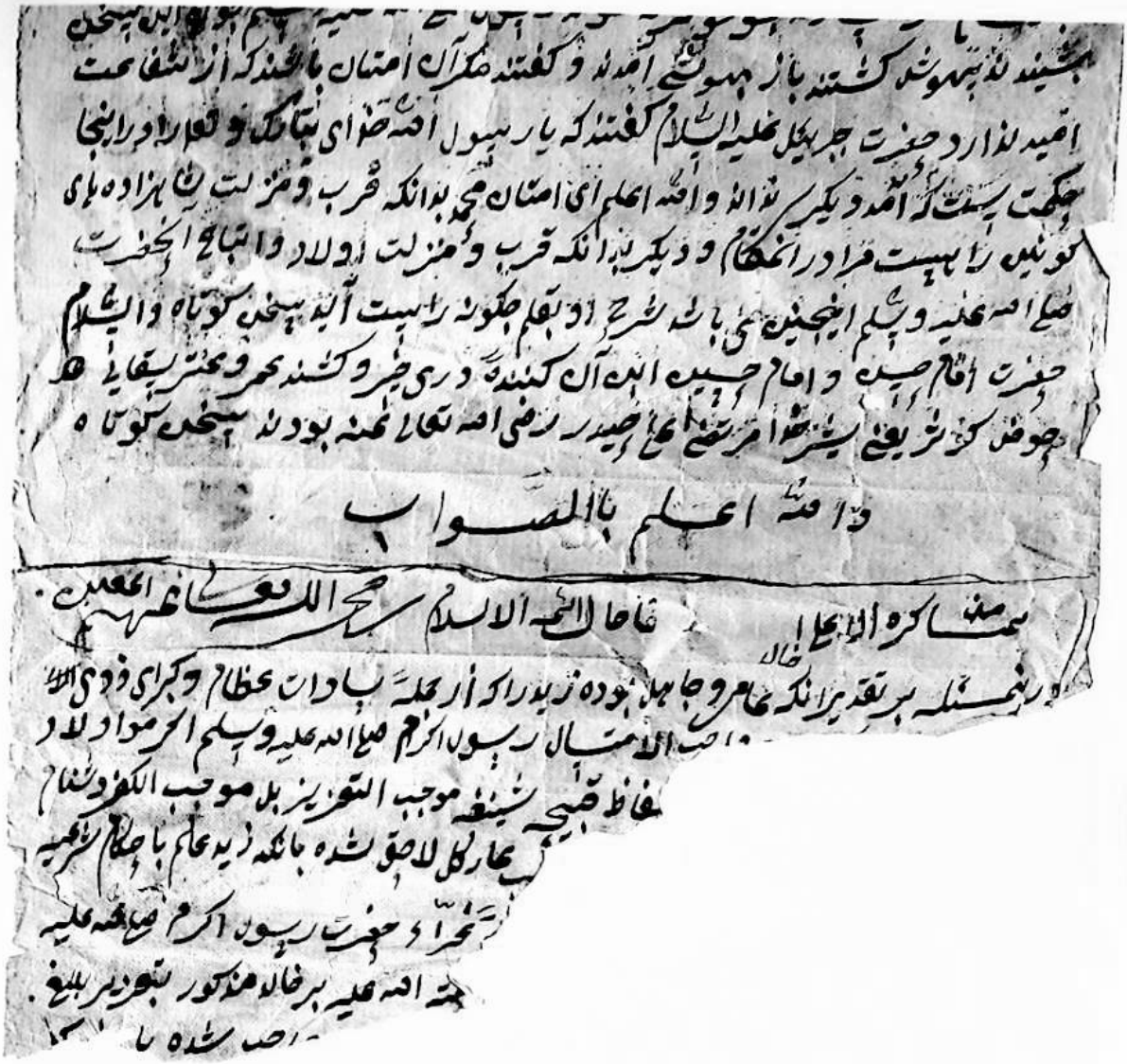
پس از حمد خدای تبارک و تعالیٰ درود پیغمبرِ ما محمد مصطفیٰ چنین بیان کردیم که فقرای شهرِ خجند جناب میرزا ایشان خان پسرِ مرحوم میرزا شمس الدّین میباشند سندِ اوّلِ مبارک نامه ظاهر مینماید که از مذکورِ عنایت نامه وسندها معلوم گردید که مذکور میرزا ایشان از طرفِ پدر خود سید حسینی بوده اند که به حضرتِ امام حسین رضی اللهُ عنه رفته می رسند و هم از خویشاوندان حضرتِ شیخ مصلح الدّین نوری بوده اند و هم از نبیره گان امام شیخ معروف بوده اند و هم سید گلِ سرخی بوده اند و هم میرزا ایشان خانِ مذکور از طرفِ مادرشان خیر التّابعین اُویس قرنی بوده اند و حجّتهای مذکورِ تاریخ یکوم درسال یک هزار و دو صد و هفتاد و دوم سنهٔ مسلمانی از طرفِ خانِ گذشتهٔ خوقند خدایارخان بامُهر بخش گردیده و هم در تاریخ هزار و دو صد و هفتاد و هفتوم مسلمانی از طرفِ قاضی یان و مفتیان محترم بامُهر بخش گردیده است و عنایت نامهٔ مذکور پیش از بامُهرِ قاضی یان و مفتی یان بخش گردیدنش در تاریخِ سالِ هزار و دو صد و سی سیّوم سنهٔ مسلمانی از طرفِ خانِ جنّت مکانِ خوقند امیر عُمر خانِ مرحوم بامُهر بخش گردیده است

انابت نامه اینچنین در تاریخ سالِ هزار و دو صد و چهل پنجوم مسلمانی از خانِ مذکور خوقند سید محمد علی خان و باز دو سنهٔ مسلمانی هزار و دو صد و شستوم از طرفِ خانِ خوقند خدایارخان به بابای میرزا ایشان خانِ در بالا ذکر شده یعنی جناب میرزا طاهر ایشانِ مرحوم این صدارت نامه ـ مبارک نامه وافتخار نامه داده شده است و هم آنراکه در تاریخ هزار و دو صد و هفتاد و پنجوم سالِ مسلمانی به پدر مذکور میرزا ایشان خان خانِ خوقند مَلّه خان عنایت نامه داده اند، به نظر گرفته به قاضیٔ شهرِ خجند مُلّا پادشاه خواجه پسرِ مُلّا سید علی خواجهٔ مرحوم سپارش میدهد که مذکور میرزا ایشان خان و پدر و بابایان آن کسرا سیادتِ


الله
بسم الله الرحمن الرحيم
محمد
نسب نامه
خجند

خدای تبارک وتعالی نینگ حمدیدان سنگره میرزا حضرت محمد مصطفی نینگ درود لاریدان
سونگره اندا غ بیان قیلدم زکیم خجند شهرینی فقرا سی جناب میرزا ایشان خان جناب میرزا شمس الدین
مرحوم اوغلی لاری دور لار بر نچه سند و مبارک نامه لری هر قیلدلار کیم مذکور عنایت نامه و سند
لاردن معلوم بولدیکیم مذکور میرزا ایشان آته لاریني طرفلاریدان سید حسینی ایکان
لار کیم حضرت امام حسین رضی الله عنه غه تیگه رایکان وهم جناب حضرت شیخ مصلح الدین
نور مرقده ینگ عصبه لاریدان ایکان لار وهم امام شیخ معروف نبره لاریدان ایکان لار
وهم سید کل سرخی ایکان لار وهم مذکور میرزا ایشان خان آته لاریني طرف لاریدان خیر اتباعین
اوتیس قرني ایکان لار دن مذکور حجت لار بر نچی تاریخ بر مینک ایکیوز اتمیش ایکنچی سنه
مسلمانیه ده بولوب اوتمیش خوقند شهرینی خانی ه ایار خان مهری ایلان وهم تاریخ
بر مینک ایکیوز اتمیش تقنچی سنه مسلمانیه ده حجت ملوک قاضی لار و مفتی لار دهر لاری
ایلان ایکان ومذکور عنایت نامه و قاضی لار و مفتی لار دهر لاری ایلان بولکان دان
مقدم تاریخ بر مینک ایکیوز اوتوز اوچنچی سنه مسلمانیه ده بولکان حضرت مکان جنت خانه
امیر عالم خان مرحوم مهر لاری ایلان بولکان عنایت نامه وهم تاریخ بر مینک ایکیوز
قرق بشنچی سنه مسلمانیه ده مذکور خوقند خانی سید محمد علی خان وهم بر مینک ایکیوز
اتمیش بشنچی سنه مسلمانیه ده خوقند خانی خدایار خان یوقاریده مذکور بولغان جناب
میرزا ایشان خان نی بابالاری جناب میرزا طاهر ایشان مرحومی غه برکان صدارت
وجهدان مبارک نامه و یارلیغ لاری وهم تاریخ بر مینک ایکیوز اتمیش بشنچی سنه
مسلمانیه ده مذکور میرزا ایشان خان نی آته لاریغه خوقند خانی ملا خان نینگ برکان عنایت
نامه لاریني نظر اعتبار غه آلیب بولوب مجند شهرینی قاضی سی ملا باد ناخواجه ملا سید علی خواجه مرحومی
اوغلی لاری مذکور میرزا ایشان خان واته و بابالاریني صحیح النسب وسیادت لاری مذکور
حجت لار ایلان ثابت دیب نسب نامه قلیب مهر قلیب برکان ایکان لار دیب اینگ
اوچون محمد شهرینی شریعت قاضی سی
اوشبو لار غه بنا قویوب مضا قلیب برکان مهر قلدم

WT-XS-01



والله اعلم بالصواب

بمذاکره الاعلا حال تا حال الله تعالی الاسلام سلمه الله تعالی عامه المومنین.

و منجمله بر تقدیر انکه عمرو جاهل بوده زید را که از جمله یاران عظام و کبرای ذوی الاحترام
حضرت الامام رسول اکرم صلی الله علیه وسلم الحرمواد لاد
لفاظ صیغه شیغه موجب التعزیر بل موجب الکفر و شتام
بمعارل لاحق شده بانکه زید عالم باحکام شرعیه
تخراد حضرت رسول اکرم صلی الله علیه
الله علیه بر خلاف مذکور بتعزیر بلیغ.
حق شده تا

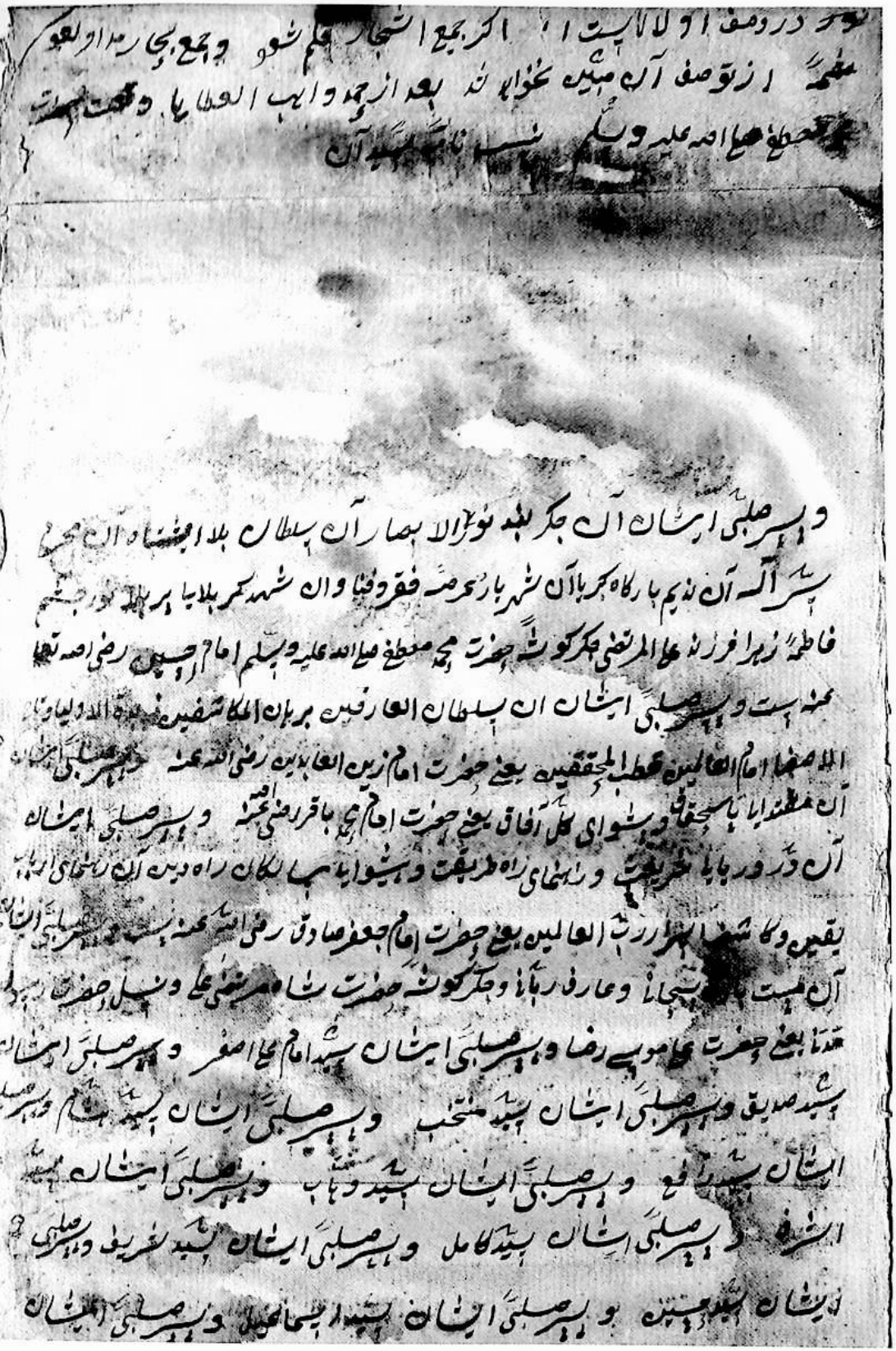
انبیاء و خواجهٔ هر دو سرا و شفیع روز جزا یعنی بنا حضرت محمد مصطفی صلی الله علیه
وسلم ظهور را بصورت دحیهٔ کلبی مانند کرده بودند حضرت امام حسین و امام حسین
رضی الله عنهما از در در آمدند جبرئیل علیه السلام را دحیهٔ کلبی پنداشتند بالای زانوی

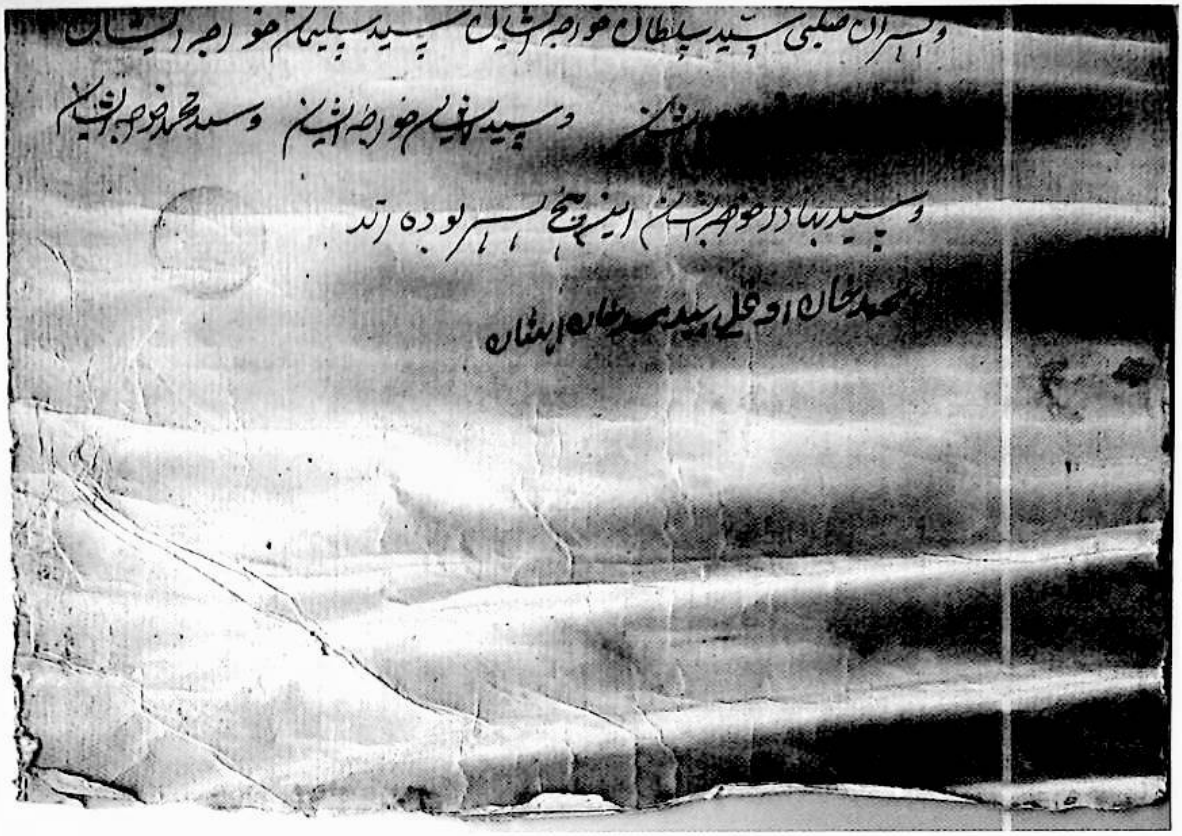
ایشان برآمدند و گستاخی کردند آنحضرت خواستند که هر دو شاهزاده را بگرداند و باز
بازند حضرت جبرئیل گفتند که بدا خدمتی بدهید هر دو را خدمت کاری کرده او خدمت
شانان را بخود لازم داشته فخر میکرد و یا رسول هر دو فضائل فاطمه رضی الله عنها بطاعات
مشغول میشدند و زیاده بآیا کونین میگرستند خدای تبارک و تعالی امر میکرد بجبرئیل
هر دو کهواره ایشان را بجنبان زیرا که کنز رکاه دست بآسیا کشیدن مشغول
می بودند از کثرت ریاضات و طاعات خواب بر دو خدای تعالی امر میکرد بجبرئیل دست
آسیا یا فاطمه بیر قوهٔ آسیا کشیدن ندارد من میرفتم دست آسیای فاطمه میگرفتم باز گفت
یا رسول الله قرب هزار گز شاه زاده ها دارند در نزد پروردگار هیچ مرا در انمقام راه
نیست آنحضرت چون این سخن را شنیدند سجدهٔ شکر بجا آوردند بعد شاه زاده های
کونین دست در بغل جبرئیل میکردند بیک رب العالمین بآنحضرت نگاه میکردند که اینها چه
میطلبند رسول علیه السلام گفتند که شما را دحیهٔ کلبی پنداشتند چراکه دحیه از جای
میامد چیزی در بغل خود کرفته میآمد انها معتاد شده اند در حال حضرت جبرئیل دست
دراز کرده از بهشت زرینه طشت پر پشت یک انار و یک آبا کرفتند بفرمان خدای
تعالی در بغل خود انداختند حضرت امام حسین دست دراز کرده انار را کرفتند و امام حسین دست
دراز کرده انار را کرفتند حضرت علیه السلام پسر خود را جنبانیدند از آن طشت مبارک
میرفت رسول علیه السلام گفتند که یا اخی جبرئیل فرزندان مرا خوشنود کردید درین باب
کریه را بسبب چیست حضرت جبرئیل گفتند یا رسول الله امت ایشان جفا کار
را در مدینه زهر دهند و جگر اد صد پاره شوند حسین را در دشت کربلا بپر بلا پیراهن
مبارک تا مرا پاره پاره بخون غرقه شوند رسول صلی الله علیه وسلم چون این سخن

علیہ السلام فرود آمدند و گفتند کہ یا رسول اللہ این دو فرزند تو اند خود را دوست میدارد
گفت یا اخی جبرئیل اولاد ما و اکباد ما و ناچکونہ دوست ندارم کہ ایشان جگر پارہ منند
در روشنایی بصر منند جبرئیل علیہ السلام گفتند کہ کدام این را دوست تر میدارید حضرت
صلی اللہ علیہ وسلم گفتند ہر دو را دوست میدارم زیرا کہ این ہر دو کل از یک فصلند و ہر دو
میوہ یک اصلند و ہر دو در یک صدف اند و ہر دو را یزدان جل جلالہ از نفاخ عبد
مناف اند و ہر دو لمعہ آفتاب ماہ شکافند و ہر دو کوہر یکدانہ اند و ہر دو کوکب دیگر اند و ہر دو
زمرہ یعادند و ہر دو ہشت از پیادند و ہر دو جگر گوشہ رسولند و ہر دو نور دیدہ
بتولند و ہر دو این اللہ اللہ و ہر دو سبط محمد رسول اللہ اند و ہر دو شراع یک سفینہ اند
و ہر دو کپوی سید المرسلین اند یا اخی جبرئیل ہر دو را دوست میدارم جبرئیل گفتند
الکاہ تا نہ یا رسول اللہ از انکہ ہر دو جگر گوشہ تو اند یکی را بزہر ابا در اندازند و یکی را
بتیغ قہر بر بردارند بخون خود غرقہ شود انیزت من صفاۃ اللہ تعالیٰ ہور بست و ہم غیور بست
باد و پستان معاملہ بغیور کند و با دشمنان بصبور چون این فرمان بسمع مبارک
آنحضرت صلی اللہ علیہ وسلم در رسید بہوش گفتند و باز بہوش آمدند آواز
دادند کہ یا اخی جبرئیل کو کو فرزندان مرا و از رودہ کہ اند خانہ دان مرا حضرت جبرئیل
گفتند امتان جفا کار شما باز گفت یا رسول اللہ چون او در مدینہ زہر بہند و حسین را در دشت
کربلا پرا رتنہ جدا سازند بخون خود غرقہ شود رسول صلی اللہ علیہ وسلم زار زار چون ابر
نوبہار بگریستند و گفت امتی یوذمنون و یرجعون شفاعتی لقتلوں اولادی
محاسل تقطر دمائہم مجاً من امتی یعنی امتان من بمن کنان آرند و امید از شفاعت
من دارند با خود این فرزندان مرا بقتل رسانند این معاملہ با امتان من عجیب
و غریب بست و ہم درین معاملہ بچنین میکردند حضرت جبرئیل علیہ السلام باز فرود
آمدند و سورۂ یوسف را آوردند و گفتند یا رسول اللہ مقاتلان امت شما عامی اند
و کنہ کار یکی از برادران یوسف علیہ السلام را نظر کنید کہ با برادران خویش چہ معاملہ
کردہ اند اگر عاصیان امت شما با فرزندان شما این معاملہ کنند عجب ندارید صد بازدہ
آیت درین باب فرود آمد و نقل دیگر بست و غریب در کتاب احسن القصص مرویست
مرویست از صحابہ کبار رضوان اللہ تعالیٰ علیہ اجمعین کہ روز آن سلطان

پسر محمود و پسر صلبی ایشان سید عبد الله و پسر صلبی ایشان سید امیر قطب الدین
و پسر صلبی ایشان سید امیر جمال الدین ولی و پسر صلبی ایشان امیر سلطان جلال
الدین و پسر صلبی ایشان آن قطب الاقطاب غوث الاوتاد کاشف مکاشفات غیبیه
شاهد مشاهدات لاریبیه زبدهٔ صلوک مرشد ارشاد ارباب سلوک یعنی حضرت سید امیر نظام الدین
ولی بوده الله و پسر صلبی ایشان سید شاهی اصغر شاه و پسر صلبی ایشان جلیم
خواجه ایشان و پسر صلبی ایشان خوجه نذر خواجه و پسر صلبی ایشان خواجه علی خواجه
و پسر صلبی ایشان کاکه خوجه ایشان و پسر صلبی ایشان خواجه ایشان و پسر
صلبی ایشان سلطان خواجه و پسر صلبی ایشان سلمان خوجه و پسر صلبی
دخان محمد خواجه و ایشان خواجه و محمد خواجه و ولد صلبی سلطان خوجه ایشان

[illegible] غریب و لطیف در کتاب احسن القصص مرقوم است که چهار کبار رضوان الله
تعالی علیهم اجمعین چون آن دُر دریای شریعت و رهنمای طریقت آن بحر زخار
فتوت و کوهر شب افروز ولایت یعنی دو قرة العین حسین حسین بهر پاچل وجو
آهوان روزی حضرت رسالت پناه صلی الله علیه وسلم آن دو شاهزاده را
در کنار گرفتند گویا آفتاب و ماه تابان از یک برج طلوع کردند هنوز قیامت نامده
جمع الشمس و القمر مشاهده میافتاد هر کجا دریچه بود در کنار برج دریا بود و هر
کجا دریچه بود بر مدار او برج سما بود دائم تا آن کنار را معنی کویم روایت
بحر ملها اللؤلؤ و المرجان خواجه عالم صلی الله علیه وسلم گاه لب بر لب حسین مینها
و گاه روی بر روی حسین میمالید فرمان قهر الهی [illegible] سید الله از حضرت جلّه

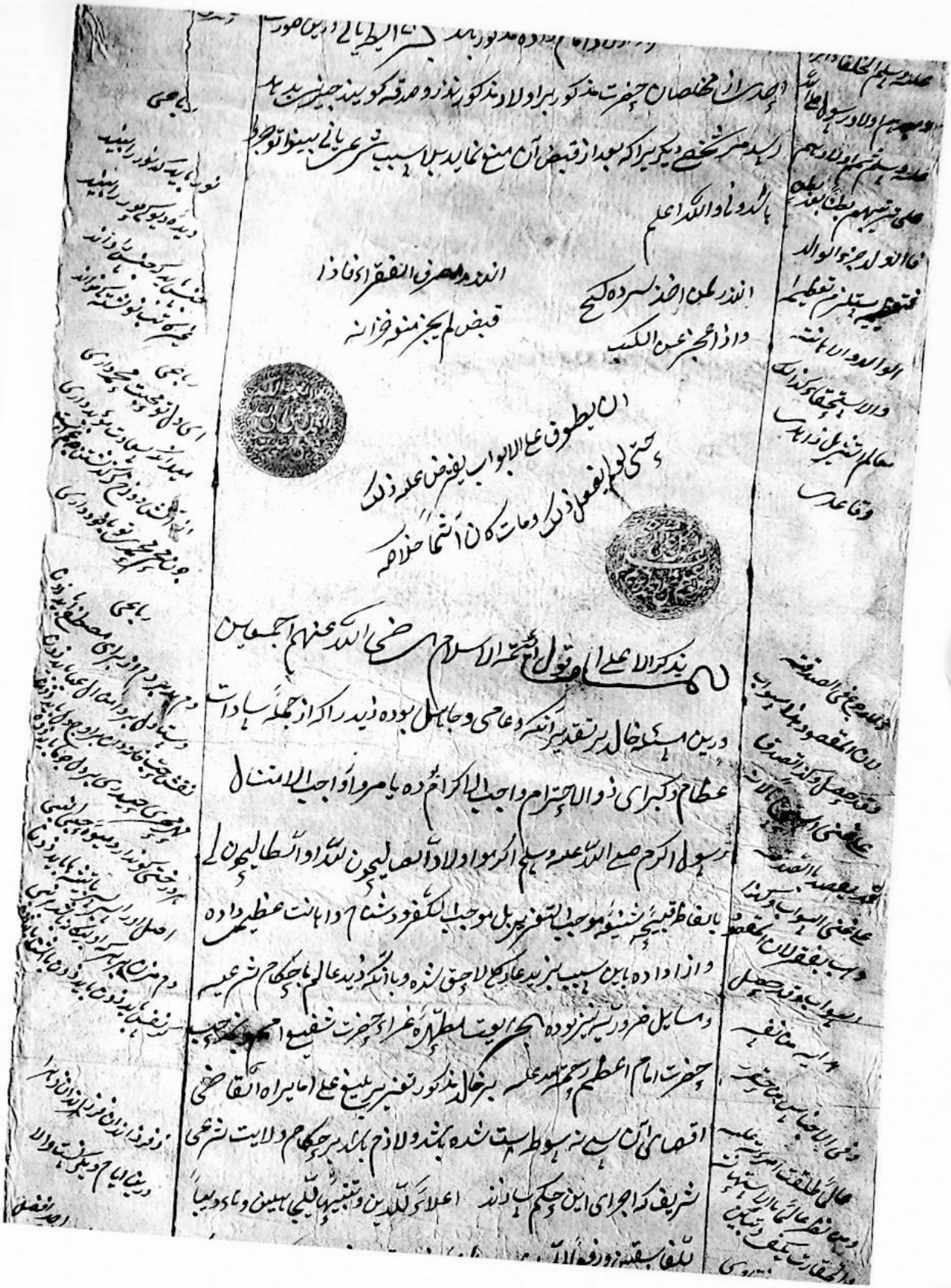




قال رسول الله صلى الله عليه وسلم من اكرم اولادي فقد اكرمني ومن اكرمني فقد اكرم الله تعالى ومن اذا اولادي فقد اذاني ومن اذاني فقد اذا الله تعالى مشكوة شريف

برضمایر ارباب دولت واضح ولایح باد که این نسب نامه شریف را از نسخه کهنه بزیاده ونقصان برداشته در تاریخ شعبان معظم سنه ۱۰۲۱ در حضور علمای عظام ایشان خواجه ایشان اسید الله خواجه ایشان بشهادت جمع مسلمین محدول ببثوت رسیده چنانچه در بالا مبین است پسر صلبی ایشان خواجه ایشان سید سلطان خواجه ایشان میباشند

و پسران صلبی سید سلطان خواجه ایشان سید سلیمان خواجه ایشان



بسم الله الرحمن الرحيم

الحمد لله الذي نور قلوب الانبياء والاولياء بانوار البيان وطهرهم من خبائث

وای معروف بہ اخوند ملا اسد اللہ ولد ملا شاہ محمد مازندرانی

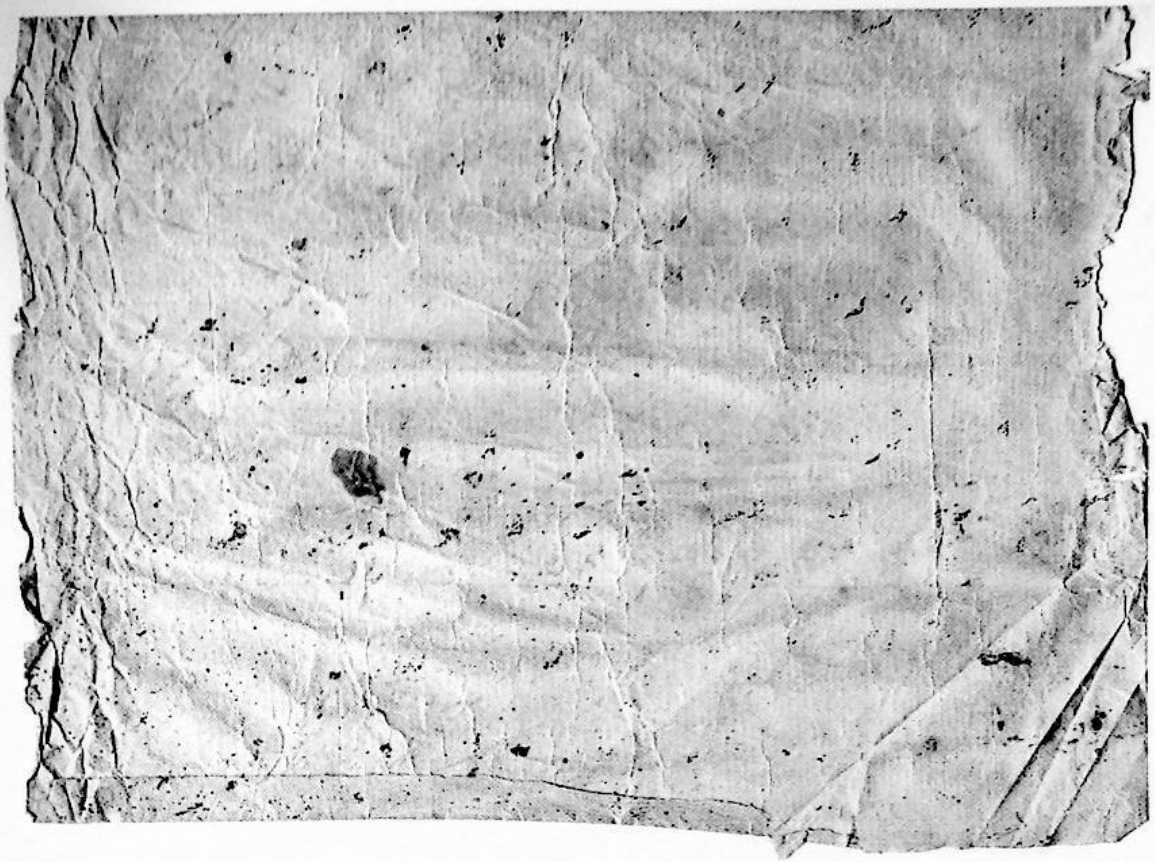
افضل التحیۃ والسلام بعد از حمد واجب الاعطا و نعت حضرت سید المرسلین صلی اللہ

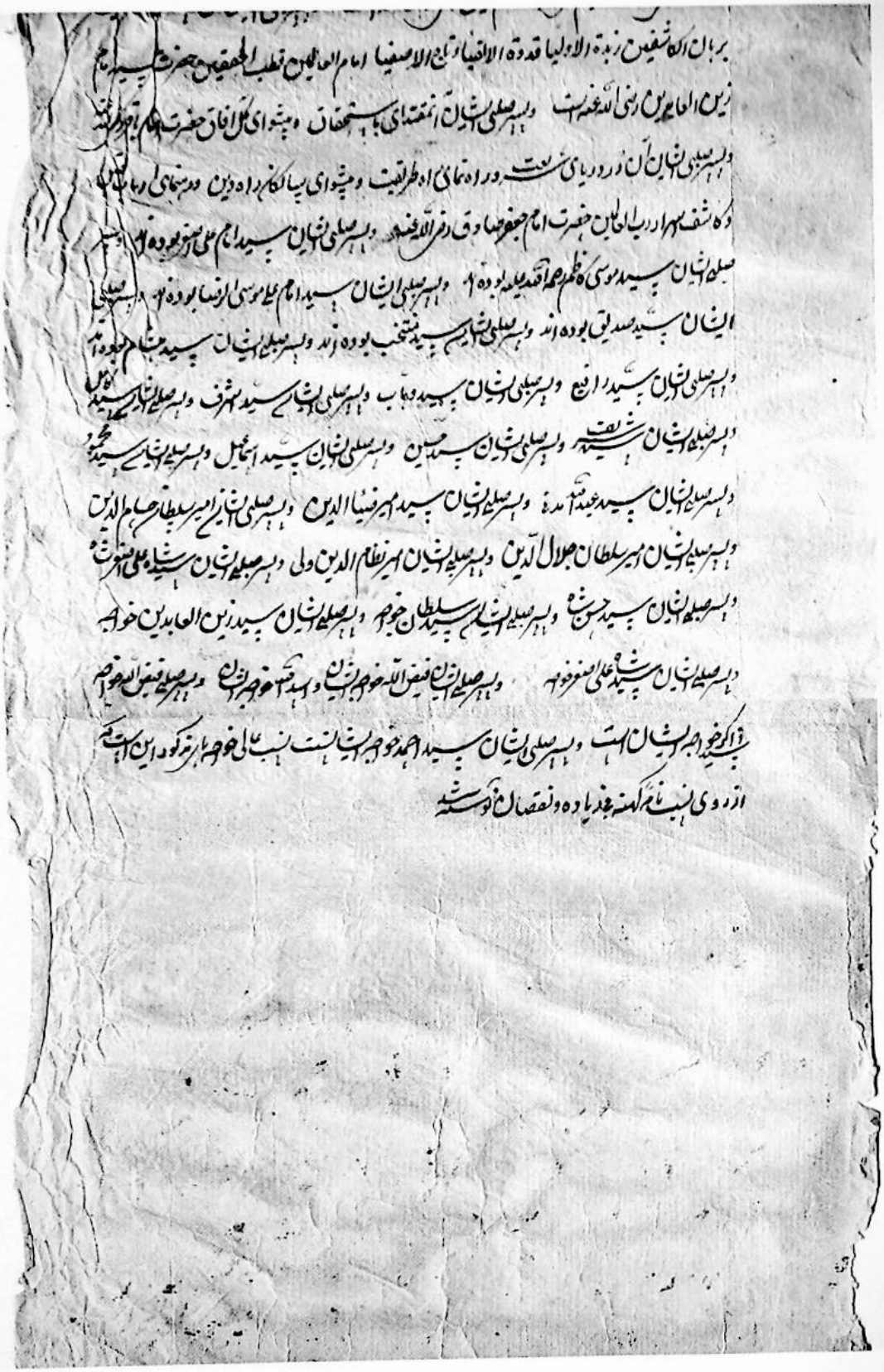
علیہ وسلم و القاب جہار یار فقیر حقیر نسب منسوب عالی خود را در سلک تحریر درود

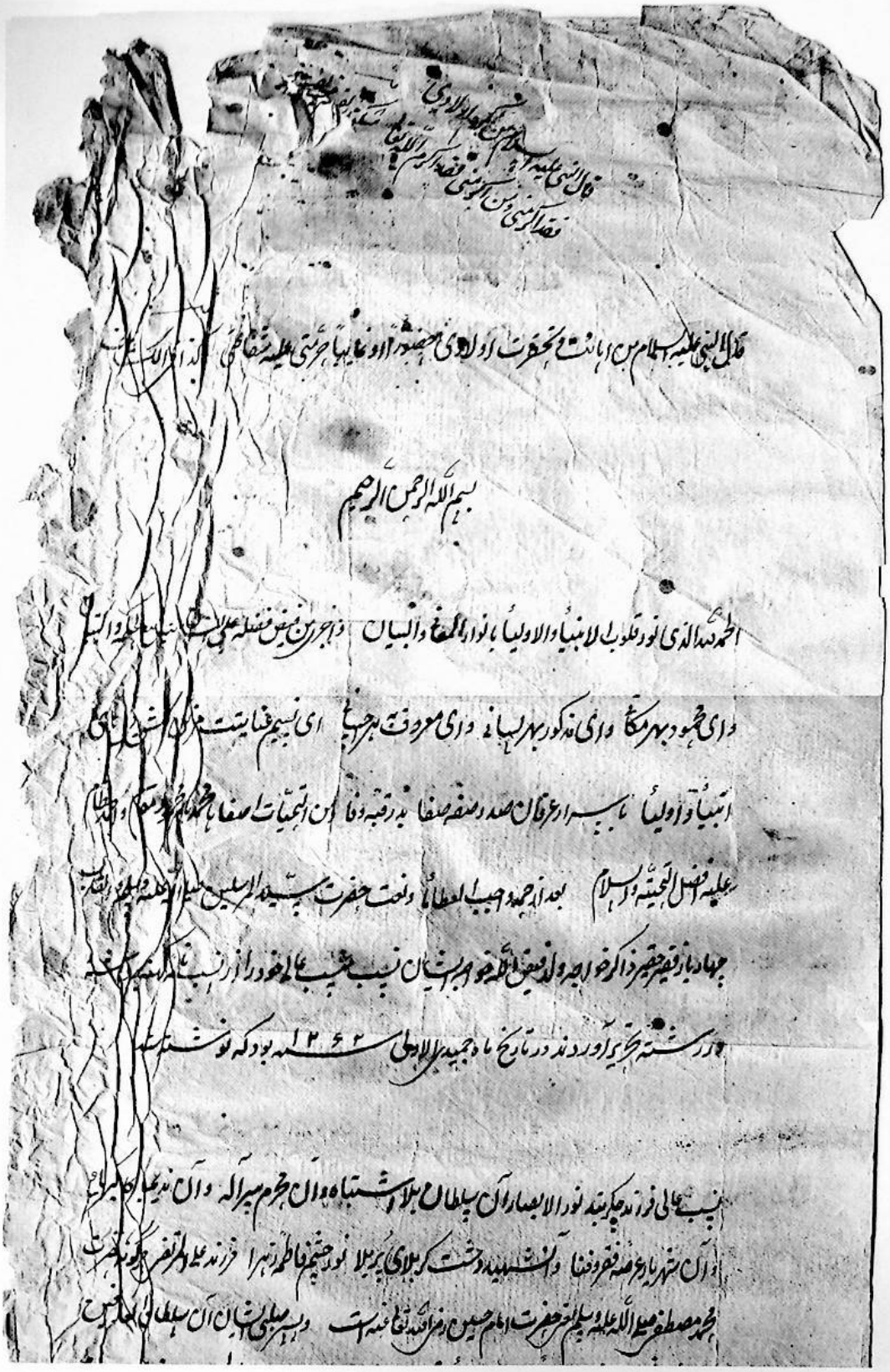
رشتہ تقریر آرد این نخواجہ ناموار ابن اسد اللہ خواہ ایشان میباشم نسب نامہ اللہ کہ

جمہور علمایان کرام مزین بود در تاریخ شعبان المعظم سنہ ۱۲۶۶ ابو دلہ چونیاں وکم

بود است







WT-MO-01-01

تقاصرين من الجنة مسرحة مائة عام ومن صلى ركعتين فيها فكانما صلى ركعتين بمكة ومن
دخل فيها خرج من ذنوبه كيوم ولدت امه صدق يا رسول الله ومن بلغ الفارسيين غفر الله تعالى
ما تقدم من ذنوبه وما تاخر ومن مات بعد ذلك مات شهيدا مغفورا وكان موته كموت الصديقين
والشهداء الصلحين ثم قال والذى بعثنى بالحق نبيا ليس المنافق والجاهل عن
هذا نصيب لا يؤمنون ولا يوقنون صدق يا رسول الله صلى الله عليه وسلم

لیملک کل الملک الاعلی وما قولہ علیہ الاکرام رضوا لاولادکم تعالی علیہم جمعین
در مسئلہ بر تقدیر آنکہ اعطا صدقات وتطوعات وزکوۃ اموال خود بابراغنیا بقول
حضرت امام اعظم رضی اللہ عنہ وبروایۃ مفتی بہا علما لعظام لتضییع الخمس وبیت المال بر فقرا آل
ہاشمی فی زماننا مشروع وجایز باشد بشرائط یانے پینوا توجروا باشد واللہ اعلم

ولا یصرف الی بنی ہاشم وہم آل علی وآل عباس وآل جعفر وآل عقیل وآل حارث بن عبد المطلب
ولا الی موالیہم ای معتق ہؤلاء وعن ابی حنیفہ رح لا باس بالصدقات کلہا علی بنی ہاشم قال الحاوی
ناخذ بجواز مصرف الصدقۃ الی بنی ہاشم فخر الدین وروی ابو عصمۃ رح عن ابی حنیفہ رح
انہ یجوز دفع الزکوۃ فی زماننا الی الہاشمی وانما لا یجوز فی ذلک الزمان لصرف الخمس الیہم مختص
خزانہ ویجوز دفع الخراج الی العلوی جواہر امینیہ وسوۃ مشیر الی جواز صرف التطوع
الیہم وکذا صرف بعضہم الی بعض عندہ جامع الرموز وفی شرح الآثار لا یصرف التطوع
الیہم عندہما وعن ابی حنیفہ رح روایتان وبالجواز ناخذ لان الحرمۃ مخصوصۃ بزمانہ صلی اللہ علیہ
وسلم جامع الرموز

ہذا الحدیث الفارسین

روی عن عبد اللہ ابن عباس رضی اللہ تعالی عنہ قال کنا جالسا عند رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم
فضحک النبی صلی اللہ علیہ وسلم فقال اسئلنی فما ضحکت فقلنا ما ضحکت یا رسول اللہ فقال صلی
اللہ علیہ وسلم اتانی جبرئیل علیہ السلام فقال یا رسول اللہ ان اللہ تعالی قال لک السلام وارسلنی الیک
بہدیۃ قلت ما تلک الہدیۃ یا جبرئیل قال من قبل المشرق نکوۃ یقال لہا فرغان ویسمی بالفارسین
قلت وما حالہا یا جبرئیل قال فتح اللہ تعالی لہا ابوابا من الجنۃ قلت وما تواہما من یبلغہا قال من
من مکثہ فیہا یوم ولیلۃ فکانما حج بیت اللہ وجاہد فی سبیل اللہ اربعین الف مرۃ مع
الانبیاء والمرسلین ومن کبر تکبیرۃ فیہا فکانما اعتق الف رقبۃ من اولاد اسماعیل
علیہ السلام ومن اکل لقمۃ فیہا حرم اللہ تعالی جسدہ عن النار ومشی خطوطین فیہا بنی اللہ
تعالی قصرین من الجنۃ مسیرۃ مائۃ عام ومن صلی رکعتین فیہا فکانما صلی رکعتین فی مکۃ ومن

WT-MS-01-07

نقل صاحب الکشاف عن النبی صلی اللہ علیہ وسلم انہ قال من مات علی حب آل محمد مات شہیدا الا ومن مات
علی حب آل محمد مغفورا لہ الا ومن مات علی حب آل محمد تائبا الا ومن مات علی حب آل محمد
مؤمنا مستکمل الایمان الا ومن مات علی حب آل محمد بشرہ ملک الموت بالجنۃ ثم منکر ونکیر الا
ومن مات علی حب آل محمد یزف الی الجنۃ کما تزف العروس الی بیت زوجہا الا ومن مات علی حب آل محمد
فتح لہ بابان الی الجنۃ الا ومن مات علی حب آل محمد جعل اللہ قبرہ مزار ملائکۃ الرحمۃ الا ومن مات علی حب
آل محمد مات علی السنۃ والجماعۃ الا ومن مات علی بغض آل محمد جاء یوم القیامۃ مکتوبا بین عینیہ آیس من
رحمۃ اللہ الا ومن مات علی بغض آل محمد مات کافرا الا من مات علی بغض آل محمد لم یشم رائحۃ الجنۃ ہذا ہو
الذی رواہ صاحب الکشاف وانا اقول محمد صلی اللہ علیہ وسلم یتولی امرہم الیہ فکل من کان امرہم الیہ اشد
واکمل کانوا ہم الآل ولا شک ان فاطمۃ وعلیا والحسن والحسین کان التعلق بینہم وبین رسول اللہ صلی
اللہ علیہ وسلم اشد التعلقات وہذا کالمعلوم بالنقل المتواتر فوجب ان یکونوا ہم الآل تفسیر الکبیر
فی ذیل قولہ تعالی الا المودۃ فی القربی جلد ۳ صفحہ ۳

لبیک کل الملک الاعلی وما قولہ تعالی الا رضوا اللہ تعالی ہم اجمعین
درینصورت بر تقدیر انکہ سید شاہ انجمن خواجہ از جملہ سادات حسینیہ صحیح النسب ست وقال محمد کہ
از جملہ سادات نبودہ سید شاہ انجمن خواجہ ابانت نمودہ ست بشتم یا بعدم قول سیادتان درینصورت
سر بمطہر غبار برشاتم آن اشد التعزیر کہ سبی ونہ درہ ست واجبی لازم می شدہ باشد
یا نہ وشتم آن سبب خسران دنیا وروخروی میشدہ باشد یا نہ بینوا توجروا باشد واللہ اعلم

من قال انا سید وقال الآخر لست بسید فہو آثم فیجب بیمونہ لفضاور فالسید ہو المنسوب الی اولاد
فاطمۃ رضی اللہ عنہا کالحسن والحسین رضی اللہ عنہما میمونہ وقضی التعزیر تسعۃ وتسلثون سوطا ہدایہ
وبارتکاب ما لا یحل شرعا یؤدب زجرا حتی لا یعود الی مثلہ ویتعظ بہ غیرہ محیط وقیل ان کان المسبوب
من الاشراف کالفقہاء والعلویۃ یعزر لانہ یلحقہم الوحشۃ وان کان من العامۃ لا یعزر وہذا احسن ہدایہ فی فصل

خواص معرفت بتحقیق حضرت امام عسکری رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان حضرت امام علی اصغر و پسر صلبی
ایشان حضرت سید صدیق و پسر صلبی ایشان حضرت سید منتخب و پسر صلبی ایشان حضرت سید هشام
و پسر صلبی ایشان حضرت سید رافع و پسر صلبی ایشان حضرت سید وهاب و پسر صلبی ایشان حضرت
سید اشرف و پسر صلبی ایشان حضرت سید کامل و پسر صلبی ایشان حضرت سید شریف و پسر صلبی ایشان
حضرت سید حسین و پسر صلبی ایشان حضرت سید محمود و پسر صلبی ایشان حضرت قطب الاقطاب و
غوث الاوتاد حضرت سید عبد الله ملقب بحیران و پسر صلبی ایشان سید ضیاء الدین و پسر صلبی ایشان
سید حسام الدین ولی و پسر صلبی ایشان سید نظام الدین ولی و پسر صلبی ایشان سید شاه صغر و پسر
سید حسین شاه و پسر صلبی ایشان سید کرم الدین شاه و پسر صلبی ایشان سید شرف الدین و پسر
صلبی ایشان سید عزیز الدین و پسر صلبی ایشان سید حبیب الله خواجه و پسر صلبی ایشان
سید رازق خواجه و پسر صلبی ایشان سید رحمت الله خواجه و پسر صلبی ایشان سید
واسط خواجه و پسر صلبی ایشان سید خالق خواجه و پسران صلبیان ایشان سید
شاه انجمن خواجه و سید بزرگ خواجه

برضمایر مناظر ارباب یقین و برخواطر اصحاب مبین واضح باد که نسب سید شاه انجمن خواجه
و سید بزرگ خواجه مذکور بروجه مسطور در نزد قضاة اسلام خواتیم فی الذیل بشهادة
سید بابا خواجه ولد سید عظیم خواجه و سید صابر خواجه ولد سید قرا خواجه
ثابت گردیده و نیز نسب نامهای قدیمه در ایدی جماعه خواجه گان حسینی دال بر ثبوت
سیادت سید شاه انجمن خواجه و سید بزرگ خواجه مذکورین و سیادت آنها
در بابین خواص و عوام معلوم و مرئی بوده بنا علیه ۲ جمادالثانی سنه ۱۳۳۲
بود که حکم نموده شده بسیادت سید شاه انجمن خواجه و سید بزرگ خواجه مذکورین
حکما صریحا جامعا جمیع الشرائط صحت حکم بعد التزکیة این بود صورت واقعه که تحریر
یافت وکان ذلک عند العدول الثقات

جشم اهمات سفلیه مرغوبتر از اولاد بیغمبر خواهد زیان در عالم خیال تصور نموده القصه غرض از تمهید
مقدمات شجره متبرکه و از تسوید ثمره میمونه آنست که هر یک اولاد پیغمبر علیه السلام که ثمره نبوت و شجره ولایت
و دودمان خلافت اند که قال النبی علیه السلام اولادنا اکبادنا بس تعظیم و تکریم هر یک سیادت پناهان
و نجابت نشانان بر خواص و عوام واجب ست که علمای عظام فتوی داده اند که اهانت سادات کفر ست
از جهت آنکه اهانت ایشان تاثیر میکند با حضرت صلی الله علیه وسلم لمکان الجزئیه و لمضمون حدیث النبوی
الولد جزء الوالد فتعظیم الولد مستلزم لتعظیم الوالد و تحقیر الولد مستلزم لتحقیر الوالد کذا فی المغنی
اشارات و کافی و شافی بس تحقیر و سب انها موجب کفر و اثم عظیم باشد لاجرم ایشان
از سایر ناس برتر و عالی تر میباشند لعلوی فضل من العالم و ان کان امیا لانه من اولاد الرسول و اشرف
فضل و اشرف المخلوقات و کذا اولاده برهانه و لا یجوز للرجل العالم المتقی ان یجلس فوق العلوی
لانه اسوة فی الدین محیط بس بر مردمان عاقلان واجب و لازم ست اکرام و احترام این جماعه
عزیزان بجای آرند که دیگر وعده و وعید در حق این جماعه در هر کتاب ظاهر ست تا اینکه در تعظیم
ایشان اهمال ورزیده و یا تحقیر ایشان نموده خود را بانکال دنیوی و خسران اخروی مبتلا کردانیده
محروم از شفاعت سید المرسلین نگردانند قال النبی علیه السلام من اذی اولادی حضورا او غیبة
حرمت علیه شفاعتی و ایضا قال علیه السلام من اکرم اولادی فقد اکرمنی و من اکرمنی فقد اکرم الله تعلی

مشکوة شریف من نفسه

اینست نامه سیدان صحیح النسب حسینیه

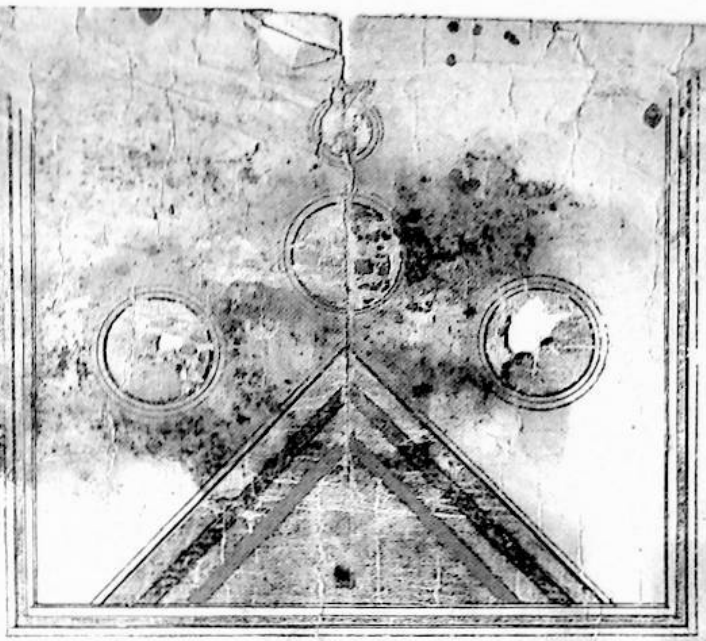
جناب مستطاب امام الحرمین و مقتدای ثقلین حضرت امام حسین رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان سلطان
العارفین و برهان المحققین حضرت امام زین العابدین رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان خلاصة الاوایل و
علامة الاواخر حضرت امام محمد باقر رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان عارف عاشق و رهنمای مواقی حضرت
امام جعفر صادق رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان عمدة الاکارم و زبدة الاعاظم حضرت امام موسی کاظم
رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان کان صفا و تاج الاصفیا حضرت امام موسی الرضا رضی الله عنه و پسر صلبی
ایشان مخلص متقی و مقتدای جمیع صفی حضرت امام محمد تقی رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان حجت دین نبوی
و برهان ملت مصطفوی حضرت امام محمد نقی رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان سلطان موهبة تجریدی و
غواص معرفت تحقیقی حضرت امام عسکری رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان حضرت امام علی صفر و پسر صلبی

آب کل نسل و بینند شاخ کل هر جا که روید هم کل ست خم مل هر جا که جوشد هم مل ست کز مغرب سر زند خورشید
سر عین خورشید ست بخبر دیگر بعد از حمد و اهب العطا و نعت حضرت افضل الرایا بر ضمیر منیر فصاحت
قرین و بلاغت آئین مردمان پوشیده و مکشوف باد که چون اراده حضرت باری تعلی تعلق بر خلق نوع بنی انسان یافت بطفیل
حضرت محمد مصطفی صلی الله علیه وسلم اولا نور محمدی را خلق نمود که قال النبی علیه السلام اول ما خلق الله تعلی
نوری بعد ازان افلاک و سماوات و ما فیها و زمین و ما علیها خلق نمود و بعد ازان حضرت ابو البشر آدم
صفی را بنا فرمود نور محمدی را در جبهه آدم ثابت گردانیده ملائکه کرام فاسجدوا لآدم خطاب فرمود
بعد ازان حضرت آدم را بخلعت خلافت معزز گردانیده حضرت حوای ام البشر را حفت ایشان ساخت
چون از حضرت آدم حضرت شیث متولد گردیدند نور محمدی به شیث انتقال نمود انچنین ست بطنا
بعد بطن تا محمد علیه السلام بعد ازان به پسر شان حضرت ادریس و پسر شان انوش و پسر او قینان و پسر او
مهلائیل و پسر او ادبار و پسر او متوشلخ و پسر او لمک و پسر او اخنوخ و پسر او حضرت
نوح علیه السلام و پسر شان سام و پسر او ارفخشد و پسر او شالخ و پسر او عابر و پسر او مانغ و پسر او
ارغو و پسر او شاروخ و پسر او ماخور و پسر او آزر و پسر او حضرت ابراهیم خلیل الرحمن و پسر شان
حضرت اسمعیل ذبیح الله و پسر شان قیذار و پسر او حمل و پسر او ثابت و پسر او سلامان و پسر او
یمنع و پسر او ادین و پسر او عدنان و پسر او معد و پسر او نضر و پسر او مظر و پسر او الیاس و پسر او
خزیمه و پسر او کنانه و پسر او نذر و پسر او مالک و پسر او فهر و پسر او غالب و پسر او لوی و پسر او
کعب و پسر او مرة و پسر او کلاب و پسر او قصی و پسر او عبد مناف و پسر او هاشم و پسر او عبد المطلب
و پسر او عبد الله و پسر او حضرت رسول خدا چون وقتیکه نور محمدی از جبهه عبد الله به بطن آمنه مادر
رسول الله انتقال نمود جناب حضرت سید المرسلین و خاتم النبیین در شهر ربیع الاول در عام الفیل بعرصه
وجود شهود طلوع نمودند و از امهات المؤمنین حضرت خدیجه کبری را بنکاح خود مشرف ساختند
و از شان کنیز کرکاه یعنی بی بی فاطمه زهرا رضی الله عنها متولد گردیدند حضرت محمد مصطفی صلی الله علیه وسلم
بالهامات غیبی و بوحیهای لاریبی آن شیر بیشه شجاعت و سپهسالار میدان کرامت سید الله
الغالب علی بن ابیطالب رضی الله عنه عقد نکاح نمودند و از صلب حضرت علی المرتضی آن هر دو در یکصدف
و آن هر دو کل یک چمن و آن هر دو جگر گوشه مصطفی و قرة العینی مرتضی و نور العینی فاطمه زهرا یعنی حضرت
امام حسن و امام حسین رضی الله عنهما بساحل وجود آمدند گانهما یخرج منهما اللؤلؤ والمرجان و چون عین
لم یطمثهن انس قبلهم ولا جان چون دیده آبا علویه خوبتر از فرزندان پیغمبر علیه السلام مولودی ندیده و

WT-MS-01-03

وجعلنا نومکم سباتا اسمانرا معلق عمارت عالیه گردانیده که وجعلنا السماء بناء وجبال شاهقه را زبرای
دفع اضطراب زمین مسکون میخهای استقرار گردانیده که والجبال اوتادا وروز روشن را زمین بزینت
وجعل الشمس ضیاء گردانیده معیشت گاه بنده گان خود ساخت که وجعلنا النهار معاشا وشب
ذیجور ظلمانی را پوشش وآرامگاه ومناجات گاه عارفان گردانیده که وجعلنا اللیل لباسا واجب الوجود
وجود ممکنات ناقصه را از کتم عدم بصفحه هستی ورای او راهی نیابد ورحیمی که جرایم بندگان مجرم رحمت
اورا مانعی نیاید ولطیفی که به قطار امطار ربیع مسکون را آرایش بانبات وحیوانات گردانیده
ونوع انسانرا بخلعت کمال اعتدال لقد خلقنا الانسان فی احسن تقویم آراسته گردانیده وازمیان
ایشان انبیا علیهم السلام را بشرف نبوت وکرامت خلعت معصومیت پوشانیده تا بواسطه ایشان
نفوس انسانیه مستعد فیوض الهیه گردند بعد ازان تحف وتحیات وصلوات نامیات نثار آن ذات
عالی صفات متعالی درجات واشرف کاینات که لولاک لما خلقت الافلاک مسند اوست واز خلاصه
موجودات که وما ارسلناک الا رحمة للعالمین مسند اوست وآن برگزیده پروده هزار عالم که کنت نبیا
وآدم بین الماء والطین ندای اوست وآن طوطی سرای سخن وما ینطق عن الهوی ان هو الا وحی یوحی وآن
بلبل بوستان سبحان الذی اسری وآن شاهباز بلند پرواز مقام قاب قوسین او ادنی وآن
ندیم خاص اخلاص سوگند والیل اذا یغشی وآن ماهروی مهرآرای والشمس والضحی وآن سنبل موی
غالیه سای والیل اذا سجی بیت اوست ایجاد جهانرا واسطه درمیان خلق خالق رابطه شاهباز
لامکان بست جان او رحمة للعالمین دربان او عارف اطوار پیرخرد وکل خلق اول روح اعظم عقل کل علت
غائی زمر کن فکان نیست غیر از ذات آن صاحبقران رهنمای خلق بادی سبل مقتدای انبیا ختم رسل
جواهر زواهر صلوات والوف صنوف تحیات متکاثرات که زبانهای معجزبیان وفصیحان خلص لسان از
ادای مراسم آن واز انتظام فرایم آن عاجز وقاصر ند نثار آن روضه منوره ومشهد معطر حضرت خیر البشر
وشفیع روز محشر وآن مهتر خورشید منظر وآن سرور جمشید جاکر وآن نقشبند کلبن طریقت وآن مشک
نافه شریعت وآن مصباح شب کرامت وآن صبح روز قیامت وآن شمس فلک رسالت علیه من
الصلوات ازکیها ومن التحیات صفیها محمد نام محمود مقام واحمد نظام علیه افضل التحیه والسلام وبر آل و
اصحاب واتباع وذریات او باد الی یوم التناد بیت صد هزاران آفرین بر جان او برقدوم هر دو
فرزندان او آن خلیفه زاده گان مقبلش زاده اند از عنصر جان دلش گر زبغداد هرایا ازرینه بالمزاج

عارف الیس علیه بکاف
کروه است احمد نعل
ینا بلا نصیب والنجا
ة بلا هب ملعون
فی الدنیا والاخرة ...
بسم الله الماس
فلعنة الله والملئکة
ثم ثم آمین بسم الله الماس
فی قلبه ملعون بولو
ثم ثم آمین بسم الله الماس
فی قلبه ملعون بولو
ثم ثم آمین
تذکره ویه لا عجاب



الحمد لله الذی نور قلوب الانبیا والاولیا بانوار المعانی والبیان ۔ وجری من فیض فضله علی
اللسان ینابیع الحکمة والتبیان ۔ وکشف حقائق الشرایع ودقائق التاویل بوسطة العقل والنقل والبرهان
هو الذی انزل التوریة والانجیل من قبل هدی للناس وانزل الفرقان باسمه الشامل المفیض المقدس لکل
الموجود ۔ المنور المخرج من ظلمات العدم بانوار الجود ۔ ای محمود بهر لسانی ۔ وای موجود بهر مکانی ۔ وای
معروف بهر جهانی ۔ وای نسیم عنایت مزین کاشانهای انبیا واولیا ۔ ای مبرا از عرفان ۔ وای
نفحات لطف بی غایت مروج میادین سرائر عارفان ۔ وای خورشید ذات نور بخشت ظلمات
ممکنات را بانوار تجلی وجود از حضیض نیستی باوج هستی رسانیده ۔ وای برحمت رحیمی وهدایت
کریمی ذوات مخصوصه انبیا را از قید هستی موهوم رهانیده ۔ وجان اشیا را بعد از تجرع شربت فنا شربت
شیرین بقا چشانیده ۔ وجودات شریفه این کروه با شکوه را بسبب هدایت خلائق گردانیده ۔ حمد
بیحد وسپاس بیقیاس حضرت الوهیت اساس مالک ملکی را جهره ازمان بانوار یقین لامع ساخته ۔ و
روی زمین را بآثار قدرت ظاهره واضح ساخته ۔ وبسیط غبرا را مسطح گردانیده مقر وممر بنده گان
خود گردانید که وجعلنا الارض فراشا وخواب راحت بنا برافت ومرحمت بر بنده گان عنایت فرموده

توقير الاولاد يستلزم توقير الوالد وتحقير الاولاد يستلزم تحقير الوالد ومن شرف بشرف اولاد رسول الله صلعم
وسهلا يجب عليه الى غاية لا يدرك كنهه

والعلوم افضل من المال وان كان اميا لانه من اولاد الرسول والرسول افضل
اشرف من سايرالمخلوقات وكذا اولاده في فتاوى الحانية وغيرذلك محيط

وان كانت المرءة سيدة فالمختار ان يكون ولدها سيدا جامع الرموز

وعن ابی حنیفہ رح لا بأس بالصدقات کلہا علی بنی ہاشم قال الطحاوی نأخذ بجواز مصرف الصدقۃ علی بنی ہاشم
فخر الدین ویجوز دفع الخراج الی العلوی جواہر امینیہ وسوقہ مشیر الی جواز صرف التطوع الیہم
وکذا صرف بعضہم الی بعض عندہ جامع الرموز وفی شرح الآثار لا یصرف التطوع الیہم عندہما وعن
ابی حنیفہ رح روایتان وبالجواز نأخذ لان الحرمۃ مخصوصۃ بزمانہ صلی اللہ علیہ وسلم

لبیک کل الملک الاعلی وما قولہ ثمہ الاداء رضوان اللہ تعالی علیہم اجمعین

در نمیدانم بر تقدیر آنکہ سید نور الدین خواجہ ایشان ولد سید شاہ خان خواجہ مذکور از جملہ سادات
حسینیہ صحیح النسب ست و تاش محمد کہ از جملہ سادات نبودہ سید نور الدین خواجہ مذکور را اہانت
نمودہ ست بشتم یا بعدم قول بسیادت آن در ہمین صورت [illegible] غرا بر شاتم آن
اشد التعزیر سبی و نہ درہ ست و آجب و لازم می شدہ باشد و شتم آن سبب خسران دینوی و اخروی
می شدہ باشد یا نہ بینوا توجروا باشد و باشد واللہ اعلم بالصواب

من قال انا سید وقال الآخر لست بسید وہو اتم فہو محمد میمونہ لفتاوی فالسید ہو المنسوب الی
اولاد فاطمۃ رضی اللہ عنہا کالحسن والحسین رضی اللہ عنہما میمونہ لفتاوی وبازگشتہ بالاجمال الشرعا
یؤدب زجرا حتی لا یعود الی مثلہ ویتعظ بہ غیرہ محیط وقیل ان کان المسبوب من الاشراف کالفقہا
والعلویۃ یعزر لانہ یلحقہم الوحشۃ وان کان من العامۃ لا یعزر وہذا احسن ہدایہ فی فصل التعزیر
واقصی التعزیر تسعۃ وثلثون سوطا ہدایہ حب اللہ تعالی افضل العبادات وبغض اللہ تعالی اعظم السیات
توقیر الاولاد مستلزم لتوقیر الوالد وتحقیر الاولاد مستلزم لتحقیر الوالد [illegible] اولاد رسول علیہ

ثابت کردیده

برضمایر ارباب دین دولت و برخواطر اصحاب یقین ملت واضح باد که نسب سید نورالدین خواجه ولد
سید شاه نجان خواجه مذکور بروجه مسطور در نزد قضات محوالیم فی الذیل بشهادت سید محمد رسول
خواجه ولد سید محمد نظیر خواجه و سید شاه انجمن خواجه ولد سید خالق خواجه و نیز نسبتاً نه قدیمه
که در ایدی جماعه خواجه کان حسینی والیست برثبوت نسب نشانان و سیادت آنها در مایین خواص
عوام اظهر من الشمس ست بنا علیه ۱۳ رجب المرجب ۱۳۳۳ سنه بود که حکم نمودند شد بسیادت
سید نورالدین خواجه مذکور حکماً صریحاً جامعاً جمیع الشرائط صحت الحکم این بود صورت واقعه
که تحریر یافت وکان ذلک عند الحدود والاشقاء

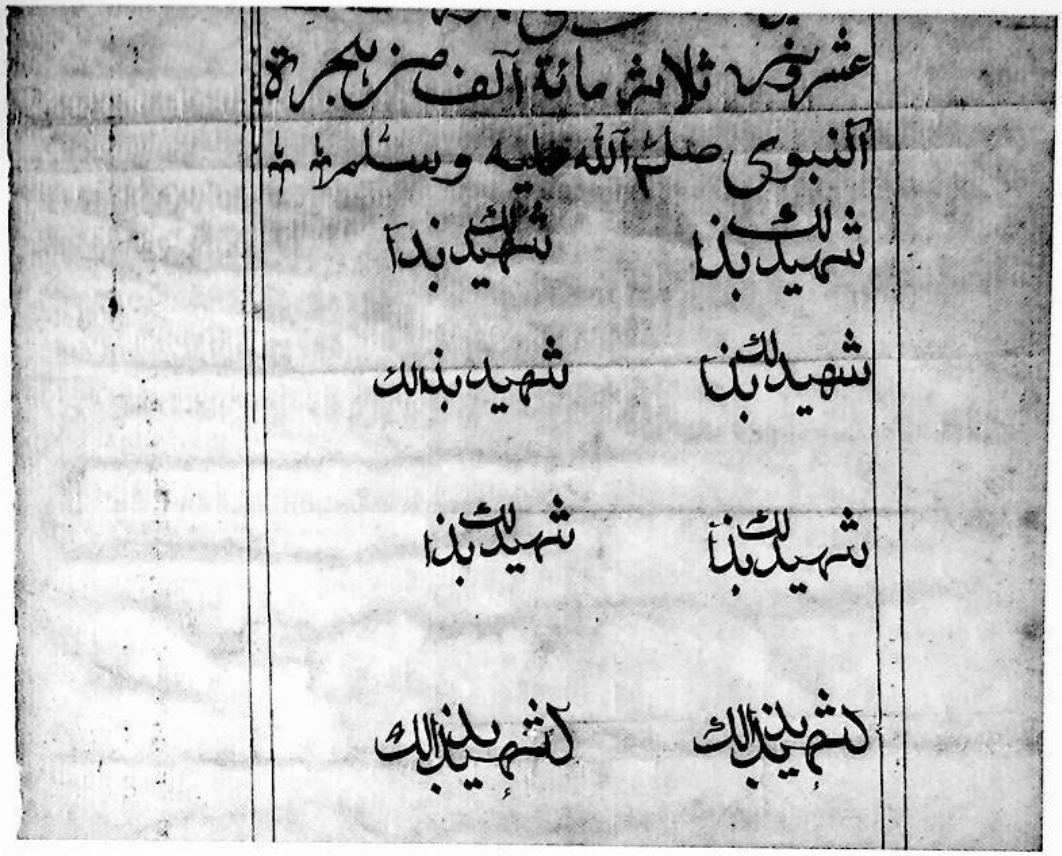
لیملک الملک الاعلی وهو قوله ائمة الهدی رضوان الله تعالی علیهم اجمعین
در نیمسله برتقدیر آنکه عطا صدقات و تطوعات اموال خود را برغنیا بقول حضرت امام اعظم
و برروایه مفتی بها علمای عظام لتضییع الخمس و بیت المال بر فقرا آل هاشمی فی زماننا مشروع و جایز باشد
شرائط یانی پنوا توجردا باشد و باشد ومهد علم الصبوح

آنها موجب کفر و اثم عظیم باشد لاجرم ایشان از سایر ناس برتر و عالی تر میباشند العلوی افضل و
من العالم و ان کان امیا لانه من اولاد الرسول و الرسول افضل و اشرف المخلوقات و کذا اولاده برهانی
و لا یجوز للرجل العالم المتقی ان یجلس فوق العلوی لانه اسوة فی الدین محیط بس بمردمان عاقلان
واجب و لازم ست اکرام و احترام این جماعه عزیزان بجای آرند که دیگر وعده و وعید در حق این جماعه
در هر کتاب ظاهر ست تا کم این تعظیم ایشان اهمال ورزیده و یا تحقیر ایشان نموده خود بالانکال دنیوی
و خسران اخروی مبتلا گردانیده محروم از شفاعت سید المرسلین نگردانند قال النبی علیه السلام من اذی
اولادی حضورا او غیبة حرمت علیه شفاعتی و ایضا قال علیه السلام من اکرم اولادی فقد اکرمنی و من اکرمنی
فقد اکرم الله تعالی مشکوة شریف انیست نسب نامه سیدان صحیح النسب حسینیه
جناب مستطاب امام الحرمین و مقتدای ثقلین حضرت امام حسین رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان سلطان
العارفین و سند المکاشفین حضرت امام زین العابدین رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان قدوة الاکابر و عمدة
المعاصر حضرت امام محمد باقر رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان عارف عاشق و رهنمای موافق حضرت امام جعفر
صادق رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان عمدة الاکارم و زبدة الاعاظم حضرت امام موسی کاظم رضی الله عنه و
پسر صلبی ایشان کان صفا و تاج الاصفیا حضرت امام علی موسی الرضا رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان مخلص
متقی و مقتدای جمیع صفی حضرت امام محمد تقی رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان حجت دین نبوی و برهان
ملت مصطفوی حضرت امام محمد نقی رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان سلطان موهبة تجریدی و غواص
معرفت تحقیقی حضرت امام عسکری رضی الله عنه و پسر صلبی ایشان حضرت سید امام علی اصغر و پسر
صلبی ایشان حضرت سید صدیق و پسر صلبی ایشان حضرت سید منتخب و پسر صلبی ایشان حضرت سید
هشام و پسر صلبی ایشان حضرت سید رافع و پسر صلبی ایشان حضرت سید وهاب و پسر صلبی ایشان
حضرت سید اشرف و پسر صلبی ایشان حضرت سید کامل و پسر صلبی ایشان حضرت سید شریف و پسر
صلبی ایشان حضرت سید حسین و پسر صلبی ایشان حضرت سید محمود و پسر صلبی ایشان حضرت سید
عبد الله ملقب بکیران و پسر صلبی ایشان حضرت سید ضیا الدین و پسر صلبی ایشان حضرت سید حسام
الدین و پسر صلبی ایشان حضرت سید نظام الدین ولی و پسر صلبی ایشان حضرت سید شاه اصغر و
پسر صلبی ایشان سید حسین شاه و پسر صلبی ایشان سید کرام الدین شاه و پسر صلبی ایشان سید اشرف
الدین شاه و پسر صلبی ایشان سید شاه رحیم خواجه و پسر صلبی ایشان سید عزیز خواجه و پسر صلبی ایشان
سید بزرگ خواجه و پسر صلبی ایشان سید ایشان جان خواجه و پسر صلبی ایشان سید نور الدین خواجه
و پسر صلبی ایشان سید ایشان خواجه و پسر صلبی حور شاه

قال النبی علیہ السلام اول ما خلق اللہ تعالیٰ نوری بعد ازان افلاک و سماوات و ما فیہا و ارض و ما علیہا خلق نمود و
بعد ازان حضرت ابو البشر آدم صفی را بنا فرمودہ نور محمدیہ را در جبہہ آدم علیہ السلام ثابت گردانیدہ بملائکہ
کرام امر فاسجدوا لآدم خطاب بعد ازان حضرت آدم بخلعت خلافت مغرز گردانیدہ حضرت حوای ام البشر را
جفت شان ساخت چون از حضرت آدم حضرت شیث متولد گردیدند نور محمدی بہ شیث انتقال نمود ہمچنین
سمت بطنا بعد بطن تا حضرت محمد علیہ السلام بعد ازان بہ پسر شان حضرت ادریس و پسر شان انوش و پسر او
قینان و پسر او مہلائیل و پسر او ادبار د پسر او متوشلخ و پسر او ادین و پسر او لامک و پسر او اخنوخ و
پسر او حضرت نوح علیہ السلام و پسر شان سام و پسر او ارفخشد و پسر او شالخ و پسر او عابر و پسر او فالغ
و پسر او ارغو و پسر او شاروخ و پسر او ماخور و پسر او آزر و پسر او آزر و پسر او حضرت ابراہیم خلیل الرحمن
و پسر شان حضرت اسماعیل ذبیح اللہ و پسر شان قیذار و پسر او حمل و پسر او ثابت و پسر او سلامان و پسر
او یمنع و پسر او ادین و پسر او عدنان و پسر او معد و پسر او نضر و پسر مظر و پسر الیاس و پسر او خزیمہ
و پسر او کنانہ و پسر او ندر و پسر او مالک و پسر او غالب و پسر او لوی و پسر او کعب و پسر او مرۃ و پسر او
کلاب و پسر او قصی و پسر او عبد المناف و پسر او ہاشم و پسر او عبد المطلب و پسر او عبد اللہ و پسر او حضرت
رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم چون وقتیکہ نور محمد مصطفی صلی اللہ علیہ وسلم از جبہہ عبد اللہ بہ بطن آمنہ مادر رسول اللہ
انتقال نمود جناب حضرت سید المرسلین و خاتم النبیین در شہر ربیع الاول در عام الفیل بعرصہ وجود شہود
طلوع نمودند و از امہات المومنین خدیجہ کبری رضی اللہ عنہا را بنکاح خود مشرف ساختند و از فخر
کنیز ک درگاہ یعنی فاطمہ زہرا رضی اللہ عنہا متولد گردیدند حضرت محمد مصطفی صلی اللہ علیہ وسلم بالہامات غیبی
و بوحیہای لاریبی ہان شیر بیشہ شریعت و سپہسالار میدان کرامت سہ مہد الغالب علی بن ابیطالب
کرم اللہ وجہہ عقد نکاح نمودند و از صلب حضرت علی المرتضی آن ہر دو جگر گوشہ مصطفی و آن ہر دو قرۃ
العین مرتضی و آن ہر دو نور العین فاطمہ زہرا یعنی حضرت امام حسن و امام حسین رضی اللہ عنہما بساحل
وجود آمدند کانہما یخرج منہما اللؤلؤ و المرجان و حور عین لم یطمثہن انس قبلہم و لا جان چون دیدہ آباء
علویہ خویتر از فرزندان پیغمبر علیہ السلام مولودی ندیدہ و چشم امہات سفلیہ مرغوبتر از اولاد پیغمبر آخر الزمان
در عالم خیال تصویر ننمودہ القصہ غرض از تمہید مقدمات شجرہ متبرکہ و از تسوید ثمرہ میمونہ
آنست کہ ہر یک از اولاد پیغمبر علیہ السلام کہ ثمرہ نبوت و شجرہ ولایت اند کہ قال النبی علیہ السلام اولادنا
اکبادنا پس تعظیم و تکریم ہر یک سیادت پناہان و نجابت نشانہان بر خواص و عوام واجب است کہ
علمای عظام فتوی دادہ اند کہ اہانت سادات کفر ست از جہت آنکہ اہانت ایشان تاثیر میکند با بحضرت
صلی اللہ علیہ وسلم لمکان الجزئیہ و لمضمون حدیث النبوی الولد جزء الوالد فتعظیم الولد مستلزم للتعظیم
الوالد و تحقیر الولد مستلزم لتحقیر الوالد کذا فی المغنی کافی و شافی و اشارات بس تحقیر و سب
آنہا موجب کفر و آثم عظیم باشد لاجرم شان از سایر ناس برتر و عالیتر میباشد العلوی فضل و

مقرو ممر بندگان خود گردانیده که وجعلنا الارض فراشا و خواب راحت بنا بر رافت و مرحمت بر بندگان
عنایت فرموده که وجعلنا فوقکم سبعا شدادا آسمانرا معلق عمارت عالیه گردانیده که والسماء بنیناها و روز روشن
را زمین بزینت وجعل الشمس ضیاء گردانیده معیشت گاه بندگان خود ساخت وجعلنا النهار معاشا
و شب پر نور ظلمانی را پوشش و آرامگاه و مناجات گاه عارفان گردانیده که وجعلنا اللیل لباسا و اعجب ابوجود
که وجود ممکنات ناقصه را از کتم عدم بصفحه هستی ورای او راهی نیابد و هیچ جرایم بندگان بجرم رحمت
او را مانع نیاید و لطیفی که به اقطار اسطار ربع مسکون را آراستن بانبات و حیوانات گردانیده و نوع
انسانرا بخلعت کمال لقد خلقنا الانسان فی احسن تقویم آراسته گردانیده و از میان ایشان نبیا
علیهم السلام را خلعت معصومیت پوشانیده تا بواسطه ایشان نفوس انسانیه مستعد فیوض الهیه گردند
بعد ازان تحف تحیات و صلوات و تامیات نثار آن ذات عالی صفات و ارشرف کاینات که لولاک لما
خلقت الافلاک مسند اوست و آن خلاصه موجودات که وما ارسلناک الا رحمة للعالمین سند اوست
و آن برگزیده هزار عالم که کنت نبیا و آدم بین الماء والطین ندای اوست و آن طوطی سرای سخن و مایه نطق
من الهوی ان هو الا وحی یوحی و آن بلبل بوستان سبحان الذی اسری و آن شهباز بلند پرواز مقام قاب
قوسین او ادنی و آن ندیم خاص الخاص و اللیل اذا یغشی و آن ماهروی مهرآرای و الشمس والضحی و آن سنبل
غالیه سای و اللیل اذا سجی بیت اوست ایجاد جهانرا واسطه درمیان خلق خالق رابطه شاهباز لامکان
سنت جان او رحمة للعالمین درشان او عارف اطوار پرجزو و کل خلق اول روح اعظم عقل کل علت غائیه زمان
کون و مکان نیست غیر از ذات آن صاحبقران رهنمای خلق بادی سبل مقتدای انبیا ختم رسل جواهر زواهر
صلوات و الوف صنوف تحیات متکاثرات که زبانهای معجزبیان و فصیحان خلق لسان از ادای مراسم آن
عاجزند که نثار آن روضه منور و مشهد معطر حضرت خیر البشر و شفیع روز محشر و آن عنوان عهدنامه وفا و
آن میزبان مهمانخانه صفا و آن نقشبند کلبن طریقت و آن مشکنافه شریعت و آن صبح روز قیامت و آن
شمس فلک رسالت و آن صدر صفه صفا و آن بدر رتبه وفا علیه من الصلوات ازکیها و من التحیات اصفیها
محمد نام و محمود و احمد نظام علیه افضل التحیة و السلام و بر آل و اصحاب و اتباع و ذریات او بلا الی یوم التناد
بیت صد هزار این آفرین بر جان او بر قدوم هر دو فرزندان او آن خلیفه زادگان مقبلش زاده اند از عنصر
جان و دلش گر زنده مهرا یاز رینه به مزاج آب و گل نسل و بنه شاخ گل هر جا که روید هم گل ست خم مل هر که جوشد
هم مل ست گر ز مغرب سر زند خورشید سر عین خورشید ست نخیزی دیگر بعد از حمد و اهب العطایا و نعت
حضرت سید البرایا بر ضمیر منیر فصاحت قرین و بلاغت آیین مردمان مکشوف باد که چون اراده حضرت باری
تعلق تعلق بر خلق نوع بنی انسان یافت بطفیل حضرت محمد مصطفی صلی الله علیه وسلم اولا نور محمدی را خلق نمود که
قال النبی علیه السلام اول ما خلق الله تعالی نوری بعد ازان افلاک و سماوات و ما فیها و ارض و ما علیها خلق نمود و

الحمد لله الذی نور قلوب الانبیاء والاولیاء بانوار المعانی والبیان ... وجوی ... وضاء علی
اللسان بنا ... حکمة والتبیان وکشف حقایق التنزیل ... التاویل الاساس الاصل و
البرهان هو الذی انزل التورية والانجیل من قبل هدی الناس وانزل الفرقان باسمه الکامل المنیف
المقدس لکل الموجود المنور المخرج من ظلمات العدم بانوار الجود ای محمود بهر لسانی وای موجود
بهر مکانی وای معروف بهر جهانی وای نسیم عنایت مزین گلشن دلهای انبیا واولیا بهرار
عرفان وای نفحات لطف وعنایت مروج میادین سرائر عارفان وای خورشید ذات بخشت
ظلمات ممکنات را بانوار تجلی وجود از حضیض نیستی باوج هستی رسانیده وای برحمت رحیمی
وهدایت کریمی ذوات مخصوصه انبیا را از قید هستی موهوم رهانیده وجان ایشان را بعد از
تجرع شربت فنا شربت شیرین بقا چشانیده وجودات شریفه این گروه باشکوه را بسبب هدایت
خلایق گردانیده حمد بیحد وسپاس بیقیاس حضرت الوهیت اساس مالک ملکی را جهره از امکان بانوار
یقین للایح ساخته وروی زمین را بآثار قدرت ظاهره واضح ساخته وبسیط غبرا را مسطح گردانیده


عشر خلت ثلاثة مائة ألف من الهجرة
النبوي صلى الله عليه وسلم
شهيد بذا شهيد بذا
شهيد بذا شهيد بذالك
شهيد بذا شهيد بذا
لشهيد بذالك لشهيد بذالك

رسول اللہ ص من حقر اولادی فقد حقرنی کذا فی شرف السادات قال
رسول اللہ ص اشراف امتی حملۃ القرآن واصحاب اللیل کذا فی احادیث الاربعین
قال رسول اللہ ص من اکرم اولادی فقد اکرمنی ومن اکرمنی فقد اکرم اللہ
تعالی ومن اکرم اللہ تعالی فلہ الجنۃ لایجوز للجلوس علی فوق اولاد رسول اللہ ص
کذا فی درالمختار ایضاً فی شرعۃ الاسلام وجامع الصغیر قال رسول اللہ
ص حرمت اولادی علی امتہ الانبیا ماتقدم کالموسی والعیسی علیہما السلام کما
فی الشرح قال رسول اللہ ص من اکرم اولادی فقد اکرم الف شہید والفین من
من عابد کذا فی دیلمی قال رسول اللہ ص علیہ وسلم من اکرم اولادی فقد
اکرمنی کل اصحابی ایضاً فی طحاوی لایجوز للرجل العالم والمتقی ان یجلس فوق الکرسی
الامی وابیہ الامی لانہ اساءۃ فی الدین کذا فی شرف السادات ایضاً فی فخر
الدین الرازی ویقدمون علی سائر الناس لانہم اسوۃ ای قدوۃ وفی المدارک
فی ویقدمون علی سائر الناس ترجیحاً للقرب کذا فی الکشاف للزمخشری
ویقدمون اولاد رسول اللہ ص بالمشی والمجالس وفیہا ایضاً وفی باب
الصحبۃ یعظمہم اولاد رسول اللہ ص ویسعی فی حوایجہم ویحبہم بقلبہ ولسانہ ویقدمونہم
علی نفسہ فی کل شئان کذا فی شرعۃ الاسلام قال رسول اللہ ص
حرمت الجنۃ علی من ظلم اہل بیتی واذاہم عشر تبی کذا فی طحاوی لایجوز للرجل العالم
والمتقی ان یجلس فوق اولادہ الصالحین لانہ اساءۃ فی الدین کذا امام فخر
الدین الرازی وتعزیر اشرف الاشراف کالعلماء والعلوی الاعلام فقط
کذا فی البرجندی الحدیث الاول روت عایشۃ رضی اللہ عنہا
ندع ابنائنا خرج رسول اللہ صلی اللہ علیہ وسلم وعلیہ بردا اسود فجاء الحسن فادخلہ ثم
ثم جاء الحسین فادخلہ ثم جاءت فاطمۃ فادخلہا ثم جاء علی فادخلہ ثم تلا انما یرید اللہ
لیذہب عنکم الرجس اہل البیت کذا فی اکشاف الحدیث الثانی
لما نزلت انما یرید اللہ لیذہب عنکم الرجس اہل البیت قالنی وعلی وفاطمۃ والحسن
والحسین فی الدور ممتع فی شہور سنہ ستہ

WT-MA-01-05

امیر سید شاہ نور اللہ مرقدہ وہو بن شاہ امیر سید محمد المنتجب نور اللہ مرقدہ وہو بن
شاہ امیر سید صدیق نور اللہ مرقدہ وہو بن شاہ امیر سید الرضی نور اللہ مرقدہ
وہو بن شاہ امیر سید محمد نور اللہ مرقدہ وہو بن شاہ امیر سید قاسم
نور اللہ مرقدہ وہو بن شاہ امیر سید موسی نور اللہ مرقدہ وہو بن شاہ امیر سید
ابراہیم الرضا نور اللہ مرقدہ وہو بن شاہ امیر سید امام موسی الکاظم نور اللہ مرقدہ
وہو بن شاہ امیر سید امام جعفر صادق رضی اللہ تعالی عنہ وہو بن الامام العالی
وسند ارباب الطریقۃ وذی النسب الظاہر الزاہر والحسب الباہر امیر المؤمنین شاہ
امیر سید امام محمد الباقر رضی اللہ تعالی عنہ وہو بن شاہ امیر سید امیر المؤمنین
امام زین العابدین رضی اللہ تعالی عنہ وہو بن الامام الہمام الشہید امیر المؤمنین
امام حسین رضی اللہ تعالی عنہ وہو بن امیر الغالب صاحب المجد والمراتب
امیر المؤمنین علی رضی اللہ تعالی عنہ وہو زوج ام البطول خاتون سیدۃ النساء
فاطمۃ الزہرا رضی اللہ عنہا وہی بنت سید المرسلین وخاتم النبیین
وحبیب رب العالمین صلی اللہ علیہ وعلی آلہ واصحابہ وذریاتہ وازواجہ الطیبین الطاہرین
اجمعین وہو بن عبد اللہ بن عبد المطلب بن ہاشم بن عبد المناف الی آخرہ
ذکر ہر یکی ایشان نام راویان وثیقۂ متبرکۂ ظاہر و ہویدا کشتہ اند واللہ اعلم

واندک از مسائل فقہای عظام و احادیث

خیر الانام صلی اللہ علیہ وسلم ذکر کنیم حرمت اولاد
اولاد رسول اللہ ﷺ حرمت الانبیاء والمرسلین فی فتاوی الظہریہ
قال رسول اللہ ﷺ من ہواء الذین امرنا بمودتہم وجبت علینا مودتہم
قال رسول اللہ ﷺ علی وفاطمۃ وولدہما کذا امام فخر الدین ہل اتی
قل لا اسئلکم علیہ اجرا الا المودۃ فی القربا کذا فی شرف
السادات قال رسول اللہ ﷺ من ابغض اولادی فقد ابغضنی قال
رسول اللہ ﷺ من حقر اولادی فقد حقرنی کذا فی شرف السادات قال

WT-MA-01-04

محمود بن شاه سید احمد بن شاه سید محمد علی بن شاه سید [illegible] بن شاه سید
محمود شاه بن شاه امیر سید بدرجهانگیر بن شاه امیر سید عبدالله شاه بن
شاه امیر سید اجل بن مولانا شاه امیر حسین بن مولانا شاه امیر سید
احمد نقیب بن مولانا شاه امیر سید محمود نقیب بن شاه امیر سید الکا
مل الفاضل الولی الماجد النحریر فرید دهره ووحید عصره فی الولایة والعلوم
السید عبدالله مدنی ولقبه جیران الکبیر الوزیر الغفور شاه افضل الحسینی
الساماني مسلسلاً الی حضرت النبی صلی الله علیه وسلم نسب شریف
جناب عالی اظهر من الشمس بین النجوم والقمر ابین من السعادات ابای عظام او یکی از
صاحب فضل وکمال وقدوهٔ رجال ومرشد اهل وجد حال بودند وقدر مدلنیه
سکینه طیبه داد بالله شرفا وبهر طریق وارثه صاحب صفه صفا وفخار ومکارم
جانقراء بودند تا زمان السید امیر الکبیر جامع الفضائل والشیم ملجاء
اصحاب العلم وملاذ العلم وذ ارباب الجود والکرم وذبدة السالکین وقدوه العارفین
زین الملة والدین امیر سید عبدالله مذکور ولقبه جیران الولی الحسینی المدنی بودهاند
بعد از آن امیر سید عبدالله مذکور در قصبه مریخ بفت صد ونود وچهار بود باشارت
واعانت شیخ المشایخ شیخ جلال الدین محمد شیخ نجم الدین مصری
پادشاه اهل فرغانه بود بنابرین فرغانه متوجه گشته اند ودر قریه سمجکانی از
قری اندیجانی متوطن گشته اند بس اسماء بهریک را بر سبیل اجمال بمضمون
تعالوا ندع تسما وارقام نموده ذکر کرده میشود بنابرین مقدمهٔ لابد
الی عرض تحریر این شجرات دقیقه وسند صحیحه لازم گشته اند والله الهادی
الی سبیل الرشاد وهو الموفق الی طریق السداد

وصل نسب امیر سید عبدالله مدنی

ثم الاندیجانی وهو بن السید السادات ومنبع العز السعادات صاحب الکشف
والکرامات المخصص بعنایة الملک الودود السید امیر عبدالله المحمود نورالله مرقده

[illegible] نورالله مرقده وهو بن [illegible] وهو بن السید الاجل الفاضل الکامل السید امیر سید حسین
وموصوف فی الشرف شاه امیر سید حسن برد الله مضجعه وهو بن السید الا
فاضل شاه امیر سید کامل نورالله مرقده وهو بن السید الاشرف وسند الشرف
السلف انساد الخلف ضیاء الملة والشریعة والدین شاه امیر سید اشرف نور
الله مرقده وهو بن شاه امیر سید عبدالوهاب نورالله مرقده وهو بن شاه ا

العبادات وجعل محبته اولاد محمد صلعم راس کل الحسنات وعدة کل الشرفات
وتعالی جمیع المستحبات والصلوٰة والسلام علی رسوله محمد سید البریات
وعلی آله واصحابه وازواجه الطیبین الطاهرین الی یوم محاسب فیه المشرات

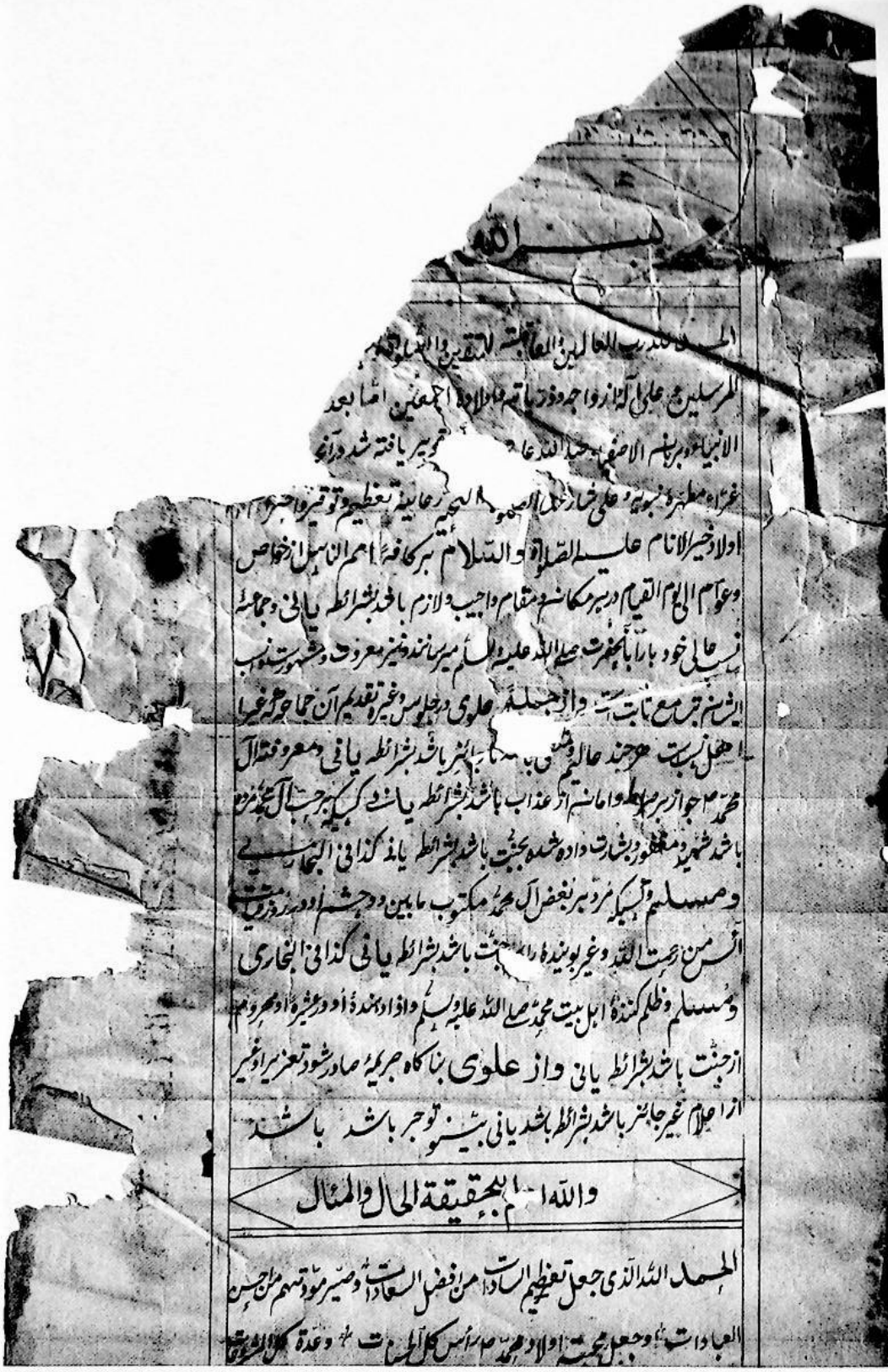
اما بعد الحمد والصلوٰة برضمیر صاحب رای وفرزانه آصف تدبر اولی الایدی والابصار وحلام فوی الاقتدار وخواص انسانیه از نسانیه اعنی نمندوس سر عقلا بنی آدم
اکرم تبکریم آبا کریمه ولقد کرمنا بنی آدم گشته اند وبه تشریف لقد خلقنا الانسان فی احسن تقویم مشرف گشته اند واضح ولایح باد که اعزاز واکرام
وتعظیم واحترام سادات عظام ابقاهم الله تعالی الی یوم القیام از اهم مهمات

مهما وخلف واجبات اسلام بر زمره کافه انام بفحوای کریمه که حضرت رب جلیل در
محکم تنزیل فرموده است قل لا اسئلکم علیه اجرا الا المودة فی القربا وقال
الله تبارک وتعالی انما یرید الله لیذهب عنکم الرجس اهل البیت ویطهرکم تطهیرا
بمقتضای احادیث صحیحه صریحه نبوی محمد عربی قرشی صلی الله علیه
وسلم قال رسول الله صلی الله علیه وسلم اکرموا اولادی الصالحین لله
والطالحین لی وقال رسول الله صلعم کل حسب ونسب ینقطع یوم القیامة الا
حسبی ونسبی وبه اجماع العلماء وفقهاء العظام الاسلام فی الزاهدا
الفتاوی الولد جزء ی الوالد فتعظیم الولد مستلزم تعظیم الوالد اتفقت
الروایات علی ان افضل بنی آدم بعد نبینا صلی الله علیه وسلم الخلفاء الراشدون
ثم بعدهم اولاد رسول الله صلی الله علیه وسلم ثم اولادهم علی ترتیبهم
کتب فی معالم التنزیل افضلیة الآباء مفاخرة الابناء بس تعظیم
وتوقیر واحترام سادات عالیجاه زمانه لله ولرسول الله صلی الله علیه وسلم وموجبات
عظمی ونیل سعادات قصوی وانتساب واستکناف ایشان موجب
خذلان وخسرانست ومورث شر سار یوم الجزاست سیعلم الذین ظلموا ای منقلب
ینقلبون بنداء آعتدنا الیکم ایها المسلمون الی یوم الرشاد بعد ازانسه ذکر بهای

اسماء آباء عظام واجداد کرام جناب سیادات

عالی مرتضوی انتسابی صاحب رای دعامل شریعت وکامل طریقت یعنی
سید سعادات السید محمد ملقب بخواجه بن شاه سید منصور بن شاه سید
محمود بن شاه سید مهدی بن شاه سید محمد علی بن شاه سید موسی بن شاه سید

WT-MA-01-02



بسم الله

الحمد لله رب العالمين والعاقبة للمتقين والصلوة
المرسلين وعلى آله وازواجه وذرياته واولاده اجمعين اما بعد
الانبياء وبرئيس الاصفياء حبيب الله عا
غراء مطهرة نبوية وعلى شارع الصلوة المجيد رعاية تعظيم وتوقير واجبر
اولاد خير الانام عليه الصلوة والسلام بركافة امم الناس از خواص
وعوام الي يوم القيام در هر مكانيم ومقام واجب ولازم باشد بشرائط يا في وجمله
نسب عالي خود بارا باآنحضرت صلى الله عليه وسلم ميرسانند غير معروف ومشهور ونسب
ايشانرا ثبت مع ثابت است واز جمله علوي در مجلس غير تقديم آن جماعه غيرا
اهل نسبت هرچند عالم وفقي باشد نابر باشد بشرائط يا في ومعروف است آل
محمد صلعم جواز بر صلوة وامانيم از عذاب باشد بشرائط يا في كسيكه بر حب آل محمد مرد
باشد شهيد ومغفور وبشارت داده شده بجنت باشد بشرائط يا في كذا في البخاري
ومسلم وآنكسيكه مرد بر بغض آل محمد مكتوب مابين دو چشم او در روز قيامت
آئس من رحمت الله وغير بوينده رائحة جنت باشد بشرائط يا في كذا في البخاري
ومسلم وظلم كننده اهل بيت محمد صلى الله عليه وسلم واذا دهنده او در عشيره او محروم
از جنت باشد بشرائط يا في واز علوي بناكاه جريمه صادر شود تعزير او غير
از اعلام غير جائز باشد بشرائط باشد يا في بيشتر تو جر باشد باشد

والله اعلم بحقيقة الحال والمآل

الحمد لله الذي جعل تعظيم السادات من افضل السعادات وصيرموتهم من احسن
العبادات وجعل محبة اولاد محمد صلعم رأس كل الحسنات وعدة كل الشرعات

WT-MA-01-01

چای بازار آقتقالی

مسکر لیک آقتقالی

اقبال لیک آقتقالی

میده بازار

تیمور چی

لوقی بازار

ارغنچی بازار

کونچی لیک بازار

ایپک لیک بازار

قوی بازار

پرستوه دوز

تاس بازار

عطار لیک

ایل بازار

شاید بازار

رویمال بازار

WT-HA-22a
WT-HA-22b

تحدید بر قطعه باغ بیرکه حکوکی قلیچ بیلادینیده عقد ار ایکی طناب اون رنجی قبله سر عوبی عام [illegible]

[illegible] فقرا سی ملا محمد سید خواجه حاجی اوغلی کوتخحاری محمد عیسی محمد شریف حاجی ادغ قبقر تورة شاه [illegible]

[illegible] و داخل علوحة الوصل [illegible] الحرام مذکور قلیج فقراسی محمد صالح حاجی محمد [illegible]

حاجی ادغ دار القضاء [illegible] قرار صحیح شرعی قیلدیله [illegible] برلوز جلیان [illegible] مذکور

دراحمد ملا [illegible] خواجه حاجی [illegible] قبض [illegible] شرعی مقلوب اوشبو [illegible] بیلدیده حکلی و عاجی

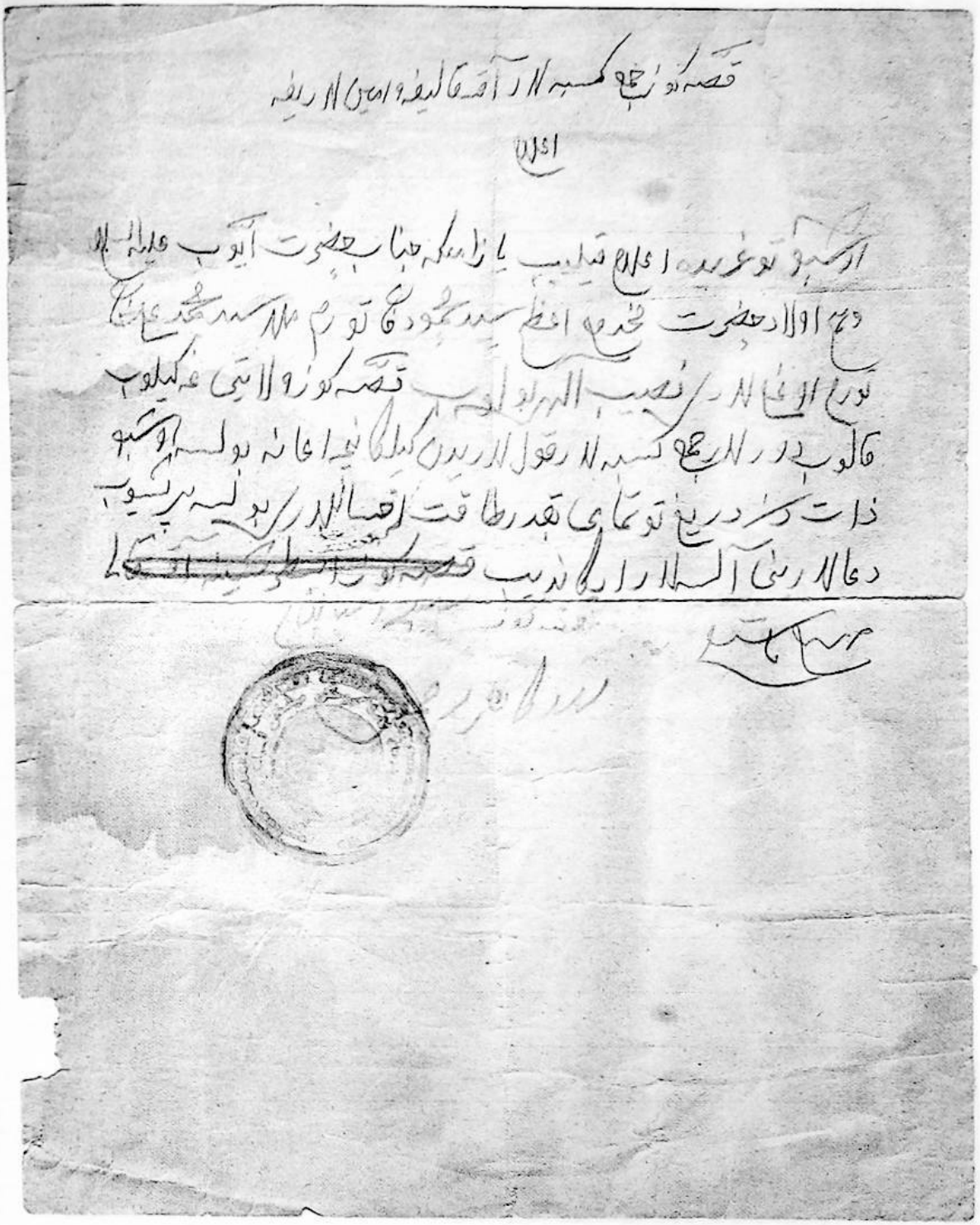
محمد [illegible] ملک [illegible] خالص [illegible] شرعی قیلدیم بیس مذکور محمد [illegible]

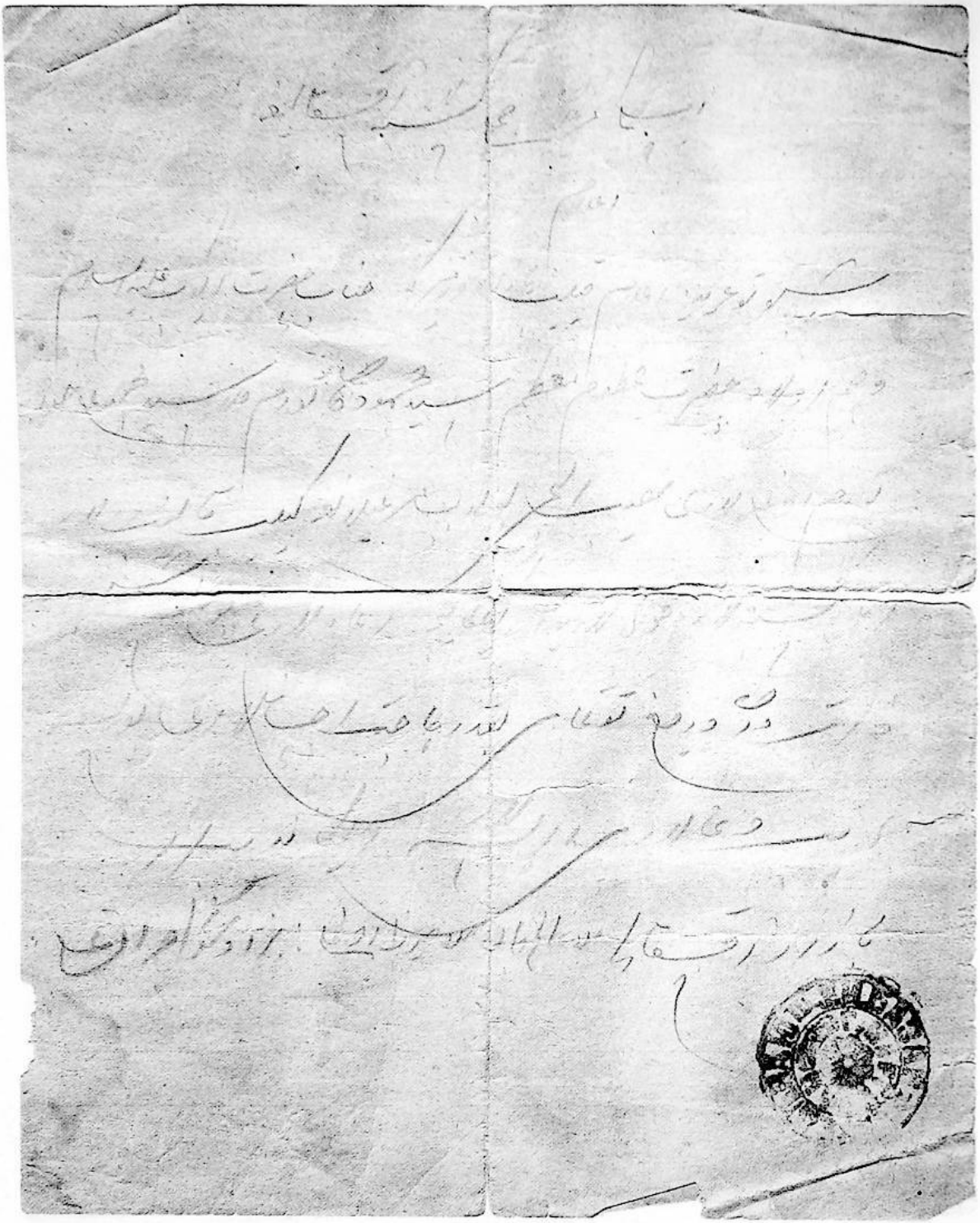
ملک خالص زر خرید [illegible] شرعی تا بود حقوک [illegible] عام شرعی قیلدوم

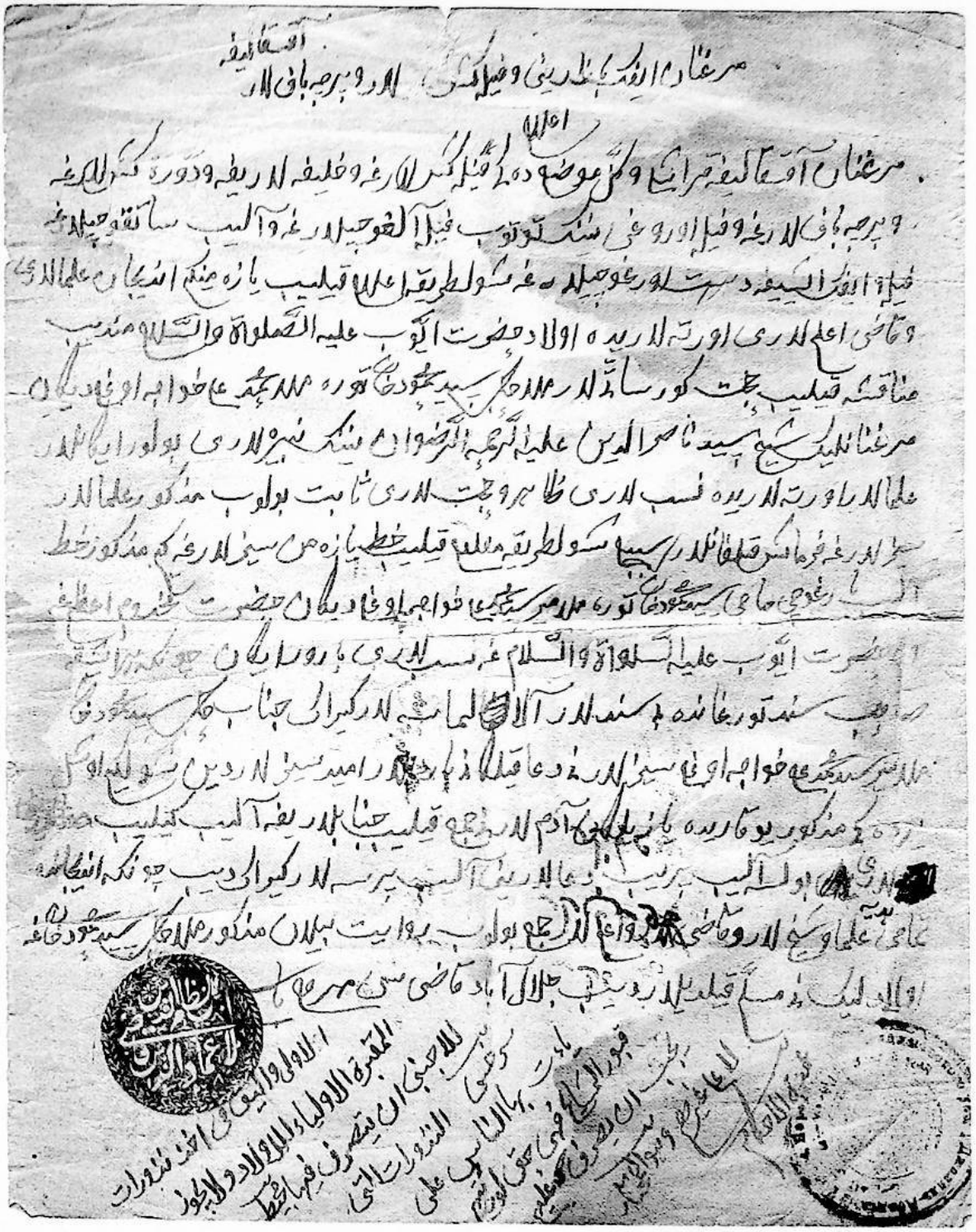
ویب [illegible] باغ حاجی محمد شریف حاجی اوغلی [illegible] ملا [illegible] محمد

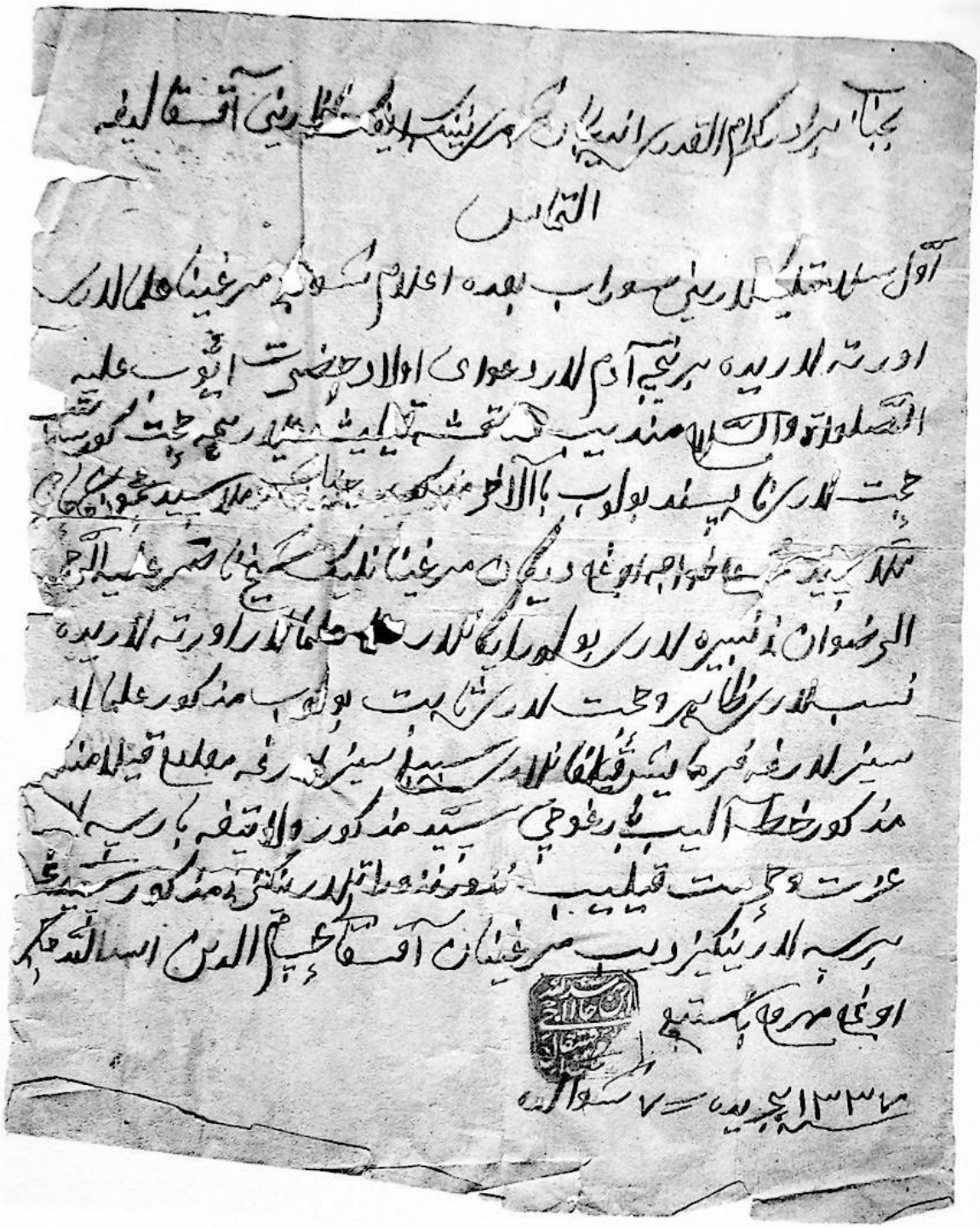
اوشبو [illegible] کواه [illegible] حمزه محمد

[illegible]









بجناب برادر مکرم القدر خوقند شهر رئیس العلماء دین آقا خلیفه

التماس

آنکه سلام علیک کلا دینی سوداب بعده اعلام مشهود گردد غیناب
علما لار راوه یه سعید، بر نیچه آدم لار دعوای اولاد حضرت ایوب
علیه الصلوة والسلام من دیب حنا قشه قیلیشدیلار یه حجت
کورساتمه حجت ناپسند بولوب الآخر مذکور جناب
جلالتمآب حاجی سید محمود خان سید علی خواجه بولغاندیان صرغیناطلیب
شیخ ناصر علیه الرحمة الرضوان نی غیبره لار یعلوم رالغانلار علما لار
اورته سیده قسم لار ظاهر بروجه حجت لار ثابت بولوب
مذکور علما لار سیز لار غه فرمایش قیلغانلار سیز سیز لار غه
معلوم قیلا منکه مذکور خط الیب بارغوچی سید مذکور ولایته
بارسه لار عزت و حرمت قیلیب نذور و نذورات لار نیکوفه منکو
حسب غه برسه لار تنکیر جناب صرغیناده آقا حسام الدین
امضا سید حاجی صرغیناده باستیع ۱۳۳۷ سنه ۲۰ چی شوال ده

بجناب برادر مکرم القدر خجست مکرر شیخ ایشک باشی دینی آقا

التماس

اول سلام مشتاقانه دینی سعدرا بعده اعلام شود که مرغینان علما دار راوته لاریده هر بیچه آدم لار دعوای اولاد حضرت ایوب علیه الصلوات والسلام مندیب مناقشه قیلیشدیلار بیمه حجت کورساتیب حجت ثابت بولوب بالاخی مذکور جناب مولانا سید محمد حاکم مولانا سید محمد علاءالدین یوغی مرغینا نلیک شیخ ناصر علیه الرحمة الرضوان ذریتیدن لار بولدوریکانلار علما دار راوته لاریده نسب لاری ظاهر و حجت لاری ثابت بولوب مذکور علما لار سیز لار خه محرما تین قیلغانلاریکه سیز لار خه معلوم قیلدیم مذکور خط الیب بارغوچی سید مذکور والا تفه بار لار شرعت وحرمت قیلیب نذور نذورانلاریکی مذکور سید غه بیرسه لار لار ینکی دیب مرغینا آقالی عصام الدین اسد الله حکم اولغی مهر باستیم

سنه ۱۳۳۷ هجریه

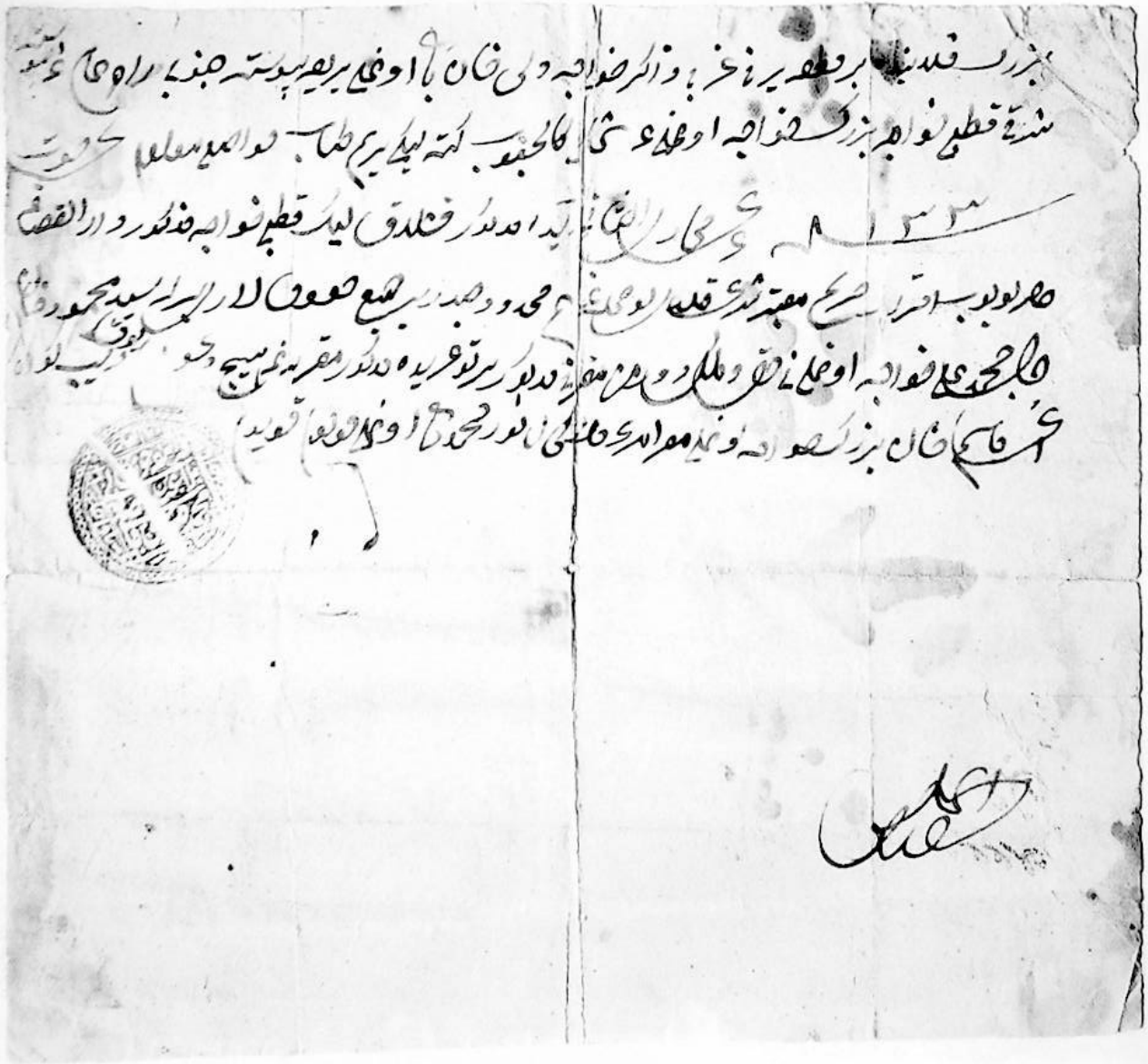
WT-HA-13

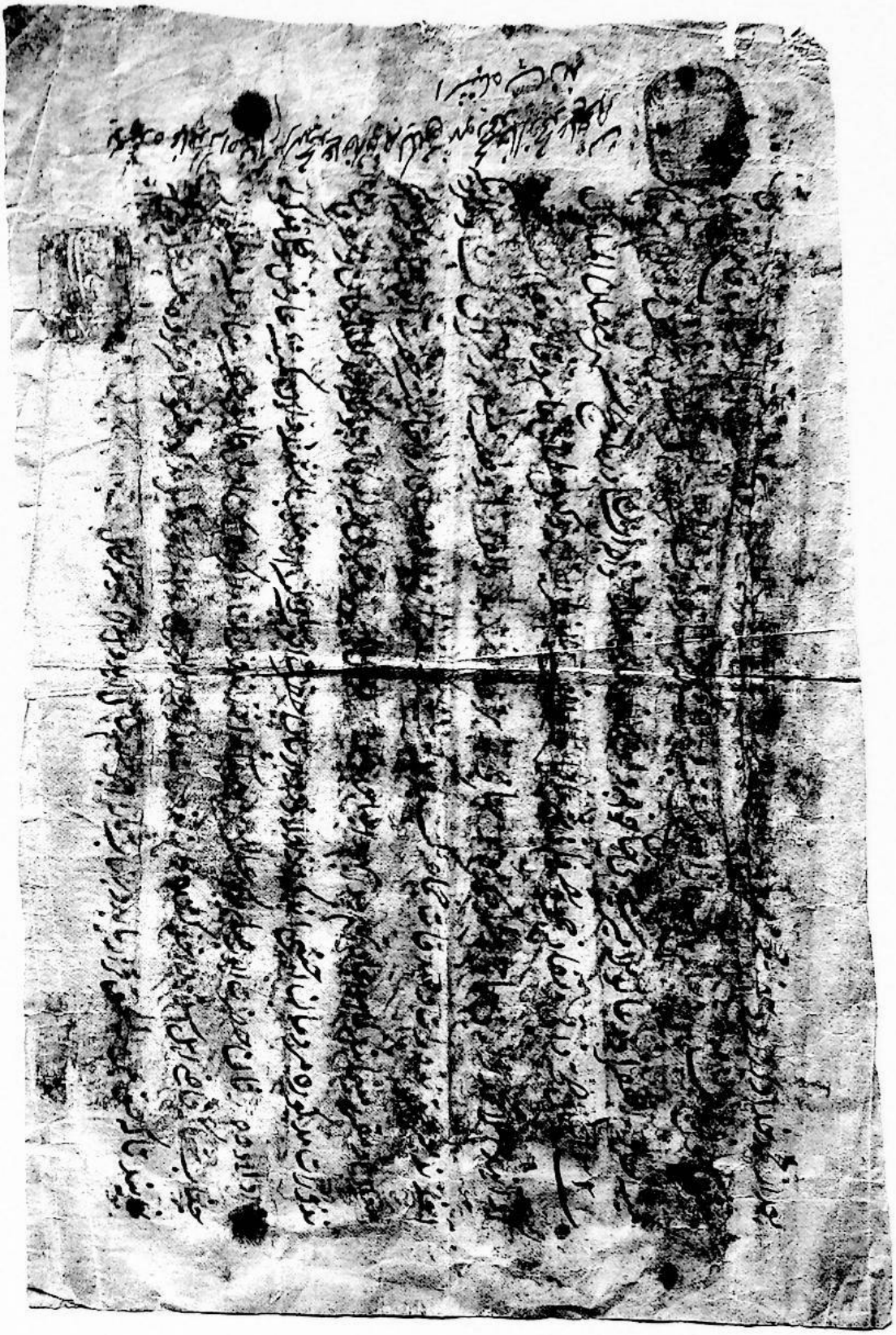
خدمتمند انقلاب قومیه سرخه

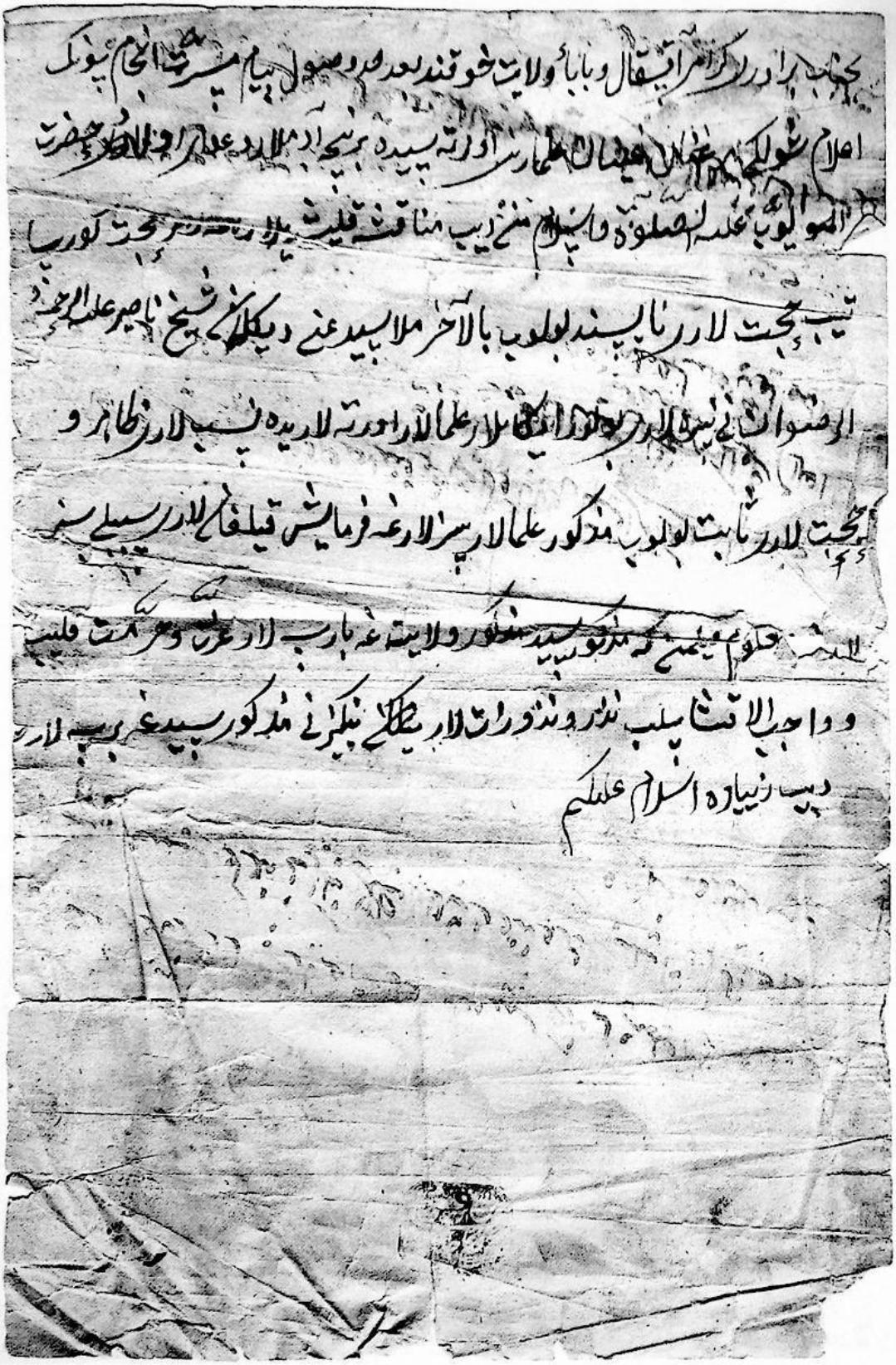
مرغان زینی سه گزه مجکو سعتمایه تا ستیفه قسمله قلیل ملا حاجی سید محمود ملا محمد ع خواجه اوغلی

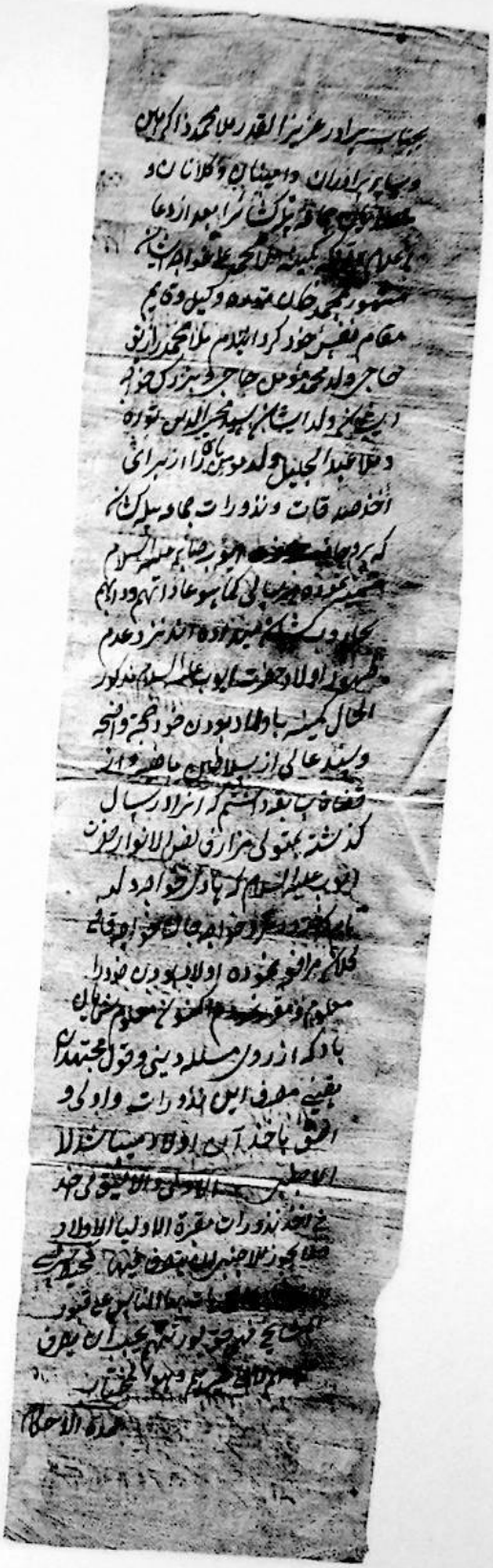
عریضه

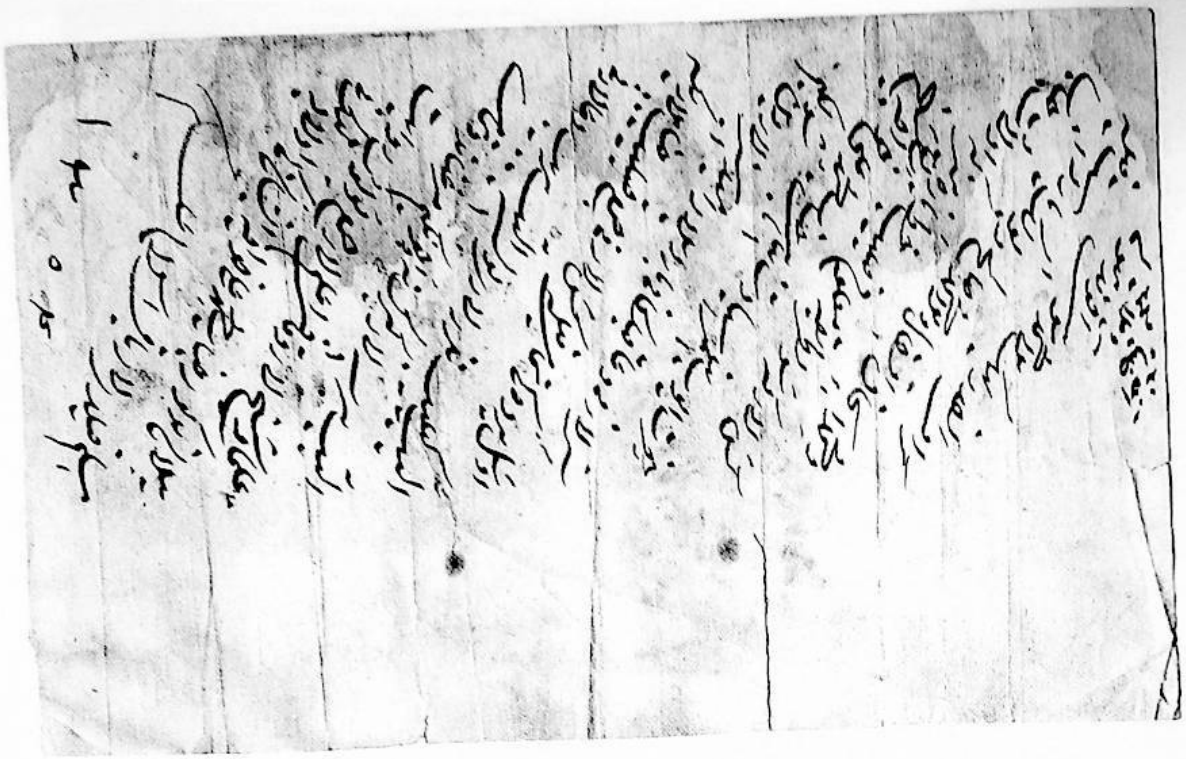
شمولتدغریده اوتولوب سعی ایمکله خوقند کاسب وکسبه واوپاز لاری زینی قدیم الایام کادر جاری
بعلکان هدیه لاری آلادوکان خواجه لاری دورهس آکسبو تغریده تمامی علما لاری کرخط بهر قیلونکان
حجت لاری بارسکو الخصوصده اول لاری امید قیلامز خوقند کاسب وکسبه لاری دکان لاری هدیه آلدوروب
برماق اوچون محکمه شرعیه غه مراجعت قیلامز هر قیسی کسبه وکاسب لاری آتسه قالی بذ حقوب آلوب محکمه شرعیه
هدیه لاری کیلتوروب برسه لاری اکا ندیب وهم خوقند انقلاب قومیه سی طرفیدن منع لیدیوقدیب
اوکسبو عریضه غه فیجار اوروب برسه لاری دیب عرض قیلدیلر سید محمود ملا تورهه ملا محمد ع خواجه اوغلی



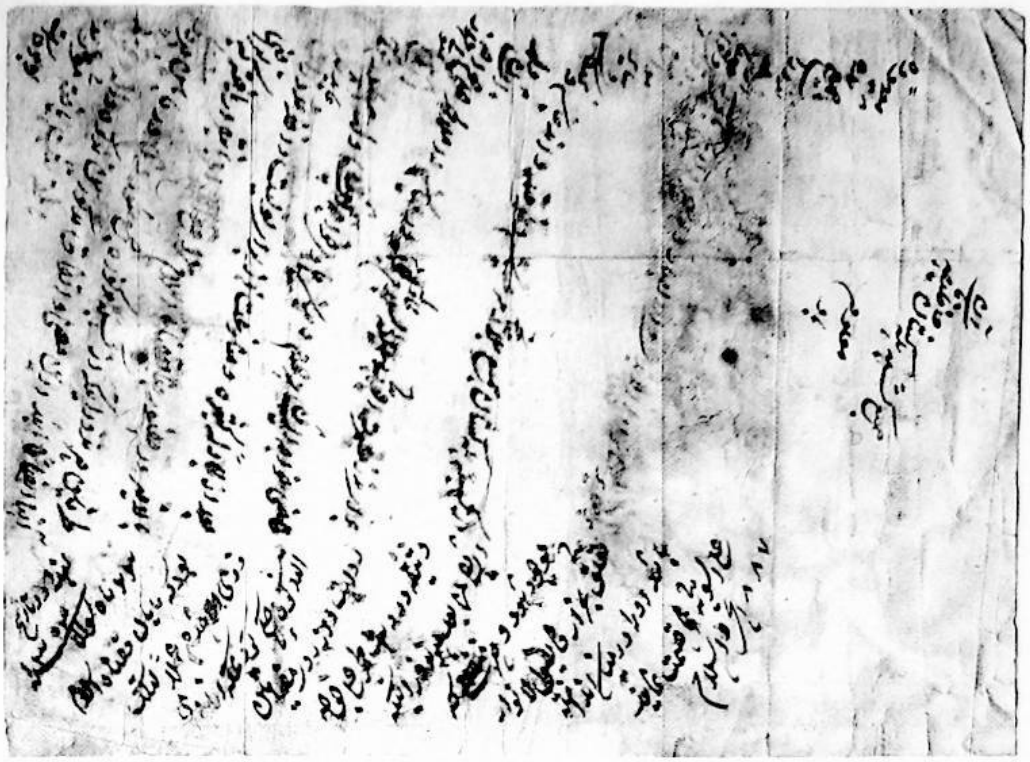






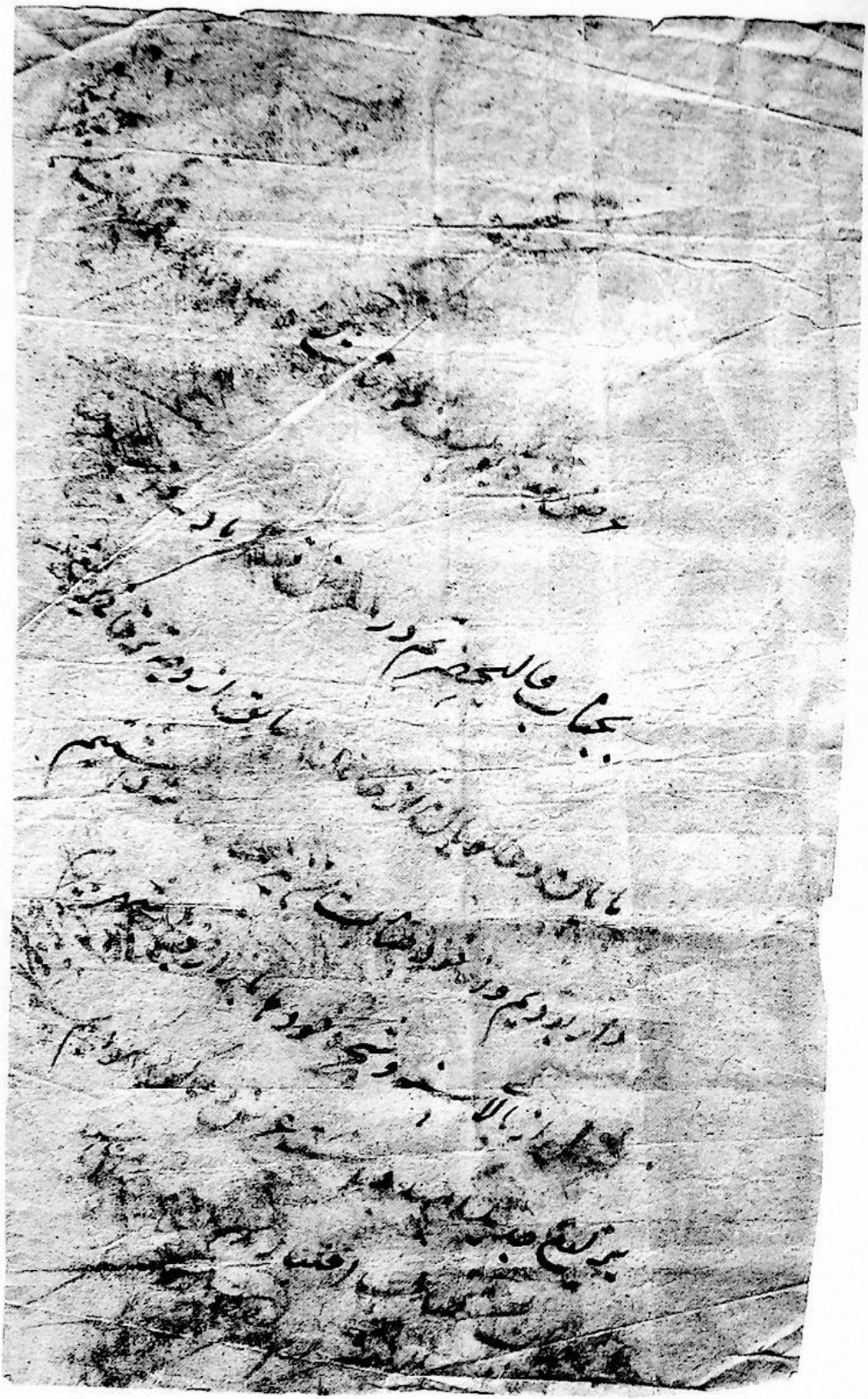


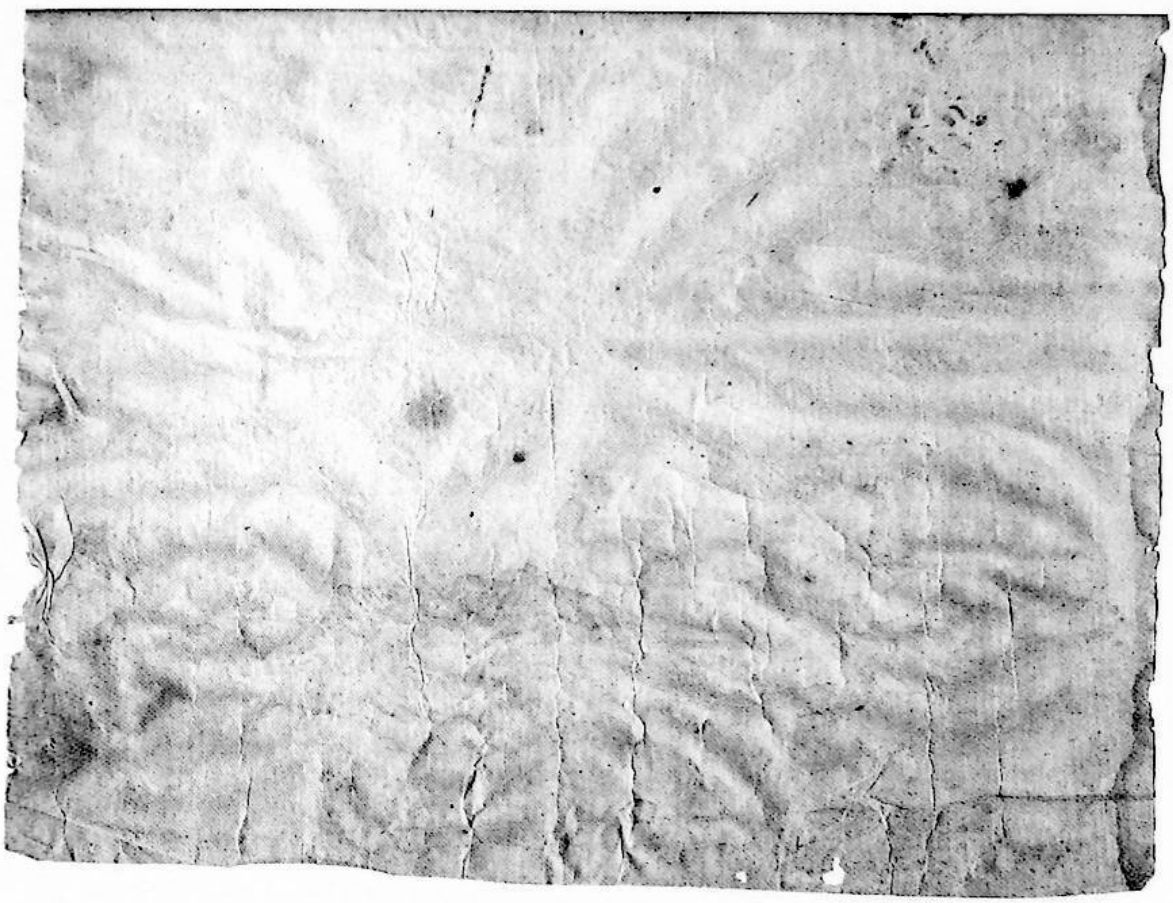
WT-HA-08a
WT-HA-08b

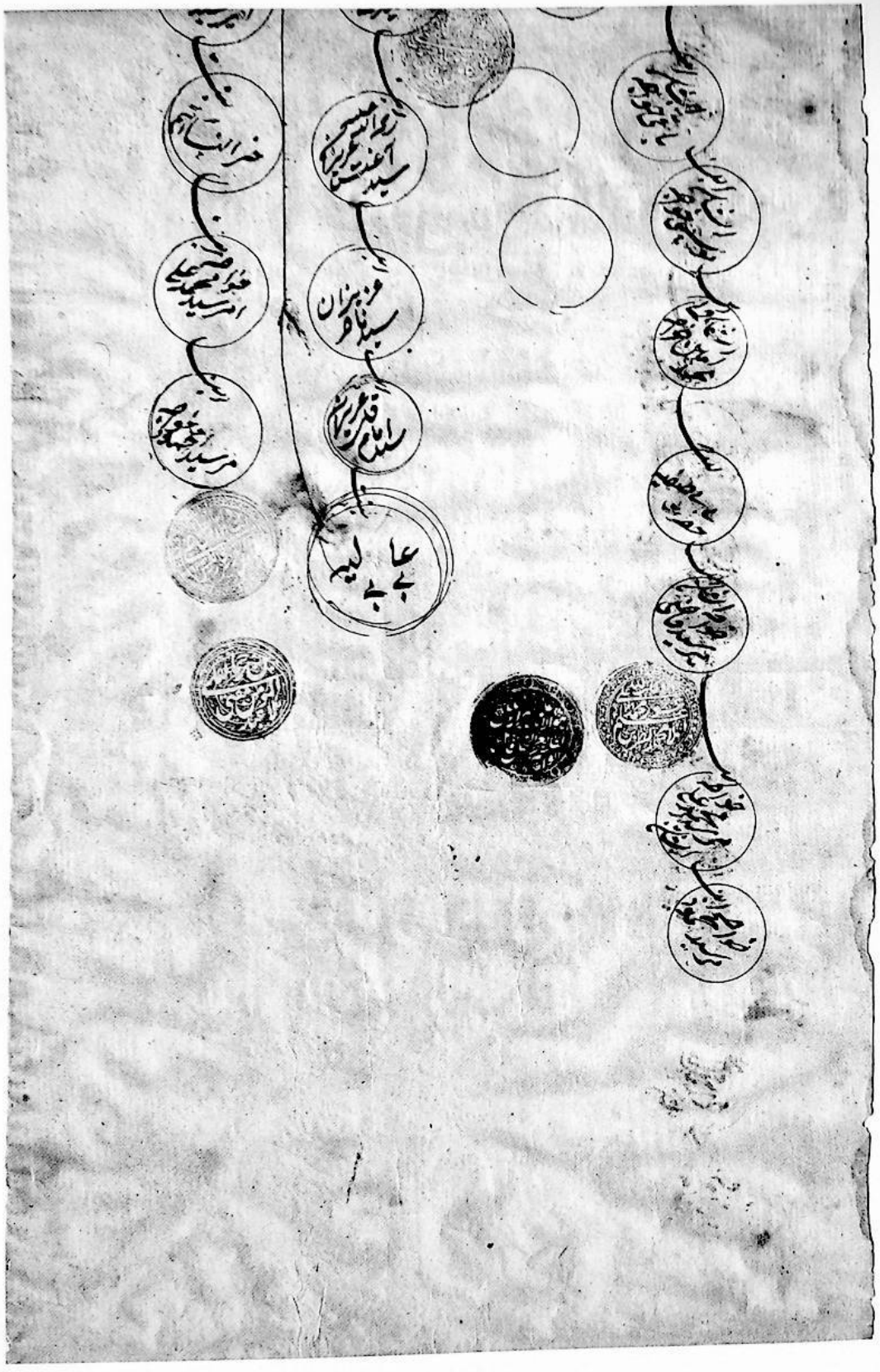


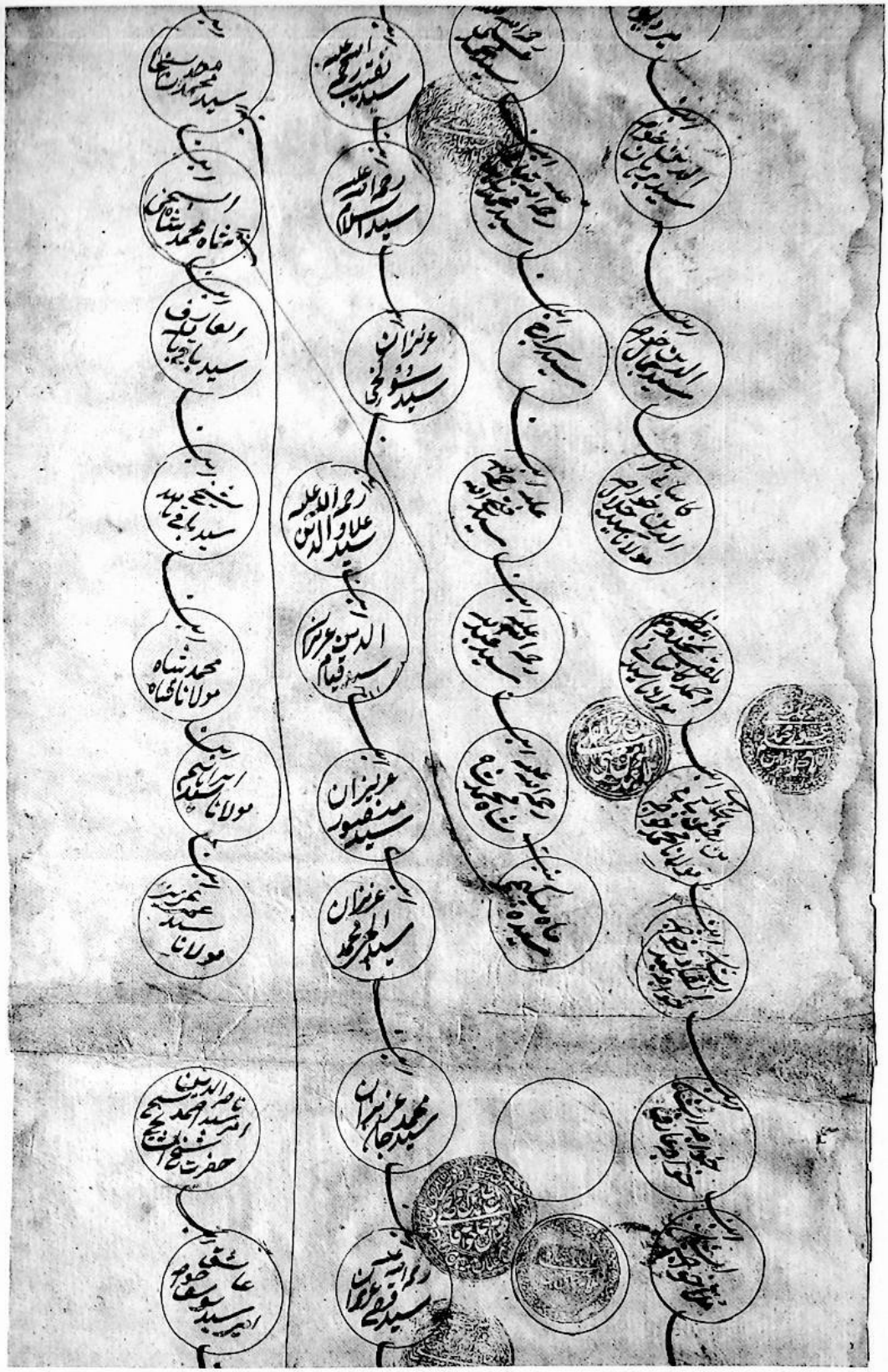
WT-HA-07a
WT-HA-07b

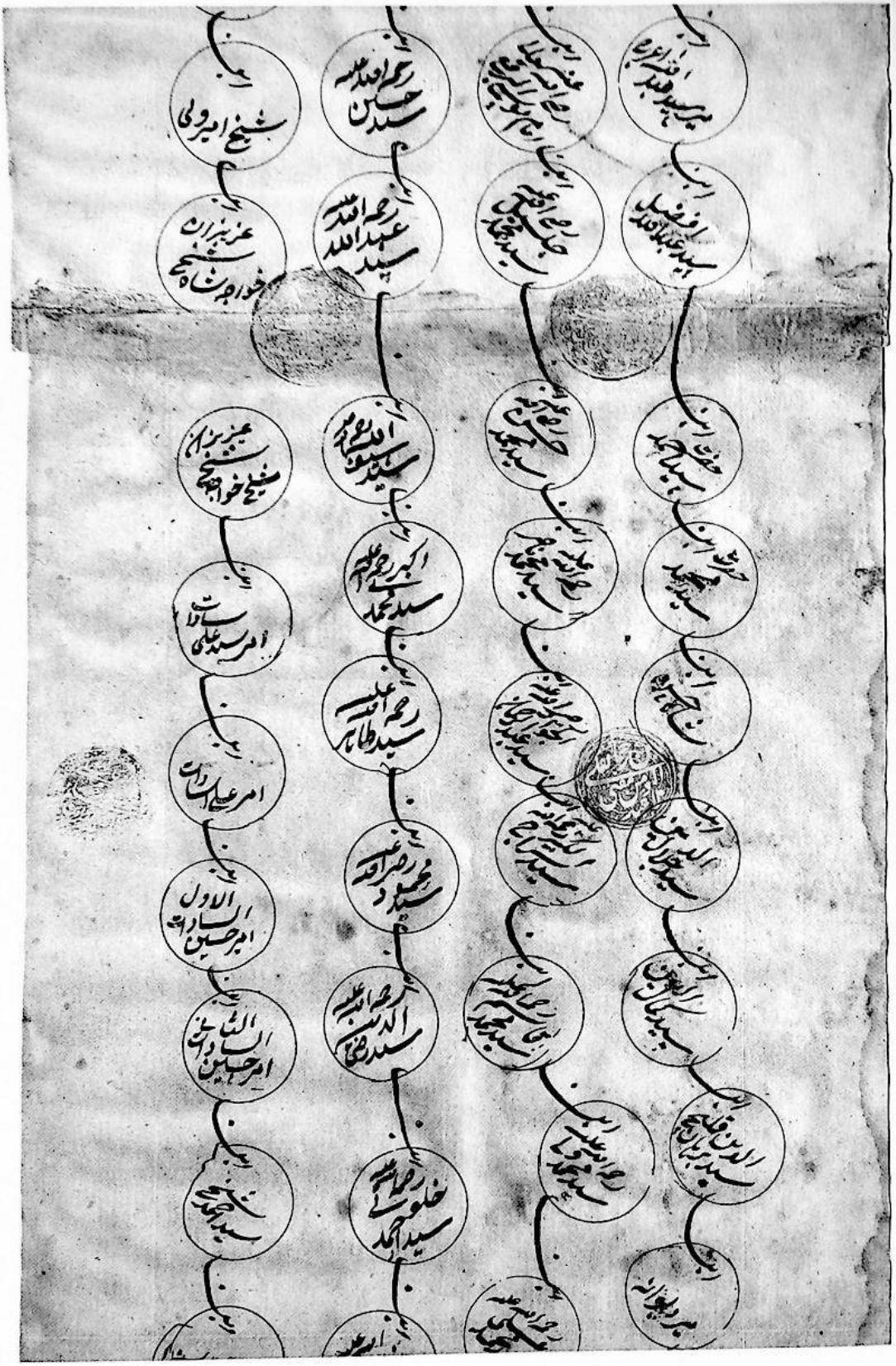
WT-HA-04a
WT-HA-04b

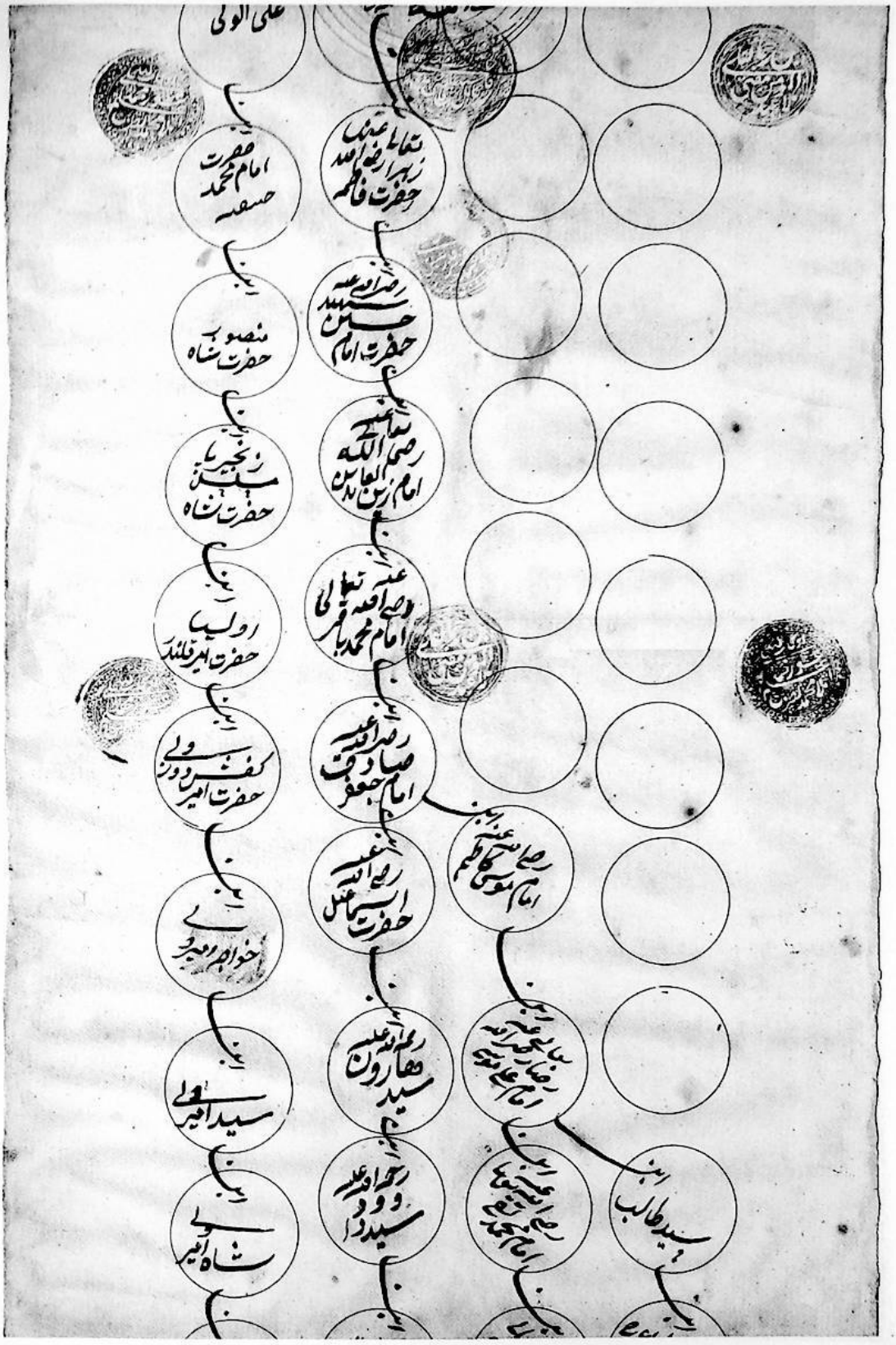


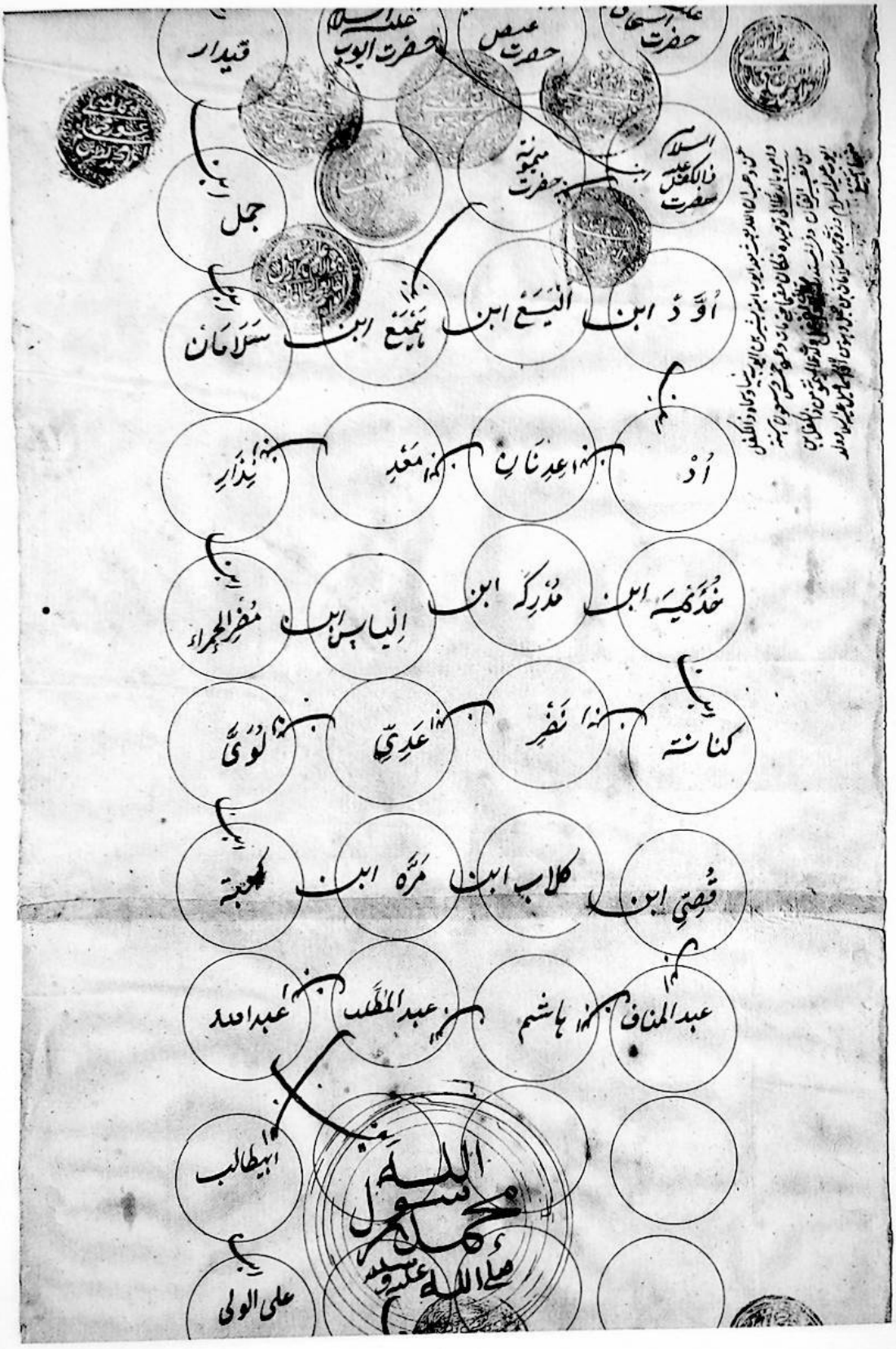


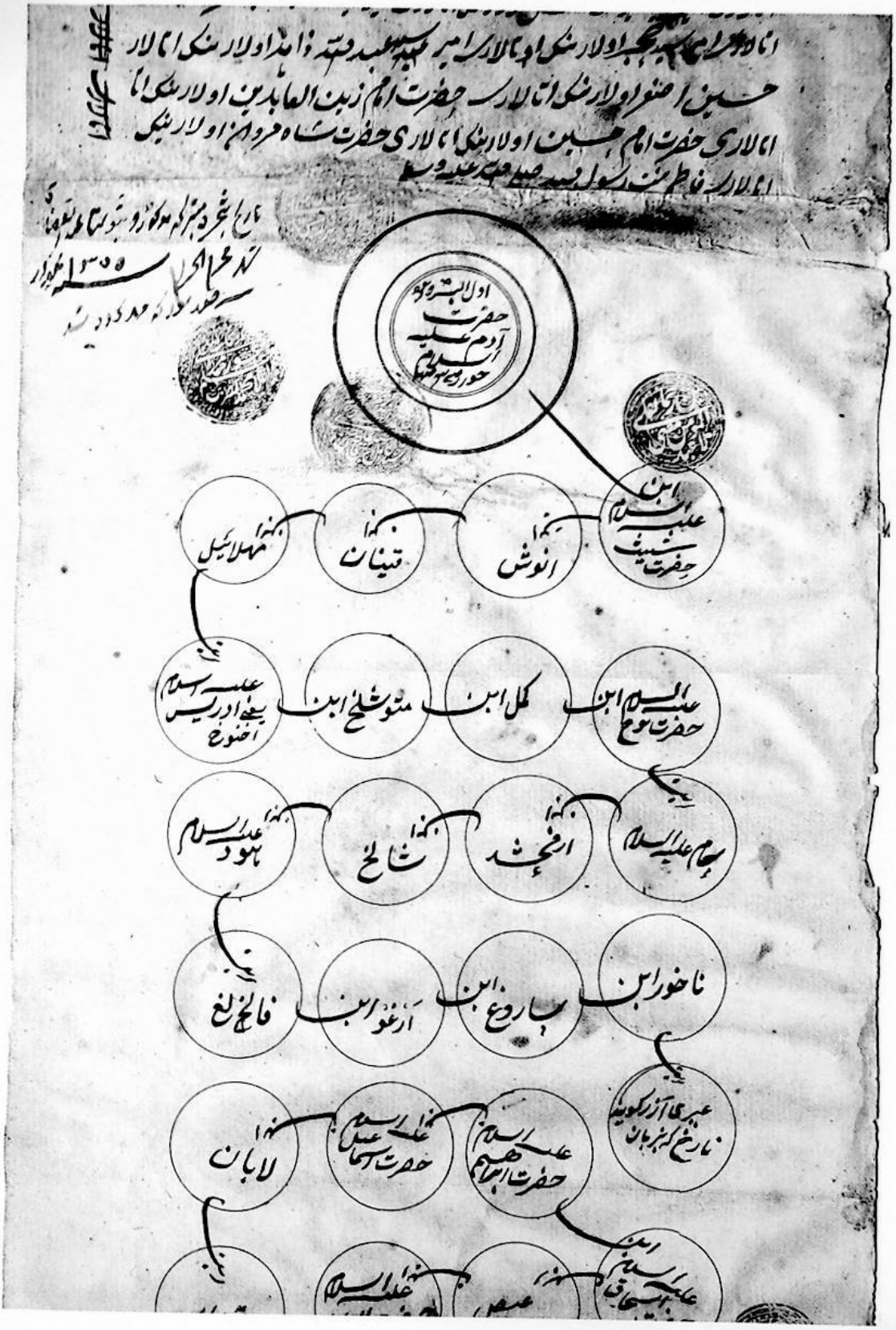







علی الولی
امام محمد حضرت
حسنه
منصور
حضرت شاه
زنجیری
حضرت شاه
ولیا
حضرت امیر قلندر
کفش دوز ولی
حضرت امیر
خواجه امیر
سید امیر ولی
شاه امیر ولی
حضرت فاطمه
حضرت امام
امام جعفر
حضرت اسماعیل
سید هارون
سید داؤد
امام موسی کاظم
سید طالب


قیدار
حضرت ایوب علیہ السلام
حضرت عیص
حضرت اسحاق علیہ السلام
حضرت یعقوب علیہ السلام
حضرت میمونہ
حضرت ابراہیم خلیل اللہ علیہ السلام
جمل ابن
اُدَد ابن الیسع ابن ہمیسع ابن سلامان
اُدد ابن اعدنان ابن معد ابن نذار
خزیمہ ابن مدرکہ ابن الیاس ابن مضر الحمراء
کنانہ ابن نضر ابن عدی ابن لوی
قصی ابن کلاب ابن مرہ ابن کعب
عبد المناف ابن ہاشم ابن عبد المطلب ابن عبد اللہ
ابیطالب
علی الولی
اللہ
محمد رسول
صلی اللہ علیہ وسلم

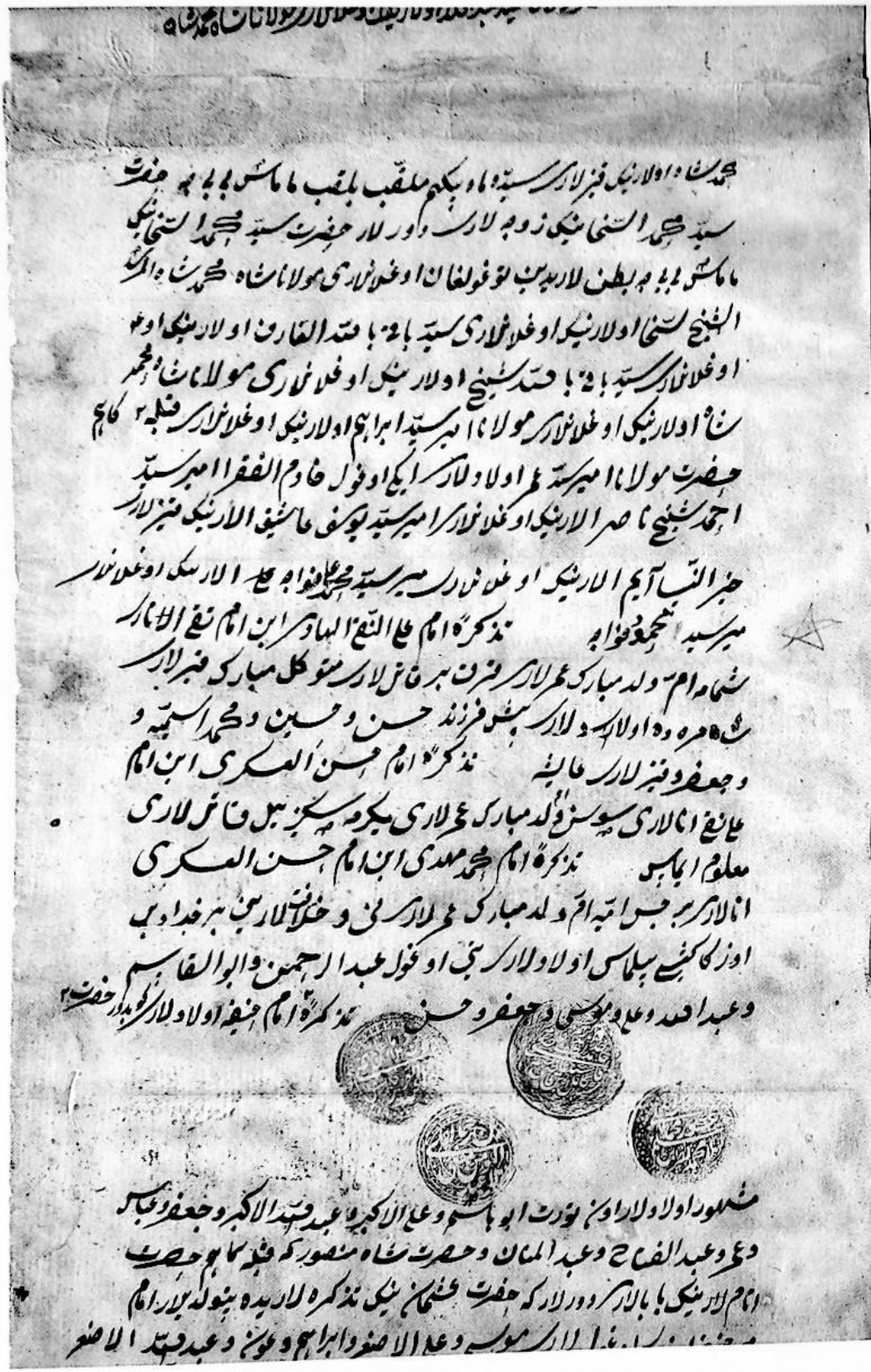

اول البشر و ابو
حضرت
آدم علیہ
السلام
حوا زوجہ
ابن
علیہ السلام
حضرت شیث
انوش
قینان
مہلائیل
علیہ السلام ابن
حضرت نوح
کمل ابن
متوشلخ ابن
یعنی ادریس
اخنوخ
سام علیہ السلام
ارفخشد
شالخ
ہود علیہ السلام
ناخور ابن
ساروغ ابن
ارغو ابن
فالخ لغ
عبری آزر کو یعنی
نماخ کہ بہ زبان
علیہ السلام
حضرت ابراہیم
حضرت اسماعیل
لابان
علیہ السلام ابن
اسحاق
علیہ السلام

بشنجی سید غیور پیش فیروز بود غ کیلدی اول خانم پادشاه بیگم بشنجی
پادشاه بیگم او جوبجی تارپادشاه بیگم تورتوبجی تورپادشاه بیگم بشنجی سید ما بیگم امیر
امیر سید قابل دین اوج اوغول بود غ کیلدی اول سید خواجه ایکنجی میر خواجه
او جوبجی لطف الله امام حضرت مشایخ ساداته معلوم بولسون بیگم سید محی الدین او غلوم
اناسی قبله کاهم امام ایکی اغالاری بنگ فیزی بولور مسماه بخال با سید عزه
وسید هزب محمد او غلومیز بنگ اناسی اسمی غیل اتای بولور لار وسید عاشق بولسون
او غلومیز بنگ اناسی حضرت سلطان بایزید بسطامی بنگ اولاد لاریدین
دور لار سید غیور او غلومیز بنگ اناجانبیدین بولور لار وانا جانبیدین حضرت
حاجی پاپوس بابام نسب لاریدین بولور لار حضرت صدیقه دین سلطان جلال الدین
رومیغه چلار لار سید ما بیگم بنگ اناسی حضرت ساجده ماه بیگم بنت سید شمس حضرت

الدین ابن حضرت مرشدنا ومولانا حضرت ذکریا خواجه و بهرم بنگ نبره لاری دور لار
سید بهرم خواجه او غلومیز بنگ اناسی حضرت ماه رو بیگم بنت خان بابا بنت
حضرت مرشدنا ومولانا حضرت ذکریا خواجه و بهرم نبره لاری دور لار حضرت ذکریا
خواجه بنگ اناسی سید نعمت محمد اولار بنگ اناسی سید رحمت محمد اولار بنگ
اناسی امیر سید بهادور اولار بنگ اناسی امیر سید عیسی اولار بنگ اناسی امیر سید
عبد الباری اولار بنگ اناسی امیر سید اناسی امیر سید بهکه اناسی امیر سید
امیر سید احمد شاه وجی اولار بنگ اناسی امیر سید حاجی اولار بنگ اناسی امیر سید
اولار بنگ اناسی امیر سید برکه اولار بنگ اناسی امیر سید احمد اولار بنگ اناسی
حضرت امیر سید علی همدانی بنگ اناسی اناجانبیدین سید دور لار امیر سید علی
همدانی بنگ اناسی سید شهاب الدین اولار بنگ اناسی سید علی اولار بنگ
اناسی امیر سید یوسف اولار بنگ اناسی امیر سید شرف اولار بنگ اناسی امیر سید عیسی
اولار بنگ اناسی امیر سید محمد جعفر اولار بنگ اناسی امیر سید محمد اولار بنگ
اناسی امیر سید یوسف الحسن اولار بنگ اناسی امیر سید حسین الجعفر اولار بنگ
اناسی امیر سید عجب اولار بنگ اناسی امیر سید محمد اولار بنگ اناسی

امام اولار بیک با بالار کرو اولار که حضرت عثمان بیک تذکره لاریده بیوله یازار امام
محمد حنیفه اوزکا اوغول لاری موسی و علی الاصغر و ابراهیم و یونس و عبد السید الاصغر
اونک نورت اوغول تمام بیولدی و احمد و مسلم بعض کتاب لاریده بیوب اونک آلتی
نیچه اوغول اولار حضرت امام محمد حنیفه بیک اوغلانلاری عبد الفتاح اولار بیک ۲
اوغلانلاری عبد الرحمن باب اولار بیک اوغلانلاری اسحاق باب اولار بیک
اوغلانلاری هارون شیخ اولار بیک اوغلانلاری مؤمن شیخ اولار بیک اوغلانلاری
موسی شیخ اولار بیک اوغلانلاری اسماعیل شیخ اولار بیک اوغلانلاری سلیمان
شیخ اولار بیک اوغلانلاری حسن شیخ اولار بیک اوغلانلاری افتخار شیخ
اولار بیک اوغلانلاری محمود شیخ اولار بیک اوغلانلاری سلطان خواجه
احمد یسوی اولار بیک اوغلانلاری قبر لاری کوهر خوش تاج با اولار بیک
اولار بیک اوغلانلاری احمد فراجه اولار بیک اوغلانلاری عاد شیخ اولار
اولار بیک اوغلانلاری هارون شیخ خواجه اتا شیخ اولار بیک اوغلانلاری اتا با
شیخ عزیز لار اولار بیک اوغلانلاری عالیم شیخ عزیز لار اولار بیک اوغلانلاری
السید شیخ اولار بیک اوغلانلاری مؤمن شیخ اولار بیک اوغلانلاری

اوغلانلاری هارون شیخ اولار بیک اوغلانلاری قبر لاری با عایشه ماه بیکم که
حضرت امیر حسین پادشاه بیک حضرت با عایشه بیک بطن لاریدین بولغان
اوغول لاری سید احمد شیخ اولار بیک اوغلانلاری سید محمد معدن السنی اولار بیک
اوغلانلاری مولانا شاه محمد شاه اولار بیک اوغلانلاری سید با قبه با قبه العارف
اولار بیک اوغلانلاری سید با قبه شیخ اولار بیک اوغلانلاری مولانا امیر سید
ابراهیم اولار بیک اوغلانلاری قبه کاهم و اوستاذیم و مرشدیم اتا م مولانا امیر سید
اولاردین اکا اوغول خادم الفقر مولانا امیر سید شیخ ناصر الدین اکی نجی اوغول لاری
امیر سید عابد سید احمد شیخ ناصر الدین بیش اوغول و بو دغه کلدی اولان سید
محی الدین اکی نجی سید محمد او چنجی سید حضرت مهد نورت تو نجی سید عاشق یوسف
بشنجی سید غیور بیش قبر و بو دغه کلدی اول عالیم پادشاه بیکم اکی نجی عزیز



خواجه دورلار

تذکره امام موسی کاظم ابن امام جعفر حمیده بنت الاندلیسیه تینک بطن لارندن
بولغان مبارک عمرلاری ایلیک پیشی یل قائل لاری هارون الرشید اولادلاری
اوتوزینچی پشتلاری آلتی اوغول اون توقوز قیز حضرت امام علی موسی رضا
ابراهیم الرضا و قاسم و عباس و اسماعیل و جعفر و هارون و احمد و حمزه و عبید
والحاق و محمد عابد و حسین و زید و فضل و سلیمان بولاردین تورت اوغول
دین نسل لاری قالدی امام علی موسی رضا و ابراهیم و محمد عابد و جعفر امام موسی کاظم تینک
مبارک قبرلاری بغداده

تذکره امام علی موسی رضا ابن امام موسی
کاظم ام البنین نبویه تینک بطن لاریدین مبارک عمرلاری ایلیک پیشی یل قائل لاری
مأمون مبارک قبرلاری طوس شهریده سناقریه سیده اولادلاری اوجاغ اوغول دور
حضرت امام جواد التقی و موسی و جعفر کاذب امامه و محمد تقی دین اولاد قالغان
اوزکالاریدین قالمغان

تذکره امام محمد جواد التقی ابن امام علی
موسی رضا سکینه تورپه تینک بطن لاریدین مبارک عمرلاری یکرمه اوچ یاشکه ایشی
قائل لاری معتصم قبرلاری بغداده اولادلاری تورت ایکی اوغول ایکی قیز حضرت امام علی
النقی الهادی و امام موسی البرقع و سید موسی البرقع دیرلار که حضرت سید العاشقین
سید یوسف خواجه ایشان عاشق کاسانه تینک مرشدی و جدی تینک بابالاری دور اولاری انشاء الله
بیان قیلور میز و ایکی قیزلاری حضرت امامه و فاطمه ایمدی پیلسونلار کیم حضرت سید موسی
برقع تینک اوغلانلاری سید محمد جلیل اولاری تینک اوغلانلاری سید محمد حسین
اولاری تینک اوغلانلاری سید محمد ناصر اولاری تینک اوغلانلاری سید عبد رحمن الجواد اولاری
اوغلانلاری سید محمد سراج الکبیر اولاری تینک اوغلانلاری سید محمد قاسم اولاری تینک اوغلانلاری
سید محمد ولی اوغلانلاری سید محمد علی اولاری تینک اوغلانلاری سید محمد زاهد اولاری تینک
اوغلانلاری سید محمد سراج الصغیر اولاری تینک اوغلانلاری مولانا سید فتح احمد
اولاری تینک اوغلانلاری مولانا سید عبد احد اولاری تینک اوغلانلاری مولانا شاه محمد شاه

قیلور بنیره و عبدالله و اسماعیل اسحاق و علی العریضی و امام جعفر اوچ اوغلی ۳
اتلاریدین منقول عنده بتومابدورلار حضرت فروه و اسما و فاطمه ایدر حضرت سید اسماعیل
نینگ اوغلانلاری سید هارون اولارنینگ اوغلانلاری سید داود اولارنینگ اوغلانلاری سید حسین او
اولارنینگ اوغلانلاری سید عبدالله اولارنینگ اوغلانلاری سید سیف الله اولارنینگ
اوغلانلاری سید محمد اولارنینگ اوغلانلاری سید طاهر اولارنینگ اوغلانلاری سید محمود
اولارنینگ اوغلانلاری سید رضی الدین اولارنینگ اوغلانلاری سید احمدی خلوتی ۲ اولار
= اولارنینگ اوغلانلاری سید نقیب اولارنینگ اوغلانلاری سید محمود لقبی عزیزان اولارنینگ
اوغلانلاری سید علاء الدین عزیزان اولارنینگ اوغلانلاری سید ضیاء الدین عزیزان
اولارنینگ اوغلانلاری سید منصور عزیزان اولارنینگ اوغلانلاری سید الحی محمد عزیزان
اولارنینگ اوغلانلاری سید جان محمد عزیزلار اولارنینگ اوغلانلاری سید فضل عزیزلار
اولارنینگ اوغلانلاری سید ایشن عزیزلار اولارنینگ اوغلانلاری سید ناصر عزیزلار اولارنینگ

اوغلانلاری سید امام قلی عزیزلار اولارنینگ قیزلاری بی بی عالیه ماه بیکم که سید احمد
شیخ نینگ زوجه لاری دورلار حضرت بی بی عالیه ماه بیکم نینگ بطن لاریدین نوه لری
سید احمد شیخ نینگ اوغلانلاری سید محمد معدن اسحاقی اولارنینگ اوغلانلاری
مولانا شاه محمد شاه المرشد اسحاقی اولارنینگ اوغلانلاری سید باغ بالله العارف
اولارنینگ اوغلانلاری سید باغ شیخ اولارنینگ اوغلانلاری مولانا شاه محمد شاه
اولارنینگ اوغلانلاری امیر سید ابراهیم اولارنینگ اوغلانلاری حضرت امیر سید عمر عزیز اولارنینگ
اوغلانلاری حضرت شیخ المشایخ امیر سید احمد شیخ ناصر الدین اولارنینگ اوغلانلاری
حضرت سید العاشقین سید یوسف خواجه ایشان عاشق اولارنینگ قیزلاری حضرت
خیر النساء آیم اولارنینگ زوجه لاری حضرت قاضی امیر سید قاضی خواجه ایشان دن اولاد
حضرت قطب الاقطاب مخدوم اعظم و ماناصاری سید احمد دورلار بولاردین بیکولارنینگ
اوغلانلاری حضرت امیر سید محمد علی خواجه دورلار اولارنینگ اوغلانلاری سید محمود
خواجه دورلار

توقوزغ قدم قویدیلر ایکنجاریده مشهد بولدیلر قاسم لاری زجعده بنت اسعد الکندری مبارک
قبر لاری کورستان بقیع فرزند لاری توقوز اوغول آلتی قیز ایکی اوغولدین فرزند قالغان ۲
اوزکالاریدین فرزند دونسل یوق و بو شجره منجره امام حسین و امام محمد حنفیه سوز اونافی
تارماد ورویب بتو لمادی تذکره امام حسین ابن حضرت علی حضرت فاطمه نینگ ۲
بطن لاریدین فرق سکیزینجی عام منیب فرق توقوز غ قدم قویغانلاریده دشت کربلاده
مشهد بولدیلر قاسم لاری شهر ذوالجوشن اولارنینگ اوچ اوغل بارایدیلر علی اکبر امام علی اکبر امام علی ۲
اصغر و جعفر ایکی قیز لاری بارایدیلر بیل براوغولدین قالدیکی آنلاری امام علی اصغر زین العابدین ۲
ایکی قیز لاری سکینه و فاطمه صاحب فرزند لاریدور تذکره امام زین العابدین ابن حسین
حضرت شهر بانو نینگ بطن لاردین مبارک عمر لاری ایکی بی بی قاسم لاری ولید ابن عبدا
الملک قبر لاری کورستان بقیع ده اولادلاری توقوز اوغول و بی بی قیز حضرت امام محمد
باقر فروع الاسرف و مشهد و حسن الاصغر و علی الاصغر و عبد صمد و عبدالرحمن
و سلیمان و محمد الاصغر و خدیجه و فاطمه و عایشه و ام کلثوم و ام موسی ام حسن
و ملیکه الامامه تذکره امام باقر ابن امام زین العابدین حضرت امام الحسن بنت
حضرت امام حسن ابن علی شاه مردان نینگ بطن لاریدین مبارک عمر لار
ایکی بی بی قاسم لاری ابراهیم ابن ابوالولید مبارک قبر لاری کورستان بقیع ده اولاد
اولادلاری توت اوغول اوچ قیز حضرت عبد صمد و امام جعفر صادق و عبد
و محمود آنلار نسل امام جعفر صادق دین قالغان قیز لاری نینگ آنلاری نینگ منقول
عنده اینو مابدورلار تذکره امام جعفر صادق ابن حضرت امام محمد باقر فروت
القاسم ابن محمد ابن ابوبکر صدیق رضی صمد نینگ بطن لاریدین مبارک عمر لاری التمش

بیل قاسم لاری خلیفه منصور عباسیه خلفا لاریدین مبارک قبر لاری کورستان بقیع ده
اولادلاری بی اوغول اوچ قیز حضرت امام موسی کاظم و حضرت سیده اسماعیل
بوا مکو لاری قبله لاری و اوستازم امام نینگ بالاری دورلار ان شاء الله تعالی بیان
قیلورمن عبد صمد و اسماعیل اسحاق و علی العریضی و امام جعفر اوچ اوغول لاربی ۲

حضرت قبله گاهم امام [illegible]

اولارنیک اوغلی لاری دین ایکی اوغول بیر خادم الفقرا امیر سید احمد

ناصر الدین بیر امیر سید قاسم

تذکره حضرت علی ابن ابو طالب رضی الله عنه

ثمنیت لاری ابو الحسن و ابو تراب اما لاری نیک اسمی عمران کنیت لاری ابو

ابو طالب اما لارنیک اسمی لاری فاطمه بنت اسد تولد فیلغان جا لاری حرم نیک

ایکنده حضرت رسول صلعم نیک شریف آستا لاری نیک قاسیده زمان تولد لار

جمعه کونی رجب آی نیک اوچیده هجرتدین بکرمه اوچ یل ابلدی مبارک عمر لاری نیک

مدتی آلتمش اوچ یل خلافت لاری نیک مدتی اون یل تولد آی تاریخ وفات

رمضان آی نیک یکرمه بیریده هجرتدین قرق بش کین شهید بولدیلار قاتل لاری

عبد الرحمن ابن الملجم مبارک قبر لاری کوفه نیک نجفیده

بر قریه ده دیر لار و بعضی بلخ ده دیر لار و بعضی مرغانده دیر لار اوزکا بر کا هم

روایت قیلیب دور لار حضرت علی نیک قصص لاری نی مطالعه قیلسانگز کرک علی

رضی الله عنه دین اون توز یش فرزند بولدی کیب دور لار اون سکز اوغول حضرت

حسن و حضرت امام حسین و حضرت امام محسن و حضرت امام محمد حنفیه و عباس

و عمر و اصغر و عبد الله و ابو بکر و عثمان و عبد الرحمن و یحیی

سهیل و زید و زینب اون یتی قیز ام هانی و فاطمه

و جمانه و ام جعفر و ام الکرام و ام الزینب و صغرا و ام السلمه و لقبه ام عبد الله

و میمونه و رقیه و ام کلثوم و ام النبین

تذکره حضرت امام حسن

ابن حضرت علی رضی الله عنه کنیت لاری ابو محمد زکی اما لاری حضرت فاطمه بنت

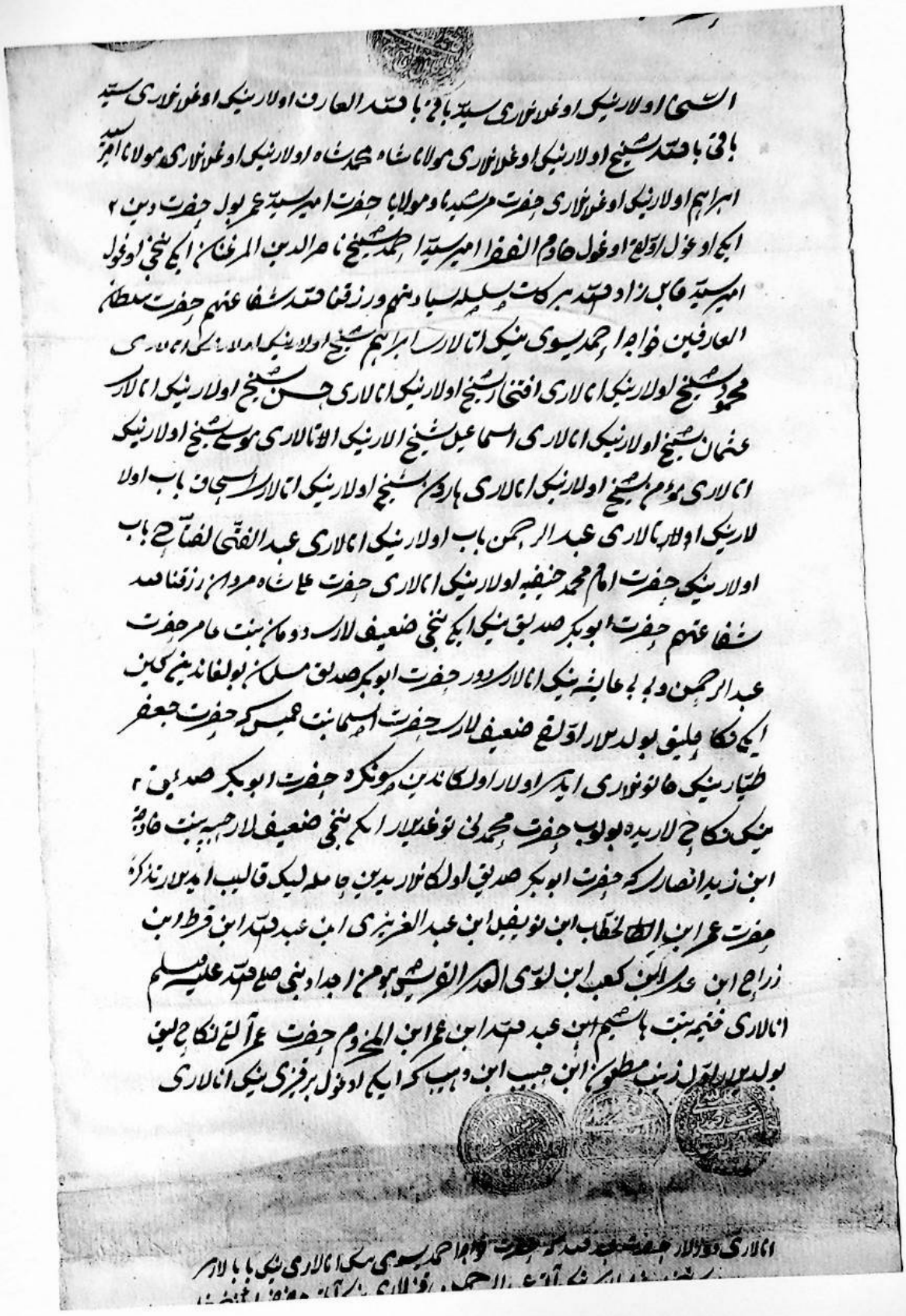
نبینا صلی الله علیه وسلم مبارک عمر لاری قرق سکز یاشین تمام قیلیب قرق توقوز غه

ابن ثعلبه ابن الحارث که حضرت ام کلثوم بنت حضرت رسول صلعم
وسکز یحیی خاتونلاری حضرت ام کلثوم بنت حضرت رسول صلعم
علیه وسلم دورلار که اولاردین فرزندونسل منقول عنه دایتوماید ورلار رسول سیدین
بول حضرت ایکین بتودوک دینه بر روایت غیر مشهور بار که ام البنین آتلیغ قیزی
بر کنیزک خاتون لار دین نقل قیلورلار ایدی بر یلسونلار که حضرت ام ابان صغیر
اسم لاری حضرت علی بن حسین دورلار بو بزرگوارلار عالی نسب نیک ما لار

دورلار یعنی بو بسمیه حضرت امام محمد حنفیه دین الغ اوغول و جود عنه کیلدی
حضرت هاشم حضرت عبد الله حضرت جعفر عبد الفتاح حضرت عبد الله
حضرت شاه منصور حضرت عبد الفتاح حضرت خواجه احمدی یسوی نیک بابا لاری

دورلار عبد المنان اولیا قرا خان سید امیر سید عمر قدس سره نیک بابا لاری دورلار
بو طریقه ده حضرت شاه منصور نیک اوغلانلاری حضرت شاه میلیز نیچر بابا اولارنیک
اوغلانلاری حضرت امیر قلندر اولیا اولارنیک اوغلانلاری امیر کفش دوزی ولی
اولارنیک اوغلانلاری خواجه امیر ولی اولارنیک اوغلانلاری سید امیر ولی اولارنیک
اوغلانلاری شاه امیر ولی اولارنیک اوغلانلاری شیخ امیر ولی اولارنیک اوغلانلاری
خواجه شاه شیخ اولارنیک اوغلانلاری شیخ خواجه شیخ اولارنیک اوغلانلاری امیر سید
علی سادات اولارنیک اوغلانلاری امیر علی سادات اولارنیک اوغلانلاری امیر حسین
سادات اوّل اولارنیک اوغلانلاری امیر حسین سادات ثانی اولارنیک اوغلانلاری
سید احمد شیخ عزیزلار اولارنیک اوغلانلاری سید محمد معدن شیخ اولارنیک
اوغلانلاری حضرت مولانا محمد شاه المشهد شیخ اولارنیک اوغلانلاری
حضرت سید باقی باقتدالعارف اولارنیک اوغلانلاری حضرت سید
باقی باقتدا شیخ اولارنیک اوغلانلاری حضرت مولانا شاه محمد شاه اولا
اولارنیک اوغلانلاری حضرت مولانا سید ابراهیم اولارنیک اوغلانلاری
حضرت قبله کاهم امام و اوستاذیم و مرشدیم حضرت مولانا امیر سید عمر اولا

انالاری دورلار
نرورلارایکنجی اوغول لارینک آتاسی عبدالرحمن قیزلاری بنکآتی حفصه ایکنجی خا
خاتونلارام کلثوم بنت حضرت علاکرم محمد وبه حضرت فاطمه بنکمبارکی بطن
بطن لارکدن ایکی فرزند نوغدی حضرت زید و حضرت رقیه بنک آلارکدورلار بر پاره خلم
خصیم وسکر حضرت ام کلثوم دن اولاد قالمیان بوف دیرلار البته غلط محض نرورغلابن
اکنجی ام کلثوم یا فاطمه صغرا دیرلار اوچنجی خاتونلارام کلثوم بنت جرول ابن مالک
ابن المصیب لمیب امنی ربعه ایکی اوغولینک انالارکدورلار حضرت زیدا صغر و حضرت
عبد محمد اصغر نورلو نجی خاتونلارکجمیده بنت عاصم ابن ثابت ابی افلح براوغول بنکانالار
دورلار حضرت عاصم بشنجی خاتونلارام حکیم بنت الحارث ابن الحکم ابن ابی العاص بر قیزینک
انالارکدورلار آلتنجی خاتونلارکعایشه بنت ابن عم وابن نوفل که براوغول بنکه
انالارکدورلار حضرت عیاض دنیه بر کنیزک خاتونلارکبارایدیکه براوغول بنکانالار
دورلار حضرت عبدالرحمن اوسط کنیت لاری ابوالخیر دنیه بر کنیزک خاتون لاری
بارایدیکه فلیحه اطلق براوغول بر قیزینک انالارکدورلار حضرت عبدالرحمن اصغر
وحضرت زینب نذکره حضرت عثمان رضی محمد عنه ابن ابی عفان
ابن ابوالعاص ابن الحارث ابن امیه ابن عبدالشمس ابن عبدالمناف ابن قصی القرشی
هومن اجداد بنی صلی محمد علیه وسلم وانالارکراروی بنت کنز بن ابن ربیعه ابن حبیب
ابن عبدالشمس ابن المناف المذکور حضرت عثمان رضی محمد بنک سکزاوغول
ولوفوز قیزلاری بارایدی اوچنجی خاتونلارکرقیه بنت غزوان که عبد احمد اکبر
بنکانالارکدورلار ایکنجی خاتونلارکحضرت رقیه بنت حضرت رسول محمد صلی محمد علیه
علیه وسلم ده عبد محمد اصغر بنکانالارکدورلار اوچنجی خاتون لارام عمر
وبنت جندوب ابن عمر ابن الحارث ابن آذویه که حضرت ابان وخالد دو بنکم انالارکدورلار
دورلار نورلو نجی خاتون لاری فاطمه بنت الولید ابن عبدالشمس ابن المغیره
ابن عبد محمد ابن عمر وابن المخزوم که ولید و سعد ام سعید وام عثمان بنکانالارکدورلار
بشنجی خاتون لارام البنین بنت عیینه ابن حصین ابن بدر فزاری که
عبدالملک بنکانالارکدورلار آلتنجی خاتونلارکرمله بنت شیبه ابن ربیعه ابن عبد
عبدالشمس ابن عبدالمناف المذکور که حضرت عایشه وام ابان وام عمرو بنکه
انالارکدورلار یدنجی خاتونلارکحضرت نائله بنت الفراضه ابن الافوض ابن عمرو
ابن ثعلبه ابن الحارث که حضرت ام خالد واردی وام ابان صغر بنکانالاری دورلار
[illegible] بنت حضرت رسول محمد صلی محمد



WT-HA-01-26

عبد الله بن عامر ابن کعب ابن سعد ابن تیم ابن مره ابن کعب ابن سعد ابن لوی که حضرت رسول
صلعم بیک با بالاربدن منزور لار حضرت ابوبکر صدیق بیک نالاری هم انالاری برلان هم نصب
نسب دور لار بو طریقده که ابو قحافه عثمان ابن عامر مذکور حضرت ابوبکر صدیق بیک اوان جا
هم
بیت لیک ده ایکی نیکاح للدیده ابدی اول کا قتیله بنت عبد العزی که ایکی اوغول توغه لار اول
عبد الله ایکنجی حضرت عثمان که لقب لار سلطان جلال الدین الرومی که بول اهل خواندان عالیه
صدیق بیک با بالاربدور لار بول طریقده که حضرت ابوبکر صدیق بیک اوغلانلاری حضرت
اسما سلطان جلال الدین الرومی اولار نیک اوغلانلاری سلطان ابوبکر اولار نیک اوغلانلاری
سلطان محمد جلبی اولار نیک اوغلانلاری سلطان کعب لار نیک اوغلانلاری سلطان
الولد البغدادی الار نیک اوغلانلاری سلطان خالد اولار نیک اوغلانلاری

سلطان خالد اولار نیک اوغلانلاری سلطان مولود اولار نیک اوغلانلاری سلطان ابو العاص
اولار نیک اوغلانلاری سلطان سلیم اولار نیک اولار غلانلاری سلطان صفا اولار نیک اوغلانلاری
سلطان جلال الدین اولار نیک اوغلانلاری سلطان ادهم اولار نیک اوغلانلاری ابراهیم اولار نیک
اوغلانلاری سلطان حفظه محمد اولار نیک اوغلانلاری سلطان بوبکر اولار نیک اوغلانلاری
سلطان اغوز خان اولار نیک اوغلانلاری سلطان ایسی ف اولار نیک اوغلانلاری سلطان هندو
اولار نیک اوغلانلاری خواجه سلیمان سلطان بزمان اناکه ایکنجی ماهم سلجق دیر لار اولار نیک
اوغلانلاری خواجه سلیمان دا کسلطان العارفین خواجه احمد یاسوی ده اوجوکی دنیم کیوا اوغل
دور لار بو طریقه که حضرت کوهر خوشی ناج با بی نیک خواجه سلیمان دیغه نزوجی قیلدی لار حضرت
کوهر خوشی ناج بی بی نیک بطن لاریدن حضرت شیخ احمدی فراوونی وجوده کلدیلار اولار نیک
اوغلانلاری عماد شیخ اولار نیک اوغلانلاری هارون خواجه انا اولار نیک اوغلانلاری انا بو شیخ
اولار نیک اوغلانلاری عالم شیخ اولار نیک اوغلانلاری اسد محمد شیخ اولار نیک اوغلانلاری
مؤمن شیخ اولار نیک اوغلانلاری هارون شیخ اولار نیک قزلاری حضرت بی بی عائشه
بیکم که حضرت امیر حسین ساوات نامی نیک عائله لار سدور لار حضرت بی بی عائشه
بیکم نیک بطن لاریدن سید احمد شیخ عزیز لار وجوده کیلدیلار اولار نیک اوغلانلاری
حضرت سید محمد معدن الصفی اولار نیک اوغلانلاری حضرت مولانا محمد

WT-HA-01-25

ایشان ابن حضرت مولانا امیر سید ناصر الدین المرغانی بجیب ابا ده واجداده و بجیب
الده واولاده قدس سره محمد ابراهیم وزاد فهد برکاته سیادته الی یوم القیامة امیر سید احمد
شیخ ناصر الدین حضرت سلطان باباولد الرحمن ام الاولاد الی اخرین والخلف
علیهما الابنان قدس سره هما احمد یکه لوح مصحفه بی ذوالجلال اول آیه قدیم ایرور
انکا بوقتور مثال: احمد یکه عرش فرش اوستیده جا ایلدش تعلیم ایرور علم کوزی نیک
والدی عدم بیرده سبب نار شیده جوده موضح بولور غیب دیمز ناشهود سر دیمز ناسما هر کیم که
سر بلندانیک ذکر شانیه بیلدار احمد ایچی ایاتین صلوة هم سلام رسول العالمین مرسل
امای که اول جدیم ایرور هم روح پیرورت عطیه باطنم هم فود معطی بو عالم ملکیده اول شاه
لولاک که اول جابک سوار صحن افلاکی قیلیب کی بر دمز کونین انکا خاص اولدی
قرب قاب قوسین حقیقت معراجه اوزه اعلاء بی کلام اوقنی اوادنی بی:
خلیفه بولدی لازم جار سرور: ابوبکری عمر عثمان حیدر: کراو توزین اوتوب بولدی ظرافت:
کاندین سونکره ظلمدن علامت: علی نیکی اوغلیم قلدی ظرافت: که آلتی ای ایچی اول تمامت
حسن ع آلتی ای امام بولدی: حسین ع بر ماهین اظلام قلدی: ایشیب مسلمانلار
دین حکایت: سنکا بو سوز دم امن امانت: خیانت قلمغیل بولسون ع زنهار
اولوغلار دین اوتولغلار بخشی کفار: حسن نورت آی ظرافت ده سلامت: حسین ع
بردی ایکرای ظرافت: حسین ظرافت ایلدیلار: ایکی آی ایچی تمامت ایلدیلار: یعنی نورت

یارکه حضرت ابی بکر صدیق و حضرت عمر و حضرت عثمان و حضرت ع قاعده حرانیب التی آی کم اوتوز
بیل خلیفه لیق قیلدیلار و حضرت امام حسن التی آی خلیفه لیق قیلدیلار و اوتوز بیل بی تمام قیلدیلار
اوکفر دین اسلامغه برسون یارکه حضرت امام حسن نورت آی کامل یانا قص خلیفه لیق قیلدیلار
و امام حسین ایکی آی کامل یانا قص خلیفه لیق قیلدیلار حضرت ابی بکر صدیق نیکی اسم لاری
عبد الله و کنیت لاری ابی بکر لقب لاری صدیق انالاری نیکی اسم لاری عثمان و کنیت لاری
ابی فحافه و بعض کتب سیره ده یازیلدیلار که آوان جاهلیته ده حضرت ابی بکر صدیق نیکی انالاری
عبد الکعبه و اسلام زمانلاریده انالاری عبد محمد حضرت ابی بکر صدیق انالاری ام الخیر سلمی بنت
صخر ابن عامر ابن کعب ابن سعد ابن تیم ابن مره ابن کعب ابن سعد ابن لوی که حضرت رسول

قدس سره حضرت سنجر خان ابن حضرت عماد الدین خان حضرت قربل ارسلان
خان ابن حضرت سلطان سنجر خان قدس سره حضرت کورکسلان خان ابن حضرت

قربل ارسلان خان قدس سره حضرت ابغ سلطان خان ایلک یعنی سلطان
ایلک ماضی خان حضرت قتلوق قراخان ملقب بلقب پادشاه ملک باباابن سلطان ایلک
ماضی خان قدس سره حضرت میرولی خان سرباقی ابن حضرت قتلوق قراخان
سرباقی قدس سره حضرت میرحسن خان ابن حضرت قتلوق قراخان قدس سره
حضرت میرعلی باباخان ابن قتلوق قرخان حضرت میرمحمود خان ملقب بلقب
بیلکاخان ابن میرمحمود خان حضرت میرجابرابن میرعلی خان باباخان
حضرت خواجه نصرالله باب ابن میرسید حاجی ابن حضرت میرسید احمد ابن
حضرت خواجه نصرالله باب حضرت میرسید حاجی ابن حضرت میرسید احمد
قدس سره حضرت خواجه امین خان ابن حضرت خواجه نیاز آخوند قدس سره
حضرت اسکندر والی خان ابن خواجه امین خان قدس سره حضرت مقصود خان
یونس والی خان ابن اسکندر والی خان قدس سره حضرت مقصود خان ابن
حضرت یونس والی خان قدس سره حضرت فریدون بیک ابن حضرت خواجه
امین خان قدس سره حضرت محمد سعید بیک ابن حضرت فریدون بیک قدس سره
حضرت مولانا امیرسید عمر بیک ابن ارسلان حضرت انارپی ابن امیرسید کمال الدین اوحدی اوغول امیر
ابن امیرسید ابدال ابن سید نامیرباقی ابن سید العارف ابن مولانا شاه ابن

اولکا اغول امیرسید شاه میر قدس سره العزیز ۲

سید عزیز قدس سره

حضرت سید محمد معدن السخا ان قدس سره ذکر حضرت کمال الدین وین براغول
ایکی قرنداشلری بار انارپی بار و سید جلال الدین دانارپی بار نوبت اغول حضرت مولانا
سید ابراهیم وین نوندن اولر امیرسید شاه امیرسید قلندر امیرسید عزیز حضرت عم

عم سید حضرت سید جلال الدین وین براوغول میرابدال وبرز حضرت سلطان باقی باباه
قدس سره اسرارهم بسم الله الرحمن الرحیم شجره نامه ایکنجی اوغول سید یوسف خواجه
احسان ابن حضرت مولانا امیرسید ناصرالدین المرغانی بجیب ابائه واجداده وبجیب

... حضرت امیر حسین ابن الثانی پسر ایشان حضرت سید احمد شیخ
ولی پسر ایشان سید محمد معدن السخا پسر ایشان حضرت مولانا شاه محمد شاه المذکور پسر
پسر ایشان حضرت سید باقی باالله سیح پسر ایشان مولانا شاه محمد شاه پسر ایشان حضرت
امیر سید ابراهیم پسر ایشان حضرت میر سید عمر عزیزان پسر ایشان حضرت
شیخ المشایخ امیر سید احمد شیخ نامر الدین المرغینانی پسر ایشان حضرت
سید العاشقین امیر سید یوسف خواجه عاشق کاسانی دختر ایشان خیر النسا
آیم پسر ایشان ملا امیر سید محمد علی خواجه پسر ایشان ملا امیر سید محمود خواجه رحمة الله علیه

تذکره خلیفه الرابع علی ابن ابی طالب رضی الله عنه حضرت امام
محمد حنفیه حضرت علی من بطن بی بی حنفیه رضی الله عنهما حضرت سلطان
عبدالمنان ابن امام محمد حنفیه رضی الله عنهما حضرت عبدالرحمن
باب الملقب بلقب امام بطال غازی ابن سلطان عبدالمنان قدس
سره حضرت عبدالجلیل باب ابن حضرت امام بطال غازی عبدالرحمن
باب ابن سلطان عبدالمنان قدس سره عبدالرحیم باب ابن حضرت
عبدالجلیل باب قدس سره حضرت شاه والوی اولیا فراخان ابن حضرت عبد
الرحیم باب قدس سره حضرت عثمان خان ابن حضرت ذوالنون اولیا فراخان
حضرت منصور خان ابن حضرت عثمان خان قدس سره حضرت شکر جانوی
خان قدس سره حضرت سید نجم فراخان حضرت فتاح السلطان خان حضرت
اسماعیل خان ابن حضرت سید نجم فراخان قدس سره حضرت الیاس خان
ابن حضرت اسماعیل خان قدس سره جمال الدین خان ابن حضرت الیاس
خان قدس سره حضرت علی الدین خان ابن حضرت جمال الدین خان
قدس سره حضرت [illegible] ابن حضرت [illegible] حضرت فتح السلطان

یوسف دو پسر بوده امر اسماعیل شیخ دیگر امر سید باقی شیخ و از هر دو
عزیزان اولاد بسیار ند از حضرت مولانا امیر سید ابراهیم مذکور چهار
پسر بوده حضرت شاه میر عزیزان و حضرت امر سید قلندر عزیزان
و حضرت امیر سید عزیزان و حضرت امیر سید عمر عزیزان مذکور که پدر صلبی
حضرت شیخ المشائخ امر اسید احمد شیخ ناصر الدین للمرغینانی از این حضرت امر سید
احمد مذکور اولاد بسیار ند اما بعد ایشان پنج پسر و پنج دختر بوده اول سید
محی الدین ملقب بلقب عروه خواجه ایشان دویم سید عروة احمد ملقب بلقب صوفی خواجه
ایشان سیوم سید حزب الله ملقب بلقب دیوانه خواجه ایشان چهارم
حضرت امر سید یوسف خواجه ایشان عاشق پنجم سید عنبر ملقب بلقب ایشانکه
حضرت اسامر دختران اول خانیم پادشاه بیگم دوم عزیز پادشاه بیگم سیوم
سیوم نور پادشاه بیگم چهارم نار پادشاه بیگم پنجم سیده ماه بیگم و از امر سید
یوسف خواجه ایشان مذکور خیر النساء بیم بوجود آمده و از این سمات مذکوره
پنج پسر اول ملا امیر سید محمد علی خواجه و ملا امیر سید اعظم خواجه و ملا امر سید غنی خواجه و ملا
امر سید عبد الواسع خواجه دیوانه ملقب بلقب دیوانه خواجه و ملا امیر سید نظام الدین خواجه و نیز
از ملا امر سید محمد علی خواجه مذکور یک پسر ملا امر سید [illegible] خواجه نام سلمه ربه بوجود آمده [illegible]

و دیگر مسموع باد که شجره امام محمد حنیفه را نوشته میشود پسر حضرت
امام محمد حنیفه حضرت شاه منصور پسر ایشان حضرت میل زنجیر پا پسر ایشان
حضرت امر قلندر اولیا پسر ایشان حضرت امر کفش دوز ولی پسر ایشان حضرت خواجه
امر ولی پسر ایشان شاه سید امر ولی پسر ایشان شاه امر ولی پسر ایشان شیخ امر ولی
پسر ایشان خواجه شاه شیخ عزیزان پسر ایشان شیخ خواجه شیخ عزیزان پسر ایشان حضرت
امر سید علی الدات پسر ایشان امر علی الدات پسر ایشان امر حسین السادات الاول
پسر ایشان حضرت امر حسن السادات الثانی پسر ایشان [illegible]

WT-HA-01-21

محمد شاه دختر ایشان حضرت ماماشا بیبه شوهر ایشان حضرت
معدن السخا پسر ایشان حضرت مولانا محمد شاه پسر ایشان
حضرت سید باقی باالله العارف پسر ایشان سید باقی باالله
شیخ عزیزان و این حضرت را دو پسر بوده که بعد از موت پدر زاده
پسر ایشان حضرت مولانا شاه محمد شاه پسر ایشان حضرت
مولانا امیر سید ابراهیم پسر ایشان حضرت امیر سید عمر عزیز و این
حضرت را دو پسر بوده یکی خادم الفقرا امیر سید احمد شیخ ناصر الدین پسر
دیگر امیر سید قابل و از امیر سید احمد شیخ ناصر الدین حضرت سید محی الدین
و سید عروة الله و سید حزب الله و سید یوسف عاشق و سید غیور
و از سید یوسف عاشق دو پسر یکی یادگار خواجه ایشان و دیگر سید
ایشان خان نوره و چند عدد دختر دختر کلان ایشان مسماة خیر
النساء آیم و پسر ایشان الله امیر سید محمد علی خواجه و پسر ایشان ملا
امیر سید محمد خواجه

مادر امیر سید احمد شیخ ناصر الدین حضرت سلطان بیبه بنت
امیر سید جلال الدین ابن امیر کمال الدین ابن امیر سید ابدال ابن
حضرت سید محمد معدن السخا المذکور و این حضرت معدن السخا را
پسر دیگر نیز بوده میر بابا شیخ عزیزان پسر ایشان میر وفا شیخ
عزیزان پسر ایشان شاه بابا شیخ این شاه بابا شیخ را دو پسر
بوده یکی میر سید شیخ و دیگر میر شریف شیخ و از میر دو عزیز اولاد بسیار در

از حضرت سید باقی باالله شیخ ثانی دو پسر بوده یکی حضرت مولانا شاه محمد
شاه که جد اعلای این خانه دان عالیه اند و دیگر امیر یوسف از این امیر
یوسف دو پسر بوده امیر اسماعیل شیخ و دیگر امیر سید باقی شیخ و از میر دو

قصی ہاشم ابن عبد مناف عبد المطلب بن ہاشم عبد اللہ ابن عبد
المطلب حضرت محمد مصطفے صلی اللہ علیہ وسلم ابن عبد اللہ

باب در بیان انساب حضرت سید العاشقین
حضرت سید یوسف خواجہ عاشق کاسانی ادام اللہ النبوی العلوی
الحسینی قدس اللہ تعالی اصحابہم اکنون بدانند کہ حضرت سید یوسف

خواجہ عاشق جد بزرگوار او پیشوائے شریعت و مرشد طریقت این
فقیر اند و نیز بدانند کہ نسب حضرتش را بالاجمال بیان کردہ شود از حضرت
نبینا محمد مصطفے صلی اللہ علیہ وسلم حضرت فاطمہ زہرا باقی ماندہ
و از حضرت فاطمہ زہرا دو پسر باقی ماندہ حضرت امام حسن و حضرت
امام حسین و از حضرت امام حسین حضرت امام علی اصغر کہ
ملقب بنام زین العابدین مشہور اند پسر ایشان حضرت
امام محمد باقر پسر ایشان حضرت امام موسی کاظم پسر ایشان حضرت
امام علی موسی رضا پسر ایشان حضرت امام محمد تقی پسر ایشان حضرت
امام موسی البرقع پسر ایشان حضرت امام محمد حسن پسر ایشان
حضرت سید محمد خلیل پسر ایشان حضرت سید محمد جلیل پسر ایشان
حضرت سید محمد ناصر پسر ایشان حضرت مولانا سید عبد رحمن پسر
ایشان حضرت مولانا سید محمد سراج پسر ایشان حضرت مولانا
سید محمد قاسم پسر ایشان حضرت سید محمد ولی پسر ایشان
حضرت مولانا سید علی پسر ایشان حضرت مولانا سید زاہد
پسر ایشان حضرت مولانا سید عبد اللہ پسر ایشان حضرت مولانا
محمد شاہ دختر ایشان حضرت ماماش بایہ شوہر ایشان حضرت

WT-HA-01-19

يجعل منهم قاضيا وللقاضي ان يامر العلوي على ضربهم يضرب لانهم
قبيلة واحدة ولا يجوز ذلك للقاضي الآخر بغير الاعلام وهو ان يقول القاضي
سمعت انك فعلت كذا واختلفوا في الفقيه قال بعضهم يزول شرفه بالاسراف
والتكرار لان العالم من اتبع العلم وقال لا يزول شرفه ثبت بالحكم لعلة
اذا ارتفعت لا يرتفع الحكم وقيل الشريف من اجتنب عن المحارم و
[illegible] كان صوفيا اولا ولو قال للسيد انت شبك على سبيل الطعن
يجد شرف ارث ولو قال انا سيد وقال الآخر لست بسيد
فهو آثم ويجد ميمونة الفتاوى

حضرت آدم عليه الصلوة والسلام حضرت حوا وعلى نبينا وعلى آله عليهم الصلوة
والسلام حضرت شيث ابن حضرت آدم عليه الصلوة والسلام انوش
ابن حضرت شيث عليه السلام قينان ابن انوش مهلائيل اخنوخ يعني
ادريس عليه السلام ابن برد متوشلخ ابن ادريس عليه السلام ملك ابن متوشلخ
حضرت نوح عليه السلام ابن ملك حضرت سام ابن حضرت نوح عليه السلام
ارفخشد ابن حضرت سام عليه السلام حضرت عامر يعني هود عليه السلام
ابن ارفخشد شالخ ابن حضرت هود عليه السلام فالخ ابن شالخ اغروع
ابن فالغ ارغون ابن اشروع ناخور ابن ارغون تارخ يعني آزر ابن
ناخور حضرت ابراهيم عليه السلام ابن تارخ حضرت اسماعيل ابن حضرت
ابراهيم عليهم الصلوة قيذر ابن حضرت اسماعيل عليه السلام حمل ابن قيذر
بنث ابن حمل هميع ابن بنت اود ابن هميع ادا ابن اود عدنان
ابن ادد معد ابن عدنان نزار ابن معد مضر ابن نزار الياس ابن
مضر مدركه ابن الياس خذيمه ابن مدركه كنانه ابن خذيمه النضر القرشي
ابن مالك ابن النظر القرشي قهر ابن مالك غالب ابن قهر لوي ابن غالب
كعب ابن لوي مره ابن كعب كلاب ابن مرة قصي ابن كلاب عبد مناف

وعلما بمذهب حنیفیه بیضا و بشریعت محمد مصطفی صلی الله علیه وسلم واجب ولازم
باشد بشرایط یانی ومعاند سید جاهل یا عالم غیر سید میکفته باشد که
من مسن و موسفیدم پرسید عالم خورد را تقدم میکنم و این سخن بمجرد کفتن مردود
و نامقبول باشد بشرایط یانی ومعاند بطریق خصومت استخفاف کند یا بقصد
حقارت وطعن وغضب کوید که نسبت را بیان کن بواسطه این افعال بر معاند
خصم در صورت اولی تعزیر علی ما یراه القاضی و در صورت ثانی حد لازم میشده
باشد یانی یا یکی از مسلمانان کوید که سید بواسطه فسق ومجون غیر واجب
التعظیم باشد واین کفت کو از دین مسلم بیرون از شرع باشد یانی و ۲
مخاصم بطریق خصومت در واقعیت مفتی به و محکوم به را میدراند یا بر زبان می اندازد
یا کوش ناکرده نقدم میکند یا بطریقه تمسخر میخندد یا بدورشتی دشنام میکند
این مخاصم بواسطه هذه الافعال و الاقوال کافر و زن طلاق میشده
بشرایط یانی بینوا توجردا باشد باشد فی شرح الامام فخر الحق
والدین الرازی الناس علی اربعة مراتب عند الفقهاء وتعزیرهم کذلک الاول
اشراف الاشراف ویقال له فرعرفهم اطراف الاطراف و اختیار الاختیار ونحو
ذلک وهو الفقیه العلوی والتفقوا علی ان شرف العلوی لایزول بتکرار الفسق
واسرار العصیان لشرف نبینا صلی الله علی الله علیه وسلم وشرف الغیر یزول بارتکاب
النواهی لقوله تعالی واوحینا الیهم لتنبئهم بامرهم هذا وهم لایشعرون
نزلت فی اخوة یوسف علیه السلام علی سبیل الاعلام وهم فیهم بمنزلة التعزیر
علی تکرار الجنایات التی صدرت منهم کالقصد بالقتل

وبیع الحر والکذب بان قالوا فاکله الذئب والعقوق بالوالد وعلی ذلک
ثم یرید الله فیهم الاخبار فعلم ان تعزیرهم هذا لایزول وشرف النبی
لایزول به وقال ابو عبد الله الجرجانی ان العلوی اذا اعتاد الفسق فللقاضی
بحسبه منه قاضیا وللقاضی ان یامر العلوی علی ضربه ثم یضرب لانهم

WT-HA-01-17

اولاد خلیل علیه افضل الصلوٰة والتکمیل را بکوشش بعضے اہل
ایمان وایقان بمحض فضل وحسان بامر اکرموا اولادی الصالحون
قدوة الطالبین لله تعالی حضرت حق سبحانه وتعالی رسانیده است لاجرم
آنہا یکه از کبار اہل سعادتند از سر صدق وصفا باخذ امر ذوالعهد
والوفا موفق باین کرامتند هرچند که علوی بظاهر فقیرند باستطاعتند
بفضل عنایات ازلی ولطف محبت لم یزلی موصل باین شرافتند

هر کرا باران عنایات الطاف الله
شامل حالست استطاعت خدمت اصلی او همه شوق وذوق ووجد
وکمالست حضرت خالق یکتا ومصور بی همتا خلعت لولاک لما خلقت
الافلاک بر حضرت محبوب المحمود اعنی حضرت محمد مصطفی صلی الله علیه وسلم
راسیوشانیده ونعمت ان اکرمکم عند الله اتقیکم بر امت او علیه السلام
عطا فرموده خصوصاً بر خواص الامم هم الصحابة علیهم الرضوان رتبه اصحابی
کالنجوم بایهم اقتدیتم اهتدیتم ارزان داشته بعد از تحقیق
این فضایل بدانند که سیادت وعلویه این خانه دان عالیه علیه حسینیه
موسویه رضویه ونیز علویه این خانه بر نسبت حنفیه منصوریه نزد حضرت
قاضی خواجه محمد ابن ازاولاد سید برهان الدین قلیچ بر بینه واثبات رسیده
هیچ کس از مسلمانان خلاف واخراف نورزند خصوصاً آنکه را که منصب
قضا رسیده باشد بشریعه مطهره غرا وبمذهب حنفیه بیضا بجد در رسیدن
این مکتوب اجرا احکام شرعیه کرده اند تا که مستحق ثواب عظیم گردند
تتمه نبذ کلی الاعلی ما قول ایمه الانام رضوان الله تعالی علیهم اجمعین در این مسئله که
سید صحیح النسب واهل سلیم الاعتقاد واهل در تکلم ودر جلوس ودر مشی بر عوام
وعلماء [illegible]

بسم الله الرحمن الرحيم

الحمد لله الذي جعل السيد عزيزاً للناس ومقتدا ومرجعا
وهدى اللعالمين فضلاً منه واحساناً وفرض عزت السيد على من له
الايمان والاسلام ومن علينا برئاسة سيد المرسلين والانام
وهو الذي كان على خلق عظيم وبالمؤمنين رؤف رحيم والصلوة
عليه والتسليم وعلى آله واصحابه لهم الشريعة العظيم فالسيد اولاد
رسول الكريم ونبي خلق العرب والعجم يكمل الدين المتين بواسطة تكميل فضل
الكمال بحرمة خدمته وقد غفر الله تعالى ذنوبه وذنوب من استغفر له
من الناس تعظيماً له واكراماً والله تعالى لا يدعوا الى خدمت الآل و
والاولاد الا من احبه من عباده شريفا واحراما والعلوي من غير
اولاد فاطمة لا السيد وان كان واجبا تعظيمه للحر والعبد واولاد الصديق
والعمر والعثمان لهم الكمالات والبركات وهبة سبحانه وتعالى عليهم
الحسنات والدرجات ولكن هذا المكتوب مبين حرمت اولاد النبي
والعلي ووعد الواقع في حق الحسني والحسيني رضوان الله تعالى عليهم اجمعين
اما بعد بضمير منير مرآت مآثر حضرات خواقين نامدار كامكار وسلاطين
عالي مقدار با اقتدار خلد الله تعالى ملكهم الى يوم القرار وامراء كرام وزراء
عظام وعلماء دين پناه وعارفان دل آگاه وعاشقان ومشتاقان
لقاء الله را واضح ولايح باد كه چون بعنايت بي علت منعم على الاطلاق
المبتدي بالنعم قبل الاستحقاق در عالم مثال ومشتاق صداي
جان فزاي مقرب آله اعني محمد مصطفى له العشق والطلب ندائي سرمد

سبحانه وتعالی بندگان رحمت الهی فرج را بصبر بسته است اصبر فان الصبر مفتاح
الفرج قطعه کلید صبر کسے باش اندر دست ہر آئینه در گنج مراد بگشاید ؎
بشام تیره محنت با صبر نمای: که دمیدم سحر از پرده روی بنماید آورده اند که
در زمان مرض ایوب علی نبینا وعلیه السلام زوجه او رحیمه نام بمهمے رفته بود
دیر مانده ایوب علیه السلام سوگند خورد که او را صد چوب زند چون تباشیر صبح
صحت از افق رحمت روی نمود ایوب علیه السلام بحالت تندرستی و جوانی باز
آمد خواست تا سوگند خود راست کرداند خطاب رسید که وخذ بیدک
ویکر بدست خود ضغثا دسته چوب را رضا یاز خایش غشک شده کصد وصد

باشد فاضرب به پس بزن زوجه خود را بدان دسته گیاه ولا تحنث
وحانث مشو در سوگند خود یعنی سوگند مشکن وبدروغ مکن وناگاه دیده او
بدرستیکه ما یافتیم ایوب را علیه السلام صابر آشکیبا در آنچه در نفس تا و مال
وولد وی رسید نعم العبد وینکو بنده ست ایوب علیه السلام انه اواب بدرستیکه
او رجوع کننده ست بدرگاه ما بکلیه خود

پس از تمهید مذاکره و مدایح احوال وصفات و تاریخ پیش مبانی ریاضات
ومعجزات حضرت ایوب صابر علیه السلام معلوم اکابر عظام و مسموع سماع
علماء ذوی الاحترام ومفهوم فهوم خواص وعوام باد که پدر این کمترین عباد
القوی الغنی میر سید محمد علی از روی نسب میرسید قاضی خواجه ابن میر سید محمد امامیان
خواجه ابن میر سید عبد العلیم خواهر قاضی ومادر این احقر خیر النساء کریم بنت سید العاشقین
سید یوسف خواجه ایشان عاشق ابن حضرت شیخ المشایخ امیر سید احمد شیخ
ناصر الدین میباشند واین کمینه میر محمد علی خواهر از هر دو طرف یعنی هم از جانب پدر
ومادر نسبت خود را بحضرت ابراهیم خلیل الرحمن علی نبینا وعلیه الصلوة والسلام میرساند
واین حضرت ابراهیم علیه السلام هشت پسر بوده اول حضرت اسمعیل علیه السلام
دویم حضرت اسحاق علیه السلام پیر ایشان عیص پسر ایشان ایوب علیهم السلام
جنانچه در تفسیر ابن عباس رضی الله عنه در سوره ص مذکور شد از آباء واجداد

WT-HA-01-13

تا ملخ زرین بروی بیارید و در اصحاف آورده که سه شبان روز در حوالی او
بیارید رَحْمَةً مِّنْ عِنْدِنَا این کار بجهت ایوب علیه السلام کردیم برای
ایصال رحمت و انعامی از نزدیک ما بدو وَذِكْرَىٰ لِلْعَابِدِينَ و پندی برای
پرستنده گان تا صبر کنند چنانچه او کرد و جزا یابند چنانچه او یافت نظم ما کان او در راه حق
صابر بود بر مراد خویش قادر بود صبر باید اشنود یک سوچ را نکه گفت
الصبر مفتاح الفرج

و دیگر در سورهٔ ص آورده که وَاذْكُرْ عَبْدَنَا أَيُّوبَ ما یاد کن بنده ما ایوب
علیه السلام را اذ نادای چون بخواند در بیچاره آفریده کار خود را آنی با آنکه مَسَّنِيَ
الشَّيْطَانُ بِنُصْبٍ مس میکند شیطان یعنی شیطان میرساند بمن رنج وعذاب
والم و آنچنان بوکه ابلیس شماتت میکرد مر ایوب را علی نبینا و علیه السلام و سر زنش
نمود که چه کردی که حق تعالی فواید نعم از تو باز گرفت و شدید الم بر تو گماشت و گفته
اند وسوسه میکرد اتباع او را تا حدیکه او را از دیار خویش بیرون کردند از خوف آنکه مرتبش
سرایت کند در ایشان و بر حذر از وجوه حکایت ایوب در سورهٔ انبیا مذکور شد
القصه حق سبحانه و تعالی دعای او را اجابت فرمود و جبرئیل علیه السلام را نزد وی
فرستاد جبرئیل علیه السلام بیامد و مر او را گفت اُرْكُضْ بِرِجْلِكَ بزن پای خود را
بر زمین ایوب علیه السلام بفرمان روح الامین پای مبارک خود را بر زمین زد
و چشمهٔ آب از تحت قدم او جوشیدن گرفت یکی گرم و یکی سرد جبرئیل علیه السلام
فرمود که هٰذَا مُغْتَسَلٌ این چشمهٔ آب گرم جای غسل کردن ست یا آبی ست
که بدان غسل کنند و این چشمهٔ دیگر بیاشامی از آبی سرد و شراب و آشامیدنی
پس ایوب علیه السلام دران چاره غسل فرمود جمیع امراض ظاهر از وی محو شد
و از ان چشمه سیر دیباشامید علل باطنی بتمام زائل و گفته اند چشمه یکی بود بوقت
خوردن سرد بود و بوقت غسل کردن گرم وَوَهَبْنَا لَهُ و بخشیدیم مر او را
أَهْلَهُ و کس او و بر اینچه فرزندان او را زنده کردیم وَمِثْلَهُمْ مَّعَهُمْ و مانند
ایشان با ایشان تا اولاد او دو برابر آن شدند که بودند رَحْمَةً مِّنَّا
از بر ان بخشیدیم که فائض شد از ما وَذِكْرَىٰ و پندی برای پند گرفتن لِأُولِي
الْأَلْبَابِ خداوندان عقلها را تا در بلاها انتظار کشف [illegible]

تعالی اقسام محن بروی گماشت پس افواج بلا متواتر شد و امواج دریار عنا
متراکم گشت القصه شتر انش بصاعقه هلاک شدند و گوسفندان بسیب
سیل در گرداب فنا افتادند و زراعت بریح عاصف مثل اشی شد و هفت
پسر و سه دختر در زیر دیوار آمدند و مردند و قروح بر جسد مبارکش ظاهر شد
و متعفن گشت و دیدان در ان پیدا گشتند یعنی کرمان و مؤمنان مرتد
شده وی را از هر ویه و خزل که میرفت پرون میکردند زن او رحیمه دختر افرائیم

ابراهیم بن یوسف علیه السلام یا ماخیر دختر میشا بن یوسف علیه السلام در خدمت و
باند ه مدة هفت سال و هفت ماه و هفت روز و هفت ساعت بدین محنت
مبتلا بود و نزده و سیزده سال نیز گفته اند حق تعالی برای تسلیه دل مبارک حضرت
رسالت پناه صلی الله علیه وسلم و تعلیم ثبات بر شکیبایی حالت او را ذکر کرد و
فرمود که یاد کن قصه ایوب علیه السلام اذ نادی ربه یاد کن ای محمد چون
بخواند پروردگار خود را انی مسنی الضر و آنکه بما رسید رنج و سختی
و انت ارحم الراحمین و تو بخشنده ترین بخشنده گانی مذکران ۲
میگویند که حق تعالی در بارهٔ ایوب ۲ فرموده که انا وجدناه صابرا نعم
العبد و نکته الی مسنی الضر منافی آن نیست چه شکایت از رنج شان نی میرساند
و جواب برین وجه تقریر میکنند که از شماتت شیطان او را رنج عظیم رسید
چه نزد او آمده بود که مرا سجده کن تا ترا ازین بلا بیرون آرم ایوب
باحق تعالی از طریق شکایت کردند از رنج خویش و در عشرات حمیدی آورده
جمعی از آنها که بوی ایمان آورده بوده اند گفتند اگر در وی خیری بودی بدین
بلا مبتلا نگشتی این شماتت دل مبارک او را بر جرح داشت و این سخن بزبان
راند یا جنان ضعیف شد که بفرض نماز و عرض نیاز قیام نمی توانست نمود که برین
سخن تکلم نمود یا سپاه کرمان آنچنان دل و زبان او
و زبان او کردند و این دو عضو محل تجدید توحید او بود از فوات ایشان
ترسید و این کلمه گفت یارب[illegible]

اعوذ باللہ من الشیطٰن الرجیم

بسم اللہ الرحمن الرحیم

الحمد للہ الذی زین قلوبنا بنور المعرفۃ والایمان وجعل نبینا محمدا صلی اللہ علیہ وسلم دلیلا الی ابواب الرحمۃ والجنان وفضل آلہ واصحابہ من بعدہ علی سائر الانبیا والجان بعد از حمد الٰہی و درود در رسالت پناہی معلوم برادران دینی و دوستان یقینی باد کہ حضرت قادر ازل و معبود لم یزل از برای تسلی و تشفی خاطر دریا مقاطر حبیب خود کہ از اذیت کفار بدکردار ملول گشتہ بنا علیہ قصۂ رنج و ابتلاء حضرت ایوب علیہ السلام بیان فرمود کہ قولہ تعالی وَاَیُّوْبَ یعنی ای حبیب من یاد کن ایوب را او پسر اموص بن رازخ بن روم بن عیص بن اسحاق بن ابراہیم علیہ السلام است حق سبحانہ او را مال بسیار داده بود و خلعت نبوت پوشانیدہ بولایت شبینہ فرستادہ بارض ثام شب و روز بطاعت گذرانیدی و مراسم خیرات کما ینبغی بتقدیم رسانیدی ابلیس لعین بروی حسد برده باحق تعالی مناجات کرد کہ الٰہی بندۂ تو در عافیت است و مال بسیار و فرزند بزرگوار دارد اگر او را بانتزاع اموال و اولاد مبتلا بازی زود از راہ تو برگردد و طریق کفران نعمت پیش آرد حق تعالی فرموده کہ نہ چنین است کہ تو میگویی او ما را است بندۂ پسندیدہ اگر هزار بار در کورۂ ابتلاش بگدازیم بر محک اعتبار تمام عیار خواهد بود جنان در عشق یکدیگر کہ تیغ رود بر سر بروز امتحان باشم چو شمع ایستاده پا برجا در بیماری از نقاب سیر آورده اند کہ ابلیس لعین از حق سبحانہ درخواست کہ مرا بر مال و فرزند و جسد او مسلط گردان تا حقیقت حال وی ظاهر گردد حق تعالی ابلیس را بر ظاهر وی تسلط داد و او دیو انرا بر کمال تا باهلاک آن اشتغال نمودند در حقایق فرموده کہ بر بین بحق بر کتاب و سنت دلیلی نیست بلکہ اخبار یهود است کہ کعب و راہب نقل کرده اند حقیقت آنست کہ حق تعالی اقسام محن بروی گماشت پس افواج بلا متواتر شد و امواج در یای عنا

واشتران وگوسفندان وفرزندان دوچندان حق تعالی بوی داد وبر سر خانه بیامد
فرستاد تا سه روز ملخ زرین بروی ببارید ودر احقاف آورد وبگفته شبانه روزی در جوالی
سرای او ببارید ودر معالم آورده که حق تعالی زن اورا بار خوبان کرد پس هیبت
دشمن زور را ید وهم در معالم وجلالین آورده که مرا ورا خرمن کاه بود
خرمن کاه گندم وخرمن کاه جو پس حق تعالی سیاه ابر بگفت یکی بر خرمن گندم طلا را
ویکی بر خرمن کاه جو سیم ابر بگفت واین نتیجه صبر او بود، گفتند صبر کسی را که اندر دست
هر آینه درنج مراد بگشاید ودر معالم در ذیل آیه انما یوفی الصابرون اجرهم بغیر حساب آورده که روز
قیامت بلاکش صابر را بموقف حاضر آورند نه برای این میزانی نصب کنند ونه دیوان
وضع نمایند بلکه بر ایشان فرو ریزند مزدهای ایشان بی حساب وگفته اند که
اهل عافیت که در دنیا الم ندیده وبه بلا نرسیده باشند تمنا کنند که کاشکی اجساد ما
بمقراض پاره پاره ساخته تا امروز با اهل بلا در یک سلک جمع آمدندی
پیش ازین نبی بود این زمان شریعتش آمد پیش او رسول گشت پس هر جب آن قسم
زن خود را صد جوب بزند جبرئیل علیه السلام پیام آورد که ای ایوب علیه السلام
خوب نباشد که اورا صد جوب زنی بگیر دسته جوب از خرمای خشک که با صد جوب
صد باشد وزن خود را بدان بزن وسوگند خود راست کرده باشی حق تعالی چنین کرد گویند درین
جمله مدت سال ایوب علیه السلام هژده سال بود وچون مدت عمرش بسر آمد از دنیا برفت
وعمر او صد وسی وپنج سال یا صد وچهل ویک سال یا صد وچهل وشش سال بود والله تعالی اعلم

آن لحظه که دست اجل از پای فکند نی مال بغریا ونه فرزند پسند

هذه النسخة الميمونة المباركة في بيان احوال ايوب عليه السلام من تصنيفات
حضرت شيخ القرن عبد الواحد بن محمد المقدسي يسمى بعجايب القصص هو كتاب
معتبر عند العلماء العظام ومشايخ الكرام لا ينكر بحقيقته الا الضال الاثيم
والله اعلم بحقيقته

خود بیرون زد به قدرت خدای تعالی در حال چشمهٔ آب از تحت قدم او جوشیدن گرفت گرم و سرد برای اشامیدن پس ایوب علیه السلام در چشمهٔ آب گرم غسل نموده و از چشمهٔ آب سرد بیاشامید و علتهای ظاهری و باطنی او زایل شد و گفته اند که چشمه یکی بود و بوقت نوشیدن سرد و بوقت غسل کردن گرم می گشت و این کار کردشوار کرا آسان بود پیش قدرت جملگی یکسان بود. آنگاه جبرئیل علیه السلام از بهشت

از بهشت ردا آورد تا ایوب علیه السلام آنرا بر دوش افکند و بر بالای محل باشت بعد از ساعتی زن او پیدا شد چون ایوب علیه السلام را بجای خود ندید فریاد و فغان و نوحه میکرد و جب و راست میدوید و ایوب علیه السلام آواز می شنید گفت ای زن به بود ه هست ترا که زاری میکنی گفت بیمار داشته ام اکنون او را نمیبابم گفت توضیح نشانی دار که چگونه بود و چه نام داشت گفت آن زمانکه تندرست بود مانند تو میبود و نام او ایوب علیه السلام بود و پیغمبر خدا بود و چنان ضعیف شده بود که گرمان گوشت و پوست و رگ و پی او همه خورده بود ند ایوب علیه السلام گفت او را بوینی بشناسی گفت بشناسم گفت اینک من ایوبم زنش چون این بشنید گمان کرد معلوم نمود که ایوب علیه السلام است بسیار شاد شد و او را در بر گرفت که از به سبب چنین شدی حضرت ایوب علیه السلام قصه خود باز گفت پس زبان شکر گذار حضرای تعالی گشاد ند و باشارهٔ جبرئیل علیه السلام رو بقریهٔ خود نهاد ند چون بدان موضع رسیدند دیدند که جبرئیل علیه السلام هر یکرا از فرزندان او که هلاک شده بود ند آواز میکرد و ایشان بفرمان حق تعالی بسرون می آمدند همه زنده شد ند و هر گاه بخانه جایگاه باز می رفتند همه را زنده یافتند و آن همه زن که از و طلاق خواسته باز بخانه آورد و هم در مواهب علیه در سورهٔ انبیاء ایراد نموده که ابن عباس رضی الله عنه فرموده که هر آنچه که از ایوب علیه السلام فوت شده بود باز بفضل و کرم

واشتران و گوسفندان و فرزندان دو چند از حضرت تعالی بوی داده و در سر صحت

دارم که حال او چنین است ابلیس گفت مرد گوشت خوک باید خورد تا این
علت بالکلیه مندفع گردد و برطرف شود چون پیش ایوب علیه السلام آمد و حقیقت
باز گفت بروی خشم گرفت که مرا بمعصیت خواهی افکندن و سوگند یاد کرد که
اگر بهتر شوم هزار صد چوب زنم و این کلمات گفت یا آنکه چهل روز وحی باو فرود نیامد
این شکایت از جهت آن کرد یا آنکه از آن کرمان که در بدن او بودند یکی یا دو
هر زمین افتادند و هر خاک کرم میطپیدند آنرا برداشته در ریش خویش
بجای نهاد و چون این کار باختیار او واقع شد چنان گزیدند که تاب نیاورده
این کلام بر زبانش جاری شد و در بحر المواج آورده یا آنکه زن او در غیبت می
گفت که کار کثیف و چیز جنس طعام بجهت ایوب علیه السلام بیارد و هیچ کس کار باو نه فرمود
و در یک دیه زنی کافره بود تو انگر که او و یرا کاهی کار کنتی پیش وی رفت و گفت مرا
طعامی بده تا نان برای بیمار ببرم و فردا اگر ترا کار باشد بکنم گفت مرا کار نیست که ترا
بگویم لیکن کیسوی خویش بریده بمن ده تا ترا طعام دهم و آن کافره بر موی کیسوی او
عاشق بود خواست که باین مکر و حیله از و بستاند زنهار زن کیسی عاجز مبادا زن
مکاره خود هرگز مبادا عزیز نزاکند کید زنان خوار بکید زنان بود دانا گرفتار
زن ایوب علیه السلام گفت هر مبتلای من رحم کن که وی دست در موی من انداخته
برخیز و دعا حق تعالی بسکندان زن گفره بروی رحم بیاورد و بسبب بیمار کیسوی خود را
بریدو وی داد ابلیس علیه اللعنه بصورت مردی بر شده پیش [illegible] آمده گفت که
زن تو مالوری و بد کردار گردد و او را افکنند و مویش بریدند [illegible] گفتن گرفته
و زار زار گریست و آن بگفت و قسم یاد کرد که هرگاه تندرست شوم آن صد چوب زنم و الله اعلم
فصل دوم در ذکر این شکون آن محن و آلام از ایوب علیه السلام در مواهب علیه پاره اخبار چنان
در سوره ص آورده که جبرئیل علیه السلام پیش ایوب علیه السلام آمده گفت چرا خاموش نشسته

گفت رضا بقضا داده صبر میکنم چه توان کرد با قضای جبار هست جز رضا بقضا جبرئیل علیه السلام گفت
بلا با در خزینه با بسیار است تو طاقت نداری از حق تعالی عافیت نمود حق اجابت فرمود
و جبرئیل علیه السلام بیامد و گفت یا ایوب پای خود را بر زمین بزن ایوب علیه السلام پای
خود بر زمین زد به قدرت خدای تعالی دو چشمه آب از تحت قدم او جوشیدن گرفت یکی گرم دیگر

WT-HA-01-06

التنزیل هفت سال نیز گفته و در مدارک سی سال گفته و هم در مدارک
و معارج هژده سال نیز گفته و در تفاسیر آورده که روز زن او را گفت
از خدا تعالی بخواه تا ترا ازین بلا عافیت عطا کند گفت مدت فراغی و عیشها
چند بوده گفت هشتاد سال گفت شرم دارم از حق تعالی که دعا کنم و از او
سلامتی خواهم و حال آنکه مدت ابتلای مرض بمقدار مدة فراغی و نعمت من نرسیده است
و در مواهب علیه در سورهٔ انبیا آورده که روز ایوب علیه السلام بدرگاه ملک علام بنالید
و گفت مَسَّنِیَ الضُّرُّ یا رب مرا رنجی و محنتی رسیده و بظاهر ازین
شکایت او معلوم و بیصبری وی مفهوم میشود و حق تعالی او را صابر نام کرده
اِنَّا وَجَدْنَاهُ صَابِرًا بدرستی که ما یافتیم او را صابر جواب آن برین وجه
تقریر میکنند که از شیطان رنجی بوی رسید چه نزد او آمده گفت مرا سجده کن
تا ترا ازین بلا بیرون آرم ایوب علیه السلام با حق تعالی از ضرر آن مضرور و شکایت
نمود نه از رنج بوی رسید خود یا آنکه جمعی از آنانکه بوی ایمان آورده بودند گفتند که
اگر دین وی خیر می بودی بدین بلا مبتلا نگشتی این شماتت اعدا را و ابتهاج
کردن این سخن بر زبان آورد و یا آنکه جنان ضعیف شد که به فرض نماز و عرض
نیاز قیام نمیتوانست نمود بدین سخن تکلم فرمود یا آنکه گرمان آهسته دل مذبان

وی کردند و در عضو محل ذکر و فکر خدا بودند از فوت ایشان نرسیده این لفظ
بر زبان راند یا آنکه هر سحری بواسطهٔ ملکی یا بشری از بارگاه الهی خطاب مستطاب
یا ایوب علیه السلام میرسید که ای بنده بیمار ما چگونه و ایوب علیه السلام بذوق و شوق
این پرسش کوه بار را بجان میکشید و بآن خوش می بود و در سحر آن روز که
ازین جراحت مرهم راحت باو میرسید باین خطاب سپهر فراز [illegible] آمد فریاد
برآورد که رَبِّ اِنِّی مَسَّنِیَ الضُّرُّ از رعدم وصول الخطاب من الجناب الاقدس
و بعضی محققان برانند که شکایت باو بوده از دو یا آنکه ابلیس در راه بصورت
پیری پیش زن او آمد گفت تو کیستی که چنین عملکین هستی گفت بیماری
دارم که حال او چنین ست ابلیس گفت هم در کوشت خوک باید خورد تا ازین

کرد و در ساعت بجروح شد رحمة علیهم اجمعین او را پیش کرد
بعد از روزگار کرمها در او فتادند چون مدتی برین برآمد بوی
گنده در تن وی پراکنده شد و کرمها غلبه کردند گویند که چندین هزار

کرم در روی ظاهر شد دوستان و اهل بیت وی از او روی گردانیدند و او را
چهار زن بودند سه زن طلاق خواستند و یک زن رحمت یا رحمه نام
بنت افرایم بن یوسف علیه السلام یا ماضیرنام بنت میشا بن یوسف علیه السلام
یا لیا نام بنت یعقوب علیه السلام باو بماند و گفت من طلاق نمیخواهم زیرا که
با تو در نعمت بودم و در محنت هم با تو باشم دوست مشمر آنکه در نعمت زند
لاف یاری و برادر خوانده گی دوست آن باشد که گیرد دست دوست
در پریشان حالی و درماندگی آخر الامر مردم آن دیه [illegible] را گفتند
از نجا برو مباد اکه این بیماری تو در دیگران سرایت کند و بر خیز و در شهری
او را از آن مکان بیرون کردند و هیچ کس از اقارب با و التفات نکرد مگر دو کس
که از شاگردان او بودند او را برداشتند و روان شدند و بر و زار زار گریستند
و او میگفت بزرگوارترین این فرقه من بودم مرا بدین زار و خواری بیرون
میکنند تا آنکه بقریه دیگر بردند و بنهادند روزی چند بماندند که اهل آن قریه
نیز او را بدر کردند جماعه گویند همچنان از هفت قریه او را بدر کردند چون شاگردان

عاجز آمدند بصحرای در یکجای از جوب و غیره سایه کردند و در آنجا او را
نهادند بعد از چند روز ایشان نیز رفتند همان زن وی تنها با و ماند و خدمتش
میکرد تا آن بلاها کانبیا برداشتند سر بجرخ هفتم افراشتند ایوب
علیه السلام اطاعت و عبادت در غایت ضعف و سستی از حالت تندرستی کم
نکرد و ذکر و تسبیح او نکذاشت یکطرفة العین غفلت نفرمود و در معالم
گوید که مدة مرض او بقول وهب سه سال بود یکروز رحم بران نیفزود و بقول
کعب هفت سال و بقول بعضی هفت سال و هفت ماه و هفت روز یا بانوار
التنزیل هفت سال و هفت ماه [illegible]

WT-HA-01-04

آنست که فرشتگان گفتند ایوب این مقدار طاعت بقوت آن
نعمت که خدا تعالی او را کرامت فرموده تندرستی داده میکند و دلش
بفرزندان شاد است حق تعالی فرمود من آن نعمتها از وی باز گیرم
تا شاد انید که او عبادت محض از برای رضای من میکند و بر و اثنی خود
گفت یارب مرا ببلای مبتلا کرده تا در بلا صبر کنم و ثواب صابران یابم
و بعضی گویند که وزی بر بلا گذشت و گفت این مبتلا سزای این
بوده است حق تعالی این سخن از وی نپسندید و او را مبتلا کرد و بعضی
بر آنند که یکی را گفت حق تعالی مرا فلانست بسیار داده است و بمن
نیکوئی کرده است من نیز طاعت و عبادت و شکر گذاری حضرت
باریتعالی بسیار میکنم حق تعالی این سخن از وی پسندید و بلا را
بر گماشت چنانچه در مواهب علیه در سورهٔ انبیا می گوید که شتران
بصاعقه هلاک و گوسفندانش بسبب سیل در گرداب فنا افتادند

وزراعتش بریح عاصف مبتلا شد و هفت پسر و سه دختر در
زیر دیوار آمدند و بعضی آورده که هر چه در خانه او بود از گاوان و غیره
جمله بآتش سوخته شد و دیوار خانه بر اولاد او افتاد و همه بمردند
القصه هر بار که او را از هلاک چیزی خبر میکردند میگفت حکمتی آنخدا که داند
بود باز بر دو صبر و شکر بجای آورد و میگفت که دنیا دار بلا است
و محل ابتلا است که حق تعالی بندگان خود را بآن می آزماید و میباید که
کسی دل در وی نه بندد جوان هر که در بند مال فرزندان اند
نه عاقلان اند که طفلان ناخردمند اند تا آنکه روزی در محراب عبادت
ایستاده نماز ادا میکرد ناگاه دردی در پای او ظاهر گشت و آماسی
کرد و در عقب مجروح شد رفته رفته تمام اندام او ریش کرد

WT-HA-01-03

عقب نبی بزرگوار بیجار شدند در کشاف و غیر آن در سورهٔ انبیا آورده که
سه هزار اشتر و هفت هزار بز و گوسفند بازیاده و پانصد جفت گاو و
و پانصد غلام که هر کدام جفت را نی و تخم افشانی میکردند و در ایام قحط
می کاشتند و هر یک عیال و اطفال داشتند و با مردمان نیکوئی بسیار
میکردی و هرگز نان نخوردی تا ده درویش را نپوشانیدی و جامه نپوشیدی
تا ده درویش را نپوشانیدی و شب و روز بطاعت گذرانیدی و رسوم
خیرات چنانکه باید و شاید بجای آوردی و در سبب ابتلای او
اقوال است در کشاف و انوار التنزیل در سورهٔ ص آورده که

مظلومی بپیش او باستغاثه آمد بفریاد نرسید یا آنکه مواسی او در ناحیهٔ
پادشاه کافر بود با و مداهنت می نمود و غرامتی فرمود و در مدارک آورده که
منکری دید و خاموش گردید یا آنکه سائلی را رد کرد و بخورد و عیال

بگرسنگی ببرد و در مواهب علیه در سورهٔ انبیا آورده که ابلیس لعین
بر وحید بر دگفت الهی بنده در عافیت تو فراخی عیش و وسعت
و مال بسیار دارد و فرزندان بسیار دارد اگر او را بزوال اموال و اولاد
مبتلا سازی عبادت و طاعت نکند و کفران نعمت تر اپیش آرد
حق تعالی فرمود نه چنین است که تو میگوئی او مار ابنده راست پسندیده
و برگزیده ام اگر هزار بار را بآنش ابتلا در اگذارم بر محک اعتبار کامل عیار خواهد
بود ابلیس مردود گفت مرا بر مال و فرزندان او مسلط گردان تا
حقیقت حال وی ظاهر شود حق تعالی ابلیس لعین را بر و مسلط گردانید و بوزرا
گماشت تا اشتغال باهلاک اموال و اولاد او نمودند و قول بعضی مفسران
آنست که فرشتگان گفتند ایوب این مقدار طاعت بقوت آن

影　印

Facsimile

факсимиле

فاکسیمل

STUDIA CULTURAE ISLAMICAE No.88

ISBN 978-4-87297-986-2

3.

شنجاڭ ۋە پەرغاندا تېپىلغان
مازار ھۆججەتلىرى
(فاكسىمىل)

Синьцзян ва Фарғонада топилган
мозор ҳужжатлари
(Факсимиле)

تۈزگۈچىلەر:
ئاشىربەك مۇمىنوۋ
نادىربەك ئابدۇل ئەھەتوۋ
كاۋاخارا يايوئى

توكيو چەت ئەل تىللىرى ئۇنىۋېرسىتېتى
ئاسىيا-ئافرىقا تىل-مەدەنىيىتى تەتقىقات ئىنستىتۇتى 2007

Тузувчилар:
Аширбек Мўминов
Нодирбек Абдулаҳатов
Кавахара Яён

Токио чет тиллари университети,
Осиё-Африка тил-маданияти тадқиқот институти 2007